

平成 21 年度

決算に係る施策の成果報告書

天 草 市

( 目 次 )

1. 普通会計決算の概要	1
2. 一般会計	8
3. 国民健康保険特別会計	261
4. 老人保健医療特別会計	271
5. 介護保険特別会計	272
6. 後期高齢者医療特別会計	290
7. 公共下水道事業特別会計	292
8. 特定環境保全公共下水道事業特別会計	296
9. 農業集落排水事業特別会計	299
10. 漁業集落排水事業特別会計	301
11. 浄化槽市町村整備推進事業特別会計	304
12. 簡易水道事業特別会計	306
13. 国民健康保険診療施設特別会計	321
14. 歯科診療所特別会計	322
15. 埠頭事業特別会計	323
16. 斎場事業特別会計	324
17. 一町田財産区特別会計	326
18. 新合財産区特別会計	326
19. 富津財産区特別会計	326

- (注) 1. 決算額は四捨五入で記載。  
2. 決算額の財源内訳欄2段書きの場合、下段( )は補助率に基づいた額。

## 1. 普通会計決算の概要※

### (1) 決算規模及び決算収支

平成21年度の決算は、歳入が前年度に比較して18.1%、9,223,374千円の増で60,115,606千円、歳出が16.5%、8,253,297千円の増で58,132,798千円となりました。歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支が1,982,808千円、この額から繰越明許費のために翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は1,421,611千円の黒字となっています。

実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は612,479千円の黒字となり、この単年度収支に基金積立金537,518千円、繰上償還金433,350千円を加算し、積立金取崩額277,715を差し引いた実質単年度収支は1,305,632千円の黒字となっています。

〔決算の収支状況〕

(単位：千円・%)

区 分		平成20年度	平成21年度	差 引	伸 率
歳 入 総 額	A	50,892,232	60,115,606	9,223,374	18.1
歳 出 総 額	B	49,879,501	58,132,798	8,253,297	16.5
形 式 収 支	C = A - B	1,012,731	1,982,808	970,077	95.8
翌年度繰越財源	D	203,599	561,197	357,598	175.6
実 質 収 支	E = C - D	809,132	1,421,611	612,479	75.7
単 年 度 収 支	F	△ 130,571	612,479	743,050	569.1
積 立 金	G	516,600	537,518	20,918	4.0
繰 上 償 還 金	H	463,851	433,350	△ 30,501	△ 6.6
積立金取崩額	I	0	277,715	277,715	皆増
実質単年度収支	F + G + H - I	849,880	1,305,632	455,752	53.6

※ 普通会計とは、個々の地方公共団体の財政比較や統一的な掌握のために、地方財政統計（決算統計）上統一的に用いられる会計区分です。具体的には、公営事業会計以外の会計を統合して一つの会計としてとりまとめたもので、天草市では、一般会計、歯科診療所特別会計、斎場事業特別会計を合算して、その合計額から重複部分（繰出金、繰入金）を控除した純計決算額です。

(2) 歳入

平成21年度歳入決算額は 60,115,606千円で、前年度に比べ 9,223,374千円増加しています。歳入項目ごとの、決算額は下表のとおりです。

前年度と比較しますと、自主財源は寄附金が本渡北土地区画整理組合の寄附により増額しましたが、景気の低迷により市税等が減少したため、全体では0.9%減少しています。

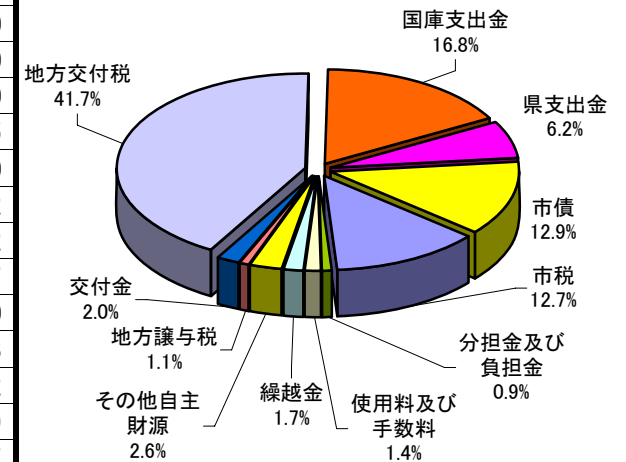
一方、依存財源は、国庫支出金が臨時交付金により大幅に増加、市債が学校建設等により増額、地方譲与税がエコカー減税等により減額となりましたが、普通交付税の大幅な増額により、依存財源全体では23.8%の増額となりました。

歳入決算額

(単位：千円・%)

区 分		平成20年度	平成21年度	差 引 額	伸 率	構成比
自 主 財 源	市 税	7,992,334	7,641,273	△ 351,061	△ 4.4	12.7
	分 担 金 及 び 負 担 金	543,838	532,398	△ 11,440	△ 2.1	0.9
	使 用 料 及 び 手 数 料	857,789	828,876	△ 28,913	△ 3.4	1.4
	財 産 収 入	219,057	169,318	△ 49,739	△ 22.7	0.3
	寄 附 金	14,000	110,126	96,126	686.6	0.2
	繰 入 金	543,937	427,935	△ 116,002	△ 21.3	0.7
	繰 越 金	961,255	1,012,731	51,476	5.4	1.7
	諸 収 入	589,451	897,480	308,029	52.3	1.5
	小 計	11,721,661	11,620,137	△ 101,524	△ 0.9	19.3
依 存 財 源	地 方 譲 与 税	667,472	634,409	△ 33,063	△ 5.0	1.1
	利 子 割 交 付 金	31,582	24,680	△ 6,902	△ 21.9	0.0
	配 当 割 交 付 金	6,658	5,805	△ 853	△ 12.8	0.0
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,450	2,555	105	4.3	0.0
	地 方 消 費 税 交 付 金	836,198	879,002	42,804	5.1	1.5
	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	9,697	10,213	516	5.3	0.0
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	205,038	131,805	△ 73,233	△ 35.7	0.2
	地 方 特 例 交 付 金	84,684	120,318	35,634	42.1	0.2
	地 方 交 付 税	24,388,358	25,080,641	692,283	2.8	41.7
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	12,953	12,671	△ 282	△ 2.2	0.0
	国 庫 支 出 金	4,462,384	10,075,032	5,612,648	125.8	16.8
	県 支 出 金	3,541,597	3,754,938	213,341	6.0	6.2
	市 債	4,921,500	7,763,400	2,841,900	57.7	12.9
	小 計	39,170,571	48,495,469	9,324,898	23.8	80.7
合 計	50,892,232	60,115,606	9,223,374	18.1	100.0	

21年度構成比



### (3) 歳出

平成21年度歳出決算額は 58,132,798千円で、前年度に比べ 8,253,297千円増加しています。目的別・性質別の項目ごとの金額は次のとおりです。

#### ① 目的別歳出

歳出の目的別分類は、行政活動のどの分野にどれだけの経費が投入されたかをみるためのものです。行政目的により、議会費、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、教育費、災害復旧費、公債費等に大別することができます。これらを前年度と比較し、増減が大きいものについて説明します。

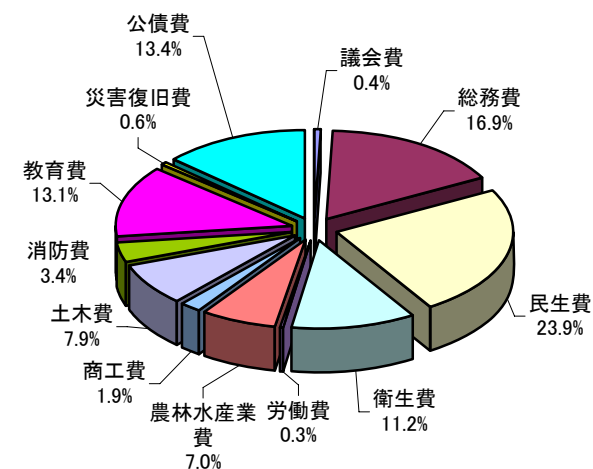
総務費	定額給付金事業、施設整備事業の増
労働費	緊急雇用創出事業による皆増
商工費	地域振興券交付事業、観光施設整備事業の増
土木費	市道改良事業、市道維持補修事業、河川維持・整備事業の増
教育費	新本渡中学校建設事業、体育施設整備事業の増
災害復旧費	公共土木施設災害復旧事業、農林水産施設災害復旧事業の減

#### 目的別歳出決算

(単位：千円・%)

区 分	平成20年度	平成21年度	差 引 額	伸 率	構成比
議 会 費	260,401	252,432	△ 7,969	△ 3.1	0.4
総 務 費	8,448,758	9,814,852	1,366,094	16.2	16.9
民 生 費	13,125,210	13,890,125	764,915	5.8	23.9
衛 生 費	5,476,564	6,497,763	1,021,199	18.6	11.2
労 働 費		157,416	157,416	皆増	0.3
農 林 水 産 業 費	3,225,853	4,096,515	870,662	27.0	7.0
商 工 費	732,814	1,106,603	373,789	51.0	1.9
土 木 費	3,374,217	4,601,988	1,227,771	36.4	7.9
消 防 費	1,859,837	1,981,993	122,156	6.6	3.4
教 育 費	4,391,128	7,588,578	3,197,450	72.8	13.1
災 害 復 旧 費	797,893	323,552	△ 474,341	△ 59.4	0.6
公 債 費	8,186,826	7,820,981	△ 365,845	△ 4.5	13.4
諸 支 出 金					
合 計	49,879,501	58,132,798	8,253,297	16.5	100.0

21年度構成比



② 性質別歳出

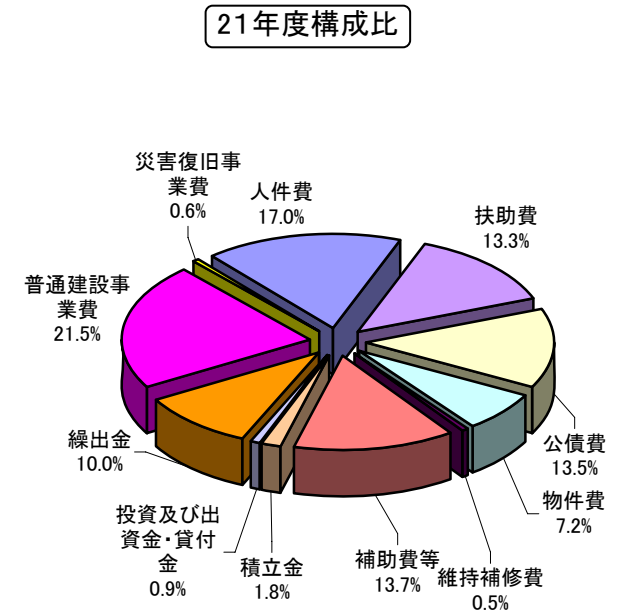
地方自治体の経費を性質別に分類すると、人件費・扶助費・公債費のように法令上又はその性質上支出を義務づけられている義務的経費。道路橋梁・公園・学校・公営住宅等の建設に要する経費である投資的経費。物件費、繰出金、補助費等のその他の経費に大別することができます。これらを前年度と比較し、増減が大きいものについて説明します。

人件費	職員数・職員給の減
物件費	新型インフルエンザ対策事業、学校教材購入費、学校図書購入費の増
補助費等	定額給付金事業、地域振興券交付事業の増
投資及び出資金・貸付金	赤潮被害対策短期資金融資事業による増
普通建設事業費	新本渡中学校建設事業、まちづくり交付金事業、御所浦支所庁舎建設事業の増

性質別歳出決算

(単位：千円・%)

区 分	平成20年度	平成21年度	差 引 額	伸 率	構成比	
義務的経費	人 件 費	10,509,352	9,898,991	△ 610,361	△ 5.8	17.0
	扶 助 費	7,483,839	7,731,943	248,104	3.3	13.3
	公 債 費	8,186,826	7,820,981	△ 365,845	△ 4.5	13.5
	計	26,180,017	25,451,915	△ 728,102	△ 2.8	43.8
その他の経費	物 件 費	3,991,626	4,171,993	180,367	4.5	7.2
	維 持 補 修 費	288,735	294,071	5,336	1.8	0.5
	補 助 費 等	5,644,543	7,963,691	2,319,148	41.1	13.7
	積 立 金	1,043,911	1,058,488	14,577	1.4	1.8
	投資及び出資金・貸付金	82,008	534,212	452,204	551.4	0.9
	繰 出 金	5,739,735	5,788,260	48,525	0.8	10.0
計	16,790,558	19,810,715	3,020,157	18.0	34.1	
投資的経費	普 通 建 設 事 業 費	6,111,033	12,546,616	6,435,583	105.3	21.5
	災 害 復 旧 事 業 費	797,893	323,552	△ 474,341	△ 59.4	0.6
	失 業 対 策 事 業 費					
	計	6,908,926	12,870,168	5,961,242	86.3	22.1
合 計	49,879,501	58,132,798	8,253,297	16.5	100.0	



#### (4) 財政指標の推移

##### ①財政力指数

団体の財政力の強弱を、基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合で判断するもので、1に近くあるいは1を超えるほど財源に余裕があるものとされています。

##### ②経常収支比率

市税・普通交付税を中心とする経常一般財源が、人件費・扶助費・公債費のように容易に縮減することの困難な経常経費に、どの程度投入されているかによって、財政構造の弾力性を判断するものです。一般的には、この数値が低いほど財政構造に弾力性があります。平成21年度は、分母である経常一般財源等は、景気の低迷により地方税及び各交付金は減少したものの、普通交付税や臨時財政対策債が増加したため、全体では1,142,232千円の増額となりました。一方、分子である経常経費に充当した一般財源は、退職者の補充の抑制等による職員数の減で人件費が減少したため全体では1,148,249千円の減額となり、経常収支比率は89.0%と昨年度より6.6ポイント好転しました。

##### ③実質公債費比率

公債費による財政負担の程度を客観的に示す指標として、実質的な公債費（普通会計の公債費＋公営企業の元利償還金への一般会計からの繰出金＋一部事務組合等の公債費への負担金等の公債費類似経費）に費やした一般財源の額が、標準財政規模（地方公共団体の一般財源の標準規模を表すもの）に占める割合を表すもので、実質公債費比率が18%以上の団体については、地方債の発行に許可が必要になります。平成21年度決算では、平成19年度より実施しています補償金免除繰上償還などの影響により1.2ポイント好転し14.5%になりました。

##### ④積立金現在高

天草市合併直後の残高は91億円でしたが、その後決算剰余金の積み立て等により増加しており、平成21年度末現在高は123.5億円となっています。

##### ⑤市債現在高

天草市財政運営の基本方針として、市債借入額は元金償還金を超えないこととしており、天草市合併後から順調に減少してきました。平成21年度においては国の経済危機対策により多額の臨時交付金が交付され、本市においても各種の経済対策を実施しました。それに伴い平成21年度末現在高は、前年比9億円の増となっています。

	財政力指数	経常収支比率 (%)	実質公債費比率 (%)	積立金現在高 (億円)	市債現在高 (億円)
平成18年度	0.278	94.8	17.8	104.0	644.1
平成19年度	0.298	98.4	16.2	112.0	627.2
平成20年度	0.311	95.6	15.7	117.0	605.0
平成21年度	0.303	89.0	14.5	123.5	613.9

(5) 他団体との比較

①決算額

団体名	天草市	県内市	類似団体
金額（億円）	581.3	363.8	252.4

天草市の決算額は、県内市の1.5倍強あり、類似団体の約2.3倍になっています。2市8町が合併したということもありますが、かなり過大になっていますので、財政健全化計画に沿って適正規模に縮小しなければなりません。

②財政力指数

団体名	天草市	県内市	類似団体
指数	0.303	0.485	0.660

天草市の指数は、県内市の3分の2となっており、県内の市では下から2番目となっています。類似団体と比較すると、2分の1以下となっており、全国の類似団体でも下位となっています。

③経常収支比率

団体名	天草市	県内市	類似団体
比率（%）	89.0	93.9	93.0

天草市の比率は、類似団体と比較すると4ポイント下回っていますが、今後普通交付税の大幅な減額が見込まれるため、経常的な経費を削減しなければ、硬直化が進み、市の判断で自由に執行できる金額が少なくなります。

④実質公債費比率

団体名	天草市	県内市	類似団体
比率（%）	14.5	14.9	14.3

天草市の比率は、県内、類似団体とほぼ同じ水準にありますが、今後も市債の適正な発行を行う等、公債費の減額に努めなければなりません。

⑤積立金現在高

団体名	天草市	県内市	類似団体
金額（億円）	123.5	46.2	51.3

天草市の現在高は、県内市、類似団体と比較しても2倍以上の金額がありますので、予期しない急な支出があっても積立金の範囲内は対応できます。しかし、今後の財源不足に対応するためには、ある程度の金額を確保しておく必要があります。

⑥市債現在高

団体名	天草市	県内市	類似団体
金額（億円）	613.9	443.1	287.1

天草市の現在高は、県内市の約1.4倍あり、類似団体と比較すると2倍以上もあります。合併前にそれぞれの団体で借り入れた市債がたくさんありますので、今後は出来るだけ借入額を少なくして、適正な規模まで減少させなければなりません。

※県内市は単純平均。類似団体は、人口や産業構造の比率に近い全国の団体の平均。数値は県内市、類似団体ともに平成20年度決算分。





2. 一般会計

(1) 議会費 (1) 議会費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
52 53	1 議会費	政務調査費	10,113	一般財源 10,113	(交付総額) 月額3万円×12月×30名＝ 10,800,000円 (返済額) 686,590円 (使途総額) <u>10,113,410円</u> (使途内容) ①視察研修費 6,784,718円 ②資料作成費 236,485円 ③書籍購入費 795,386円 ④広報広聴費 3,644,090円 ⑤その他費用 0円 うち自己負担 1,347,269円	地方自治法第100条第14項及び第15項の規定に基づき、天草市議会議員の調査研究に資するため、必要な経費の一部として交付するもの。報告に当たっては、領収証及びその他資料を添えての報告を義務付けている。 平成21年度における執行率については、改選期の影響もあり、約94%と平成20年度執行率(約97%)を下回ったが、議員各位が明確な目的意識をもっての視察研修や、議会だよりの発行、必要専門図書の購入等を図り、有益に活用された。

(2) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
53 54	1 一般管理費	国際交流事業	23	一般財源 23	<市民交流事業> ・牛深ハイヤ祭り25人 ・凧づくり講座 5人 ・第7回天草凧あげ大会4人  <姉妹都市交流事業> エンシニタス市学生訪問団受入 5人  <b>【事業費内訳】</b> 需用費 5,761円 役務費 17,400円 計 <u>23,161円</u>	市内に在住する外国人に日本の伝統文化を体験してもらおうため、また同時に、外国人と地域住民との交流を深めてもらうため、イベントへの参加を呼びかけた。左記のイベントへの参加を通して、その目的を果たすことができた。  姉妹都市の学生訪問団を受け入れた。訪問者と市民とが交流する機会を持つことができ親睦が深まった。またホームステイを通してお互いの文化や生活習慣を体験することができた。交流者同士の友好関係が築かれた。

## (2) 総務費

## (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
54 55	2 行政管理費	情報公開制度	0		<b>【情報公開制度の運用実績】</b> ①請求者数 69人 ②請求件数 784件 ※請求件数は、領収書、支出伝票等の書類を1件としてカウントしている。 ③請求に係る決定 ・全部公開 463件 ・一部公開 290件 ・非公開 31件 ④不服申立ての件数 0件	本制度の実施により、市が保有する行政文書の公開を請求する市民の権利が明確になるとともに、市政についての市民の知る権利が保障されることで、市民の市政への参加が促進され、透明性の高い公正で民主的な市政の発展が図られている。
		個人情報保護制度	0		<b>【個人情報保護制度の運用実績】</b> ①請求者数 2人 ②請求件数 3件 ※1件の請求で複数の文書が対象となる場合は、当該文書ごとにカウントしている。 ③請求に係る決定 ・全部開示 1件 ・一部開示 2件 ・不開示 0件 ④不服申立ての件数 0件	本制度の実施により、市が保有する個人情報の開示及び訂正を求める権利が明らかになることで、個人の権利・利益の保護、市政の適正かつ円滑な運営が図られている。
55 56	3 交通安全対策費	防犯灯維持事業	39,571	一般財源 39,571	防犯灯の整備及び維持管理 (事業費内訳) 器具修理等 295基 電球交換 1,843基 *電球購入他 49,112円 *電気料 30,928,772円 *修繕料 8,592,962円 計 39,570,846円	防犯灯の維持管理については、適宜、玉換えや器具の修繕を行い夜間における通学路および地域住民の生活の安全確保を図った。

(2) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
55 56	3 交通安全対策費	防犯灯整備事業	15,049	国庫支出金 4,550	防犯灯の整備 防犯灯新設(218基)	防犯灯の整備については、まだ未整備箇所が多く「安心安全なまちづくり」の面から、防犯灯の整備を行い通学路及び地域住民の夜間の生活の安全が確保され、安全な環境づくりが図られた。また、本年度は、環境に配慮したソーラーLED防犯灯12基の整備を行った。
		県支出金 7,910		*工事請負費(一般防犯灯) 7,138,616円 ソーラー防犯灯(12基) 7,909,869円		
		一般財源 2,589		計 15,048,485円		
				21年度末防犯灯数 9,785基 21年度末ソーラー防犯灯 12基		
		交通安全施設整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	26,596	国庫支出金 25,000	交通安全施設の整備 *カーブミラー設置 25基	交通安全施設の整備により、道路における交通環境の改善を行い交通事故防止と交通の円滑化を図った。
	一般財源 1,596	*防護柵 1,158m *区画線 24,654m (事業費内訳) *工事請負費 26,595,691円				
		交通安全施設整備事業	11,949	一般財源 11,949	交通安全施設の整備 *カーブミラー設置 47基 *防護柵 450.5m *区画線 4,130m (事業費内訳) *修繕料 196,980円 *工事請負費 11,752,478円	交通安全施設の整備により、道路における交通環境の改善を行い交通事故防止と交通の円滑化を図った。
		計 11,949,458円				
		交通安全運動	1,887	一般財源 1,887	春・秋の交通安全運動・年末年始の交通事故防止運動の実施。(出発式・キャンペーン等) *参加者 5,320人 *事業費内訳(需用費) ランドセルカバー(750個) 148,050円 黄色帽子(750個) 275,625円 反射タスキ(1000本) 94,500円 広報媒体他 834,800円 ハードライン(道路用ペンキ) 534,397円	警察署・交通安全協会等と連携して、各交通安全運動を通して市民に広く交通事故防止の啓発に努めた。また、新入学児童・生徒に対し、ランドセルカバー、反射タスキを配布し、交通事故防止を呼びかけた。  *交通事故件数等の推移 件数 死亡者 負傷者 平成18年 349件 6人 446人 平成19年 322件 6人 414人 平成20年 251件 2人 314人 平成21年 223件 3人 301人
		計 1,887,372円				

## (2) 総務費

## (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
55 56	3 交通安全対策費	交通事故防止対策	8,621	一般財源 8,621	<p>交通指導員を設置し、街頭指導、交通整理等の実施</p> <p>交通指導員数 136人 交通教室の開催状況 36回の延べ4,131人</p> <p>*事業費内訳 報酬 6,440,000円 報償費(交通教室講師謝礼) 336,000円 費用弁償 249,220円 需用費 620,635円 審査手数料 50,715円 研修時車借上 84,000円 備品購入 840,000円 計 8,620,570円</p>	<p>春・秋・年末年始の各期交通安全運動に加え、定期の街頭指導、各種イベント時の交通整理など、交通事故防止に寄与した。*備品購入費(故障に伴う交通教室用模擬信号機の更新)</p> <p>○交通指導員活動状況(述ベ実績) *街頭指導 53回・・・672人 *イベント交通整理 32回・・・414人 *交通教室等 32回・・・32人 交通安全協会、自転車二輪車商協同組合、警察署等と連携して年齢にあった交通教室を実施することにより幼児から高齢者までの交通安全に対する意識の向上を図れた。</p> <p>○交通教室開催状況(延ベ実績) 幼・保育園 18回 小・中学校 13回 老人会他 2回</p>
		交通安全協会補助金	1,545	一般財源 1,545	<p>地域の交通安全、事故防止対策を推進し交通事故の抑制と快適な交通環境の確立を図るため活動助成を行う。</p> <p>(事業費内訳) 天草地区決算額 19,363,437円 (天草市補助金) 1,057,000円 牛深地区決算額 8,455,248円 (天草市補助金) 488,000円 計 1,545,000円</p>	<p>各種交通安全活動の実施により交通安全に対する普及啓発が図られた。また各種イベント時における交通指導により安全な事業の運営に寄与された。</p>

(2) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
59	5 職員研修費	職員研修事業	5,954	一般財源 4,952 その他 1,002	1 一般研修 (1)新規採用職員研修（前期・中期・後期） 5人 公務員としての必要な基礎知識、接遇マナー (2)管理職（部長級）研修 16人 部下の育成、組織のマネジメント (3)管理職（課長級）研修 52人 部下の育成、組織のマネジメント (4)監督者研修（課長補佐級、係長級） 79人 問題整理の方法、思考力の具体化 (5)一般職研修（参事・主任・主査） 74人 組織コミュニケーション、報告・連絡・相談 (6)技能労務職研修 125人 地方自治法など公務員としての基礎知識 (7)人事評価研修 105人 人事評価の基礎知識・評価のやり方等 (8)行政評価研修 243人 行政評価の必要性等（企画課合同） 2 専門研修 (1)自治大学校（30歳以上の係長級職員）2人 公共政策重点コース 研修期間1人2ヶ月間 公共政策の基礎知識、政策形成の手続きと 戦略等について演習を交えた研修 (2)市町村アカデミー 16人 秘書事務(1人)、病院の経営管理(2人) 住民とのコミュニケーション(1人)、財務会計(1人) 情報公開(1人)、地域間連携(2人) 地域福祉サービス(1人)、政策企画(2人) 法令実務(5人) (3)熊本県市町村職員研修協議会 28人 新規採用職員研修(5人)、新任係長研修(2人) 新任課長研修(2人)、一般職2部研修(2人) 公会計研修(2人)、契約事務研修(3人) 家屋評価研修(2人)、固定資産土地研修(1人) 固定資産家屋研修(1人)、政策形成研修(1人)	各階層がかかえる課題の解決を図ることを目的に 研修を実施した。 具体的には、新規採用職員の前期、中期研修で は、公務員としての基礎知識、後期研修では、農 業、漁業体験、部長級、課長級の管理職には、部下 の育成、組織のマネジメント、課長補佐、係長級の 監督者には、問題解決の方法、思考力の深化、参 事、主任、主査などの一般職については、組織コ ミュニケーション、報告・連絡・相談の徹底、技能 労務職員には、地方自治法など公務員としての基礎 知識について研修を実施した。 また、評定者（管理職）を対象に、人事評価の基 礎知識、評定のやり方等の研修を実施し、評定者の 能力向上に努めた。 研修終了後には、アンケートを実施し、研修内容 の検証、研修効果の測定を行った。  各専門機関で行われている研修を受講し、公務員 としての基礎知識の再確認、各専門分野の知識の習 得を図るとともに、他自治体職員との交流により、 人的ネットワークの面でも効果的な研修となった。 また、自治大学校修了者は、研修講師としての資 格を取得し、新規採用職員研修等の講師を努め指導 する面でも成果をおさめている。

## (2) 総務費

## (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
59	5 職員研修費	職員研修事業 (つづき)			サービス向上研修(1人)、政策評価研修(1人) 市町村民税研修(2人)、法制執務研修(1人) クレーム対応研修(1人)、情報セキュリティ研修(1人) (4)日本経営協会 7人 臨時非常勤の任用、公営企業会計等 (5)天草広域連合 20人 政策形成研修 3 派遣研修 (1)内閣府 (2年間) 1人 (2)熊本県市長会東京事務所 (2年間) 1人 (3)熊本大学 (2年間) 1人 (4)熊本県 (1年間～2年間) 11人 4 職場研修 (1)接遇リーダー研修 72人 接遇マナーの向上と苦情処理 各職場で接遇リーダーが研修を実施 5 その他研修 (1)IT人材育成支援事業研修 107人 ワード、エクセル、パワーポイント ネットワーク基礎、サーバー構築 等 (2)職員研修事業 2人 東京都で開催された全国地域リーダー養成塾 研修会等に参加した職員へ助成を行った。 (3)その他研修 26人 地域情報化推進研修、行政事務近代化研修 研修提案説明会 等 (事業費内訳) 講師等謝礼 11,000円 研修旅費 2,726,078円 審査手数料 18,375円 職員研修委託料 2,027,320円 職員研修負担金 1,071,294円 職員研修補助金 100,000円 計 5,954,067円	国、県等の機関に職員を派遣し、専門的知識及び 技能の習得に努めた。  外部講師を招聘し、接遇マナーの基本、天草市で の苦情内容などの解決方法を研修に取り入れ、実務 に沿った研修を実施した。 また、研修を受講した職員が各課等の職員に対し 研修を実施し、更なる接遇マナーの向上に努めた。  パソコンの専門知識の習得を目的に熊本県主催の パソコン研修に参加した。 また、天草市が抱える課題、行政全般における新 しい施策、取組等について、職員が自主的に調査・ 研究を行い、施策としての提案及び職員の資質向上 につなげることを目的に職員研修事業を実施した。

(2) 総務費

(1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
60	7 広報広聴費	広報広聴事業	20,672	その他 609 一般財源 20,063	<p>【市政だよりの発行】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発行回数 24回（月2回）</li> <li>・1回当たりの発行部数 約35,500部</li> <li>・年間発行部数 852,700部</li> <li>・1回当たりの単価 35.11円 （1部44頁の場合）</li> <li>・年間発行総頁数 516頁 （本232頁、お284頁）</li> </ul> <p>【ホームページの更新】</p> <p>毎月の市政だより天草本紙の一部のほか、「市長随筆」「お知らせ」を抜粋して掲載した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・更新、公開した件数 1,321件</li> </ul> <p>【広聴事業】</p> <p>ホームページのご意見箱や郵便などにより、市への意見や質問、要望などが多く寄せられた。その意見などを各部署へ連絡し、投稿者への対応依頼や秘書課で文書による回答を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページご意見箱等 211件（文書回答74件）</li> <li>・郵便などによるもの 2件（文書回答1件）</li> </ul> <p>(事業費内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旅費 76,440円</li> <li>需用費 15,647,289円</li> <li>役務費 1,210,900円</li> <li>委託料 3,175,200円</li> <li>使用料及び賃借料 175,006円</li> <li>備品購入費 314,790円</li> <li>負担金補助及び交付金 72,000円</li> </ul> <hr/> 20,671,625円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の暮らしに必要なお知らせや市政運営状況などの行政情報を掲載し、市民への周知を図った。</li> <li>・観光イベントや行事などの市の情報をホームページに掲載し、市内外へ情報を発信することができた。</li> <li>・市民からの行政への意見や質問、要望などに回答することで、市政の現状を理解していただくとともに意見を踏まえて事務を改善することで、市民サービスの向上を図ることができた。</li> </ul>



## (2) 総務費

## (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
61 5 64	9 財産管理費	本庁舎管理費	102,631	その他 3,619 一般財源 99,012	【本庁舎等（庁用車を除く）の維持管理】 (事業費内訳) 需要費 28,057,769円 役務費 28,544,131円 委託料 32,018,252円 使用料及び賃借料 13,697,990円 原材料費外 312,898円 計 102,631,040円	庁舎の安全管理及び環境衛生の保全と快適環境の維持に努め、庁舎本体の保全及び付帯設備の機能向上と延命を図った。 また、市有財産の火災・盗難・不法行為・事故防止のための維持管理を行い、安全確保と適正管理に努めた。
		市有財産管理費	12,422	その他 5,384 一般財源 7,038	【市有財産の維持管理】 (事業費内訳) 需用費 1,971,661円 役務費 5,365,139円 委託料 4,998,508円 その他の事業費 86,873円 計 12,422,181円	遊休市有地の有効活用を図るため、用地境界測量委託や土地建物鑑定委託を行い民間へ売却処分し、財源の確保に努めた。  ○遊休市有地等の売却 土地・建物 77件 60,721,384円
		本庁舎等営繕工事	10,699	一般財源 10,699	【事業内訳】 ・旧二江保育所解体工事 4,294,370円 ・旧二江保育所跡地造成 工事外1件 5,187,000円 ・設計委託料 1,218,000円 計 10,699,370円	遊休市有地の造成を行い処分することで、自主財源の確保が出来る。  売却予定額（4区画）16,000,000円
		本庁舎等営繕工事 (経済危機対策臨時交付金)	58,351	国庫支出金 58,000 一般財源 351	【事業内訳】 ・牛深支所庁舎外焼却炉解体工事 12,091,800円 ・旧国民宿舎「あまくさ荘」解体工事外5件 42,955,566円 ・設計委託料外 3,303,300円 計 58,350,666円	焼却炉解体工事については、ダイオキシン等の有害物質を除去することで、周辺への環境負荷などをなくした。 解体工事については、周辺住民の安全を確保すると共に周辺の環境整備に努めた。 また、解体後の用地は売却処分を行い財源確保に努める。
		普通財産環境整備事業 (緊急雇用創出交付金)	1,801	県支出金 1,801	【事業内訳】 ・東部地区景観保全事業外1件 1,800,750円	普通財産の維持管理（除草作業等）のため、失業者を対象とした雇用対策を実施した。

(2) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
61 5 64	9 財産管理費	車両管理費	40,858	一般財源 40,858	(事業費内訳) 旅費 9,800円 需用費 18,370,448円 役務費 9,560,557円 委託料 360,360円 使用料及び賃借料 11,126,193円 公課費 1,096,300円 賠償金 334,373円 計 40,858,031円	公用車の適正な維持管理を行い、車両の故障を未然に防止し事故防止等に努めた。 *平成21年度(H22.3月末)公用車保有台数：328台
		低排出ガス車導入事業 (経済危機対策臨時交付金)	21,465	国庫支出金 21,000 一般財源 465	公用車購入費 (事業費内訳) 役務費 436,170円 一般備品購入費 20,495,162円 公課費 534,100円 計 21,465,432円	経済危機対策臨時交付金を受け、環境に配慮した低排出ガス車の導入を図った。(購入については、天草市公用車購入(リース)指針に基づき導入後15年経過車両について更新を行った。 *軽貨物自動車・・・4台 *小型貨物自動車・・・2台 *小型乗用自動車・・・1台 *普通乗用自動車・・・6台 計・・・13台
		公用車購入事業	15,785	一般財源 15,785	公用車購入費 (事業費内訳) 役務費 537,510円 一般備品購入費 14,821,066円 公課費 426,000円 計 15,784,576円	天草市公用車購入指針(リース)に基づき導入後15年経過車両及び老朽車両について、更新を図った。購入にあたっては環境に配慮した低燃費車や低排出ガス車を積極的に導入し、経費の削減並びに環境維持に努めた。 *軽貨物自動車・・・5台 *軽乗用自動車・・・3台 *小型貨物自動車・・・1台 *小型乗用自動車・・・2台 *普通乗用自動車・・・4台 計・・・15台

## (2) 総務費

## (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
65 66	11 企 画 費	島原・天草・長島架橋建設 促進期成会負担金	510	一般財源 510	【期成会負担金】 島原・天草・長島架橋建設 促進活動への負担金 510,000円	島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推 進大会等を通じ、構想の必要性・効果等をアピール するとともに、地元の期待と情熱を示すことによ り、架橋建設の早期実現を促進した。 また、スポーツ大会を通じて、島原・天草・長島 地域の交流を図り、連携を強めた。
		環八代海共生サミット開催 事業	105	一般財源 105	【事業負担金】 『里海フォーラムinあまくさ』 開催に係る事業負担金 105,000円 開催：平成21年9月29日 参加者：約150人	「里海フォーラムinあまくさ ～豊かな海洋資源 とともに生きる道～」と題し、熊本県立大学と共同 でフォーラムを開催。八代海の豊かな海洋資源を、 どのように活用し、いかに後世に伝えていくか、県 や沿岸の自治体とともに連携して取り組む方策を探 る場として設定し、関係各団体の意識の高揚、連携 の促進がはかられた。
		行政改革推進事業	146	一般財源 146	【第1次天草市行政改革大綱及び実施計画（集中改 革プラン）の推進】  ・行政改革推進本部会議 3回開催 ・行政改革推進調整会議 1回開催 ・行政改革審議会 1回開催  (事業費内訳) 委員報酬 72,000円 旅費等 52,900円 会議負担金 21,000円 計 145,900円	平成19年2月に策定した第1次天草市行政改革 大綱及び実施計画（集中改革プラン）に基づき、天 草市づくりの理念である「日本の宝島“天草”の創 造」を実現するため、10年後の天草市を見据えた 持続可能な行政運営の確立を目標に改革を推進して おり、概ね計画どおり進行している。 推進期間：平成18年から平成22年の5年間 基本方針：①市民との協働による行政運営の推進 ②経営感覚を取り入れた行政運営の確立 ③質の高い職員による行政運営の確立 実施項目：31項目
		行政評価推進事業	363	一般財源 363	【行政評価の実施】 ・全ての事務事業並びに施策評価について 自己評価を実施 ・行政評価職員研修会を実施 平成21年4月27日～28日 4回開催 参加者 243人  (事業費内訳) 講演委託料 299,600円 旅費等 42,400円 会議負担金 21,000円 計 363,000円	平成21年度より、行政評価統合システムを活用 した事務事業調書を整備し、全ての事務事業並びに 施策評価について自己評価を実施した。 所管ごとの施策、事務事業の評価及び職員向け研 修会を行うことで、行政評価の目的、内容の認識が 深まってきた。

(2) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
66 68	12 地域振興費	まちづくり推進事業	814	一般財源 814	<b>【視察研修、講演会等の実施】</b> 講師謝礼 211,000円 車両借上料 165,350円 旅費 370,662円 消耗品費 66,727円 計 813,739円	地域づくり講演会の開催、自治活動研修などを開催し、市民と行政の協働の推進を図るとともに、地域リーダーの育成や担当職員の資質向上を行った。  ・先進地視察研修 1回(担当職員18人) ・講演会 2回(353人) ＊うち一回は企画課との共催として実施 ・担当職員研修 3回(延べ75人)
		渡船運航事業	2,041	一般財源 2,041	<b>【運航業務委託料】</b> ・横浦島(御所浦町)渡船運航業務 693,000円 ・横島(新和町)渡船運航業務 1,348,200円 計 2,041,200円	離島地区(御所浦町、新和町)の日常生活交通手段を確保することができた。  (輸送実績) ・横浦島 108人/年 ・横島 344人/年
		天草宝島再発見事業 (経済危機対策臨時交付金)	4,236	国庫支出金 2,000 県支出金 2,038 一般財源 198	<b>【地域資源の発掘・パンフレット作成等】</b> 委託料 1,452,570円 印刷製本費 2,783,550円 計 4,236,120円	地域資源等を掲載したパンフレットの作成、モニターツアーの実施により、地域活動の推進を図り、交流人口の増加を目指した。 ・地域資源パンフレット作成(5万部・市内世帯等へ配布) ・まち歩きパンフレットルート作成(5千部・市内外の観光施設等へ配布) ・モニターツアーの実施
		天草市空路利用促進事業 (経済危機対策臨時交付金)	14,718	国庫支出金 13,100 一般財源 1,618	国の経済対策事業を活用し、天草空港開港10周年に併せた記念事業を展開し、天草エアラインの利用促進を図った。 ・キャンペーンポスター印刷等 1,616,895円 ・キャンペーン事業業務委託 6,996,150円 ・天草周遊ルート開発事業補助金 6,105,000円 計 14,718,045円	天草空港開港10周年に併せた記念事業を展開し、天草エアラインの利用促進を図ることで、天草地域への交流人口を増加させ、地域・観光振興に寄与した。 また、観光周遊バスの運行、天草周遊フリーチケットの発行により、エアライン利用者のみならず観光客の島内での移動等での利便性が向上した。

## (2) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
66 ＼ 68	12 地域振興費	天草空港利用促進協議会 負担金 (経済危機対策臨時交付金)	8,681	国庫支出金 3,900 一般財源 4,781	【協議会負担金】 協議会は利用促進対策としてPR事業、旅行企画商品助成事業、団体利用支援事業を実施。 ・旅行商品企画助成事業利用者数 4,617人 ・団体利用支援事業 1,524人 【負担金額】 8,681,000円	天草空港に就航する天草エアラインの利用促進事業を実施することで、空港のPR及び利用促進が図られ地域・観光振興に寄与した。  (輸送実績) 72,464人/年
		天草地域フェリー航路利用 促進協議会負担金 (経済危機対策臨時交付金)	16,500	国庫支出金 14,000 一般財源 2,500	【協議会負担金】 協議会は天草地域と他県を結ぶフェリー定期航路の利用促進を図るためPR事業、旅行企画商品等への助成事業を実施。 ・旅行商品企画助成事業利用者数 1,512人 【負担金額】 16,500,000円	天草地域から他県へ就航しているフェリー航路の利用促進事業を実施することで、航路PR及び利用促進が図られ地域・観光振興に寄与した。
		地域公共交通活性化・再生 総合事業	20,000	一般財源 20,000	【天草市公共交通連携協議会負担金】 協議会は平成20年度に策定した計画に基づき、下記の事業を行った。 【21年度事業内容】 ・路線バス再編(重複路線の統合等) ・循環バス実証運行(5ヶ月間) ・待合所整備(3箇所) ・公共交通マップ配布 ・バス停ポール交換(58箇所) 【負担金額】 20,000,000円	平成20年度に策定した計画に基づき多様化・高度化する住民ニーズに応えるための公共交通の確保、アクセス強化等の事業に取り組んだことにより、利用者の利便性の向上及び平成22年度以降の路線バスに対する市負担額の縮減が図られた。
		地域自立コミュニティ活動 支援事業	66,970	一般財源 66,970	【まちづくり協議会への補助金交付】 本渡まちづくり協議会 17,409,692円 牛深まちづくり協議会 10,301,000円 有明まちづくり協議会 5,663,000円 御所浦まちづくり協議会 4,036,000円 倉岳まちづくり協議会 3,934,000円 栖本まちづくり協議会 3,346,000円 新和まちづくり協議会 4,280,574円 五和まちづくり協議会 7,952,000円 天草まちづくり協議会 4,555,000円 河浦まちづくり協議会 5,493,000円 66,970,266円	それぞれの地域において住民が主体となって地域の自立に向けた様々な取り組みがなされており、「住民主体・行政支援型」のまちづくりを全市的に浸透させることができた。

(2) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
66 ＼ 68	12 地域振興費	地方バス路線運行維持 対策費	254,564	県支出金 22,122 一般財源 232,442	【地方バス運行等特別対策補助金】 地域の生活交通としての路線バスを運行する事 業者に対し、路線運行の損失額を補助 路線数 61路線 254,564,000円	高齢者の通院、買物、学生の通学等のための交通 手段が確保され、住民福祉の向上が図られた。  (輸送実績) 557,599人/年
		宝島づくり推進事業	1,513	一般財源 1,513	【まちづくりモデル支援事業補助金】 楠浦地区振興会 445,430円 本渡南北シティーズム 実行委員会 568,000円 須子地区振興会 500,000円 計 1,513,430円	4団体から先進的な事業の提案があり、3団体を採 択(1団体辞退)し補助した。楠浦地区においては地 域ガイドの育成等、本渡南・北においてはシティ ーズムとしてボランティア観光ガイドの育成 を、須子地区においては、日本一の田舎づくりプロ ジェクトとして農産物加工品によるふるさと宅送便 の実施、郷土料理レシピの作成等を行った。
		乗合自動車運行事業	9,755	一般財源 9,755	【御所浦地域乗合自動車運行補助金】 御所浦地域を運行する乗合バス運行にかかる損 失額に対し補助を行う。 路線数 5 日曜、第2・4土曜運休 【補助金算出基礎】 運行経費－運行収入 運行経費 12,157,295円 運行収入 2,402,000円 9,755,295円	御所浦地域の生活交通として必要なバス運行を確 保することで、地域住民の福祉向上に寄与した。  (輸送実績) 8,882人/年
		コミュニティ助成事業	8,100	その他 8,100	【宝くじ普及広報の助成】 下津浦地区振興会 1,000,000円 城河原地域づくり振興会 2,400,000円 福連木太鼓踊り獅子舞 保存会 2,200,000円 下田南地区振興会 2,500,000円 計 8,100,000円	(財)自治総合センターの宝くじ普及に係る助成 金(全額補助)を有効に活用し、コミュニティの健 全な発展を図ることができた。  ・下津浦地区振興会：資源物回収機材購入 ・城河原地域づくり振興会：ホテルの里散歩道整備 ・福連木太鼓踊り獅子舞保存会：太鼓等購入 ・下田南地区振興会：堆肥化のための備品購入
		天草空港周辺景観整備事業	492	一般財源 492	天草空港道路沿線花壇植栽管理委託 天草空港から本渡市街にかけての主要地方道 本渡五和線の道路沿線花壇へ四季の花を植栽した。 植栽管理委託料 492,450円	道路沿線の3箇所の花壇面積406㎡の敷地に年 間を通じ5種類の花(マリーゴールド・サルビア 日々草・パンジー・キンセンカ)3,290本を植 栽し、維持管理を行い道路沿線美化の整備を図っ た。

## (2) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
66 68	12 地域振興費	天草エアライン機材維持費 補助金	70,110	一般財源 70,110	<b>【機材維持費補助金】</b> 航空機の機材整備費に対し、熊本県、天草市、 上天草市、苓北町で協調し補助金を支出する。 下記費用を出資割合で負担する。 (整備費内訳) ランディングギア整備 10,482,584円 エンジン整備(1基) 83,789,993円 通常整備 130,757,628円 計 225,030,205円 <b>【天草市負担分】</b> 70,110,000円	天草エアライン(株)が運航する航空機の機材整備費 に対し補助金を支出し、機体の安全性向上、安全運 航と健全な会社運営を支援することで利用促進につ ながり、天草地域の振興に寄与した。 (輸送実績) 72,464人/年
		御所浦・水俣航路対策事業 補助金	4,865	一般財源 4,865	<b>【航路対策事業補助金】</b> 御所浦・水俣間の海上タクシーを運航する事業 者に対し、補助金を支出する。 週3日、1日3便運航 <b>【補助金算出基礎】</b> 運航経費－収益額(乗船料金) 運航経費 7,127,700円 収益額 2,262,500円 4,865,200円	御所浦・水俣間の海上交通手段を確保し、生活交 通としての利便性を高めることで住民福祉の向上に 寄与した。
		ふるさと応援交付金事業	5,527	その他 5,527	<b>【まちづくり協議会・地区振興会補助金】</b> 本渡各地区振興会 180,000円 牛深まちづくり協議会他 580,000円 有明各地区振興会 170,000円 御所浦まちづくり協議会他 168,000円 栖本まちづくり協議会他 2,174,000円 倉岳まちづくり協議会他 220,000円 新和まちづくり協議会他 490,000円 五和まちづくり協議会他 605,000円 天草各地区振興会 555,000円 河浦まちづくり協議会他 385,000円 計 5,527,000円	天草市ふるさと応援寄附金の中で、各まちづくり 協議会及び地区振興会を指定された寄附金を財源と した「天草市ふるさと応援交付金」(補助金)を交 付した。 ・本渡地区 12件 ・牛深地区 17件 ・有明地区 11件 ・御所浦地区 12件 ・栖本地区 11件 ・倉岳地区 4件 ・新和地区 14件 ・五和地区 13件 ・天草地区 16件 ・河浦地区 15件 計125件

(2) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
66 ↳ 68	12 地域振興費	天草エアライン機材整備費 等緊急対策貸付金	150,000	一般財源 150,000	<p>【機材整備費等緊急対策貸付金】</p> <p>天草エアラインの突発的な機材不具合が生じた場合の緊急的な整備資金、また会社の運営資金に不足が生じた場合の資金として、会社に対し関係自治体を代表して天草市が貸付を行う。</p> <p>【貸付実績額】</p> <p>機材整備資金貸付金 0円 会社運営資金貸付金 150,000,000円</p>	会社の運営資金不足に対する貸付を行ったことで、空路の維持が図られ、島民の交通手段の確保及び地域・観光振興に寄与した。
68 ↳ 71	13 電算情報処理費	地域ICT利活用モデル構築 事業	35,262	<p>国庫支出金 34,956</p> <p>一般財源 306</p>	<p>【「WEBの駅 天草情報タワー」の構築】</p> <p>(事業費内訳)</p> <p>協議会委員報酬 14名 282,000円 協議会委員旅費 68,870円 システム開発委託料 21,307,545円 システム管理委託料 5,320,980円 機器借上料 7,560,000円 事務費 722,840円</p> <p>計 35,262,235円</p> <p>・個人会員数：708、団体会員数：203 ・ホームページ開設数：284</p>	天草市地域ICT利活用推進協議会が主体となり、生産者と加工者のマッチングを行う「生産加工ネットワークシステム」、保育園等に子どもを預けていない親に子育て情報を配信しファミリーサポート事業を支援する「子育て支援システム」、天草Webの駅全体を通じて利用促進を行うための「ポイント管理システム」の構築を行った。
		広域ネットワーク整備事業	320,582	<p>国庫支出金 299,736</p> <p>地方債 20,800</p> <p>一般財源 46</p>	<p>【広域ネットワーク整備事業】</p> <p>平成20年度繰越事業 御所浦地区海底光ケーブル敷設工事 320,582,295円</p> <p>・海底光ケーブル埋設距離数：5.3Km ・海底光ケーブル構造：24心 1重外装</p>	御所浦～倉岳間に海底光ケーブルの敷設工事を行った。これにより平成19年度から整備を行っていた広域ネットワーク整備事業が完了し、支所・出張所、公民館及び小・中学校等211の公共施設が高速の光ファイバで接続され、拠点施設における広域行政情報の提供による住民サービスの向上や学校間における情報通信格差の解消が図られた。 また、海底光ケーブルの敷設工事に合わせ、倉岳及び御所浦の中学生(2年生、30名)を海底光ケーブル敷設船の見学会を行い、生徒の社会的見聞を広めた。



## (2) 総務費

## (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
68 ↳ 71	13 電算情報処理費	地域情報化事業 (生活対策臨時交付金)	59,940	国庫支出金 59,940	<p>&lt;平成20年度から繰越&gt;</p> <p>【ADSL化整備事業】</p> <p>市補助額 59,940,000円</p> <p>(市補助額内訳)</p> <p>魚貫局 9,290,000円</p> <p>深海局 9,240,000円</p> <p>大江局 10,020,000円</p> <p>福連木局 15,930,000円</p> <p>宮地岳局 15,460,000円</p> <p>(参考)</p> <p>事業者負担額 (14,640,000円)</p>	<p>家庭までの高速インターネット環境の格差を解消するため、市内の電話交換局においてADSL化されていない魚貫、深海、大江、福連木及び宮地岳の5局舎の整備を行った。本事業の実施により、整備対象地区の約2,200世帯が高速インターネットのサービスが可能となった。</p> <p>平成20年度から取り組んだADSL化整備事業は、今回で完了し、市内の電話交換局はすべて高速インターネット環境が整い、情報通信格差の是正が図られた。</p>
		地域情報化事業	2,240	一般財源 2,240	<p>【パソコン研修委託事業】</p> <p>パソコン研修委託 2,239,815円</p>	<p>ICT（情報通信技術）の利活用を推進するため、各地区でパソコン講習とWebの駅の操作研修会を実施した。</p> <p>【初級者研修】</p> <p>研修内容：パソコンの基礎及びWebの駅でのホームページ作成</p> <p>研修実績：平成21年12月に市内8ヶ所で開催、1ヶ所あたり3日間開催、79名の受講者</p> <p>【中級者研修】</p> <p>研修内容：Webの駅でのマークアップ言語を使ったホームページ作成や表作成及び各種機能の操作研修</p> <p>研修実績：平成22年2月～3月に市内8ヶ所で開催、1ヶ所あたり3日間開催、50名の受講者</p>

(2) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
68 ↳ 71	13 電算情報処理費	地域情報通信基盤整備推進事業	7,834	国庫支出金 7,834	<平成20年度から繰越> <b>【情報通信基盤整備補助金】</b> 市補助金(事業費の1/4) 7,834,000円 (参考) <b>【事業費】</b> ヘッドエンド装置 (1,192,000円) 線路設備・伝送設備 (11,870,746円) 付帯工事 (7,192,300円) 送受信機器等 (6,300,000円) 調査設計費 (966,000円) 共通経費 (3,816,804円) 計 (31,337,850円)	第三セクター法人の天草ケーブルネットワーク(株)が実施する地域情報基盤整備事業に対して、国の交付金を財源として補助を行った。これにより、地上デジタル放送の提供を始め、BSデジタル、CSデジタルの多チャンネル放送サービス及びケーブルインターネットサービスの提供が可能となり、地域間の情報格差の是正が図られた。  整備地区：本町（下河内、新休）地区 対象世帯数：355世帯 加入世帯数：84世帯(ケーブルテレビのみは70世帯)
		広域ネットワーク運用管理事業	29,411	その他 164 一般財源 29,247	<b>【広域ネットワーク等管理運用事業】</b> (財産貸付収入) 光ファイバ貸付料 52,995円 (雑入) 道路改良工事に伴う架替工事への補償 163,800円 (事業内訳) 電柱共架料 12,476,410円 土地借上げ料(62件) 125,630円 施設内配線工事(12件) 2,561,685円 共架柱支障移転(19件) 5,141,325円 O A機器管理委託料 9,090,000円 事務費 16,000円 計 29,411,050円	平成19年度から平成21年度に構築した広域ネットワークの管理運用を行い、基幹系及び情報系に係るネットワークの安定運用を行った。  電柱共架関係 共架柱：7,512本 (九州電力柱：5,376本、NTT柱：2,136本) 管路：4,104m (九州電力管路：1,475m、NTT管路：2,629m)
		熊本県・市町村電子自治体共同運営協議会負担金	4,287	一般財源 4,287	<b>【運営協議会の平成21年度事業費概要】</b> 本市負担額 4,286,768円 (本市負担割合：事業費の約2.52%) (参考) <b>【事業費】</b> 一般会計：運営費 (7,200,000円) 事業会計：電子申請分 (162,750,000円) 計 (169,950,000円)	熊本県と県下の市町村が共同で開発した電子申請受付システムの運用管理を行い、電子申請にかかる経費削減と県下統一の電子申請方式による利便性の向上を図った。 利用可能な電子申請の手続きは、県及び市で812手続。

## (2) 総務費

## (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
68 ↳ 71	13 電算情報処理費	電算システム運用管理事業	86,408	一般財源 86,408	<b>【事業概要】</b> 電算システムの安定運用を図る。 ・住民基本、戸籍、税、介護、保険、住宅、選挙、図書館、福祉、財務会計等のシステムの保守 (システム管理委託料) 39,163,110円 ・情報処理支援業務委託 (電算処理委託料) 24,998,400円 ・中心機器等保守費 (OA機器管理委託料) 6,771,675円 ・パソコン等のリース継続 (OA機器借上料) 7,663,487円 ・戸籍等のシステム使用料 (システム借上料) 6,611,388円 ・セキュリティ機器の更新費用 (著作権使用料) 1,200,150円 <hr/> 86,408,210円	天草市が単独で運用する電子計算機によるシステムの保守や制度改正等に伴う改修を委託し、業務の安定運用を行った。(平成20年度に天草広域連合から継承した後、単独運用へ移行した基幹系システムを含む) また、合併時に旧自治体で保有していた業務用のパソコン等について、再リースを含むリース契約を継続し、電子計算機を使用する行政事務を停滞なく行うことができた。
		新電算システム整備事業	78,249	県支出金 75,000  一般財源 3,249	<b>【システム開発委託料】</b> ・図書館システム拡張 10,023,300円 ・道路情報管理システム 5,145,000円 ・積算システム統一 2,621,850円 ・ホームページ、人事給与システム等改修業務委託 <hr/> 4,527,390円 22,317,540円  <b>【機械器具類購入費】</b> ・講習会等パソコン PC33台 ・学校事務用パソコン等の配備 PC108台他 ・老朽化パソコン等の更新 PC206台他 ・全棟調査用パソコンの配備 PC20台 ・図書館システム、道路情報管理システム用機器 ・その他老朽機器更新 計 47,720,144円 <b>【情報資産管理ソフト購入】</b> ・業務用1500台分 8,211,000円 <hr/> 55,931,144円	広域ネットワークを活用し、図書館システムの拡張による住民サービスの向上や道路情報管理システムの機能拡大及び積算システムの統一化による行政事務の効率化を図った。 また、ホームページの改修による情報発信の強化や子ども手当等の法改正等に対応した。  広域ネットワークを活用した高速通信による住民向けパソコン講習会の充実及び教育委員会事務の効率化を図ると共に、システム開発に伴う情報機器を配備した。 また、合併前から使用している老朽化パソコン、プリンタ及び周辺機器等を更新し、事務の効率化を図った。 さらに、業務用パソコンについて、セキュリティの強化、障害への即時対応及び効率的な稼働管理を行い、情報資産を安全に長期間使用するための管理ソフトを購入した。

(2) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
71 5 72	14 男女共同参画費	人権啓発活動地方委託事業	637	国庫支出金 620 一般財源 17	<p>【人権の花運動の実施】</p> <p>花の栽培を通して、人権意識の高揚を図る。 小学校1校で実施（楠浦小学校）</p> <p>【女性の人権に関する講演会】 講師 神田香織（つんでフェスタ記念講演）講演会 五和町コミュニティセンター 参加者 市民250人 (事務費内訳) 報償費 25,000円 需用費 209,055円 委託料 403,000円 計 637,055円</p>	<p>【人権の花運動】</p> <p>花の生育状況の観察や発表会を通じて、命の大切さや人権擁護の意識が育成された。</p> <p>【女性の人権に関する講演会】 講演会では、女性の人権に対する正しい理解と知識を深め、人権を尊重する意識の普及高揚が図られると共に、男女共同参画推進への理解が得られた。</p>
		男女共同参画推進事業	937	一般財源 937	<p>【男女共同参画週間事業】</p> <p>天草つんでフェスタ 五和町で開催 市民400人参加 女性の参政権についてのパネル展開催（ポルト）</p> <p>【男女共同参画のまちづくり講座の開催】 本渡地区（2ヶ所）・御所浦・栖本・天草の5箇所で実施 参加延べ人数 145人</p> <p>【出前講座】 4ヶ所 参加者延べ104人 【ステップアップセミナーの開催】 8回シリーズで実施、参加者平均20人</p> <p>【各種研修への参加】 県地域リーダー育成事業（埼玉県他 3泊4日）職員1人 日本女性会議（堺市、2泊3日）職員1人</p> <p>【その他啓発事業】 啓発用ビデオ購入 (事業費内訳) 報償費 194,000円 旅費 246,829円 需用費 161,234円 役務費 224,140円 委託料 36,750円 備品購入費 56,700円 負担金 17,240円 計 936,893円</p>	<p>【男女共同参画週間事業】</p> <p>天草つんでフェスタは、男女共同参画を各地域に根づかせるため、毎年開催地域を変え開催している。イベント参加者に意識啓発を行なったことに加え、地域住民で実行委員会を組織しフェスタの企画・運営に主体的に関わっていただくことにより、男女共同参画の理解者が増え地域の活性化に繋がった。</p> <p>パネル展については、市川房枝ら市民運動で勝ち取っていった女性の参政権の歴史を学び、政治や政策方針決定の場への女性の参画の必要性について考えてもらうことができた。</p> <p>【まちづくり講座、出前講座】 市民を対象とした「男女共同参画まちづくり講座」や地域団体や職場、高齢者学級などで「出前講座」を実施した。様々な視点から、男女共同参画についての気づきや思いが深まる講座となった。</p> <p>【ステップアップセミナー】 リーダー養成事業として実施したステップアップセミナーは、修了生自らが所属する活動団体などで新たな挑戦やネットワークを活用した動きがあるなど、リーダーとしての資質が向上した。</p> <p>【各種研修会への参加】 先進地研修や各種研修会等へ参加することで、男女共同参画社会づくりのための幅広い知識を得るとともに、県内の行政担当者や志を同じくする民間の方とのネットワークを構築することが出来た。</p>

## (2) 総務費

## (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
71 5 72	14 男女共同参画費	男女共同参画社会推進団体 等補助金	100	一般財源 100	【男女共同参画推進団体等への事業補助】 ・ジョイナスあまくさ ・With Amakusa (2事業) 【男女共同参画関係研修会に参加する市民への補助】 県リーダー育成事業2人  (事業費内訳) 補助金 99,634円	男女共同参画社会を推進する団体等が主催する講演会及びイベントの開催に対し、補助金を交付し支援することによって、市民の意識の高揚と団体活動の活性化が図られた。また、リーダーとしての意識を持つ市民に対し、研修参加費用の一部を補助することで、幅広い知識と行動力を備え、積極的に地域社会で活躍する人材の育成に繋がった。
		男女共同参画推進ネット ワーク事業活動補助金	200	一般財源 200	【天草市男女共同参画推進ネットワークつので ネット～風～へ補助】 市と協働で情報交換や交流を深め女性のエンパ ワメントを図り、男女共同参画社会の実現を目的 とする「天草市男女共同参画推進ネットワークつ のでネット～風～」が平成19年9月に設立。団体 育成のため補助を行う。  (事業費内訳) 補助金 200,000円	男女共同参画推進団体 19団体、個人31人が加 入。県内先進地の視察研修、映画「ろうしん」の上 映会、県委託事業「女性の声を届けよう」(政治参 画)講座の受託等、前年度より活発な事業が展開さ れた。行政との協働事業に更なる展開が期待でき る。
		天草人権擁護委員協議会補 助金	818	一般財源 818	【天草人権擁護委員協議会へ補助】 人権擁護委員 34人  (事業費内訳) 人権擁護委員協議会補助金 817,510円	基本的な人権を擁護し人権思想の高揚のために、支 所単位で特設人権相談所の開設や子どもから高齢者 までへの人権啓発活動などを実施し、市民の意識の 高揚及び救済が図られた。
		NPO支援に関する事業	0	一般財源 0	【日本の宝島”天草”NPOセミナー】 7月から3月まで毎月開催 延べ53人が受講 【NPOに関する出前講座】 世界遺産登録を目指す会(河浦) 20人 下浦地区の活性化を考える有志(下浦) 15人 総合型スポーツクラブの法人化(牛深) 15人 下田地区活性化を目指す有志(天草) 5人 その他(本庁、別館) 4人 【NPOの活動現場視察事業】 いま話題のNPOの現場を見に行こう 38人 (訪問先=牛深・天附中学校跡 南風ん風) 【NPO法人設立に向けた相談事業】 NPO法人化に向けた、電話メールで受付 IT関係のNPO法人が1団体成立した	NPOへの支援については、平成21年度から男女 共同参画室へ事務移管された事業であり、ゼロ予算 であったが、NPO理解促進の講座やNPOの現場 視察事業などとおして、市民へNPOに関する理 解を図ることができた。 今後はNPOに関する助成金や、団体をどう活 性化させていくかなどのセミナーを開催していただ きたいなどの声もあり、次のステップへの足がかり となる事業であった。 そのほか、NPOに関する相談事業を実施し、設 立に向けたアドバイス等を行い、平成21年度は1団 体の法人化が図られた。

(2) 総務費

(1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
73 ↳ 76	16 支所及び出張所 費	支所施設管理経費	161,336	一般財源 161,336	<b>【各支所施設管理経費】</b> ・牛深支所 37,971,789円 ・有明支所 24,250,798円 ・御所浦支所 5,967,459円 ・倉岳支所 12,510,012円 ・栖本支所 10,821,850円 ・新和支所 14,309,100円 ・五和支所 33,130,600円 ・天草支所 12,118,102円 ・河浦支所 10,255,955円 計 161,335,665円	支所庁舎の安全管理及び環境衛生の保全及び快適環境の管理に努め、庁舎本体の保全及び付帯設備の機能向上と維持を図った。市民の対応や各種行政活動の場として機能することができた。
		緊急対応事業	12,966	一般財源 12,966	<b>【各支所緊急対応事業計費】</b> ・牛深支所 3,993,330円 ・有明支所 1,990,201円 ・御所浦支所 535,689円 ・倉岳支所 1,428,000円 ・栖本支所 323,400円 ・新和支所 962,421円 ・五和支所 1,699,950円 ・天草支所 1,386,913円 ・河浦支所 645,750円 計 12,965,654円	市民の生命財産の保全や市民生活に支障が生じる緊急事案に即応できる体制整備ができた。
		五和支所改修事業 (経済危機対策臨時交付金)	12,118	国庫支出金 12,000 一般財源 118	(事業内訳) ・委託料 472,500円 ・工事請負費 10,559,405円 ・備品購入費 1,085,700円 計 12,117,605円	老朽化した庁舎の施設及び設備の改修を行い、庁舎本体の保全及び付帯設備の機能維持と向上を図ることができた。

## (2) 総務費

## (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
73 5 76	16 支所及び出張所 費	牛深支所営繕事業 (生活対策臨時交付金)	18,971	国庫支出金 18,971	<b>【平成20年度から繰越】</b> (事業内訳) ・庁舎電気設備改修工事 7,591,500円 ・駐車場補修整備工事 11,217,010円 ・駐車場管理棟解体工事 162,750円 計 18,971,260円	支所庁舎の安全管理及び環境衛生の保全及び快適環境の管理に努め、庁舎本体の保全及び付帯設備の機能向上と維持を図った。市民の対応や各種行政活動の場として機能することができた。
		河浦支所営繕事業 (生活対策臨時交付金)	23,322	国庫支出金 23,322	<b>【平成20年度から繰越】</b> 河浦支所の旧倉庫は、水害のたびに浸水するため、防災資材及び水道工具等を収納する倉庫の新築と非常用発電装置を設置する。  (事業費内訳) 委託料 903,000円 工事請負費 22,419,266円 計 23,322,266円  ・倉庫 鉄骨造1階建 99㎡ 13,011,266円 ・非常用発電装置 単相三線50KVA 長時間型 9,408,000円	新倉庫及び非常用発電装置の設置が完了し、水害時でも早急に対応できる環境が整備できた。

(2) 総務費

(1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
76 ↳ 78	17 アーカイブズ費	アーカイブズ費事務経費	4,710	一般財源 4,710	<b>【アーカイブズ普及活動】</b> ・企画展の開催 ・各地区での写真展の開催 ・アーカイブズ講演会の開催 ・別府大学の市民公開授業へ講師派遣 ・罹災文化財の救済処置意見交換会へ講師派遣 ・アーカイブズ・カレッジへ講師派遣 ・水損被害公文書対応報告書の発行 ・年報の発行 (事業費内訳) 報酬(館長・運営審議委員) 2,288,400円 旅費 728,230円 その他(消耗品等) 1,693,788円 4,710,418円	運営審議会の答申及び運営計画をもとに、各地での普及活動を行い、またアーカイブズ職員の研修を行って事業が一段と進んだ。
		公文書整理事業	17,327	一般財源 17,327	<b>【行政文書の受入れ及び調査】</b> ・本庁及び各支所公文書の移管受入 (累計) 18,226箱 ・目録作成済み公文書 12,210箱 ・イントラ検索可能公文書 12,210箱 (事業費内訳) 報酬等(嘱託員・学芸員) 13,328,391円 委託料(書庫警備等) 1,795,920円 その他(消耗品等) 2,202,281円 17,326,592円	公文書の目録データ化を進めたのでイントラ上での行政利用を進めることができた。第一次評価選別を進めることができ、進捗のスピードや評価選別率を上げることができた。公文書の廃棄作業も実際に開始できた。
		水損被害資料整備事業 (緊急雇用創出交付金)	1,912	県支出金 1,912	<b>【緊急雇用創出事業】</b> ・水損被害公文書の清掃・整理(4月～6月) 臨時職員 5人 (事業費内訳) 社会保険料等(臨時職員) 219,141円 賃金 1,692,900円 1,912,041円	水損被害公文書の乾燥、整理及び清掃作業を終了させることができた。



## (2) 総務費

## (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
76 ↳ 78	17 アーカイブズ費	地域史料整理事業	2,757	一般財源 2,757	<b>【地域史料の受入れ及び調査】</b> ・夏期史料調査(7/26～7/29 於：河浦町) 調査指導者招聘 1人 調査協力員 8人 島内ボランティア参加者 10人 ・地域史料状況調査 調査協力員 3人 ・郷土新聞のマイクロフィルム作成業務委託  (事業費内訳) 報償費等 (調査協力員・講師謝礼) 936,150円 委託料 1,556,855円 その他(消耗品等) 263,890円 計 2,756,895円	地域史料の目録作成作業と2次史料作成が進み、市民の閲覧利用が一段と進んだ。
		アーカイブズ施設管理経費	273	一般財源 273	<b>【書庫の修繕】</b> ・大宮地書庫・牛深書庫の修繕  (事業費内訳) 修繕料 169,260円 その他(消耗品等) 103,786円 計 273,046円	書庫等の整備を進めることができた。
		アーカイブズ施設整備事業 (生活対策臨時交付金)	26,476	国庫支出金 26,475 一般財源 1	<平成20年度から繰越> <b>【アーカイブズ施設整備事業】</b> ・本館改修工事 ・牛深書庫屋内消火栓改修工事 ・本館3階書庫移動棚設備購入 (事業費内訳) 営繕工事 2,698,500円 備品購入費 23,777,250円 計 26,475,750円	本館書庫隔壁設置などにより収蔵機能の向上を図れた。 消防の指示を受けて消防設備の改修ができた。 本館に移動棚を設置できて資料の収蔵効率を上げることができた。

(2) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
79	19 庁舎建設費	御所浦支所庁舎建設事業	131,381	県支出金 45,000 地方債 81,000 一般財源 5,381	<b>【事業内訳】</b> 役務費 405,297円 委託料 1,749,000円 工事請負費 128,596,738円 備品購入費 630,000円 計 131,381,035円	御所浦支所機能の充実と水俣病被害者をはじめとする地域住民の交流による地域の再生・融和とともに地域住民の健康不安の解消と健康増進を図る拠点とする。  事業年度：平成19年度～平成22年度 事業費：347,100千円 建築面積：913.86㎡（鉄骨造、2階建て）
79 ＼ 81	20 地域活性化費	地域振興調整事業	6,174	一般財源 6,174	<b>【各支所地域振興調整経費】</b> ・牛深支所 2,221,603円 ・有明支所 0円 ・御所浦支所 645,734円 ・倉岳支所 152,820円 ・栖本支所 191,730円 ・新和支所 519,796円 ・五和支所 1,329,565円 ・天草支所 404,045円 ・河浦支所 708,226円 計 6,173,519円	「いきいき地域創造事業」の成熟度を上げるために、調査や研究を行い各事業を実施した。
		ハイヤの里づくり事業 (牛深支所)	2,936	一般財源 2,936	<b>【事業概要】</b> 牛深ハイヤをテーマに、牛深の歴史、文化、景観、自然資源等を連携させた地域活性化事業。 ・うしぶか、遠見山、鶴葉山公園の景観整備事業（遠見山すいせん公園の整備） ・牛深海の玄関整備事業（臨港道路花壇等の植栽、観光案内板の設置） ・牛深ハイヤ祭り再生事業（参加団体の送迎バスの運行） (事業費内訳) 景観整備委託料 1,000,000円 維持補修業務委託料 963,900円 設置委託料 468,300円 車両借上料 504,000円 計 2,936,200円	遠見山すいせん公園の球根の植え替えや臨港道路花壇への花の植栽などを実施し、観光地としての景観を維持することができた。 牛深地域の観光地や名所の写真入り観光案内板を設置することで来訪者へのPR効果が期待できる。 牛深地域以外の参加者向け送迎バスの運行は新規団体等の開拓手段としての効果が期待できる。  送迎バス 延べ7台（7団体、305人）

## (2) 総務費

## (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
79 5 81	20 地域活性化費	リップルランド周辺整備事業 (有明支所)	4,488	一般財源 4,488	四郎ヶ浜ドライブイン解体及び事故防止等敷地の整備を実施した。 (事業費内訳) 解体工事 113.09㎡ 敷地等整備 311㎡ 委託料 194,250円 工事請負費 4,293,626円 計 4,487,876円	活用方法についての課題は残るが、解体及び整備により景観の改善が図られ、イメージアップにつながった。
		市内地域間交流推進事業 (御所浦支所)	810	一般財源 810	・御所浦アイランドツーリズム推進協議会と委託契約を締結し、業務を実施した。  ・パンフレット・チラシの製作 各500枚 ・体験業務の提供 4団体 延べ50人 (事業費内訳) 製作委託料 121,800円 体験学習事業委託料 688,430円 計 810,230円	御所浦町において、自然体験や地域学習を行うことで、子ども達の健全な心身の育成を図り、体験や交流を通して「天草」に対する郷土愛を深めることを目的に実施し、参加者から好評を得ている。
		天草御所浦ジオパーク環境整備事業 (御所浦支所)	460	一般財源 460	・看板製作委託料 459,900円	御所浦島の中央部に位置する鳥峠展望所にジオパークに関する看板を設置し、事業の周知を行った。
		離島地域交流促進事業 (御所浦支所)	455	その他 200 一般財源 255	・国土交通省が主催する、全国の離島が一同に参加する島の祭典「アイランダー2009」に参加し、島の情報発信を行なった。 期日 平成21年11月21日・22日 場所 池袋サンシャインシティ(東京都) (事業費内訳) 旅費 296,398円 需用費 82,814円 役務費 26,940円 使用料及び賃借料 49,000円 計 455,152円	ブース名を天草諸島(熊本県天草市)として、島の自然、物産、歴史などを紹介するポスターの掲示やチラシの配布を行った。また、体験ブースを設けて貝化石のレプリカづくりを実施し、来場者に提供した。 ・2日間の入場者 延べ約10,000人

(2) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果	
79 ↳ 81	20 地域活性化費	中浦地区景観整備事業 (倉岳支所)	6,851	一般財源 6,851	消耗品費 球根(彼岸花)購入 200,000円 なたねレーフ 0.2×18袋 8,964円 堆肥・肥料 64,420円 除草剤 67,570円 委託料 中浦地区景観整備事業測量設計業務委託 535,500円 工事請負費 中浦地区景観整備工事 5,974,500円 除草工 30,000㎡ 掘削工 4,268㎡ 盛土工 4,071㎡ 排水工 78.0m 計 6,841,990円	今まで、天草市の東玄関口である本地区は雑草が生い茂っており、景観を損ねていたが当事業により景観向上はもとより、今後のツーリズム活動の推進に活用できる。 又、地域住民による彼岸花やひまわり、菜の花を植栽することにより、地域の景観向上と協力性が高まっている。 まだ未整備の残地があるので今後も整備を図っていく。	
		地域資源活用事業 (倉岳支所)		2,203	一般財源 2,203	委託料 倉岳登山道サクラ(テングス病)防除業務委託 451,500円 案内看板等作製設置業務委託 1,600,200円 地区マップデザイン作成委託 94,500円 棚底城趾案内看板作製設置業務委託 56,700円 計 2,202,900円	倉岳地区内の案内看板や文化財・史跡の看板設置により、観光客の増加と利便性が高くなった。又、倉岳山頂付近のサクラロードの整備により、病気のきれいな桜の並木が人々の癒しになっている。
		天草東海岸の魅力づくり事業 (栖本支所)		1,955	一般財源 1,955	案内看板の設置の設置及び花木購入・植栽、桜テングス病駆除を行なった。 ・案内看板等政策・設置委託 1,176,000円 ・花木購入費 402,070円 ・桜テングス病駆除委託 376,950円 計 779,020円	案内看板等の設置により、神社仏閣等の位置が明示できるようになり、今後交流人口の増加が期待できる。また、花木等の植栽により、新たな魅力づくりが進行している。

## (2) 総務費

## (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
79 5 81	20 地域活性化費	健康農園整備事業 (栖本支所)	143	一般財源 143	サツマイモ・ラッキョウを老人会等により栽培し、 保育園児等に収穫体験をさせるとともに、保育園及 び学校給食等への提供をした。 ・苗、肥料、資材等購入 142,949円	高齢者の健康増進やいきがづくりの場として効 果をあげている。
		宮南半島ツーリズム事業 (新和支所)	2,380	一般財源 2,380	【仕切網漁体験事業】 ・一般募集で仕切網漁体験事業を実施。 ・夜の仕切網漁体験とすり身作り体験を合わせた宿 泊型のツーリズムを推進。 ・ウォークラリー大会と仕切網漁体験をあわせ宿泊 型のツーリズムを推進。 【ツーリズム推進協議会の育成】 ・宮南半島ツーリズム推進協議会を設立し、イベン ト班、食部門班等でツーリズム内容検討など協議会 の育成を図る。 (事業費内訳) 旅費 30,400 円 需用費 1,415,242 円 役務費 2,473 円 委託料 877,800 円 使用料及び賃借料 54,500 円 計 2,380,415 円	宮南半島ツーリズム事業のため、宮南半島ツーリ ズム推進協議会を設立した。 事業として、竜洞山健康ウォークと仕切網漁体験 事業を同日開催とすることができた。また、宿泊に よる夜の仕切網漁体験を実施した。 特に仕切網漁体験事業では、県外客が90%以上 と新たな交流人口の開発が出来た。
		ふれあいランドスポーツ振 興事業 (新和支所)	27,096	一般財源 27,096	ふれあいランド、作物選別所、育苗ハウスの施設を 改修すると共に、起伏のある1kmのトレーニング コースを新設しスポーツ合宿の拠点とする。スポーツ 合宿誘致により市内のスポーツ振興と交流人口の増 大を図ると共に、遊休施設の活用と地元経済の振興 が図られる。 (事業費内訳) 需用費 399,000 円 役務費 547,000 円 委託料 2,156,691 円 工事請負費 23,733,505 円 備品購入費 260,295 円 計 27,096,491 円	スポーツ合宿誘致のためのふれあいランドの浴場 施設、作物選別所施設、育苗ハウスを改修整備す ると共に、起伏のあるトレーニングコースを新設し た。 また、誘致に伴う受入団体の育成等を行い、ス ポーツ団体等のスムーズな受け入れ態勢づくりに取

(2) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果												
79 ↳ 81	20 地域活性化費	体験型観光拠点整備事業 (五和支所)	13,802	一般財源 13,802	<p>【観光拠点施設事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光施設等に掲げる「イルカのぼり」を85枚制作、イルカウォッチング発着所、ユメール、天草空港等に設置した。</li> <li>・イルカウォッチング発着所周辺整備に向けた基本構想を策定した。</li> </ul> <p>【シーカヤック推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・五和海洋レジャーセンターで行っているシーカヤック体験をさらに推進するため、インストラクター6人を養成し増員を図った。</li> <li>・シーカヤック艇等の購入 シングル 22艇、2人乗り 3艇、パドル 56本</li> </ul> <p>【エコアイランド通詞島事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通詞島グラウンド整備工事 グラウンド整地一式、暗渠排水管敷設一式</li> </ul> <p>(事業費内訳)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">需用費</td> <td style="text-align: right;">599,676円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">1,441,548円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td style="text-align: right;">4,963,689円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">6,548,419円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">249,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">13,802,332円</td> </tr> </table>	需用費	599,676円	委託料	1,441,548円	工事請負費	4,963,689円	備品購入費	6,548,419円	負担金補助及び交付金	249,000円		13,802,332円	<p>本事業は、五和の地域資源を活かした五和型ツーリズムの確立を図り、最終的には天草市全域をフィールドとした天草型ツーリズムへ発展させることより、魅力ある観光地づくりを目指すことを目的にしている。初年度の今年度は天草型ツーリズムを推進するための拠点施設整備に向けた基本構想を策定し、今後の整備方針を見出した。また、シーカヤック体験の受入体制整備としてインストラクター6人の養成を行い、修学旅行等団体客の受入も可能となった。今後も天草観光の目玉であるイルカウォッチング客を賑わう二江地区を中心とした体験型観光の拠点整備とともに五和地域の体験メニュー開発にも力を入れていきたい。</p>
需用費	599,676円																	
委託料	1,441,548円																	
工事請負費	4,963,689円																	
備品購入費	6,548,419円																	
負担金補助及び交付金	249,000円																	
	13,802,332円																	
		農林水産業振興調査研究事業 (五和支所)	1,077	一般財源 1,077	<p>【農林業振興モデル事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有害鳥獣対策としてカラス駆除の研究を実施</li> <li>・果樹育成としてブルーベリー、オリーブ、イチゴ、柿の試験栽培を実施</li> </ul> <p>【水産業資源対策モデル事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アワビ餌用コンブの試験育成を実施</li> <li>・養殖アワビの燻製や干しアワビを試験的に加工</li> </ul> <p>(事業費内訳)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">報償費</td> <td style="text-align: right;">155,000円</td> </tr> <tr> <td>原材料費ほか</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">921,821円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,076,821円</td> </tr> </table>	報償費	155,000円	原材料費ほか	921,821円		1,076,821円	<p>本事業は、地域の特性を生かし、環境保全に配慮した魅力ある農林水産業の振興を図るための調査研究を行なうとともに、商工業や観光と連携をとりながら、複合的な産業（6次産業）の創出を図ることを目的としている。初年度である今年度はブルーベリー、オリーブ等の試験栽培やアワビの餌であるコンブの試験育成やアワビの試験加工を行った。ブルーベリーについては少量ではあるが実の収穫があり、アワビ餌のコンブ試験育成も生育が確認されたところであり、他の作物とともに試験栽培を継続する。平成23年度以降については、2ヶ年の成果を踏まえ、事業の見直しや評価を行い、継続、見直し、廃止等を判断したい。</p>						
報償費	155,000円																	
原材料費ほか	921,821円																	
	1,076,821円																	

## (2) 総務費

## (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
79 81	20 地域活性化費	「宝の海・夕陽」日本一づくり事業 (天草支所)	1,200	一般財源 1,200	【基本計画策定】 (事業費内訳) 委託料 1,200,000円	熊本県立大学との包括協定により専門家の視点を取り入れた基本計画書が作成できた。 本基本計画を基に実施計画では住民と協働の計画書を作成し、夕陽スポットの整備を計画することで、夕陽を素材とした地域活性化を図る。
		天草西海岸魅力発見事業 (天草支所)	2,194	一般財源 2,194	【周遊バスの運行】 ・運行回数 75回 ・利用者数 396人 ・1回当たりの利用者数 5.9人 ・ツアーについて周遊ツアー、イルミネーションツアー、夕陽ツアーなど計画しアンケートを実施。 (事業費内訳) 印刷製本費 298,830円 車輛運行業務委託料 1,496,250円 制作委託料 399,000円 計 2,194,080円	国道等の整備により西海岸観光の景勝地が見過ごされつつある中、下田温泉の観光商品としてツアーの定着を図り、23年度からの民間委託に向け下田温泉と西海岸観光地の魅力を発信する。
		浦河町物産交流事業 (河浦支所)	105	一般財源 105	旧河浦町が平成8年に友好交流町を締結した北海道浦河町との物産交流に柑橘類を送付(送料等の負担)し、経済的交流を推進する。 (事業費内訳) 需用費 30,000円 役務費 75,375円 計 105,375円 300箱の送料650円の内300円は浦河町負担 腐食補償分 15箱(品代、送料全額)	浦河町の産業祭において好評を得ている。
		河浦ニューツーリズム地域事業 (河浦支所)	201	一般財源 201	「産島体験」モニターツアーの実施 参加者数 16名 地元協力者数 10名 報償費 50,000円 需用費 45,109円 使用料及び賃借料 105,750円 計 200,859円	事業実施後、参加者にアンケートを実施したところ、「来年も是非参加したい」など大変好評であった。 また、受け入れ協力団体の方々(上平区民)も協力的であり、事業発展が期待できる。

(2) 総務費

(1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
81 ） 82	21 定額給付金費	定額給付金事業	1,540,906	国庫支出金 1,534,164 一般財源 6,742	<平成20年度から繰越> 【定額給付金給付事業】 定額給付金支給額 一人当たり 12,000円 うち18歳未満及び65歳以上 20,000円 基準日：平成21年2月1日 給付対象世帯数 38,316世帯 給付予定金額 1,513,388,000円  給付済世帯数 38,129世帯 給付済世帯数割合 99.5% 給付済額 1,510,548,000円 事務費 30,358,362円  ※事業費等総額（平成20年度～平成21年度） 給付金総額 1,510,548,000円 事務費総額 35,715,933円  国庫補助金総額 1,546,263,933円	国の政策として、景気後退下における住民の不安に対処するため、住民への生活支援及び地域経済の活性化を目的として、広く定額給付金を給付した。



## (2) 総務費

## (2) 徴税費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
82 ↳ 83	2 課 税 費	固定資産税管理支援業務 委託事業	1,365	一般財源 1,365	【固定資産情報管理システムの経年異動処理】 ・対象 旧本渡市管内 ・地籍データ取込変換 一式 ・地番不突合処理 10,000筆 ・家屋現況図データ更新 500棟 ・路線価データ取込み 一式 (事業費内訳) 委託料 1,365,000円	地籍データ及び土地・家屋のデータを更新することにより、最新のデータが使用できるようになった。 また、天草市全域の航空写真データと重ねて表示することにより、窓口での土地・家屋の所在地確認及び地目の認定等評価全般に活用している。
		固定資産標準地鑑定業務 委託事業	7,000	一般財源 7,000	【状況類似地区区分見直し・時点修正意見書作成】 平成24年度評価替えに向けて、用途地区区分及び状況類似地区区分見直し、時点修正意見書作成等を行った。(21~23年度事業) ・用途地区区分及び状況類似地区区分見直し 30地区 ・標準宅地の選定・鑑定評価書の作成 432地点 ・時点修正意見書作成 一式 ・路線価の見直し 1,356本 (事業費内訳) 委託料(契約額) 48,825,000円 うち21年度部分払額 7,000,000円	住宅地開発や道路状況の変化等により状況類似地区区分の見直しが必要と思われる地区30地区について見直しを行った。 また、地価下落が認められる全標準地について平成21年7月1日時点における下落修正ができた。最大下落率を示した標準地は、前年比△16.1%であった。
		家屋全棟調査事業	53,574	一般財源 53,574	【家屋全棟調査事業】 19~21年度事業 固定資産税の調査客体(家屋)の現況を的確に把握し、バラツキのない評価の統一を図り、適正かつ公平な課税の実現を図るため、市内89,083棟の在来家屋を3年間で調査する。 (事業費内訳) 社会保険料等(臨時職員) 5,960,875円 臨時職員賃金 41,899,467円 消耗品費 2,473,993円 郵便料 10,900円 車両借上料 2,963,388円 複写機・印刷機使用料 265,608円 計 53,574,231円	市内の全ての家屋89,083棟の一次(外観)調査を21年8月末に終了し、未評価の新築7,282棟、増築6,031棟、全部滅失3,481棟、一部滅失727棟を二次調査対象とした。 同年10月から調査班を1班増員し19班体制とし、未評価の新築3,053棟、増築2,662棟、全部滅失2,885棟、一部滅失400棟の二次(内部)調査を終えた。 滅失家屋については、速やかに最高5カ年間の過年度還付を行った。

(2) 総務費 (3) 地籍調査費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
84 5 85	1 地籍管理費	過年度数値情報化業務事業	2,090	一般財源 2,090	楠浦町上の原（ほ場整備事業） 対象筆数 131筆 有明町下津浦（ほ場整備事業） 対象筆数 202筆 久玉町・二浦町・魚貫町（ほ場整備事業） 対象筆数 792筆 委託料 2,089,500円	土地改良事業（ほ場整備事業）による現地と地籍図及び筆属性（地番・地目・面積等）のデータを整備し、地籍情報管理システムへ移行する事により、住民へ最新情報のデータを提供することができた。
		地籍管理システム筆属性データ更新事業	1,995	一般財源 1,995	筆属性データ更新・所有者コード統一・データベース一元化 対象筆数 550,797筆 委託料 1,995,000円	固定資産税筆属性データを地籍情報管理システム筆属性データへ加工し地籍情報管理システムの筆属性データの更新を行い、地籍フォーマット2000に定める情報ファイル形式に従い更新を行い、データベースの一元化が図られた。
		地籍図根点復元作業業務事業	7,337	一般財源 7,337	五和町御領地区（五和支所） 地籍図根三角点設置点数 8点 地籍図根多角点復元点数 338点 委託料 7,336,833円	公共工事等で滅失している地籍基準点（図根三角点・図根多角点）を復元設置することにより公共事業及び土地家屋調査士等による土地異動（分筆・合筆）等の測量の基準として役立った。
		地積測量図作成業務事業	231	一般財源 231	倉岳町棚底地区（倉岳支所） 対象筆数 14筆 委託料 231,000円	旧倉岳町において実施された地籍調査事業の地籍図と土地改良事業の地図において、重複した箇所があり両方の地図を照合し整合させることにより、不動産登記法第14条第1項地図が整備できた。
		登記嘱託事務事業	1,305	一般財源 1,305	昭和49年度と昭和58年度地籍調査の重複箇所の地図訂正及び地積更正 本渡町本渡字多々羅・本渡町本渡字岳ノ尾迫地内 対象筆数 2筆 委託料 1,305,013円	地籍調査時の成果が法務局に送付された後、当該成果に係る誤り（地図訂正・地目訂正・地積更正）があり、これを修正する事により不動産登記法第14条第1項の地図が明確になり現地との整合性を図ることができた。

## (2) 総務費

## (3) 地籍調査費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
85 ＼ 86	2 地籍調査費	地籍調査事業	72,855	県支出金 54,412 一般財源 18,443	<b>【補助事業】</b> 業務内容：一筆地調査及び地籍調査測量業務 調査地区：天草市牛深・久玉町の各一部 ・一筆地調査：38字、6,088筆（3.83k㎡） ・測量業務委託：57,239,319円 [委託内訳] H20調査区域 4.43k㎡（G・H工程） H21調査区域 3.83k㎡（C・D・F1工程）  業務内容：過年度数値情報化業務委託 業務場所：天草市魚貫町の一部 委託料：997,500円 [委託内訳] ・H16調査区域 面積4.22k㎡ 筆数1,444筆 ・H17調査区域 面積3.71k㎡ 筆数1,019筆  [事業費内訳] 報酬 8,781,000円 委託料 58,362,819円 事務費 5,711,613円 計 72,855,432円	国土調査法に基づき、一筆毎の土地について、その所有者、地番及び地目を調査し、境界を確認して測量を行い、地積を算出し、地籍簿、地籍図を作成する。 その成果は国土交通大臣の承認を経て県知事が認証し、法務局へ送付され不動産登記法第14条第1項の地図として旧字図に代わり備え付けられる。 また、地籍の成果は公共事業の計画、防災対策、安全な土地取引の円滑化、課税の適正化など多方面で幅広く活用され、公共の福祉に貢献している。  牛深区域については、昭和59年度に着手し、平成21年度末で全体計画89.01k㎡のうち80.39k㎡（進捗率90.3%）であるが、未調査8.62k㎡（9.7%）を平成24年度までに一筆地調査を完了するよう事業の推進を図る。  地籍調査の成果を数値情報化させ地籍管理システムへ移行させたことにより、法務局からの異動登記（分筆・所有権移転）等の処理を直営で行えるようになり迅速かつ経費削減が図られた。  平成22年度からは、各種公共事業の計画や用地買収などの事業実施への利活用及び一般市民への最新の地籍成果品の交付・閲覧が図られる。

(2) 総務費

(4) 戸籍住民基本台帳費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
86 ↳ 87	1 戸籍住民基本台 帳費	戸籍住民基本台帳事務	317,698	国庫支出金 823 県支出金 853 その他 60,889 一般財源 255,133	戸籍・住民基本台帳業務処理件数 戸籍届出 6,977件 出生 1,415件 死亡 2,062件 結婚 1,699件 離婚 341件 その他 1,460件  住民異動処理 転入 2,154件 転出 2,923件 転居 2,719件 世帯変更 1,233件 その他 54件  パスポート取扱件数 平成22年2月・3月分 160件	戸籍・住民基本台帳等の窓口業務については、平成19年11月17日から旧本渡市・有明町以外の戸籍電算化を行い、平成21年2月9日より稼動した新基幹システムの導入に伴い、これまでの窓口業務に加え税関係証明発行を行うことができる総合窓口の導入を図ったところであり、個人情報保護に配慮し、迅速・丁寧な対応を心がけ住民サービスの向上に努めた。 また、平成22年2月1日からは、県内市町村では最初の取組みとして、パスポートの発給業務を開始し住民サービスの向上を図った。  戸籍・住民諸証明実績 戸籍関係 48,117件 23,888,750円 住民票関係 47,331件 12,872,100円 印鑑証明関係 41,278件 12,167,700円 税証明関係 32,442件 10,273,550円 その他 5,031件 1,570,380円 合計 174,199件 60,772,480円

(2) 総務費

(5) 選挙費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
88 ↳ 89	3 市長及び市議会 議員選挙費	天草市議会議員一般選挙 及び天草市長選挙	47,982	一般財源 47,982	【平成22年4月22日任期満了に伴う選挙】 告示日 平成22年3月21日 投票日 平成22年3月28日 (事業内訳) 報酬 5,513,400円 職員手当等 28,169,018円 賃金 393,753円 報償費 1,061,567円 旅費 30,380円	有権者数 男 35,086人 女 41,760人 計 76,846人 投票率 ○市議選挙 男 77.76% 女 79.20% 計 78.54% ○市長選挙 男 77.75% 女 79.20% 計 78.54%

## (2) 総務費 (5) 選挙費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
88 ↳ 89	3 市長及び市議会 議員選挙費	天草市議会議員一般選挙 及び天草市長選挙 (つづき)			需用費 4,041,603円 役務費 7,949,594円 委託料 31,500円 使用料及び賃借料 791,430円 計 47,982,245円 (平成22年度へ繰越14,700,000円)	3月21日の告示日に、市議選32人、市長選3人の立候補届出があり、3月28日に投票、即日選挙会を行い、市議30人、市長1人の当選が決定した。
89	7 衆議院議員選挙 費	第45回衆議院議員総選挙・ 第12回最高裁判所裁判官 国民審査	62,210	県支出金 62,210	<b>【平成21年7月21日衆議院解散に伴う選挙】</b> 公示日 平成21年8月18日 投票日 平成21年8月30日 (事業内訳) 報酬 6,678,600円 職員手当等 29,005,811円 賃金 597,333円 報償費 1,459,893円 旅費 21,700円 需用費 4,761,560円 役務費 5,465,536円 委託料 5,748,750円 使用料及び賃借料 768,640円 備品購入費 7,702,065円 計 62,209,888円	有権者数 男 35,523人 女 42,266人 計 77,789人 投票率 ○小選挙区 男 76.14% 女 75.90% 計 76.01% ○比例区 男 76.13% 女 75.89% 計 76.00% 8月18日の公示日に、小選挙区熊本県4区に3人の立候補届出、比例代表区九州ブロック定数21人に名簿届出政党が、8政党あり、8月30日投票、即日開票を行った。
89 ↳ 90	9 農業委員会委員 選挙費	天草市農業委員会委員選挙	586	一般財源 586	<b>【平成21年9月30日任期満了に伴う選挙】</b> 告示日 平成21年9月20日 選挙期日 平成21年9月27日 (事業内訳) 報酬 333,200円 職員手当等 119,986円 旅費 4,340円 需用費 128,730円 計 586,256円	9月20日の告示日に、市内7選挙区定数30人に対しいずれの選挙区も定数と同数の計30人の立候補届出があり、9月28日開催の選挙会において、無投票で、各選挙区の当選人を決定した。

(2) 総務費 (6) 統計調査費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
90	1 統計調査総務費	統計調査委員確保対策事業	53	県支出金 53	<b>【統計調査員確保対策事業】</b> ・国が実施する統計調査に際して統計調査員の選任が困難となっている現状を改善するため、あらかじめ統計調査員希望者を登録し、統計調査員の確保に資するとともにその資質の向上を図る。 (事業費内訳) 需用費 45,000円 郵便料 7,840円 計 52,840円	平成18年度から新規事業として取り組む。広報紙やホームページでの募集や各種統計調査の説明会のおりに登録を依頼。 平成21年度の登録者数は25人で、年度末登録者数は158人(男25人、女133人)となった。 新規登録者に小冊子を配布、また、調査員だよりを発行し資質の向上を図った。
90 ↳ 91	2 基幹統計調査費	基幹統計調査事業	15,872	県支出金 15,816 一般財源 56	<b>【基幹統計調査の実施】</b> ・学校基本調査 調査日：平成21年5月1日(毎年実施) ・農林業センサス 調査日：平成22年2月1日(5年周期) 指導員 14人 調査員 205人 ・経済センサスー基礎調査(5年周期) 調査日：平成21年7月1日 指導員 5人 調査員 82人 ・工業統計調査 調査日：平成21年12月31日(毎年実施) 指導員 1人 調査員 27人 ・全国消費実態調査(5年周期) 調査日：平成21年9月1日(二人以上) 平成21年10月1日(単身世帯) 調査員 3人 ・国勢調査(調査区設定) 調査日：平成21年10月1日 調査区総数 786調査区 (事業費内訳) 調査員等報酬 13,026,010円 その他事務費 2,846,095円 計 15,872,105円	各種基幹統計調査を実施し、我が国における社会情勢を明らかにするとともに、各種行政施策のための基礎数値を得た。

## (3) 民生費 (1) 社会福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
9.2 ） 9.4	1 社会福祉総務費	社会福祉協議会補助金	161,721	一般財源 161,721	天草市社会福祉協議会 補助金額 161,721,399円 (内訳) 人件費延35名分 159,671,399円 地区社会福祉協議会運営費 1,100,000円 ボランティア活動事業 950,000円	在宅福祉サービスや母子・父子活動、児童福祉活動、ボランティア活動など地域福祉の充実を図る活動を支援することができた。
		ふれあい総合相談事業	3,560	一般財源 3,560	心配ごと相談所、福祉事務所、民生委員等への相談ケースのうち、専門的援助が必要なケースを対象とする。 H21相談件数(本所) 154件 " (牛深支所) 319件 委託先 天草市社会福祉協議会 委託金額 3,560,000円	本所・牛深支所で、総合相談窓口として各関係機関の協力を得ながら、地域の住民が抱える生活上の諸問題を解決するための援助活動を行うことにより生活の安定と維持向上を図り、地域福祉の一層の推進が図られた。
		民生委員・児童委員協議会補助金	6,883	県支出金 1,974 一般財源 4,909	民生委員・児童委員定数 274名 主任児童委員定数 28名 民児協数 14民児協 補助金額 6,883,400円	地域福祉の担い手である民生委員・児童委員の活動費等を補助することにより、地域福祉向上のための活動が推進された。
		招魂祭・慰霊祭事業	2,246	一般財源 2,246	各支所で挙行される戦没者追悼式の運営費 ・需用費(供物・献花代) 727,068円 ・役務費(郵便料) 13,200円 ・祭壇設置委託料 914,800円 ・賃借料(バス借上料) 591,194円 計 2,246,262円	各支所(9ヶ所)で無宗教方式、献花方式で挙行。戦没者の霊をまつり、遺族の心を癒すとともに恒久の平和を祈願した。
		遺族会補助金	786	一般財源 786	本渡地区遺族会ほか 運営費補助・県戦没者合同追悼式参列	戦没者追悼式への参加を通じて恒久平和を願い、会員相互の親睦が図られ、さらに市援護関係の事務協力が得られた。
		福祉基金助成金交付事業	154	その他 154	地域福祉の増進を図る事業への補助 事業費の1/2補助、100万円を限度 定額補助として、50万円を限度とする ・子育てネットワークわ・わ・わ 100,000円 ・新婦人親子リズムつくしんぼ 54,000円 計 154,000円	楽しく子育てをモットーに子育て情報の共有のための情報誌の発行や子育て講座の開催、親子リズム体操などの活動を支援することにより、子育て支援における活動の推進や母親間の交流・情報交換が行われ、ふれあい交流事業が図られた。

( 3 ) 民生費 ( 1 ) 社会福祉費

( 単位 : 千円 )

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
9.2 社会福祉総務費 9.4	1	台風18号罹災住宅資金利 子補給事業	16	一般財源 16	被害を受けた住宅の復興のため罹災住宅復興特別 融資を受けた町民にその利子補給を行う事業。  利子補給(上半期:13名) 11,843円 利子補給(下半期:11名) 3,918円	平成11年9月24日の台風18号によって被害を受け た御所浦町住民に対して、旧御所浦町の指定金融機 関(天草信用金庫御所浦支店)から融資を受けた人 については、その利子補給を行い、福祉及び生活の 安定が図られた。(平成21年度で終了)
		地域福祉計画推進支援事業	225	その他 225	「天草市地域福祉計画」及び「天草市地域福祉活動 計画」策定後の地域福祉事業への取り組みについて 審議・報告に伴う、策定審議会開催のための経費等 (2回開催) ・審議会委員報酬(1回分) 108,000円 ・審議会委員費用弁償他 116,730円 計 224,730円	地域に視点を置いた福祉活動を推進するため、平 成18・19年度の2カ年をかけて、行政が取り組むべ き事柄を記載した「天草市地域福祉計画」と、この 計画をもとに天草市社会福祉協議会に実践してい ただく事柄を記載した「天草市地域福祉活動計画」を もとに、支えあいのまちづくり、地域の福祉コミュ ニティの形成、「地域の福祉力」醸成のために「天 草市地域福祉フォーラム」「地域福祉先進地研修」 「天草市社会福祉協議会各支所視察研修」等開催し 地域福祉の推進を図った。
		地域福祉ネットワーク事業	3,000	国庫支出金 1,500 その他 1,500	学校区を単位として、各関係機関・行政機関と連 携を図り、地域住民による自主的な活動及びネット ワークづくりを行政・社協と共同にて進める。 ・ネットワーク事業説明会 134回 ・ネット数(支援体制) 4,262ネット ・委託先 天草市社会福祉協議会 ・委託金額 3,000,000円	天草市各地区の現状と地域福祉ネットワーク事業 の必要性を住民に理解してもらい、見守り活動や支 えあいの意識を高め、地域における福祉の自主的 支援活動の体制づくりの意識付けと本事業への協力依 頼を目的とし、座談会等開催した。また、行政・社 協職員、区長、民生委員等に対して、ネットワーク 事業研修会、先進地研修会、マップ作成研修会、 ネットワーク活動推進員養成研修会等開催し関係者 間の共通認識を図った。また、熊本県の「地域ケ ア・命のバトン普及モデル事業」を本渡北・本渡南 地区において取組んだ。
		熊本県英霊顕彰会負担金	67	一般財源 67	熊本県英霊顕彰会負担金 算式 5,776柱×11.55円 66,712円 (熊本県下 57,730柱)	県内戦没者に対する慰霊事業である県戦没者追悼 式(毎年8月15日)への参加、関係団体が実施する 英霊顕彰事業及び遺族援護事業にかかる負担金とし て、熊本県英霊顕彰会会長あてに負担金を納めた。
		天草戦没者追悼式 実行委員会負担金	488	一般財源 488	「天草戦没者追悼式」挙行のため2市1町の負担金 事業費(柱数で按分) 700,000円 ・天草市 488,000円 ・上天草市 170,000円 ・苓北町 42,000円	4月の第一土曜日(4/4)に天草市民センターにお いて挙行。2市1町で実行委員会を立ち上げ、天草 郡市の英霊に対し、慰霊と感謝のまことを捧げ、そ の偉勲を顕彰するとともに、恒久平和を祈念する 「天草戦没者追悼式」を行った。参加者:400人



(3) 民生費 (1) 社会福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
9.2 } 9.4	1 社会福祉総務費	災害時要援護者避難対策事業	1,362	国庫支出金 441 その他 921	<p>災害時要援護者避難対策会議を天草市及び各支所単位で開催し、地域における避難体制及び避難所の支援体制を確立し、住み慣れた地域で安心して生活できる環境整備を進める。</p> <p>・対策会議委員報酬 846,000円 ・対策会議委員費用弁償等 70,920円 ・要援護者台帳印刷消耗品、郵便料 145,740円 ・システム設定手数料 299,250円 計 1,361,910円</p>	<p>平成18年度に策定した「天草市災害時要援護者避難支援計画」を基に、「災害時要援護者支援マニュアル」及び「災害時要援護者向けマニュアル」を策定し、要援護者、避難支援者の「日頃の備え」と「災害発生時の行動」を具体的に示した。また、21年度は要援護者を取り入れた要援護者参加型の訓練を3箇所【御所浦地区・倉岳地区・栖本地区】において実施し、地域における協力体制を呼びかけながら、理解促進を図った。また、御所浦地区の訓練においては、訓練状況を収録し、各地区の要援護者対策会議、住民説明会等において紹介し、要援護者対策事業の理解を深めてもらった。</p>
9.4 } 9.7	3 障害福祉費	地域療育センター事業	7,685	県支出金 3,142 その他 1,150 一般財源 3,393	<p>在宅の重症心身障がい児(者)、知的障がい児(者)、身体障がい児及びそれらの疑いがある児童並びにその保護者、施設等に対して、身近な地域で療育指導、相談支援等を行う。</p> <p>天草圏域(2市1町)事業として実施しており、天草市が代表市となっている。</p> <p>療育相談員設置事業 1箇所 3,192,000円 在宅支援等訪問療育等指導事業 97件×5,700円 在宅支援等外来療育等指導事業 403件×2,700円 施設支援一般指導事業 194件×14,700円 計 7,684,800円</p> <p>個別相談：延500件 保育所、学校等の機関からの相談：延194件 補助率：県1/2</p>	<p>障がい児療育等に経験を積んだ専任の相談員を設置することにより、障がいや発達の遅れのある乳幼児等の様々な相談に応じ、一人ひとりに適した療育機関での早期療育につなげるとともに、保護者の障害受容に努め、社会生活の適応や自立に向けた支援を図ることができた。</p>
		訪問入浴サービス事業	660	国庫支出金 296 県支出金 148 一般財源 216	<p>一人での入浴が困難な重度心身障がい児(者)宅に、訪問入浴車と入浴介助スタッフを派遣し、簡易浴槽での入浴の支援を行なう。</p> <p>年間利用実人員 3名 年間延利用回数 66回 補助率：国1/2以内 県1/4以内</p>	<p>在宅において常時介護を必要とする重度の障がい者等に対して、訪問入浴車と入浴介助スタッフを派遣し、定期的に入浴サービスを行うことにより、障がい者等の身体の保持と心身機能の維持が図られた。</p> <p>また、介護者の負担の軽減が図られた。</p>
		生活サポート事業	126	国庫支出金 56 県支出金 28 一般財源 42	<p>居宅において生活する障がい者について、家事に対する必要な支援や、日常生活に関する支援を行う。</p> <p>【事業所】天草市社会福祉協議会、愛隣会 【利用者数】1人 【利用回数】93回 補助率：国1/2以内 県1/4以内</p>	<p>日常生活に関する支援、家事に対する必要な支援を行うことにより、障がい者の地域での自立した生活を促進することができた。</p>

( 3 ) 民生費 ( 1 ) 社会福祉費

( 単位 : 千円 )

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
94 ） 97	3 障害福祉費	移動支援事業	10,237	国庫支出金 4,593 県支出金 2,296 一般財源 3,348	屋外での移動が困難な障がい児(者)に対し、生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出の際の支援を行なう。 【事業所】星光園、グリーン、ポランの広場、ステップバイステップ、天草市社会福祉協議会、ニチイ学館、セントケア、ひなたぼっこ、菊愛会、はまなす 【実利用者数】1,172件 【延べ利用時間】延19,803時間 補助率：国1/2以内 県1/4以内	通所や通学、余暇活動等の社会生活上必要不可欠な外出の支援を行うことにより、地域での自立した生活及び社会参加を促進することができた。
		相談支援事業	22,862	その他 7,621 一般財源 15,241	障がい者、その保護者、介護者などからの相談に応じ、必要な情報などを提供する。 年間相談件数 3,171件 (身体) 星光園 5,715,600円 (知的) 本渡通勤寮 5,715,600円 (精神) グリーン 5,715,600円 (児童) 第2はまゆう療育園 5,715,600円 計 22,862,400円  交付税措置	障がい者やその保護者等からの相談に応じ、必要な情報を提供することにより、障がいのある人が自立した日常生活又は社会生活を営むことができた。 また、保護者や介護者の精神的な支援も行なうことができた。
		地域活動支援センター基礎的事業	16,400	その他 1,359 一般財源 15,041	地域で暮らす障がい者等に、創作活動又は生産活動の機会を提供し、地域生活の安定と継続を支援する。さらに社会との交流を広げる事を目的とした事業を展開する。 型 グリーン 3,800,000円 星光園 3,800,000円 型 NPO法人天草きぼうの家 2,200,000円 NPO法人ひだまりの家 2,200,000円 NPO法人ワークョップ ひなたぼっこ 2,200,000円 NPO法人河浦きぼうの家 2,200,000円 計 16,400,000円	障がい者等が日中活動の場として通所し、創作活動、生産活動、地域社会との交流を図ることで、本人の楽しみや生きがいつくりとなり、地域での生活が安定している。 また、地域との交流により近隣住民の理解も深まっている。

## (3) 民生費 (1) 社会福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
94 ） 97	3 障害福祉費	地域活動支援センター基礎 的事業 (つづき)			登録者数(天草圏域) 196人 延べ利用者数(天草圏域) 13,123人 交付税措置	
		地域活動支援センター機能 強化事業	18,000	国庫支出金 8,077 県支出金 4,038 その他 536 一般財源 5,349	障がい者等の地域生活支援の促進を図るために、 地域活動支援センターの機能を充実・強化する。 型 グリーン 6,000,000円 星光園 6,000,000円 型 NPO法人天草きぼうの家 1,500,000円 NPO法人ひだまりの家 1,500,000円 NPO法人ワ-クショップ ひなたぼっこ 1,500,000円 NPO法人河浦きぼうの家 1,500,000円 計 18,000,000円 補助率：国1/2以内 県1/4以内	地域活動支援センターの機能を充実・強化することにより、地域で暮らす障がい者等に対して安定したサービスを提供することができた。
		コミュニケーション支援事 業	711	国庫支出金 319 県支出金 159 一般財源 233	聴覚、言語機能、音声機能、視覚などの障がいの ため、意思疎通を図ることに支障がある人とその他 の人との意思疎通を仲介するため、手話通訳や要約 筆記、点訳等を行なう人を派遣する。 手話通訳者派遣 1日×33件・半日×108件 711,460円 補助率：国1/2以内 県1/4以内	手話奉仕員、又は要約筆記等を派遣することにより、障がい者の社会参加と自立を促進することができた。
		日中一時支援事業	21,356	国庫支出金 9,583 県支出金 4,791 一般財源 6,982	障がい者等の日中における活動の場を確保し、事 業所において社会に適応するための日常的な訓練、 見守り、その他市町村が認めた支援を行う。 【事業所】ステップバイステップ、星光園、南海 寮、天草学園、湧水の里、はまゆう、なぎさ寮 利用者実人員 110人 利用量 6,905日 21,356,064円 補助率：国1/2以内 県1/4以内	障がい者等の日中における活動の場を提供することにより、障がい者等の家族の就労支援及び障がい者等を日常的に介護している家族の一時的な負担の軽減を図ることができた。 また、障がい者等の自立を支援することができた。
		在宅障がい者介護手当支給 事業	6,500	一般財源 6,500	日常生活において常時介護を必要とする重度心身 障がい児(者)を在宅介護している者に対して、介護 者手当を支給する。 年額100,000円 6,500,000円	介護者手当を支給することにより、介護者の精神的、経済的負担を軽減し、在宅福祉の向上を図ることができた。

(3) 民生費 (1) 社会福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
94 ） 97	3 障害福祉費	身体障害者福祉協議会等補助金	5,939	一般財源 5,939	障がい者団体の育成及び障がい者の社会参加を促進し、障がい福祉の増進に寄与することを目的に補助金を交付する。  天草市身体障害者福祉協議会 5,481,000円 天草市視力障害者福祉協会 290,536円 天草市聴覚障害者福祉協会 167,000円 計 5,938,536円	身体障がい者の各種団体へ補助金を交付することにより、各種団体の育成を図り、障がい者の社会参加の促進とそれぞれの分野において障がい福祉の増進に寄与している。
		重度心身障害者医療費助成事業	312,949	県支出金 159,458 一般財源 153,491	重度心身障がい者に対し医療費を助成する。 資格要件 身体障害者手帳 1～2級 療育手帳 A1～A2 精神障害者手帳 1級 受給者証交付実人員 3,731人 助成延件数 46,773件 312,949,041円 補助率：県1/2(1月～12月)	心身に重度の障がいを持つ方の保健の向上と福祉の増進が図られた。 また、重度心身障がい者及び家族の経済的負担を軽減することができた。
		更生医療費給付事業	93,770	国庫支出金 62,058 (46,885) 県支出金 31,029 (23,442) 一般財源 683 (23,443)	身体障がい者が、日常生活能力、職業能力を回復・改善するために必要な医療(人工透析療法、腎移植手術、心臓手術、関節形成手術など)を行なうときに、指定医療機関で医療を受ける場合に医療費の自己負担分の一部を助成する。  【心臓】 入院 受給者数 34人 9,977,355円 【腎臓】 入院 受給者数 179人 27,028,188円 入院外 受給者数 194人 51,201,878円 【肢体不自由】 入院 受給者数 19人 5,138,850円 入院外 受給者数 1人 4,346円 【聴覚・平衡機能障害】 対象者なし 【免疫機能障害】 入院外 受給者数 1人 419,824円 計 93,770,441円 補助率：国 1/2 県1/4	必要な医療を施すことで障がいの除去や軽減ができ、日常生活の改善と職業能力の回復が図られた。 また、治療費の自己負担分を助成することにより、障がい者及び家族の経済的負担を軽減することができた。

(3) 民生費 (1) 社会福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
94 ） 97	3 障害福祉費	身体障害者旧法施設支援事業	414,903	国庫支出金 206,490 (207,451) 県支出金 104,338 (103,726) 一般財源 104,075 (103,726)	《更生施設》 肢体不自由者が入所又は通所し、適切な医学的・心理学的管理のもとに機能訓練、職能訓練等を行い、社会復帰を促進することを目的とした施設。  《療護施設》 身体の著しい障がいのため常時介護を必要としながらも、家庭では十分な介護を受けることが困難な身体障がい者が入所し、適切な治療及び養護を行なうことを目的とした施設。  《授産施設》 身体が不自由なために一般の職場に雇用されることが困難な障がい者を入所又は通所させ、就労の場を提供すると共に必要な訓練指導を行うことにより自立できるよう援助する施設。働きに応じて工賃が支払われる。  更生施設（入所）： 14人            28,774,904円 療護施設（入所）： 84人            327,652,024円 療護施設（通所）： 8人             9,826,166円 授産施設（入所）： 23人            27,026,687円 授産施設（通所）： 3人             3,119,440円 補足給付                                16,999,049円 特別対策                                15,048,250円 計                                         132人            414,903,090円 補助率：国1/2 県1/4	《更生施設》 肢体不自由者が入所又は通所し、適切な医学的・心理学的管理のもとに機能訓練、職能訓練等を行なうことで、社会復帰を促進することができた。  《療護施設》 身体の著しい障がいのために、常時介護を必要とする身体障がい者が入所し、適切な健康管理のもとリハビリテーションによる機能減退防止、維持向上を図り、豊かな環境のもとで明るく楽しい、生きがいのある日常生活を過ごせることができた。  《授産施設》 雇用困難とされる身体障がい者が入所又は通所して、介護を受けながら職業訓練等を受けると共に職業を与えられることにより、働きに応じて工賃が支払われ、障がい者の自立を図ることができた。
		特別障害者手当等支給事業	41,360	国庫支出金 31,238 (31,020) 一般財源 10,122 (10,340)	身体又は知的・精神に著しく重度の障がいがあり、日常生活に常に特別の介護を必要とする在宅の重度障がい児（者）に対し手当を支給する。  特別障害者手当 延1,294人            34,213,360円 障害児福祉手当 延416人             5,982,080円 経過的福祉手当 延81人             1,164,780円 計                                         41,360,220円 補助率：国3/4	特別障害者手当等を支給することにより、障がい児（者）及び介護者の経済的支援と精神的、身体的な軽減が図られ、在宅での生活を容易にする一助となっている。

( 3 ) 民生費 ( 1 ) 社会福祉費

( 単位 : 千円 )

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
94 ） 97	3 障害福祉費	知的障害者旧法施設支援費	688,475	国庫支出金 342,835 (344,237) 県支出金 172,992 (172,118) 一般財源 172,648 (172,120)	《更生施設》 18歳以上の知的障がい者を入所又は通所させ、社会生活適応・生活習慣確立のための生活支援、職業訓練など、障がい者が自立し地域で社会生活を行なえるよう支援又は訓練する施設。 《授産施設》 作業能力を有するが雇用されることが困難な18歳以上の知的障がい者を入所又は通所させ、職業訓練や生活支援を行なうと共に職業を与えて自活させることを目的とする施設。働きに応じて工賃が支払われる。 更生施設（入所）：179人 475,373,652円 更生施設（通所）：28人 26,975,278円 授産施設（入所）：32人 84,291,154円 授産施設（通所）：41人 65,169,235円 補足給付 34,555,918円 特別対策 2,110,000円 計 280人 688,475,237円 補助率：国1/2 県1/4	《更生施設》 知的障がい者が入所又は通所して、生活習慣の確立と社会生活への適応を高める生活支援や職業に対する適応能力を高める作業指導などを受けることで、自立した社会生活を営むことができた。 《授産施設》 障がい者が入所又は通所して、職業訓練や生活支援を受けると共に職業を与えられることにより、働きに応じて工賃が支払われ、障がい者の自立を図ることができた。
		知的障害者通勤寮支援費	9,206	国庫支出金 4,598 (4,603) 県支出金 2,299 (2,301) 一般財源 2,309 (2,302)	就労している知的障がい者を職場に通勤させながら、一定期間（原則として2年以内）入所させて対人関係の調整、余暇の活用、健康管理等独立自活に必要な事項の指導を行い、障がい者の社会適応能力を向上させ、円滑な自立生活移行を図る。 入寮者：8人 9,206,052円 補助率：国1/2 県1/4	就労している知的障がい者が一定期間入所し、対人関係の調整、余暇の活用、健康管理など自立に向けた必要事項の指導を受けることで社会適応能力の向上が図られ、知的障がい者の円滑な自立生活移行が図れた。 また、費用の一部を支援することにより、経済的な負担の軽減が図られ、障がい者が安心して生活することができた。
		重度心身障害者住宅改造助成事業	1,376	県支出金 687 一般財源 689	在宅の重度心身障がい児(者)が、日常生活が容易になるように住居や浴室等を改造するときに、改造に要する費用の一部を助成する。 助成件数 3件 1,375,800円 内容：段差解消、スロープ、手すり設置 補助率：県1/2	住宅改造により、日常生活が容易となり、在宅での自立促進、寝たきり防止及び介護者の負担軽減が図られた。

## (3) 民生費 (1) 社会福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
94 ） 97	3 障害福祉費	日常生活用具給付等事業	15,831	国庫支出金 7,103 県支出金 3,551 一般財源 5,177	重度障がい児(者)に対して、日常生活の便宜を図り、福祉の増進に資することを目的として、自立生活支援用具等を給付又は貸与する。 介護・訓練支援用具(特殊寝台、特殊マット等) 5件 455,190円 自立生活支援用具(入浴補助用具、便器等) 25件 821,119円 在宅療養等支援用具(電子式たん吸引器、盲人用体温計等) 7件 353,143円 情報・意志疎通支援用具(拡大読書器、盲人用時計等) 19件 820,695円 排泄管理支援用具(ストーマ装具、紙おむつ等) 381件 12,450,611円 住宅改修費(居宅生活動作補助用具) 5件 929,800円 計 15,830,558円  補助率：国1/2以内 県1/4以内	重度障がい児(者)へ日常生活に必要な用具を給付又は貸与することにより、日常生活の利便性の向上及び介護者の負担軽減が図られた。 また、費用の一部を助成することにより、障がい者及び家族の経済的負担を軽減することができた。
		補装具給付事業	19,952	国庫支出金 8,500 (9,976) 県支出金 4,250 (4,988) 一般財源 7,202 (4,988)	身体の欠損または損なわれた身体機能を補完・代替するため、身体に装着(装用)して日常生活又は就学・就労に長期間継続して使用する用具の購入又は修理に係る費用の一部を支給する。 <b>【視覚障がい】</b> 盲人安全つえ 7件 21,711円 眼鏡 4件 99,203円 <b>【聴覚障がい】</b> 補聴器交付33件・修理16件 2,235,754円 <b>【肢体不自由】</b> 義肢、装具交付68件・修理7件 7,908,636円 車いす交付31件・修理35件 9,464,746円 電動車いす交付4件・修理6件 歩行器 2件 76,104円 歩行補助つえ 7件 63,462円	身体の失われた部分や、思うように動かすことのできない障がいのある部分を補い、必要な身体機能を獲得するために用いられる用具の交付・修理を行うことで、生活上の不便さが解消又は軽減でき、社会参加の促進を図ることができた。 また、費用の一部を助成することにより、障がい者及び家族の経済的負担を軽減することができた。

(3) 民生費 (1) 社会福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
94 ） 97	3 障害福祉費	補装具給付事業 (つづき)			<p>【障がい児】</p> <p>座位保持装置修理1件 <u>82,548円</u></p> <p>計 19,952,164円</p> <p>補助率：国1/2 県1/4</p>	
		居宅介護サービス	35,673	<p>国庫支出金 17,818 (17,836)</p> <p>県支出金 8,909 (8,918)</p> <p>一般財源 8,946 (8,919)</p>	<p>在宅の障がい者に対し、入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる援助を行う。</p> <p>利用者実人員 101人 利用量 14,875.5時間</p> <p>35,672,543円</p> <p>補助率：国1/2 県1/4</p>	<p>身体障がい者が、居宅において日常生活を営めるように介護や家事、また外出時における移動介護等のサービスを提供することにより、在宅での自立生活を促進することができた。</p> <p>また、余暇活動を楽しみ、社会活動に参加するための支援も併せて図られている。</p>
		児童デイサービス事業	12,190	<p>国庫支出金 6,095</p> <p>県支出金 3,047</p> <p>一般財源 3,048</p>	<p>障害のある子どもたちのための、発達支援、遊びや運動などを通じた様々なプログラムを提供することで、日常生活における基本的動作の指導や集団生活への適応訓練を行う。</p> <p>利用者実人員 113人 利用量 1,888日</p> <p>12,190,024円</p> <p>補助率：国1/2 県1/4</p>	<p>発育・発達に遅れがあると思われる児童に対して、様々な領域の遊びや基本的な生活習慣指導を取り入れ、社会生活へ適応できるように相談・援助・機能訓練を行うことにより、児童の発育を促すことができた。</p>
		短期入所サービス事業	10,395	<p>国庫支出金 5,197</p> <p>県支出金 2,599</p> <p>一般財源 2,599</p>	<p>居宅においてその介護を行う者の疾病その他の理由により、一時的に介護が困難となった場合、障がい者を短期間入所させ、入浴、排せつ又は食事の介護等必要な支援を行う。</p> <p>利用者実人員 34人 利用量 1,122日</p> <p>10,395,436円</p> <p>補助率：国1/2 県1/4</p>	<p>障がい者を介護している家族等が、疾病等の理由により介護が一時的に困難となった場合、障がい者を施設で短期間保護することにより、障がい者の生活の場及び介護の確保ができた。</p> <p>また、家族の精神的・身体的な負担の軽減を図ることができた。</p>



## (3) 民生費 (1) 社会福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
94 ） 97	3 障害福祉費	共同生活援助サービス事業	54,601	国庫支出金 27,300 県支出金 13,650 一般財源 13,651	地域において共同生活を営むのに支障のない障がい者に対して、共同生活を営むべき住居（グループホーム）において家事及び相談等の日常生活上の援助を行う。  利用事業所数 20箇所 利用者実人員 73人 利用量 23,658日 54,600,555円 補助率：国1/2 県1/4	グループホームで共同生活する障がい者に対し、世話人により家事等の日常生活上の支援、日常生活における相談支援、日中活動に係る事業所等との連絡調整を行なうことにより、地域の方々と同様の生活を送ることができた。
		更生訓練費・施設入所者就職支度金給付事業	380	国庫支出金 170 県支出金 85 一般財源 125	身体障がい者施設に入所又は通所している低所得の障がい者に対して、更生訓練を受けるために必要な経費を支給する。また、就職等により退所する場合に就職支度金を支給する。  更生訓練費支給者数 7名 379,800円 補助率：国1/2以内 県1/4以内	更生訓練を受けるために必要な経費や就職する際に支度金を支給することにより、障がい者の社会復帰と自立を促進することができた。
		高額障害福祉サービス費	141	国庫支出金 70 県支出金 35 一般財源 36	同世帯に障がい福祉サービスを利用する者が複数いたり、障がい福祉サービスと介護保険サービスを併用するなど、それらのサービスの世帯全体の利用者負担額の合計が一定額を超えた場合、その超えた額の払い戻しを行う。  利用者実人員 5人 140,652円 補助率：国1/2 県1/4	世帯全体の利用者負担額の合計が一定額を超えた場合、その超えた額を払い戻すことにより、世帯の家計の負担を軽減することができた。
		自動車運転免許取得・改造助成事業	670	国庫支出金 300 県支出金 150 一般財源 220	身体障がい者及び知的障がい者の自動車運転免許の取得又は身体障がい者が所有する自動車の改造に要する費用の一部を助成する。  運転免許取得助成 2件 200,000円 自動車改造助成 5件 469,850円 計 669,850円 補助率：国1/2以内 県1/4以内	費用の一部を助成することにより、障がい者の地域での自立及び社会参加を促進することができた。
		療養介護費	2,985	国庫支出金 1,492 県支出金 746	進行性筋萎縮症に罹患している身体障がい者に対して、専門の医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の世話をを行う。  利用者 1人 利用量 365日	専門の医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を受けることにより、生きがいのある日常生活を過ごせることができた。

(3) 民生費 (1) 社会福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
94 )	3 障害福祉費	療養介護費 (つづき)		一般財源 747	2,985,330円 補助率：国1/2 県1/4	
97		療養介護医療費	955	国庫支出金 477 県支出金 239 一般財源 239	進行性筋萎縮症に罹患している身体障がい者に対して、専門の医療機関で必要な治療を行う。 利用者実人員 1人 954,703円 補助率：国1/2 県1/4	専門の医療機関で必要な治療を受けることにより、身体機能の維持が図られ、生きがいのある日常生活を過ごせることができた。
		就労移行支援事業	10,500	国庫支出金 5,250 県支出金 2,625 一般財源 2,625	一般就労を希望する障がい者に対し、事業所での作業訓練や一般企業での職場実習を通して就労訓練し、また、就労後も職場に定着できるよう支援を行う。 利用者実人員 12人 利用量 1,343日 10,500,479円 補助率：国1/2 県1/4	一般就労を希望する障がい者に対し、職場体験、知識の取得、能力の向上のための訓練、求職活動に関する支援、就職後の相談等の支援を行うことにより、就労及び職場への定着が図られた。
		自立訓練費	31,874	国庫支出金 15,937 県支出金 7,968 一般財源 7,969	自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行う。 身体障がい者：機能訓練 利用者実人員 8人 利用量 332日 知的・精神障がい者：生活訓練 利用者実人員 24人 利用量 3,786日 31,873,509円 補助率：国1/2 県1/4	必要な訓練等を受けることで、自立した日常生活を送れることができた。
		施設入所支援費	23,403	国庫支出金 11,701 県支出金 5,851 一般財源 5,851	施設に入所する障がい者に、主として夜間において、入浴、排せつ又は食事の介護等を行う。 利用者実人員 30人 利用量 9,029日 23,403,258円 補助率：国1/2 県1/4	夜間において、入浴、排せつ又は食事の介護支援等を受けることで、安心した入所生活を送ることができた。

## (3) 民生費 (1) 社会福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
94 ） 97	3 障害福祉費	生活介護費	26,157	国庫支出金 13,078 県支出金 6,539 一般財源 6,540	常時介護を要する障がい者に、主として昼間において、障害者支援施設等において行われる入浴、排せつ又は食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会を提供する。  利用者実人員 13人 利用量 2,262日 26,156,908円 補助率：国1/2 県1/4	入浴、排せつ又は食事の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言その他の必要な日常生活上の支援並びに創作的活動及び生産活動の機会を与えられることにより、身体機能又は生活能力の向上が図られた。
		就労継続支援事業	142,013	国庫支出金 71,006 県支出金 35,503 一般財源 35,504	【A型】就労の機会を通じ、就労に必要な知識及び能力の向上を図ることにより、当事業所において雇用契約に基づく就労が可能である者（65歳未満）に対して支援（雇用者には最低賃金補償）を行う。 一般就労に必要な知識・能力が高まった者は一般就労の移行に向けて支援を行う。 【B型】就労の機会を通じ、就労に必要な知識及び能力の向上・維持が期待できる者で、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難である者に対して支援を行う。（雇用契約は結ばない）  就労継続支援A型 34人 39,564,885円 就労継続支援B型 84人 100,282,275円 特別対策費 2,165,640円 計 142,012,800円 補助率：国1/2 県1/4	通常の事業所に雇用されることが困難な障がい者に対し、生産活動の提供など、必要な訓練やその他の支援を行うことで就労に必要な知識の取得や能力の向上が図られた。
		通所サービス利用促進支援費	4,462	県支出金 3,312 (3,346) 一般財源 1,150 (1,116)	送迎サービスを行った事業所に対し、送迎に要する経費を助成する。 事業所：やじるべえ、南海寮、かしの木学園、星光園、菊陽学園、ワーク菊陽、ワーク大津ねんりん、らぼーる。 補助率：県3/4 4,461,665円	送迎に要する経費を助成することにより、利用者が送迎サービスを利用しやすくなったとともに、利用者の負担の軽減が図られた。
		進行性筋萎縮症者療養等給付費	134	国庫支出金 100 一般財源 34	平成18年9月30日において進行性筋萎縮症者療養等給付事業受給者であった者に対して、利用者負担の激変緩和措置のための給付金を支給する。  利用者実人員 1人 134,400円 補助率：県3/4	給付金を支給することにより、障がい者の経済的負担を軽減し、生活環境の大幅な変化を緩和することができた。

( 3 ) 民生費 ( 1 ) 社会福祉費

( 単位 : 千円 )

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
9.7 ) 9.8	4 国民年金費	国民年金事業	29,997	国庫支出金 17,852 一般財源 12,145	<b>【適用関係受付】</b> ・異動届 3,179件 ・新規 422 ・再取得 1,371 ・種別変更 289 ・住所変更 916 ・その他 181 ・資格喪失 869件 ・公的年金加入等 30 ・転出 782 ・死亡 57 <b>【給付関係受付】</b> ・裁定等受付 153件 ・老齢 54 ・障害 73 ・遺族 2 ・寡婦 4 ・死亡一時金 20 ・未支給年金請求受付 823件 (回送 746件含む) ・福祉年金 1,619件 ・老齢 15 ・障害 1,593 ・給付金 5 ・未支給等 6 <b>【保険料関係受付】</b> ・免除受付 4,761件 ・一般免除 4,264 (一般・納付猶予含む) ・学生特例 497 <b>【年金記録確認】</b> ・保険料納付状況照会 225件 ・第三者委員会照会 12件	急速にすすむ少子・高齢社会の中で、老後の生活安定化のために重要性が増大している国民年金において、市民一人ひとりの年金権確保と制度の基盤強化を図るため本年度年金事務所と協力連携して業務を推進した。 日本年金機構が抱える年金記録問題に関しては、市民からの最寄り窓口として解決へ向けての相談対応を行い、日本年金機構熊本事務センターおよび第三者委員会からの依頼に対し当市記録の提供協力を行った。 また、11月には日本年金機構の依頼により、旧市町で国民年金保険料を徴収していたものが記録された被保険者名簿92,344枚を全て移管完了した。

## (3) 民生費 (2) 高齢者福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
98 ） 99	1 高齢者福祉総務費	敬老祝金	21,520	一般財源 21,520	【敬老祝金の支給】 満88歳 614人×30,000円 18,420,000円 満100歳 31人×100,000円 3,100,000円 計 21,520,000円	敬老の意を表することを目的に、表彰状と祝金を支給した。市民に対する敬老意識の啓発及び高齢者福祉の増進が図られた。
		緊急通報体制整備事業	7,094	一般財源 7,094	緊急通報装置設置台数 1,195台 (事業費内訳) 需用費(端末電池他) 1,172,689円 (修繕料) 147,000円 役務費(電話料) 206,990円 (設置手数料) 632,940円 委託料(システム保守点検) 151,200円 備品購入費(通報装置) 2,992,500円 負担金(天草広域連合) 1,791,000円 計 7,094,319円	消防署へ通報する緊急通報装置などの無償貸与により、概ね65歳以上の一人暮らしの高齢者の急病・火災等の緊急事態に迅速に対応し、在宅一人暮らし高齢者等の不安軽減が図られた。 平成21年度は、50台購入、52台設置。
		金婚夫婦表彰事業	892	一般財源 892	金婚夫婦表彰 307組 (事業費内訳) 需用費 消耗品費(夫婦湯呑他) 874,430円 印刷製本費 17,860円 計 892,290円	結婚50年を迎えられたご夫婦を熊日新聞社主催において新聞掲載や巡回表彰式を行い、熊日新聞社と市より記念品を贈呈し、長寿・夫婦円満を祝福した。 <表彰式> 日時：9月8日(火) 場所：天草市民センター <記念品> 熊日新聞社：表彰状・写真立て 市：額縁・夫婦湯のみ
		緊急通報システム相談センター事業	4,000	一般財源 4,000	【相談・安否確認業務】 ・安否確認対象台数 497台 ・安否確認回数 9,013回 ・相談件数 44件 (事業費内訳) 委託料 4,000,000円	天草市社会福祉協議会に相談センター相談員を配置し、相談事に対応したり、安否確認を定期的に行っており、緊急通報装置設置宅の一人暮らし高齢者等の不安軽減が図られた。
		天草市老人クラブ連合会補助金	19,831	県支出金 7,279 一般財源 12,552	【老人クラブ活動補助】 市連合会 400,000円 各支部(10支部) 6,981,000円 単位クラブ(249クラブ) 12,450,000円 計 19,831,000円	老人クラブの社会奉仕活動・教養講座・健康増進事業等を補助することにより、高齢者の生きがいづくり、健康づくり等幅広い活動支援を行った。 平成21年度 249クラブ、会員数 14,905人

( 3 ) 民生費 ( 2 ) 高齢者福祉費

( 単位 : 千円 )

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果														
9.8 } 9.9	1 高齢者福祉総務費	シルバー人材センター補助金	19,100	一般財源 19,100	<table border="0"> <tr> <td>運営費補助</td> <td>13,300,000円</td> </tr> <tr> <td>運営費加算額</td> <td>3,800,000円</td> </tr> <tr> <td>企画提案単独型</td> <td>2,000,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>19,100,000円</td> </tr> </table>	運営費補助	13,300,000円	運営費加算額	3,800,000円	企画提案単独型	2,000,000円	計	19,100,000円	働く意欲のある高齢者が豊富な経験と知識を活用し働くことにより、地域づくりに寄与し、高齢者の生きがい充実・社会参加の推進が図られた。 平成21年度未会員数 794人 契約件数 4,731件						
運営費補助	13,300,000円																			
運営費加算額	3,800,000円																			
企画提案単独型	2,000,000円																			
計	19,100,000円																			
		ふれあいいきいきサロン事業補助金	2,120	<table border="0"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>1,060</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,060</td> </tr> </table>	国庫支出金	1,060	一般財源	1,060	<p>【ふれあいいきいきサロン活動状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン数 152サロン</li> <li>・実施回数 3,384回</li> <li>・延参加人数 42,585人</li> <li>・ふれあいいきいきサロン交流大会の実施 東ブロック大会(6/6) 御所浦中学校体育館 379人 中央ブロック大会(6/20) 新和町民体育館 318人 西ブロック大会(10/3) 天草勤労者体育館 360人 サロン事業補助金 2,120,000円</li> </ul>	天草市社会福祉協議会の各支所を事務局として実施している「ふれあいいきいきサロン事業」を補助することにより、一人暮らし高齢者の閉じこもり防止、健康づくり(介護予防)等の活動支援を行った。また、利用者の安否確認など見守り活動ができた。 ボランティアリーダーの育成を行い1546人の参加があった。										
国庫支出金	1,060																			
一般財源	1,060																			
9.9 } 10.0	2 高齢者福祉施設費	本渡老人福祉センター	4,271	一般財源 4,271	<table border="0"> <tr> <td>・利用者数</td> <td>16,500人</td> </tr> <tr> <td>・入浴者数</td> <td>2,278人</td> </tr> <tr> <td>・開館日数</td> <td>291日</td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料</td> <td>4,122,000円</td> </tr> <tr> <td>修繕料(雨樋修繕)</td> <td>149,100円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,271,100円</td> </tr> </table>	・利用者数	16,500人	・入浴者数	2,278人	・開館日数	291日	指定管理委託料	4,122,000円	修繕料(雨樋修繕)	149,100円	計	4,271,100円	在宅高齢者の憩いの場として各教室の開催、勉強会・娯楽活動・レクリエーション・発表会等の利用及び入浴利用として提供することにより、高齢者の生きがいづくりと健康づくりが図られた。		
・利用者数	16,500人																			
・入浴者数	2,278人																			
・開館日数	291日																			
指定管理委託料	4,122,000円																			
修繕料(雨樋修繕)	149,100円																			
計	4,271,100円																			
		牛深老人福祉センター	4,461	一般財源 4,461	<table border="0"> <tr> <td>・利用者数</td> <td>9,423人</td> </tr> <tr> <td>・入浴者数</td> <td>756人</td> </tr> <tr> <td>・開館日数</td> <td>292日</td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料</td> <td>4,461,000円</td> </tr> </table>	・利用者数	9,423人	・入浴者数	756人	・開館日数	292日	指定管理委託料	4,461,000円	在宅高齢者の憩いの場として各教室の開催、勉強会・娯楽活動・レクリエーション・発表会等の利用及び入浴利用として提供することにより、高齢者の生きがいづくりと健康づくりが図られた。						
・利用者数	9,423人																			
・入浴者数	756人																			
・開館日数	292日																			
指定管理委託料	4,461,000円																			
		有明老人福祉センター	5,218	一般財源 5,218	<table border="0"> <tr> <td>・利用者数</td> <td>7,212人</td> </tr> <tr> <td>・入浴者数</td> <td>3,213人</td> </tr> <tr> <td>・開館日数</td> <td>292日</td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料</td> <td>4,775,000円</td> </tr> <tr> <td>修繕料(大広間畳表替え)</td> <td>272,160円</td> </tr> <tr> <td>(給水加圧ポンプ修繕)</td> <td>171,150円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,218,310円</td> </tr> </table>	・利用者数	7,212人	・入浴者数	3,213人	・開館日数	292日	指定管理委託料	4,775,000円	修繕料(大広間畳表替え)	272,160円	(給水加圧ポンプ修繕)	171,150円	計	5,218,310円	在宅高齢者の憩いの場として各教室の開催、勉強会・娯楽活動・レクリエーション・発表会等の利用及び入浴利用として提供することにより、高齢者の生きがいづくりと健康づくりが図られた。
・利用者数	7,212人																			
・入浴者数	3,213人																			
・開館日数	292日																			
指定管理委託料	4,775,000円																			
修繕料(大広間畳表替え)	272,160円																			
(給水加圧ポンプ修繕)	171,150円																			
計	5,218,310円																			

## (3) 民生費 (2) 高齢者福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
9.9 } 100	2 高齢者福祉施設 費	倉岳老人福祉センター	2,814	一般財源 2,814	・利用者数 3,215人 ・開館日数 250日 指定管理委託料 2,814,000円	在宅高齢者の憩いの場として各教室の開催、勉強会・娯楽活動・レクリエーション・発表会等の利用に提供することにより、高齢者の生きがいがづくりと健康づくりが図られた。
		河浦老人福祉センター	3,867	一般財源 3,867	・利用者数 9,460人 ・開館日数 292日 ・入浴者数 6,307人 指定管理委託料 3,633,000円 修繕料(浄化槽蓋修繕) 234,150円 計 3,867,150円	在宅高齢者の憩いの場として各教室の開催、勉強会・娯楽活動・レクリエーション・発表会等の利用に提供することにより、高齢者の生きがいがづくりと健康づくりが図られた。
		在宅介護支援サテライト施設	4,763	一般財源 4,763	(サテライト施設おにき) ・利用者数 4,051人 ・開館日数 292日 指定管理委託料 2,952,000円 (サテライト施設ふたうら) ・利用者数 1,362人 ・開館日数 292日 指定管理委託料 1,811,000円 計 4,763,000円	在宅高齢者の憩いの場として、介護予防・生きがいがづくり活動・健康づくり推進・家族介護支援事業などを提供することにより、高齢者の憩いと交流を促進し、健康及び福祉の向上が図られた。
		新和高齢者生活福祉センター	6,807	一般財源 6,807	・利用者数 5,781人 ・開館日数 292日 ・入浴者数 4,740人 ・入居者数 7人 指定管理委託料 6,807,000円	在宅高齢者の憩いの場としてデイサービスや娯楽活動等の利用に提供することにより、高齢者の生きがいがづくりと健康づくりが図られた。また、在宅生活に不安のある高齢者に対し、住居を提供することにより、地域住民との交流が図られ、各種相談・緊急時の対応や利用者の不安軽減・生活環境の向上が図られた。
		河浦生活支援ハウス	4,914	一般財源 4,914	・入居者数 9人 指定管理委託料 4,914,000円	在宅生活に不安のある高齢者に対し、住居を提供することにより、地域住民との交流が図られ、各種相談・助言・緊急時の対応や利用者の不安軽減・生活環境の向上が図られた。
		倉岳地域福祉センター	587	その他 1 一般財源 586	・利用者数 1,485人 ・開館日数 240日 運営費(光熱水費) 555,337円 消防点検料 32,029円 計 587,366円	在宅高齢者の憩いの場として各教室の開催、勉強会・娯楽活動・レクリエーション・発表会等の利用に供することにより、高齢者の生きがいがづくりと健康づくりが図られた。

( 3 ) 民生費 ( 2 ) 高齢者福祉費

( 単位 : 千円 )

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
9.9 ) 100	2 高齢者福祉施設 費	倉岳老人憩いの家	340	その他 3 一般財源 337	・利用者数 1,587人 ・開館日数 240日 運営費(光熱水費) 311,217円 使用料(TV受信料) 25,520円 負担金(TV共同アンテナ) 3,000円 計 339,737円	在宅高齢者の憩いの場として各教室の開催、娯楽活動・発表会等の利用に提供することにより、高齢者の生きがいづくりと健康づくりが図られた。
		御所浦老人憩いの家	302	その他 46 一般財源 256	・利用者数 2,232人 運営費 284,068円 修繕料(玄関カギ) 17,850円 計 301,918円	在宅高齢者の憩いの場として各教室の開催、娯楽活動・発表会等の利用に提供することにより、高齢者の生きがいづくりと健康づくりが図られた。
		嵐口老人憩いの家	643	一般財源 643	・利用者数 1,511人 運営費(光熱水費) 90,611円 消耗品費(蛍光灯他) 6,320円 修繕料(勝手口カギ修繕) 10,290円 役務費(汲取り料) 20,765円 備品購入費(空調機購入) 515,130円 計 643,116円	在宅高齢者の憩いの場として各教室の開催、娯楽活動・発表会等の利用に提供することにより、高齢者の生きがいづくりと健康づくりが図られた。 また、空調機の老朽化により、壁掛型空調機を2基購入した。
		本渡老人福祉センター駐車場舗装工事 (生活対策臨時交付金)	3,360	国庫支出金 3,360	<平成21年度からの繰越> 測量設計業務委託料 210,000円 駐車場舗装工事 3,150,000円 計 3,360,000円	本渡老人福祉センター駐車場路面の舗装工事を行った。また、区画線工、境界ブロックや駐車ブロックを設置する縁石工及び駐車場標識工を実施し利用者の利便性と安全性を高めることができた。
		倉岳老人福祉センター改修工事 (生活対策臨時交付金)	9,219	国庫支出金 9,219	<平成21年度からの繰越> 設計業務委託料 388,500円 改修工事 建築工事 5,985,000円 設備工事 2,845,500円 計 9,219,000円	倉岳老人福祉センターの使用しなくなった旧浴室を多目的ホールに改修するため、建築工事と空調設備工事・電気設備工事を行った。 多目的ホールに改修することにより、利用者の利便性の向上と利用者の増加を図った。
		牛深老人福祉センター整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	1,886	国庫支出金 1,886	修繕料 大広間・娯楽室畳表替え 390,000円 委託料 廊下床改修工事設計委託料 150,000円 工事請負費 廊下床改修工事 1,346,100円 計 1,886,100円	牛深老人福祉センターの大広間・娯楽室の畳表替え(78畳)を行った。また、廊下床の老朽化により床改修工事を行った。改修工事により利用者の利便性と安全性の向上を図った。



## (3) 民生費 (2) 高齢者福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
9.9 ＼ 100	2 高齢者福祉施設 費	倉岳老人福祉センター整備 事業 (経済危機対策臨時交付金)	2,967	国庫支出金 2,967	委託料 空調設備改修工事設計委託料 142,950円 工事請負費 空調設備改修工事 2,824,500円 計 2,967,450円	倉岳老人福祉センター大広間空調機の老朽化により、天井埋め込み型の3基の改修工事を行った。
		河浦老人福祉センター整備 事業 (経済危機対策臨時交付金)	729	国庫支出金 729	修繕料 大広間畳表替え 183,750円 手数料(古畳処分手数料) 28,388円 公有財産購入費(畳購入費) 516,862円 合計 729,000円	河浦老人福祉センター大広間の畳の購入(55畳)と畳表替え(35畳)を行った。
		在宅介護サテライト施設お にき整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	388	国庫支出金 388	修繕料 グループホーム室床改修 153,680円 備品購入費 調理室及び食堂空調機購入 234,150円 計 387,830円	グループホーム室の床下地張替えとカーペットのカビ取り清掃を行った。 また、調理室及び食堂の空調機の故障により、天吊形1基を購入した。
		老人憩の家整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	456	国庫支出金 456	工事請負費(嵐口老人憩の家網戸取付工事) 26,250円 備品購入費(御所浦老人憩の家空調機購入) 429,450円 計 455,700円	嵐口老人憩の家の網戸取り付け及び空調機故障により、壁掛型2基を設置した。
100 ＼ 101	3 高齢者支援費	配食サービス事業	14,091	一般財源 14,091	・委託事業所 17事業所 ・登録人数 253人 ・配食数 29,670食 ・利用者負担 課税世帯500円/食 非課税世帯300円/食 委託料 14,091,000円	食事の確保が困難な在宅の一人暮らし高齢者等に配食サービスを提供することにより、食生活の改善と健康増進が図られた。
		ショートステイ事業	204	一般財源 204	・委託事業所 8事業所 ・利用人員 12人 ・延利用日数 51日 委託料 204,000円	社会適応が困難な高齢者又は一時的に保護を要する高齢者に対し、短期間の宿泊で各種サービスを提供することにより、高齢者の社会的孤立感の解消、自立生活の助長、介護予防及び家族の負担軽減が図られた。

(3) 民生費 (2) 高齢者福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
100 } 101	3 高齢者支援費	外出支援サービス事業	18,319	その他 791 一般財源 17,528	【リフト付車両】 社会福祉協議会委託 ・登録者数 29人 ・利用件数 229件 委託料 916,000円 【福祉バス】(天草・河浦地区のみ)委託：4事業所 登録者数(天草：16人 河浦：35人) 51人 ・利用件数 2,640件 消耗品費 2,940円 委託料 7,356,000円 天草(運行日数：192日) 8,000円/日 河浦(運行日数：194日) 30,000円/日 印刷製本費 福祉バス乗車券(2,000枚) 10,500円 福祉タクシー利用券(700冊) 58,800円 69,300円 【福祉タクシー】 委託：24事業所 ・助成額 基本料金(初乗り料金) ・登録者数 468人 ・利用件数 15,620件 扶助費 9,975,090円 計 18,319,330円	寝たきり等のため一般の交通手段を利用することが困難な人に対しては、リフト付車両を利用した外出支援サービス事業を実施することにより、高齢者・心身障害者等の在宅生活の支援、介護者の負担軽減が図られた。  公共交通機関運行路線のない地区の高齢者や障害者等の交通手段の確保と外出支援として福祉バスを運行し、高齢者の社会参加及び生活支援が図られた。  高齢者および重度心身障害者等がタクシーを利用した際に、基本料金(初乗り料金)を助成することにより、高齢者等の福祉の増進及び在宅生活の支援が図られた。
		生きがいデイサービス事業	17,856	一般財源 17,856	・委託事業所 16事業所 ・登録者数 285人 ・延利用者数 8,516人 委託料2,000円×8,516人 17,032,000円 送迎加算100円×8,243人 824,300円 計 17,856,300円	要介護状態になるおそれのある高齢者に対し、通所サービスを提供することにより、閉じこもり予防・介護予防が図られた。
		ヘルパー派遣事業	9,231	一般財源 9,231	・委託事業所 18事業所 ・登録者数 147人 ・派遣時間数 4,852時間 委託料1,900円×4,810h 9,139,000円 生保受給者2,200円×42h 92,400円 計 9,231,400円	在宅の虚弱な高齢者等に対し、ヘルパーの訪問により、日常生活の指導・支援を行い、要介護状態への予防と、自立支援・生活の質の改善が図られた。

## (3) 民生費 (2) 高齢者福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
100 ） 101	3 高齢者支援費	地域住民グループ支援事業	2,400	国庫支出金 1,200 一般財源 1,200	・シルバーヘルパー登録者数 1,844人 ・訪問対象者 26,153人 ・訪問活動件数 84,492回 ・委託料交付限度回数 48,000回 委託料(1回につき50円) 2,400,000円	一人暮らし高齢者等に対し地域の元気高齢者のグループが、定期的な訪問活動や自主グループ活動育成を行うことによって、安否確認がなされ、緊急的な病気や災害への対応、孤独死等への対応が図られた。
		老人ホーム措置事業	414,078	その他 63,803 一般財源 350,275	【平成21年度措置状況】 ・天草島内 松風園 62人 明照園 48人 梅寿荘 45人 和光園 8人 寿康園 26人 ・天草島外 8施設 10人 202人(H21.4)-33人(退所)+30人(入所)=199人 報酬 84,000円 費用弁償 9,100円 印刷製本費(納付書) 16,905円 委託料 413,968,164円 計 414,078,169円	環境上又は経済上の理由により在宅での生活が困難な方に対し、施設入所措置をすることにより、高齢者の生活を守り、心身の健康の保持、自立が図られた。
		高齢者支援センター運営事業	6,964	一般財源 6,964	【実態把握調査】 ・実態把握調査数 482件 委託料 2,000円×482件 964,000円 【運営委託料】 社会福祉協議会へ委託 6,000,000円 計 6,964,000円	高齢者及び要介護高齢者等からの相談に応じ、実態を調査し、高齢者福祉サービスの紹介・啓発・申請代行を行い、地域の高齢者福祉の向上が図られた。
		高齢者住宅改造助成金	369	県支出金 184 一般財源 185	・申請者数 2人 282,918円3/3(非課税) 282,000円 130,800円2/3(課税) 87,000円 計 369,000円 県補助額は、市補助額の1/2	在宅の要介護等高齢者・心身障害者等がいる世帯に対し、住宅改造に必要な経費を助成することにより、在宅での自立促進・寝たきり防止及び介護者の負担軽減が図られた。
		在宅寝たきり老人等介護者手当	18,900	一般財源 18,900	・該当者数 189人 支給額(年額) 100,000円 扶助費 18,900,000円	65歳以上の寝たきり等高齢者を在宅で1年以上介護している人に対し、介護者手当を支給することにより、介護者の経済的・精神的負担軽減が図られた。

( 3 ) 民生費 ( 3 ) 児童福祉費

( 単位 : 千円 )

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
102 } 103	2 母子福祉費	施設入所委託料	3,227	国庫支出金 1,656 (1,613) 県支出金 828 (806) 一般財源 743 (808)	母子生活支援施設措置費 1施設(1世帯4名) 4月~3月(12ヶ月分) 3,227,490円 補助率 国 2/4 県 1/4	配偶者のない女子に監護すべき児童がいる場合、保護者とその児童を母子生活支援施設等において支援を行い、福祉の増進を図ることができた。
		親子ふれあい事業補助金	355	一般財源 355	主 催 : 天草市社会福祉協議会 行 先 : 「三井グリーンランド」荒尾市 参加者 : 87人(保護者・児童 71人、その他 16人)	母子家庭、父子家庭の親子の交流を図ることで、協調性や連帯感を深め、明るい家庭づくりと児童の健全育成が図られた。 3地区開催予定であったが、インフルエンザ感染予防のため2地区が中止になった。
		児童扶養手当	359,775	国庫支出金 119,909 (119,693) 一般財源 239,866 (240,082)	世帯数 731世帯 全部支給者 5,227人 一部停止者 3,808人 359,775,190円 補助率 国 1/3	父母の離婚等の理由で、父と生計を同一にしている児童が養育される家庭において、生活の安定と自立を助け、児童福祉の増進を図ることができた。
		母子家庭自立支援教育訓練 給付金事業	0	国庫支出金 14 (0) 一般財源 14 (0)	母子家庭の母の主体的な能力開発の取り組みを支援し、母子家庭の自立の促進を図る。 給付額 : 本人の支払額の20%(10万円上限) 0件 0円 補助率 国 3/4	教育訓練給付の指定講座であるホームヘルパー2級を1名の受講中であるが、平成22年度に終了予定である。母子家庭の母の能力開発を支援することができた。
		母子家庭高等職業訓練促進 給付金事業	10,690	国庫支出金 4,592 県支出金 3,425 一般財源 2,673	母子家庭の母が経済的自立に効果的な資格を取得する期間、修学時の生活の安定を支援し、母子家庭の自立の促進を図る。 給付額 : 月103,000円 × 2ヶ月 = 206,000円 月141,000円 × 65ヶ月 = 9,165,000円 月 70,500円 × 18ヶ月 = 1,269,000円 修了支援金 : 50,000円 補助率 国 3/4 10,690,000円	天草准看護高等専修学校に在学中の母子家庭9名を対象に、修学時の生活の安定と看護師の資格を取得の支援ができ、母子家庭の自立助長と生活の安定を図ることができた。

## (3) 民生費 (3) 児童福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
102 } 103	2 母子福祉費	ひとり親家庭等医療費助成	17,219	県支出金 8,740 一般財源 8,479	医療費個人負担の2/3を助成 助成 941世帯 262件 17,218,689円 補助率 県：暦年支出の1/2	ひとり親家庭等における、父又は母と子の健康を保持し、家庭の経済的負担を軽減することで、自立助長と生活の安定が図られた。
103 } 106	3 保育所費	保育所運営費	1,074,482	その他 112,191 一般財源 962,291	入所延人員 8,430人(月平均：702人) 定員 870名(充足率：80.752%)	公立保育所21園の運営費で、入所児童の福祉向上に寄与した。
		社会福祉施設整備補助金	80,074	国庫支出金 53,383 一般財源 26,691	<平成20年度から繰越> しるはと保育園改築 80,074,000円 総事業費 117,400,000円 国補助金 53,383,000円(基準額×1/2) 市補助金 26,691,000円(国補助×1/2) 設置者負担 37,326,000円	園舎の耐震化及び安全で衛生的な保育環境の整備が図られた。
		保育所施設整備事業	89,087	県支出金 89,087	<平成20年度から繰越> 御所浦北保育所移転新築工事 89,086,960円 ・定員30名 ・木造平屋建て 348.75㎡	県道御所浦～龍ヶ岳線の御所浦第2架橋建設に伴う御所浦北保育所の新築工事を行い、児童の健全育成に寄与した。
106 } 109	4 児童育成費	特別保育事業(延長保育促進事業)補助金	183,822	国庫支出金 91,630 (91,911) 一般財源 92,192 (91,911)	対象 35ヶ所 183,822,000円 利用者 2,988人 補助率 国 1/2	延長保育に対する需要に対応し、児童福祉の増進が図られた。
		特別保育事業(一時保育促進事業)補助金	2,279	県支出金 1,519 一般財源 760	対象 7ヶ所 2,279,000円 利用者 877人 補助率 県 2/3	育児疲れ解消や急病など一時的な保育需要に対応することにより、児童福祉の向上に寄与した。
		特別保育事業(障害児保育事業)補助金	10,310	一般財源 10,310	対象 11ヶ所 12人 10,309,638円	集団保育可能で日々通所できる障害児の入所保育所へ補助することで、障害児の処遇向上が図られた。

( 3 ) 民生費 ( 3 ) 児童福祉費

( 単位 : 千円 )

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
106 ) 109	4 児童育成費	特別保育事業(軽度障害児 保育事業)補助金	8,847	一般財源 8,847	対象 12ヶ所 21人 8,847,278円	集団保育可能で日々通所できる軽度の障害児の入 所保育所へ補助することで、障害児の処遇向上が図 られた。
		特別保育事業(保育所地域 活動事業)補助金	8,350	国庫支出金 4,175 一般財源 4,175	対象 25ヶ所 8,350,000円 育児講座20、低学年児童受入12 地域特性保育需要4 補助率 国 1/2	育児講座、低学年児童受入等の実施を通して、保 育所の地域社会資源としての機能を果たした。
		特別保育事業(障害児保育 環境改善事業)補助金	393	県支出金 262 一般財源 131	整備実施 1ヶ所 392,900円 補助率 県2/3	障害児保育に必要な設備整備を行うことで、障害 児の保育処遇向上が図られた。
		特別保育事業(休日保育事 業)補助金	1,888	県支出金 1,258 一般財源 629	対象 4ヶ所 1,887,600円 利用者 139人 補助率 県2/3	休日保育を行う事業に対し、補助を行うことで、 休日に保育に欠ける児童の福祉向上が図られた。
		放課後児童健全育成事業委 託料	28,206	県支出金 18,732 (18,613) 一般財源 9,474 (9,593)	実施数 11ヶ所 28,205,865円 登録児童 336人 補助率 県2/3	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校低 学年児童に対し、指導・育成、遊びによる発達の助 長などのサービスを行うことで、健全育成を図っ た。
		民間保育所事務協力費	2,187	一般財源 2,187	対象 天草市内私立保育園33園 単価 1,000円×10月1日現在園児数 2,187,000円	保育料納付について、保護者の利便を図るととも に、効果的な徴収を実施した。 (保育料徴収率 99.60)
		地域子育て支援センター委 託料	23,411	県支出金 13,993 一般財源 9,418	実施数 7ヶ所 23,411,000円 利用者 11,527人 補助率 県2/3	育児不安等の相談指導やサークル等の育成を通し て、子育て家庭への支援に貢献した。
		つどいの広場事業	3,375	県支出金 2,228 一般財源 1,147	実施数 1ヶ所 3,375,415円 利用者 8,960人 補助率 県 2/3	子育て親子の交流、集いの場の提供等に多数の親 子が参加し、子育ての負担感を緩和することによ り、子育て支援に貢献した。

## (3) 民生費 (3) 児童福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果	
106 ） 109	4 児童育成費	子どもデイサービス事業委託料	2,633	一般財源 2,633	実施数 5ヶ所 利用者 2,600人 2,632,927円	小学校の長期休業中の昼間、保護者が労働等により家庭にいない小学校低学年児童に対し、指導・育成、遊びによる発達の助長などのサービスを行うことで、健全育成を図った。	
		ファミリーサポートセンター事業委託料	1,383	国庫支出金 500 一般財源 883	提供会員数 81人 依頼会員数 187人 活動件数 950人 補助率 国 1/2 1,383,321円	あらかじめ登録をした人の自宅などで、子育て支援が必要な家庭の子どもを預かるなど、住民同士の子育て援助活動を支援することができた。	
		私立保育所運営費負担金	2,484,242	国庫支出金 901,835 (911,666) 県支出金 450,917 (455,833) その他 423,884 一般財源 707,600 (692,859)	・法人立保育所 37園 入所延人員 28,566人(月平均2,381人) 負担割 支弁額-国基準徴収金 = 基本額 国庫負担：基本額×1/2 県費負担：基本額×1/4 ・広域入所保育 227,640円 計 2,484,242,360円	児童福祉の中心的な担い手である、法人立保育所の健全運営が図られたことで、入所児童の福祉向上に寄与した。	
		子育て応援特別手当事業	48,459	国庫支出金 48,307 一般財源 152	<平成20年度から繰越> 子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、3歳～5歳までの子に1人当り36,000円を支給した。 1,308人×36,000円 事務費：職員手当他 計 48,459,427円	47,088,000円 1,371,427円	現下の厳しい経済情勢において、多子世帯の幼児教育期の子育ての負担に対し配慮する観点から手当を支給することにより子育てを行う家庭における生活安心の確保に資することができた。
		放課後児童健全育成施設整備事業補助金 (経済危機対策臨時交付金)	5,999	国庫支出金 5,999 一般財源 0	実施数 11ヶ所 補助率 2/3 5,999,000円	社会福祉法人等が設置する放課後児童クラブの施設の改修、設備の設置や修繕、備品購入に対して補助を行い、利用児童の処遇改善が図られた。	

(3) 民生費 (3) 児童福祉費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																												
106 } 109	4 児童育成費	児童手当	650,195	国庫負担金 276,297 (276,372) 県負担金 186,878 (186,911) 一般財源 187,020 (186,912)	児童手当 (延児童数) 被用者 12,623人 126,230,000円 非被用者 6,526人 65,260,000円 特例給付 110人 1,100,000円 小学校修了前特例給付 被用者 48,123人 289,310,000円 非被用者 27,244人 168,295,000円 計 94,626人 650,195,000円	小学校修了前までの児童養育家庭における、生活の安定と、次代を担う児童の健全育成と資質の向上に資することができた。																												
					(負担率)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">児童手当</th> <th rowspan="2">特例給付</th> <th colspan="2">小学校修了前特例給付</th> </tr> <tr> <th>被用者</th> <th>非被用者</th> <th>被用者</th> <th>非被用者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>8/10</td> <td>1/3</td> <td>10/10</td> <td>1/3</td> <td>1/3</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td>1/10</td> <td>1/3</td> <td>0</td> <td>1/3</td> <td>1/3</td> </tr> <tr> <td>市</td> <td>1/10</td> <td>1/3</td> <td>0</td> <td>1/3</td> <td>1/3</td> </tr> </tbody> </table>		児童手当		特例給付	小学校修了前特例給付		被用者	非被用者	被用者	非被用者	国	8/10	1/3	10/10	1/3	1/3	県	1/10	1/3	0	1/3	1/3	市	1/10	1/3	0	1/3	1/3
	児童手当		特例給付	小学校修了前特例給付																														
	被用者	非被用者		被用者	非被用者																													
国	8/10	1/3	10/10	1/3	1/3																													
県	1/10	1/3	0	1/3	1/3																													
市	1/10	1/3	0	1/3	1/3																													
109 } 110	5 児童館費	地域組織活動育成費補助金	560	県支出金 373 一般財源 187	(助成実績) 560,000円 120千円×4団体 = 480千円 80千円×1団体 山口母親地域活動クラブ 75人 楠浦母親地域活動クラブ 39人 二江児童館ファミリークラブ 地域活動 114人 NPO法人つわの花 34人 あげぼの母親クラブ 30人 計 292人 補助率 県2/3	各児童館単位で結成されている地域組織活動クラブ(母親クラブ)への助成を行うことにより、児童館との連携を図りながらの活動の活性化が図られ、児童の健全育成に寄与した。																												
		民間児童館活動事業補助金	2,280	県支出金 1,520 一般財源 760	実施数 1ヶ所 2,280,000円 補助率 県 2/3	自然体験活動や子どもボランティア育成支援、児童健全育成支援など、民間児童館の創意工夫・柔軟な対応等の特色を生かし、地域の実情・需要に応じた活動を行うことで、地域児童の健全育成に寄与した。																												
		児童福祉施設併設型民間児童館事業補助金	9,422	県支出金 6,281 一般財源 3,141	実施数 1ヶ所 9,422,000円 補助率 県 2/3	保育園に併設した児童館において、児童福祉施設の専門的な養育機能を活用して、各種児童健全育成事業、子育て相談援助活動、各種子育て支援サービスの利用促進等を実施することで、児童館事業の活性化を図ることに寄与した。																												



(3) 民生費 (4) 生活保護費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
111 } 112	1 生活保護総務費	住宅手当緊急特別措置事業	701	国庫支出金 701	<p>離職者であって住宅を喪失している者又はそのおそれのある者に対して、住宅手当を支給し、住宅及び就労の確保に向けた支援を行う。</p> <p>(実人数 9世帯 : 延人数 27世帯)</p> <p>負担金補助及び交付金 700,800円</p>	<p>平成21年10月1日から実施された事業であり、本市では、住宅を失うおそれのある世帯の9世帯から申請があり、全世帯を支給決定している。就労支援員を配置して、就労支援に取り組んでいるところであるが、常用就職による中止までは至っていない。</p> <p>国庫補助金 補助率 10/10</p>
112	2 扶 助 費	生活保護費	1,001,085	<p>国庫支出金 751,383</p> <p>県支出金 6,830</p> <p>一般財源 242,872</p>	<p><u>生活扶助</u> 衣食その他日常生活の需要を満たすために必要な扶助 延 4,875世帯(月 406.3世帯) 延 6,570名(月 547.5名)</p> <p>259,054,691円</p> <p><u>住宅扶助</u> 家賃・地代・家屋の補修等住宅維持のために必要な扶助 延 2,835世帯(月 236.3世帯) 延 3,810名(月 317.5名)</p> <p>51,003,653円</p> <p><u>教育扶助</u> 教材・学用品・給食その他義務教育に伴って必要な扶助 延 225世帯(月 18.8世帯) 延 347名(月 28.9名)</p> <p>3,940,081円</p> <p><u>介護扶助</u> 介護サービスを受けるために必要な扶助(現物給付) 延 865世帯(月 72.1世帯) 延 877名(月 73.1名)</p> <p>10,266,487円</p>	<p>資産、能力、扶養及び他法、他施策を活用してもなお最低生活維持が困難な者に対し、生活困窮の程度や生活保護基準に基づき、生活、住宅、教育、医療、介護、出産、生業、葬祭及び施設事務費などの必要な扶助を行い最低限度の生活を保障することにより、援助の充実及び自立助長の推進が図られた。</p> <p>国庫負担金 補助率 7.5/10</p> <p>返還金・徴収金調定額：5,377,812円</p> <p><math>(1,001,084,976 - 5,377,812) \times 7.5/10 = 746,780,373</math>円</p> <p>21年度交付決定額 751,383,000円</p> <p><math>751,383,000 - 746,780,373 = 4,602,627</math>円 (精算により22年度返還)</p>

(3) 民生費 (4) 生活保護費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
112	2 扶 助 費	生活保護費 (つづき)			<p><u>医療扶助</u> 病気の治療等に必要な扶助(現物給付)</p> <p>延 4,904世帯(月 408.7世帯)</p> <p>入院 延 971名(月 80.9名)</p> <p>入院外 延 6,357名(月 529.8名)</p> <p>590,030,197円</p> <p><u>出産扶助</u> 出産に伴う分娩に必要な扶助</p> <p>1件 357,280円</p> <p><u>生業扶助</u> 生業・技能習得・就職支度・高校就学 のために必要な扶助</p> <p>生業費 1件 75,000円</p> <p>技能修得費 1件 7,800円</p> <p>高校就学費 15件 4,632,350円</p> <p>就職支度費 1件 15,516円</p> <p>4,730,666円</p> <p><u>葬祭扶助</u> 死亡に伴う葬祭に必要な扶助</p> <p>7件 1,154,656円</p> <p><u>保護施設事務費</u> 保護施設に対する入所委託事務 費</p> <p>天草園 延 384名(月 32.0名)</p> <p>千草寮 延 24名(月 2.0名)</p> <p>銀杏寮 延 12名(月 1.0名)</p> <p>野坂の浦荘 延 27名(月 2.3名)</p> <p>真和館 延 16名(月 1.3名)</p> <p>80,547,265円</p> <p>計 1,001,084,976円</p>	

## (3) 民生費

## (5) 災害救助費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
112	1 災害救助費	災害見舞金	490	その他 490	(内訳) (火災) 住宅全焼・全損(持家) 4件×100,000円 住宅半焼(持家) 1件×50,000円 住宅一部損壊(持家) 2件×10,000円 (暴風雨) 住宅一部・浸水(持家) 2件×10,000円 合計 <u>490,000円</u>	罹災者、またはその遺族に対する災害見舞金、弔慰金又は障害見舞金を支給することにより、罹災者の心を癒し、福祉の増進に寄与することができた。

(4) 衛生費 (1) 保健衛生費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
112 ） 115	1 保健衛生総務費	健康増進・食育推進事業	446	一般財源 446	<p>【健康増進・食育推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天草市健康づくり審議会（委員：25名）</li> <li>まちづくり協議会や各種団体の代表で構成し、市民の健康づくりの方策や保健計画・事業計画を審議した。</li> <li>（審議会）</li> <li>平成21年7月3日・平成22年3月12日</li> <li>（小委員会：健康増進計画及び食育推進計画）</li> <li>平成21年9月25日・平成21年12月4日</li> <li>・天草市健康増進計画及び食育推進計画の推進自治組織及び各種団体への計画周知等（93団体）</li> <li>（事業費内訳）</li> <li>報酬・費用弁償 398,100円</li> <li>郵便料他 48,048円</li> <li>計 446,148円</li> </ul>	<p>市民の健康づくりを総合的に推進するために、天草市健康づくり審議会を設置し、健康づくり及び疾病予防、健康増進計画・食育推進計画の進捗管理や献血の推進等に関する審議を行った。</p> <p>また、健康増進計画及び食育推進計画の概要版を使用し、まちづくり協議会や地区振興会、各種団体等に健康習慣の周知・啓発を図った。</p>
		健康フェスタ事業	792	一般財源 792	<p>開催日：平成21年6月6日(土) 天草市民センター ：平成21年6月14日(日) 一町田公民館 ：平成21年11月14日(土) 栖本福祉会館</p> <p>対象：乳幼児から成人・高齢者まで（953名参加）</p> <p>内容：歯科検診・歯垢染め出し・ブラッシング フッ素塗布・骨硬度測定・食生活チェック 体力測定・運動紹介・健康相談などの各種 体験コーナー・歯科予防ポスター展示及び 表彰式</p> <p>（事業費内訳）</p> <li>講師等謝礼・報償費 196,500円</li> <li>消耗品費他 595,073円</li> <li>計 791,573円</li>	<p>生活習慣病予防のためには、若年・壮年層など早い時期から健康に関する意識付けが重要になる。「歯」・「骨」等をテーマに歯科検診やブラッシングの体験、骨硬度測定や体力に合わせた筋力アップのための運動紹介等を行った。自分の歯や骨の状態を知り、う蝕・歯周疾患・骨粗鬆症を予防するための生活を知るきっかけとなり、若い時期からの健康について考える機会となった。</p> <p>また、小学校28校（天草養護学校含む）から応募があった「歯科予防ポスター」576点全作品を展示し、来場者に鑑賞してもらい、優秀な作品への表彰を行った。</p>
		健康運動事業	5,641	その他 3,411 一般財源 2,230	<p>【健康運動事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動教室：21（新規教室：5、自主教室：16）</li> <li>登録者：269人（延参加：15,103人）</li> <li>・ウォーキングセミナー 3会場 参加者：66人</li> <li>・健康づくり講演会 参加者：450人</li> </ul>	<p>生活習慣病及び介護予防を行うため、個人の体力に合わせた筋力アップ運動、エアロバイク・ウォーキングによる有酸素運動等の指導を行い、運動の必要性と自分にあった運動の方法がわかり、自分の健康のために、継続して運動するという意識付けを図ることができた。</p>

## (4) 衛生費 (1) 保健衛生費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
112 ） 115	1 保健衛生総務費	健康運動事業 (つづき)			(事業費内訳) 講師等謝礼・旅費 103,000円 消耗品費 1,004,361円 指導委託料 3,449,250円 機器類購入費他 1,084,025円 計 5,640,636円	また、ウォーキングセミナーを実施し、正しいフォームや継続する方法等について学習の場を設け、運動習慣の定着を図ることができた。 さらに、健康づくり講演会を開催し、市民に生活習慣改善や健康増進の啓発が図れた。
		在宅当番医制運営事業	2,781	一般財源 2,781	在宅当番医制運営委託料 2,780,500円	休日・夜間における急病患者の第1次救急体制の充実が図られた。
		病院群輪番制病院運営事業	23,799	その他 8,244 一般財源 15,555	医療機関運営費補助金 23,799,020円 上天草総合病院、河浦病院、牛深市民病院、天草地域医療センター、天草中央総合病院、天草第一病院、苓北医師会病院、天草慈恵病院、済生会みすみ病院(9施設)	休日・夜間における入院治療を必要とする重症救急患者対策としての、第2次救急医療体制の充実が図られた。
		食生活改善事業	3,005	一般財源 3,005	食生活改善推進員協議会への委託料及び補助金 会員：374人、地区活動：423回 (事業費内訳) 食生活改善推進事業委託料 2,967,000円 消耗品費 37,848円 計 3,004,848円	市民の健康づくりのため、天草市食生活改善推進員協議会に事業を委託し、推進員自らの資質向上を目的とした学習会の開催と、その学びを地域へ広めるための活動を展開することにより、食生活を中心とした生活習慣改善普及が図られた。
		離島等医療・福祉推進モデル事業	22,894	国庫支出金 22,894	水俣病の被がい者及び家族、地域住民が安心して暮らしていけるように、当該地域の医療、福祉レベルを向上させるための方策の検討に資することを目的として、神経症状の緩和や運動障害等の改善維持につながるリハビリテーション等をモデル事業として実施した。 実施場所：御所浦町横浦島 参加者：98人 (事業費内訳) 委託料 15,060,612円 借上料他 7,833,285円 計 22,893,897円	健康機器を利用し、専門的な知識を有する者(理学療法士又は健康運動指導士)が定期的に身体機能評価を行い、併せて集団及び個別プログラムに基づき必要なりハビリテーションを提供することで、対象者の症状の緩和、介護予防及び日常生活の向上が図られた。
115	2 予 防 費	新型インフルエンザ対策事業	77,233	県支出金 26,328 一般財源 50,905	感染防止品等の備蓄 ワクチン接種費用の助成	新型インフルエンザ(H1N1)の発生前の平成21年3月に「行動計画」を策定していたため、計画に沿った早急な対応が出来た。

(4) 衛生費 (1) 保健衛生費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
115	2 予 防 費	新型インフルエンザ対策事業(つづき)			(事業費内訳) 消耗品費 5,180,751円 印刷製本費・手数料 1,019,890円 予防接種委託料 65,900,400円 予防接種扶助費 5,132,000円 計 77,233,041円 平成22年度へ繰越 12,000,000円	また、防護服等の備蓄品確保により流行へ備えることが出来た。さらに、ワクチン接種費用の助成により接種者への負担軽減が図れた。 ・優先接種者 2回接種：2,273人、1回接種：21,510人 ・優先接種者以外 1回接種：1,598人
		予防接種事故対策事業	10,891	県支出金 8,189 一般財源 2,702	・種痘接種後遺症：1件(昭和46年支給開始) 障害年金、医療手当等 ・日本脳炎後遺症：1件(平成12年支給開始) 障害年金、医療手当等 (事業費内訳) 扶助費 10,838,330円 償還金利子及び割引料 52,868円 計 10,891,198円	対象者の生活の維持・健康の保持が図られた。
		予防接種事業	117,756	一般財源 117,756	予防接種法に基づく予防接種の実施 ・高齢者(個別接種) インフルエンザ：13,810人 ・児童・生徒(個別接種) 二種混合(小6)：669人 日本脳炎(小4) 接種勧奨差し控え中 ・乳幼児(個別接種) 三種混合：延2,604人 麻しん風しん1期(単ワクチン含)：625人 麻しん風しん2期(単ワクチン含)：699人 麻しん風しん3期(単ワクチン含)：826人 麻しん風しん4期(単ワクチン含)：889人 日本脳炎：49人 接種勧奨差し控え中 ・乳幼児(集団接種) ポリオ：1,111人 任意インフルエンザ予防接種助成：6,134人	ポリオの予防接種を除き、個別接種体制で実施することにより、対象児・者が体調の良い時にかかりつけ医のもとで安全に接種を受けることができた。また、65歳以上の高齢者等を対象に、インフルエンザ予防接種を実施し感染症予防が図られた。 日本脳炎については、平成17年度から積極的接種勧奨が差し控え中のため、接種者数が少ない状況である。また、児童、生徒の予防接種については、学校との連携による接種勧奨を行い、接種率の向上に努めた。乳幼児の予防接種については、他の母子保健事業の機会を通じ、適した時期に予防接種を受けることの重要性の説明や接種勧奨に努めた。また、医療機関との連携が図られたことにより高い接種率となった。 任意の予防接種についても、幼児、小・中学生を対象にインフルエンザ予防接種費用の一部助成を実施し、感染症予防を図った。 予防接種の過誤については、医師会や医療機関との連携が図られたこと、市の予防接種事業が確立してきたこと等により本年度も0件であった。

## (4) 衛生費 (1) 保健衛生費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
115	2 予 防 費	予防接種事業 (つづき)			(事業費内訳) 報酬 4,072,240円 需用費 2,453,529円 役務費 382,854円 委託料 110,291,198円 備品購入費 556,395円 計 117,756,216円	
		結核予防事業	3,807	一般財源 3,807	・ B C G接種：637人 (対象児は生後6か月未満まで) ・ レントゲン間接撮影：6,154人 (対象者は65歳以上) 検診委託料 3,806,640円	接種体制の整備や周知の徹底を行うとともに、 3・4ヶ月児健診と同時に実施することで、適した 時期での高い接種率となった。 また、検診により高齢者の結核罹患予防が図られ た。
115 } 116	3 保健センター費	天草中央保健福祉センター	5,466	一般財源 5,466	【施設の維持管理】 ・ 天草中央保健福祉センターの維持管理に係る経費 (事業費内訳) 施設維持管理手数料 65,080円 施設保守点検等委託料 1,321,854円 光熱水費 1,181,589円 修繕料 372,540円 複写機等使用料 195,300円 消耗品費他 2,329,201円 計 5,465,564円	天草中央保健福祉センターの安全管理及び環境衛 生の保全並びに快適環境の管理に努め、同センター の保全及び付帯設備の機能向上と維持を図った。
		天草東保健福祉センター	8,547	一般財源 8,547	【施設の維持管理】 ・ 天草東保健福祉センターの維持管理に係る経費 (事業費内訳) 施設維持管理手数料 385,988円 施設保守管理等委託料 1,741,604円 光熱水費他 3,650,979円 修繕料 731,850円 (ロビー空調設備改修) 空調設備改修設計委託料 147,000円 工事請負費 1,890,000円 計 8,547,421円	天草東保健福祉センターロビー空調設備の故障に よる更新改修に係る設計委託及び改修工事の実施、 ホール空調設備の修繕等を行い、センター運営に支 障が生じないように施設整備を図ることが出来た。

(4) 衛生費 (1) 保健衛生費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果										
115 } 116	3 保健センター費	有明保健センター	936	一般財源 936	<p>【施設の維持管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有明保健センターの維持管理に係る経費</li> </ul> <p>(事業費内訳)</p> <table> <tr> <td>施設維持管理手数料</td> <td>67,300円</td> </tr> <tr> <td>施設管理委託料</td> <td>286,816円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>518,211円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費他</td> <td>63,198円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>935,525円</td> </tr> </table>	施設維持管理手数料	67,300円	施設管理委託料	286,816円	光熱水費	518,211円	消耗品費他	63,198円	計	935,525円	有明保健センターの安全管理及び環境衛生の保全並びに快適環境の管理に努め、同センターの保全及び付帯設備の機能向上と維持を図った。
施設維持管理手数料	67,300円															
施設管理委託料	286,816円															
光熱水費	518,211円															
消耗品費他	63,198円															
計	935,525円															
116 } 117	4 母子保健費	母子保健事業	69,202	県支出金 50,191 一般財源 19,011	<p>乳幼児の順調な発育・発達と親が安心して子育てできるよう、妊娠から出産・育児にいたるすべての時期に必要な知識の習得や相談事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子健康手帳の交付：726人 中央：473人、東：126人、西：127人</li> <li>・母親学級 中央：3課4クール・41人(延79人) 西：1課4クール・10人(延11人)</li> <li>・母親の心のケア推進事業 要フォロー者：39人</li> <li>・妊婦健康診査 初回：706人 2回目：518人 3回目：628人 4回目：637人 5回目：599人 6回目：606人 7回目：614人 8回目：613人 9回目：618人 10回目：581人 11回目：557人 12回目：525人 13回目：439人 14回目：287人</li> </ul>	<p>各母子保健事業による支援により、子どもの健全な発育・発達の促進や保護者の不安の軽減及び健康の保持増進が図られた。</p> <p>母子健康手帳の交付を各保健福祉センター及び各支所で随時行うことにより、交付を受けやすい体制が確保できた。また、医療機関との連携により妊娠11週以下の交付が84.1%と高く、早期から母子の健康管理が図られた。</p> <p>妊婦を対象に、妊娠中を健康に過ごし、出産へ向けての準備や仲間作りを目的として実施し、出産に向けての必要な知識を得ることができ、不安の軽減や仲間づくりを図ることが出来た。</p> <p>産婦人科と連携し、産後うつのスクリーニングを実施し、支援が必要な産婦には、家庭訪問等を行い産後うつ予防や悪化防止を図ることが出来た。</p> <p>妊婦健康診査受診票の交付時に、妊婦に対し安全な分娩ができるように妊婦健康診査の重要性を説明し、受診を促した。また、今年度は健診に係る費用の一部助成を5回から14回に拡大したことにより、妊婦の健診に係る費用の経済的負担の軽減が図られた。</p>										



## (4) 衛生費 (1) 保健衛生費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
116 117	4 母子保健費	母子保健事業 (つづき)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康相談 定期 中央：48回、東：40回、西：69回 不定期 中央：55回、東：116回、西：130回 定期・不定期(延数) 中央：895人、東：292人、西：314人 電話相談 中央：2,125人、東：487人、西：373人</li> <li>・乳幼児健康診査 3・4ヶ月児健診(54回) 対象児：661人、受診者：651人 7・8ヶ月児健診(36回) 対象児：624人、受診者：609人 1歳6ヶ月児健診(30回) 対象児：684人、受診者：666人 3歳児健診(30回) 対象児：691人、受診者：649人</li> <li>・訪問指導 中央：486人(延860人) 東：286人(延477人) 西：362人(延506人)</li> <li>・育児学級(回数・参加人数) 定期 中央：12回、東：6回 定期 中央：459人、東：69人 不定期 中央：14回、東：1回、西：15回 不定期 中央：549人、東：15人、西：333人</li> <li>・思春期対策事業 実施回数：15回 参加人数：703人</li> <li>・乳幼児精神発達健康診査 開催回数：24回 実人員：79人 延人員：97人</li> </ul>	<p>定期の健康相談は、各保健福祉センターや各地域で実施。また、各保健福祉センターでは、来所や電話による対応を随時行い、対象者の相談に個別で対応することで、不安の軽減等が図られた。</p> <p>身体発育、栄養状態、精神・運動発達などの確認をし、異常の早期発見や早期対応等につなげることができた。また、保健・栄養・歯科指導等を行うことにより、育児支援が図られた。また、乳幼児健康診査時にあわせて、親が子どもとふれあう方法を知る機会として「ブックスタート事業(本の読み聞かせ)」を行った。健診以後、家庭での読み聞かせの状況も高くなっており、事業の効果が表れた。</p> <p>他の事業や関係機関と連携が図れたことにより、早期から個別支援が出来た。</p> <p>子どもやその保護者に対して食事や歯、疾病予防等の健康教育を実施し、正しい知識の提供や生活改善が図られた。</p> <p>将来の本人の健康に影響を及ぼす重要な時期に、自らの健康を高めよい生活習慣を身につけるために、学校と連携を図り、健康教育や超音波骨評価、健康相談などを通して思春期にある生徒への健康づくりの支援が図られた。</p> <p>乳幼児健康診査等でフォローが必要となった児に対して、検査などを行い、専門機関への受診や療育につなげることができ、児の順調な発育・発達が図られた。</p>

(4) 衛生費 (1) 保健衛生費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
116 } 117	4 母子保健費	母子保健事業 (つづき)			(事業費内訳) 報酬 9,490,240円 報償費 5,000円 旅費 186,265円 需用費 2,245,414円 役務費 663,800円 委託料 55,132,650円 備品購入費 961,857円 扶助費 516,920円 計 69,202,146円	
117	5 老人保健費	人間ドック事業	22,247	一般財源 22,247	人間ドックとして、5年刻みの節目年齢の人を対象に、精度の高い健診を総合的に受診できる体制で実施した。 ・対象者：35・40・45・50・55・60・65・70歳 (平成22年4月1日を基準とした満年齢) 人間ドック委託料 22,246,810円	疾病の早期発見・治療・予防につなげることが出来た。 ・受診者数：939人(H21) ・受診者数：878人(H20) ・受診者数：884人(H19)
		成人健診事業	162,525	国庫支出金 6,699 県支出金 4,289 その他 23,417 一般財源 128,120	地域及び施設において複数の検診を選択して受けられる体制を整備した。 【各種健(検)診受診者数】 生活習慣病予防健診 625人 骨粗しょう症検診 3,251人 肝炎ウイルス検診 1,385人 胃がん検診 8,089人 大腸がん便潜血検査 10,378人 大腸内視鏡検診 819人 子宮がん検診 5,979人 乳がん検診 7,800人 腹部超音波検診 11,990人 胸部検診 11,028人 計 61,344人	特定健康診査及び各種がん検診の実施により、疾病の早期発見・治療・予防が図られた。 また、健康相談・健康教育・訪問指導・健康手帳の交付等の保健事業を総合的に実施したことで、住民の疾病予防、健康保持への意識向上を図ることが出来た。 【各種健(検)診事業】 健康のしおり・希望調査・健診チラシの配布や広報誌による周知を行うとともに、無料クーポン券の発行による女性特有のがん(子宮がん・乳がん)検診を実施し、受診者の増加につなげる事が出来た。 【健康指導事業】 健康手帳については、各保健センター、支所・健診窓口等で交付し、健康意識の高揚が図られた。 健康相談については、健診結果説明会や随時電話相談等での実施により、多くの相談件数へ対応することが出来た。

(4) 衛生費 (1) 保健衛生費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
117	5 老人保健費	成人健診事業 (つづき)			<b>【健康指導事業実績】</b> 健康手帳交付 1,499人 健康相談 6,044人 健康教育 15,290人 訪問指導 774人 精神保健相談 126人 計 23,733人  <b>【熊本県健康管理事業】</b> 特定健診受診者 186人 非特定健診受診者 2人 事後指導 3日間 健康相談 1日間 健康教室 8日間 (事業費内訳) 報償費 11,000円 需用費 1,879,146円 役務費 5,907,110円 委託料 154,384,188円 使用料及び賃借料 344,020円 計 162,525,464円	健康教育については、65歳未満の世代に対して、生活習慣病(メタボリックシンドローム・糖尿病・高脂血症)を中心に健康教育を実施することで、自らの健康に対する意識付けを喚起出来た。 さらに、訪問指導については、住民からの相談や、健診後の事後指導、精密検査未受診者等の要指導者への訪問を実施し的確な指導を行うことが出来た。  <b>【熊本県健康管理事業】</b> 健康診査については、地域健診の中で実施した特定健康診査を当該事業の健康診査として行った。 健康教室では、健康診査の結果、要指導以上の者のうち、希望する者を対象に、運動プログラムの提供と併せて、自宅のできる運動方法の実践紹介を8回開催し、参加者9名に対して健康に対する意識付けと、身近でできる健康運動の普及を図ることが出来た。
117 } 118	6 乳幼児医療費	乳幼児医療費	147,791	県支出金 28,129 一般財源 119,662	<b>【助成対象】</b> 就学前までの全医療費の一部負担金を助成 ・4歳未満 入院 734件 入院外 56,246件 56,980件  ・4歳以上 入院 127件 入院外 30,626件 30,753件  (事業費内訳) 扶助費(助成額) 147,727,073円 事務費 64,379円 147,791,452円	熊本県の乳幼児医療費助成事業補助金制度では、3歳までの入院・外来及び4歳から就学前までの多子世帯の入院を対象とし、一定以上所得がある者については、補助対象外となっている。 本市の場合は、子育て支援、少子化対策の視点から県の基準を取り除いた制度として、子育て世代の負担軽減を図った。

(4) 衛生費 (2) 環境費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																									
118 ） 119	1 環境総務費	狂犬病予防事業	2,916	その他 2,916	<p>【狂犬病予防事業】</p> <p>狂犬病の発生、蔓延を未然に防ぐために5月に市内各所を周り狂犬病予防注射（集合注射）を実施する。また未注射犬所有者に対して、予防注射催促ハガキを送付する。登録台帳で蓄犬管理を行う。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table> <tr> <td>共済費</td> <td>238,295円</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>2,084,171円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>294,797円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>299,215円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,916,478円</td> </tr> </table>	共済費	238,295円	賃金	2,084,171円	需用費	294,797円	役務費	299,215円	計	2,916,478円	<p>狂犬病予防注射（集合注射）を市内93カ所で行った。また、9月末時点で未注射の犬（1,461頭）の所有者に対して、予防注射催促ハガキを送付し注射率の向上を図った。</p> <table> <tr> <td>新規登録頭数</td> <td>398頭</td> <td>注射摂取率</td> <td>76.7%</td> </tr> <tr> <td>全登録頭数</td> <td>4868頭</td> <td>鑑札再交付件数</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>注射済頭数</td> <td>3732頭</td> <td>注射済票再交付件数</td> <td>0件</td> </tr> </table>	新規登録頭数	398頭	注射摂取率	76.7%	全登録頭数	4868頭	鑑札再交付件数	4件	注射済頭数	3732頭	注射済票再交付件数	0件			
共済費	238,295円																														
賃金	2,084,171円																														
需用費	294,797円																														
役務費	299,215円																														
計	2,916,478円																														
新規登録頭数	398頭	注射摂取率	76.7%																												
全登録頭数	4868頭	鑑札再交付件数	4件																												
注射済頭数	3732頭	注射済票再交付件数	0件																												
119 ） 120	2 環境対策費	生活排水対策事業	691	一般財源 691	<p>【生活排水対策事業】</p> <p>生活排水対策普及啓発指導員を設置し、指導員が各々取り組む年間計画の策定、市が行う指導員研修会及び報告会の開催、指導員の地域での生活排水対策に関する実践活動を通じて、啓発に努める。これらの排水対策を講じることにより、川や海の水環境の保全を図る。</p> <p>指導員の配置：25名（本渡地区10名・牛深地区5名・五和、有明地区各2名・その他地区各1名）</p> <p>(事業費内訳)</p> <table> <tr> <td>報償費</td> <td>250,000円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>39,280円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>36,550円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>365,400円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>691,230円</td> </tr> </table>	報償費	250,000円	旅費	39,280円	需用費	36,550円	役務費	365,400円	計	691,230円	<p>25名（本渡地区10名・牛深地区5名・五和、有明地区各2名・その他地区各1名）の生活排水対策普及啓発指導員により、次のような活動を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 指導員研修会(3回/年)</li> <li>2. 河川の水質調査の実施(1回/月)</li> <li>3. 各地域で児童館・小学校・婦人会等のグループを通じた啓発活動の実施。</li> <li>4. 21年度活動報告会</li> </ol> <p>3月の年度活動報告会では、各指導員から地域で実施した様々な取り組みが報告され、住民の生活排水に対する浄化意識の啓発を図ることができた。</p>															
報償費	250,000円																														
旅費	39,280円																														
需用費	36,550円																														
役務費	365,400円																														
計	691,230円																														
		住宅用太陽光発電システム設置費補助金	36,644	一般財源 36,644	<p>【住宅用太陽光発電システム設置費補助金】</p> <table> <tr> <td>太陽電池1kW当たり</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>1件の上限</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>補助件数</td> <td>193件</td> </tr> <tr> <td>最大発電出力総計</td> <td>819.98kw</td> </tr> </table> <p>(事業費内訳)</p> <table> <tr> <td>補助金</td> <td>36,644,000円</td> </tr> </table>	太陽電池1kW当たり	50,000円	1件の上限	200,000円	補助件数	193件	最大発電出力総計	819.98kw	補助金	36,644,000円	<p>住宅用太陽光発電システムを設置したものに対し、システムの能力に応じた補助金を交付することで、新エネルギーを積極的に導入し、地球温暖化をはじめとする環境悪化の軽減を図った。</p> <table> <tr> <td>H18</td> <td>87件</td> <td>15,195千円</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>57件</td> <td>9,643千円</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>53件</td> <td>8,996千円</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>193件</td> <td>36,644千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>390件</td> <td>70,478千円</td> </tr> </table>	H18	87件	15,195千円	H19	57件	9,643千円	H20	53件	8,996千円	H21	193件	36,644千円	計	390件	70,478千円
太陽電池1kW当たり	50,000円																														
1件の上限	200,000円																														
補助件数	193件																														
最大発電出力総計	819.98kw																														
補助金	36,644,000円																														
H18	87件	15,195千円																													
H19	57件	9,643千円																													
H20	53件	8,996千円																													
H21	193件	36,644千円																													
計	390件	70,478千円																													

## (4) 衛生費 (2) 環境費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
119 ↳ 120	2 環境対策費	五和風力発電施設維持補修事業	31,158	一般財源 31,158	<b>【五和風力発電施設維持補修事業】</b> (事業費内訳) 役務費 185,526円 委託料 356,580円 使用料及び賃借料 165,840円 工事請負費 30,450,000円 計 31,157,946円	平成20年1月の落雷により、稼働停止していた風力発電施設を、平成20年度に実施した障害復旧調査と、地元住民のアンケート調査の結果を踏まえ、風力発電施設の復旧及び落雷対策工事を行った。
		ISO14001認証取得事業	1,309	一般財源 1,309	<b>【ISO14001認証取得事業】</b> (事業費内訳) 定期審査 759,150円 内部監査員養成 550,000円 計 1,309,150円	平成14年12月に旧本渡市がISO14001の認証取得。合併後、全支所へ取り組みの範囲を拡大し継続して認証を受けている。環境保全活動の効果的推進及び環境負荷の軽減、職員の意識高揚が図れた。
		菜の花プロジェクト事業	1,809	一般財源 1,809	<b>【菜の花プロジェクト事業】</b> (事業費内訳) 需用費 977,658円 役務費 348,600円 委託料 322,500円 補助金 160,680円 計 1,809,438円	一般家庭から廃食用油を回収しBDFを製造、ごみ収集車や給食配送車などに利用した。また、民間の事業者から燃料を提供するモニター事業を実施し、BDFの利用拡大により排気ガスによる大気汚染防止が図られた。 菜の花から菜種を採取、搾油して学校給食で使用し、その廃油を回収して公用車の燃料とすることで、子ども達の環境教育や食育に活用できた。
		バイオマスタウン事業	9,166	県支出金 8,500 一般財源 666	<b>【バイオマスタウン事業】</b> 平成19年度に策定したバイオマスタウン構想の実現化に向け、専門アドバイザー及び候補地選定等業務について委託した。  (事業費内訳) 報酬 66,000円 旅費 50,030円 委託料 8,957,235円 使用料及び賃借料 92,300円 計 9,165,565円	前年度に策定したマスタープランに基づき、バイオマス推進会議及び作業部会を設置し検討を行った。中でも用地については、スクリーニング等を行い現段階における候補地の抽出を行うことができた。また、バイオマスに関する業務は専門性が高く一貫する専門家の補佐が必要であるため、アドバイザー業務を委託することで業務がスムーズに推進できた。

(4) 衛生費 (2) 環境費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
119 ↳ 120	2 環境対策費	環境フェア事業	345	一般財源 345	<p>【環境フェア事業】 3月21日、宮地岳町「菜の花まつり」とタイアップし開催した。 ①環境映画上映会 ②環境落語講演会</p> <p>(事業費内訳) 報償費 196,500円 需用費 148,138円 計 344,638円</p>	宮地岳町で開催される「菜の花まつり」とタイアップして「環境フェア」を実施したことで、環境保全を推進するために、地域ぐるみで取り組む機会を創設することができた。
		共聴施設整備事業	66,173	国庫支出金 45,094 地方債 21,000 一般財源 79	<p>【共聴施設整備事業】 共同受信施設の地上デジタル放送受信への改修補助または新設補助</p> <p>○改修10件 新設5件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本渡(1件) 3,873,000円 (1)本町平床</li> <li>・牛深(4件) 16,822,000円 (1)まつたけ山、(2)大脇上揚 (3)久玉新田、(4)黒石</li> <li>・有明(6件) 35,417,000円 (1)開田、(2)晩田、(3)下津江 (4)須子中央、(5)小島子下向江組 (6)楠甫下村簡易</li> <li>・栖本(1件) 3,921,000円 (1)大河内</li> <li>・新和(1件) 1,995,000円 (1)立</li> <li>・天草(2件) 4,145,000円 (1)福連木八丁、(2)皿山</li> </ul>	山間地等の地理的条件により、アナログ放送の難視聴解消を目的に設置された共同受信施設を、地上デジタル放送対応の共同受信施設に改修したり、新たな難視聴地区において、共同受信施設を設置することにより、デジタル放送の受信可能な地域の拡大を図る。

(4) 衛生費 (2) 環境費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																								
119 ↳ 120	環境対策費	公共施設地上デジタル放送 受信調査事業	1,873	一般財源 1,873	<p>【公共施設地上デジタル放送受信調査事業】</p> <p>平成23年7月にテレビのアナログ放送が停止し、デジタル放送へ完全移行することに伴い、公共施設の受信設備を地上デジタル放送対応にする必要があり、その改修の要否等を判断するため次の調査を行う。</p> <p>①地上デジタル放送の受信が不明な施設の受信点調査 ②施設内のテレビの末端端子の受信レベル調査</p> <p>[平成21年度実績]</p> <p>調査実施施設数 34施設 委託料 1,873,200円</p>	中継局の開局に伴い順次34施設の調査を行い、各所管課へ改修等の実施を促した。																								
		浄化槽設置整備事業 (公共投資臨時交付金)		83,980	<p>国庫支出金 49,520 県支出金 7,929 一般財源 26,531</p> <p>【浄化槽設置整備事業補助金】</p> <p>補助金額</p> <p>5人槽 418,000円 7人槽 521,000円 10人槽 687,000円 単独槽転換上乘せ 90,000円</p> <p>平成21年度(設置基数)</p> <p>5人槽 94基 39,292,000円 7人槽 81基 42,201,000円 10人槽 1基 687,000円 単独槽上乘せ 20基 1,800,000円 計 176基 83,980,000円</p> <p>※国庫支出金のうち臨時交付金 15,134円</p>	<p>浄化槽を設置することで生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図り、生活環境の保全に努めた。</p> <p>(平成21年度設置内訳及び普及人口)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区域</th> <th>設置基数</th> <th>普及人口</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本渡</td> <td>71基</td> <td>225人</td> </tr> <tr> <td>牛深</td> <td>35基</td> <td>100人</td> </tr> <tr> <td>有明</td> <td>20基</td> <td>68人</td> </tr> <tr> <td>御所浦</td> <td>7基</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>栖本</td> <td>2基</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>五和</td> <td>28基</td> <td>84人</td> </tr> <tr> <td>河浦</td> <td>13基</td> <td>39人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>176基</td> <td>538人</td> </tr> </tbody> </table>	区域	設置基数	普及人口	本渡	71基	225人	牛深	35基	100人	有明	20基	68人	御所浦	7基	17人	栖本	2基	5人	五和	28基	84人	河浦	13基	39人
区域	設置基数	普及人口																												
本渡	71基	225人																												
牛深	35基	100人																												
有明	20基	68人																												
御所浦	7基	17人																												
栖本	2基	5人																												
五和	28基	84人																												
河浦	13基	39人																												
計	176基	538人																												

(4) 衛生費 (2) 環境費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																																			
120 3 123	3 塵芥処理費	塵芥収集業務委託	271,835	その他 122,270 一般財源 149,565	<ul style="list-style-type: none"> <li>収集委託業者 15社</li> <li>21年度収集量                             <table border="0"> <tr> <td>燃やせるゴミ</td> <td>10,280 t</td> </tr> <tr> <td>燃やせないゴミ</td> <td>596 t</td> </tr> <tr> <td>資源物</td> <td>3,576 t</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>14,452 t</td> </tr> </table> </li> <li>委託料 271,834,969円</li> </ul>	燃やせるゴミ	10,280 t	燃やせないゴミ	596 t	資源物	3,576 t	計	14,452 t	直営で収集できない燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、資源物収集運搬業務を委託し、市の固有事務を遂行した。																											
		燃やせるゴミ		10,280 t																																					
		燃やせないゴミ		596 t																																					
資源物	3,576 t																																								
計	14,452 t																																								
ゴミ処理施設運営管理	154,855	その他 18,885 一般財源 135,970	<ul style="list-style-type: none"> <li>○牛深クリーンセンター(平成4年4月稼動)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>焼却処理施設(処理能力:36t/日)</li> <li>粗大ゴミ処理施設(処理能力:10t/5h)</li> <li>事業費内訳                                     <table border="0"> <tr> <td>人件費(嘱託3人)</td> <td>4,592,610円</td> </tr> <tr> <td>需用費(燃料費、修繕料等)</td> <td>36,184,702円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>542,698円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>8,960,099円</td> </tr> <tr> <td>汚染負荷量賦課金等</td> <td>705,105円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>50,985,214円</td> </tr> </table> </li> </ul> </li> </ul>	人件費(嘱託3人)	4,592,610円	需用費(燃料費、修繕料等)	36,184,702円	役務費	542,698円	委託料	8,960,099円	汚染負荷量賦課金等	705,105円	計	50,985,214円	適正な管理運営と設備機器等の機能を維持し、牛深地区で発生する可燃ゴミ、不燃ゴミ、粗大ゴミ及び資源物を適正に処理することができた。 (処理量) (t) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃</td> <td>5,764</td> <td>5,815</td> <td>5,446</td> <td>5,406</td> </tr> <tr> <td>不燃</td> <td>284</td> <td>301</td> <td>291</td> <td>278</td> </tr> <tr> <td>資源</td> <td>719</td> <td>658</td> <td>625</td> <td>334</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,767</td> <td>6,774</td> <td>6,362</td> <td>6,018</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H18	H19	H20	H21	可燃	5,764	5,815	5,446	5,406	不燃	284	301	291	278	資源	719	658	625	334	計	6,767	6,774	6,362	6,018
人件費(嘱託3人)		4,592,610円																																							
需用費(燃料費、修繕料等)	36,184,702円																																								
役務費	542,698円																																								
委託料	8,960,099円																																								
汚染負荷量賦課金等	705,105円																																								
計	50,985,214円																																								
区分	H18	H19	H20	H21																																					
可燃	5,764	5,815	5,446	5,406																																					
不燃	284	301	291	278																																					
資源	719	658	625	334																																					
計	6,767	6,774	6,362	6,018																																					
				<ul style="list-style-type: none"> <li>○御所浦クリーンセンター(平成4年9月稼動)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>焼却処理施設(処理能力:10t/日)</li> <li>不燃物処理資源化設備(処理能力:3t/5h)</li> <li>事業費内訳                                     <table border="0"> <tr> <td>需用費(燃料費、修繕料等)</td> <td>13,390,299円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>204,191円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>41,031,877円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>54,626,367円</td> </tr> </table> </li> </ul> </li> </ul>	需用費(燃料費、修繕料等)	13,390,299円	役務費	204,191円	委託料	41,031,877円	計	54,626,367円	適正な管理運営と設備機器等の機能を維持し、御所浦町で発生する可燃ゴミ、不燃ゴミ、粗大ゴミ及び資源物を適正に処理することができた。 (処理量) (t) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃</td> <td>590</td> <td>601</td> <td>580</td> <td>572</td> </tr> <tr> <td>不燃</td> <td>74</td> <td>70</td> <td>62</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>資源</td> <td>231</td> <td>229</td> <td>164</td> <td>174</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>895</td> <td>900</td> <td>806</td> <td>810</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H18	H19	H20	H21	可燃	590	601	580	572	不燃	74	70	62	64	資源	231	229	164	174	計	895	900	806	810			
需用費(燃料費、修繕料等)	13,390,299円																																								
役務費	204,191円																																								
委託料	41,031,877円																																								
計	54,626,367円																																								
区分	H18	H19	H20	H21																																					
可燃	590	601	580	572																																					
不燃	74	70	62	64																																					
資源	231	229	164	174																																					
計	895	900	806	810																																					



(4) 衛生費 (2) 環境費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																																					
120 3 123	3 塵芥処理費	ゴミ処理施設運営管理 (つづき)			<p>○西天草クリーンセンター（平成7年4月稼動）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却処理施設（処理能力：17t/日）</li> <li>・不燃物処理資源化設備（処理能力：4t/5h）</li> <li>・事業費内訳</li> </ul> <table border="0"> <tr> <td>人件費（臨時3人）</td> <td>2,522,493円</td> </tr> <tr> <td>需用費 （燃料費、修繕料等）</td> <td>26,082,405円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>499,773円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>18,560,629円</td> </tr> <tr> <td>使用料、負担金</td> <td>1,578,010円</td> </tr> <tr> <td></td> <td><u>49,243,310円</u></td> </tr> </table>	人件費（臨時3人）	2,522,493円	需用費 （燃料費、修繕料等）	26,082,405円	役務費	499,773円	委託料	18,560,629円	使用料、負担金	1,578,010円		<u>49,243,310円</u>	<p>適正な管理運営と設備機器等の機能を維持し、天草町及び河浦町で発生する可燃ゴミ、不燃ゴミ、粗大ゴミ及び資源物を適正に処理することができた。</p> <p>(処理量) (t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃</td> <td>2,071</td> <td>2,158</td> <td>2,115</td> <td>2,116</td> </tr> <tr> <td>不燃</td> <td>119</td> <td>90</td> <td>74</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>資源</td> <td>344</td> <td>350</td> <td>321</td> <td>322</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,534</td> <td>2,598</td> <td>2,510</td> <td>2,530</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H18	H19	H20	H21	可燃	2,071	2,158	2,115	2,116	不燃	119	90	74	92	資源	344	350	321	322	計	2,534	2,598	2,510	2,530
人件費（臨時3人）	2,522,493円																																										
需用費 （燃料費、修繕料等）	26,082,405円																																										
役務費	499,773円																																										
委託料	18,560,629円																																										
使用料、負担金	1,578,010円																																										
	<u>49,243,310円</u>																																										
区分	H18	H19	H20	H21																																							
可燃	2,071	2,158	2,115	2,116																																							
不燃	119	90	74	92																																							
資源	344	350	321	322																																							
計	2,534	2,598	2,510	2,530																																							
		ゴミ処理施設整備事業	65,583	一般財源 65,583	<p>【牛深クリーンセンター営繕工事】 37,201,500円</p> <p>(内訳)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 施設補修その1工事 (10,059,000円) (供給コンベア補修及び誘引送風機整備等)</li> <li>(2) 施設補修その2工事 (5,491,500円) (塩化水素濃度計取替)</li> <li>(3) 施設補修その3工事 (10,416,000円) (煙突外部補修)</li> <li>(4) 施設補修その4工事 (10,006,500円) (燃焼室側壁及び再燃焼室等補修)</li> <li>(5) 施設補修その5工事 (1,228,500円) (食堂及び操作室エアコン取替)</li> </ol>	<p>老朽化した設備等を改修及び更新等整備することで施設の機能維持及び保全を図り、正常に運転を行うことができた。</p>																																					

(4) 衛生費 (2) 環境費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
120 ┆ 123	3 塵芥処理費	ゴミ処理施設整備事業 (つづき)			<b>【御所浦クリーンセンター営繕工事】</b> 8,904,000円 (内訳) (1) 施設補修その1工事 (3,129,000円) (集塵機バイパスダンパー取替) (2) 施設補修その2工事 (3,381,000円) (油圧ユニット及びコンプレッサ取替) (3) 施設補修その3工事 (2,394,000円) (燃焼室設備補修)	老朽化した設備等を改修及び更新等整備することで施設の機能維持及び保全を図り、正常に運転を行うことができた。
					<b>【西天草クリーンセンター営繕工事】</b> 19,477,500円 (内訳) (1) 附属施設改修工事 (8,641,500円) (分別作業場屋根設置 175㎡) (2) 施設補修その1工事 (3,759,000円) (トラックスケール取替) (3) 施設補修その2工事 (7,077,000円) (1号炉、2号炉燃焼室等耐火物補修)	老朽化した設備等を改修及び更新等整備することで施設の機能維持及び保全を図り、正常に運転を行うことができた。
		生ゴミ分別モデル事業	15,071	一般財源 15,071	・生ゴミ袋制作費等 1,542,622円 ・生ゴミ袋販売手数料 1枚8円×53,870枚 430,960円 ・生ゴミ処理手数料 10,500円×127.35t 1,337,175円 ・生ゴミ収集運搬業務 委託料 11,760,000円 計 15,070,757円	生ゴミの資源活用とし尿、浄化槽汚泥施設更新のためバイオマスセンターを建設予定だが、市内全域での回収の問題点の把握のため五和地区でモデル事業を実施している。昨年と比較して、10%程度資源化率がアップした。

## (4) 衛生費 (2) 環境費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
123	4 廃棄物対策費	ゴミ資源化減量化対策事業	30,388	その他 30,388	<p>○資源物回収活動補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体による集団回収補助金 登録団体数 121団体 1,665,260円</li> <li>・各地区自治組織による回収活動補助金 地区自治組織数 429区 10,477,700円</li> </ul> <p>○生ゴミ処理容器等設置事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンポスト式 15基 45,000円</li> <li>・電気式 99基 1,914,100円</li> </ul> <p>○環境美化推進員活動謝礼 12,199,200円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ステーションでの分別指導に協力 604箇所</li> </ul> <p>○ゴミカレンダー作成 1,012,200円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭用 40,400枚、屋外掲示用 600枚</li> </ul> <p>○資源物収集用コンテナ等 3,074,895円</p> <p>購入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・折りたたみコンテナ600mmタイプ 140個</li> <li>・折りたたみコンテナ700mm上蓋タイプ 400個</li> <li>・廃食油回収容器 60個</li> <li>・資源物回収容器各種</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども会・自治会などの資源物回収活動により、環境意識の高揚と燃やせないゴミの減量が図られた。</li> </ul> <p>回収実績 空き缶類 10.7t 空きビン類 290,827本 古紙類 372.1t</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の減量とエコ意識の高まりにより、生ゴミの減量意識が徐々に浸透してきている。</li> </ul>
		自動車リサイクル推進補助金事業	6	その他 6	<p>自動車のリサイクル推進のために、船の輸送料の80%を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・負担金補助及び交付金 5,512円</li> </ul>	御所浦地区が対象。昨年度より2件の増。

(4) 衛生費 (2) 環境費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																																																															
123 ↳ 125	5 し尿処理費	し尿収集運搬委託	48,633	一般財源 48,633	<ul style="list-style-type: none"> <li>収集運搬許可業者 4社</li> <li>21年度搬入実績                             <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>し尿</td> <td style="text-align: right;">7,189k1</td> </tr> <tr> <td>浄化槽汚泥</td> <td style="text-align: right;">12,085k1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">19,274k1</td> </tr> </table> </li> <li>委託料 48,633,337円</li> </ul>	し尿	7,189k1	浄化槽汚泥	12,085k1	計	19,274k1	し尿、浄化槽汚泥の計画的な施設への搬入と衛生的な処理に努めた。																																																									
		し尿	7,189k1																																																																		
浄化槽汚泥	12,085k1																																																																				
計	19,274k1																																																																				
し尿処理施設運営管理	183,294	一般財源 183,294	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本渡衛生センター（昭和57年4月稼働）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>施設処理能力：46KL/日</li> <li>処理方式：標準脱窒素方式</li> <li>浄化槽汚泥10KL/日施設受入（前処理、希釈→下水道施設投入）</li> <li>事業費内訳                                     <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">32,022,355円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">（燃料費、修繕料等）</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">2,847,915円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">43,903,849円</td> </tr> <tr> <td>補償金</td> <td style="text-align: right;">3,000,000円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費ほか</td> <td style="text-align: right;">396,900円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">82,171,019円</td> </tr> </table> </li> </ul> </li> <li>○牛深し尿処理場                             <ul style="list-style-type: none"> <li>生し尿処理施設(昭和53年4月稼働)                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>処理能力：30KL/日</li> <li>処理方式：焼却処理方式</li> </ul> </li> <li>浄化槽汚泥処理施設                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>処理能力：45KL/日(平成19年2月稼働)</li> <li>処理方式：凝集沈殿法+接触酸化法の組合せ方式</li> </ul> </li> <li>事業費内訳                                     <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>人件費</td> <td style="text-align: right;">4,522,193円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">87,024,860円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">（燃料費、修繕料等）</td> </tr> </table> </li> </ul> </li> </ul>	需用費	32,022,355円	（燃料費、修繕料等）		役務費	2,847,915円	委託料	43,903,849円	補償金	3,000,000円	備品購入費ほか	396,900円	計	82,171,019円	人件費	4,522,193円	需用費	87,024,860円	（燃料費、修繕料等）		<p>適正な管理運営と設備機器等の機能を維持し、本渡地区及び五和町から発生した、し尿・浄化槽汚泥等を適正に処理することができた。</p> <p>(処理量) (KL)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生し尿</td> <td>6,528</td> <td>8,953</td> <td>8,899</td> <td>8,377</td> </tr> <tr> <td>浄化槽汚泥</td> <td>6,377</td> <td>6,918</td> <td>6,702</td> <td>7,297</td> </tr> <tr> <td>下水道投入</td> <td>515</td> <td>2,877</td> <td>3,250</td> <td>2,920</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>13,420</td> <td>18,748</td> <td>18,851</td> <td>18,594</td> </tr> </tbody> </table> <p>適正な管理運営と設備機器等の機能を維持し、牛深地区、天草町、河浦町及び新和町から発生した、し尿・浄化槽汚泥等を適正に処理することができた。</p> <p>(処理量) (KL)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生し尿</td> <td>5,381</td> <td>7,726</td> <td>7,524</td> <td>7,065</td> </tr> <tr> <td>浄化槽汚泥</td> <td>7,510</td> <td>12,649</td> <td>12,823</td> <td>12,840</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,891</td> <td>20,375</td> <td>20,347</td> <td>19,905</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H18	H19	H20	H21	生し尿	6,528	8,953	8,899	8,377	浄化槽汚泥	6,377	6,918	6,702	7,297	下水道投入	515	2,877	3,250	2,920	計	13,420	18,748	18,851	18,594	区分	H18	H19	H20	H21	生し尿	5,381	7,726	7,524	7,065	浄化槽汚泥	7,510	12,649	12,823	12,840	計	12,891	20,375	20,347	19,905
需用費	32,022,355円																																																																				
（燃料費、修繕料等）																																																																					
役務費	2,847,915円																																																																				
委託料	43,903,849円																																																																				
補償金	3,000,000円																																																																				
備品購入費ほか	396,900円																																																																				
計	82,171,019円																																																																				
人件費	4,522,193円																																																																				
需用費	87,024,860円																																																																				
（燃料費、修繕料等）																																																																					
区分	H18	H19	H20	H21																																																																	
生し尿	6,528	8,953	8,899	8,377																																																																	
浄化槽汚泥	6,377	6,918	6,702	7,297																																																																	
下水道投入	515	2,877	3,250	2,920																																																																	
計	13,420	18,748	18,851	18,594																																																																	
区分	H18	H19	H20	H21																																																																	
生し尿	5,381	7,726	7,524	7,065																																																																	
浄化槽汚泥	7,510	12,649	12,823	12,840																																																																	
計	12,891	20,375	20,347	19,905																																																																	

(4) 衛生費 (2) 環境費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果										
123 5 125	し尿処理費	し尿処理施設運営管理 (つづき)			<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">役務費</td> <td style="text-align: right;">1,713,561円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">3,782,580円</td> </tr> <tr> <td>補償金</td> <td style="text-align: right;">3,000,000円</td> </tr> <tr> <td>公課費ほか</td> <td style="text-align: right;">1,080,300円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">101,123,494円</td> </tr> </table>	役務費	1,713,561円	委託料	3,782,580円	補償金	3,000,000円	公課費ほか	1,080,300円		101,123,494円	
役務費	1,713,561円															
委託料	3,782,580円															
補償金	3,000,000円															
公課費ほか	1,080,300円															
	101,123,494円															
		し尿処理施設整備事業	381,327	地方債 370,700 一般財源 10,627	<p><b>【牛深し尿処理場整備事業】</b></p> <p>(内訳)</p> <p>委託料 (493,500円)</p> <p>(1) 工事完成確認検査業務委託 (493,500円)</p> <p>(牛深し尿処理場基幹的施設整備工事完成確認検査業務)</p> <p>工事請負費 (370,470,025円)</p> <p>(1) 焼却施設基幹的施設整備工事 (370,240,000円)</p> <p>(蒸発処理設備更新、排ガス処理設備更新)</p> <p>(脱臭設備更新、保温設備塗装)</p> <p>(熱交換器設置、電気計装設備更新)</p> <p>※平成20年度、平成21年度の2カ年事業</p> <p>(2) リフト倉庫増築工事 (230,025円)</p> <p>(フォークリフト車庫増築)</p>	老朽化した設備を改修することで、施設の機能維持及び保全を図り、正常に運転を行うことができた。 また、焼却処理施設は、施設の老朽化への対応と燃焼効率の向上を図るため平成20年度から平成21年度までの2カ年で焼却設備・装置等の取替を実施した。										
					<p><b>【本渡衛生センター施設整備事業】</b></p> <p>(内訳)</p> <p>(1) 設備補修その1工事 (6,510,000円)</p> <p>(夾雑物除去装置及び破砕機補修)</p> <p>(2) 設備補修その2工事 (2,593,500円)</p> <p>(投入車室内軸流ファン取替等)</p> <p>(3) 曝気ブロワー補修 (1,260,000円)</p> <p>(曝気ブロワーBオーバーホール)</p>	老朽化した設備を補修及び改修等整備することで、施設の機能維持及び保全を図り、正常に運転を行うことができた。										

(4) 衛生費 (2) 環境費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果										
123 5 125	し尿処理費	中継貯留槽管理	3,856	一般財源 3,856	<p>○し尿等貯留槽施設の名称、設置場所及び貯留量</p> <p>①一本松貯留槽(天草町) 164 t                      ②小島貯留槽(河浦町) 165 t                      ③松崎貯留槽(河浦町) 172 t                      ④小宮地貯留槽(新和町) 100 t                      ⑤倉岳貯留槽(倉岳町) 40 t                      ⑥御所浦貯留槽(御所浦町) 15 t × 4基</p> <p>中継貯留槽施設の機能維持のため、敷地の確保(土地借り上げ料)と槽内の清掃及び槽の補修、フェンス等を整備した。</p> <p>・事業費内訳                      需用費 2,379,300円                      (修繕料)                      委託料 1,136,562円                      使用料及び賃借料 46,000円                      工事請負費 294,000円                      計 3,855,862円</p>	<p>中継貯留槽を利用することにより、牛深し尿処理場及び上天草衛生センターへの搬入が、効率的に行うことができた。</p> <p>(貯留量) (KL)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貯留量</td> <td>7,466</td> <td>7,021</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H20	H21	貯留量	7,466	7,021				
区分	H20	H21														
貯留量	7,466	7,021														
		浄化槽汚泥処理負担金	8,760	一般財源 8,760	<p>五和町分の浄化槽汚泥の一部を、前処理し公共下水道施設へ投入した。                      処理費として、公共下水道に1k1当たり300円の負担金を支出した。</p> <p>・事業費内訳                      負担金                      2,920k1 × 10倍(希釈) × 300円 = 8,760,000円</p>	<p>本渡衛生センターで処理できない浄化槽汚泥の一部を、計画的に前処理後、公共下水道施設へ投入し、本渡地区、五和地区で発生した、し尿・浄化槽汚泥等を全て適正に処理することができた。</p> <p>(投入量) (KL)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>投入量</td> <td>515</td> <td>2,877</td> <td>3,250</td> <td>2,920</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H18	H19	H20	H21	投入量	515	2,877	3,250	2,920
区分	H18	H19	H20	H21												
投入量	515	2,877	3,250	2,920												

## (4) 衛生費

## (4) 水道費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																																								
125 126	1 水道費	小規模水道施設整備事業	7,936	一般財源 7,936	<p>【小規模水道施設整備事業】 上水道及び簡易水道の給水区域以外の区域で、2世帯以上が共同して設置する小規模水道施設の新設、増設又は改修に要する経費の30%以内で、1世帯当たり10万円を限度とし、補助とする。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table border="0"> <tr><td>河浦町葛河内区</td><td>882,000円</td></tr> <tr><td>河浦町久留区</td><td>315,000円</td></tr> <tr><td>天草町向辺田地区</td><td>194,000円</td></tr> <tr><td>天草町石立地区</td><td>192,000円</td></tr> <tr><td>河浦町今田地区</td><td>200,000円</td></tr> <tr><td>戸宇土町仮俣地区</td><td>200,000円</td></tr> <tr><td>河浦町今田地区</td><td>200,000円</td></tr> <tr><td>本町下河内地区</td><td>200,000円</td></tr> <tr><td>戸宇土町寺之尾区</td><td>355,000円</td></tr> <tr><td>楠浦町方原上区</td><td>130,000円</td></tr> <tr><td>佐伊津町先明瀬地区</td><td>730,000円</td></tr> <tr><td>佐伊津町本渡の森区</td><td>735,000円</td></tr> <tr><td>佐伊津町松原区</td><td>277,000円</td></tr> <tr><td>佐伊津町三軒屋地区</td><td>52,000円</td></tr> <tr><td>佐伊津町浜洲区</td><td>1,293,000円</td></tr> <tr><td>佐伊津町寺の尾区</td><td>1,139,000円</td></tr> <tr><td>佐伊津町堀の内区</td><td>374,000円</td></tr> <tr><td>佐伊津町上在郷区</td><td>257,000円</td></tr> <tr><td>佐伊津町明瀬区</td><td>211,000円</td></tr> <tr><td>19件</td><td>7,936,000円</td></tr> </table>	河浦町葛河内区	882,000円	河浦町久留区	315,000円	天草町向辺田地区	194,000円	天草町石立地区	192,000円	河浦町今田地区	200,000円	戸宇土町仮俣地区	200,000円	河浦町今田地区	200,000円	本町下河内地区	200,000円	戸宇土町寺之尾区	355,000円	楠浦町方原上区	130,000円	佐伊津町先明瀬地区	730,000円	佐伊津町本渡の森区	735,000円	佐伊津町松原区	277,000円	佐伊津町三軒屋地区	52,000円	佐伊津町浜洲区	1,293,000円	佐伊津町寺の尾区	1,139,000円	佐伊津町堀の内区	374,000円	佐伊津町上在郷区	257,000円	佐伊津町明瀬区	211,000円	19件	7,936,000円	平成21年度に補助金を交付した施設は、19件中4件が新設で、15件は老朽化に伴う補修であった。中山間地や点在集落を中心にイノシシ等の生物が原因と考えられる汚染が報告されており、水質の確保と、生活に欠くことのできない安全で衛生的な水の確保を図る必要がある。
河浦町葛河内区	882,000円																																													
河浦町久留区	315,000円																																													
天草町向辺田地区	194,000円																																													
天草町石立地区	192,000円																																													
河浦町今田地区	200,000円																																													
戸宇土町仮俣地区	200,000円																																													
河浦町今田地区	200,000円																																													
本町下河内地区	200,000円																																													
戸宇土町寺之尾区	355,000円																																													
楠浦町方原上区	130,000円																																													
佐伊津町先明瀬地区	730,000円																																													
佐伊津町本渡の森区	735,000円																																													
佐伊津町松原区	277,000円																																													
佐伊津町三軒屋地区	52,000円																																													
佐伊津町浜洲区	1,293,000円																																													
佐伊津町寺の尾区	1,139,000円																																													
佐伊津町堀の内区	374,000円																																													
佐伊津町上在郷区	257,000円																																													
佐伊津町明瀬区	211,000円																																													
19件	7,936,000円																																													

(4) 衛生費 (5) 病院費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																														
126 127	1 病院費	病院事業会計負担金及び補助金 (経済危機対策臨時交付金)	1,196,921	国庫支出金 61,709 一般財源 1,135,212	<p>【地方公営企業法等に基づく負担金及び補助金】 (病院別内訳)</p> <table border="0"> <tr><td>牛深市民病院</td><td>248,510,000円</td></tr> <tr><td>栖本病院</td><td>142,600,000円</td></tr> <tr><td>新和病院</td><td>111,008,000円</td></tr> <tr><td>河浦病院</td><td>176,757,000円</td></tr> <tr><td>病院局</td><td>27,000,000円</td></tr> <tr><td>計</td><td>705,875,000円</td></tr> </table> <p>【臨時交付金分】 (病院別内訳)</p> <table border="0"> <tr><td>牛深市民病院</td><td>26,432,000円</td></tr> <tr><td>栖本病院</td><td>5,312,000円</td></tr> <tr><td>新和病院</td><td>4,660,000円</td></tr> <tr><td>河浦病院</td><td>25,305,000円</td></tr> <tr><td>計</td><td>61,709,000円</td></tr> </table> <p>【退職手当組合負担金清算金に基づく負担金】 (病院別内訳)</p> <table border="0"> <tr><td>栖本病院</td><td>90,134,464円</td></tr> <tr><td>新和病院</td><td>149,125,322円</td></tr> <tr><td>河浦病院</td><td>190,077,339円</td></tr> <tr><td>計</td><td>429,337,125円</td></tr> </table>	牛深市民病院	248,510,000円	栖本病院	142,600,000円	新和病院	111,008,000円	河浦病院	176,757,000円	病院局	27,000,000円	計	705,875,000円	牛深市民病院	26,432,000円	栖本病院	5,312,000円	新和病院	4,660,000円	河浦病院	25,305,000円	計	61,709,000円	栖本病院	90,134,464円	新和病院	149,125,322円	河浦病院	190,077,339円	計	429,337,125円	<p>救急医療や不採算医療の確保など、地域において求められる各種医療の提供や、高齢化の進む地域での身近な医療機関としての役割を果たすため、各病院の安定的な経営に努めた。</p> <p>また、臨時交付金を活用し、老朽化していた施設設備や耐用年数を経過した医療機器等を整備・更新することで、快適な療養環境の維持や診療機能の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・牛深市民病院 (超音波診断装置、胃カメラ等)</li> <li>・栖本病院 (ボイラー設備改修、調理器具等)</li> <li>・新和病院 (牽引装置、ハンディーチェア設備等)</li> <li>・河浦病院 (空調熱源設備改修、麻酔器等)</li> </ul> <p>本清算金を財源として、退職給与引当金の運用を本年度から開始したため、退職給与金に係る経費がある程度平準化されることにより、実質的な単年度収支の明確化と病院経営の健全化を図った。</p>
牛深市民病院	248,510,000円																																			
栖本病院	142,600,000円																																			
新和病院	111,008,000円																																			
河浦病院	176,757,000円																																			
病院局	27,000,000円																																			
計	705,875,000円																																			
牛深市民病院	26,432,000円																																			
栖本病院	5,312,000円																																			
新和病院	4,660,000円																																			
河浦病院	25,305,000円																																			
計	61,709,000円																																			
栖本病院	90,134,464円																																			
新和病院	149,125,322円																																			
河浦病院	190,077,339円																																			
計	429,337,125円																																			
		国民健康保険診療施設特別会計繰出金 (経済危機対策臨時交付金)	32,770	国庫支出金 7,035 一般財源 25,735	<p>【国民健康保険診療施設特別会計繰出金】</p> <table border="0"> <tr><td>御所浦診療所 (御所浦北診療所含む)</td><td>25,735,000円</td></tr> </table> <p>【臨時交付金分】</p> <table border="0"> <tr><td>御所浦診療所</td><td>7,035,000円</td></tr> </table>	御所浦診療所 (御所浦北診療所含む)	25,735,000円	御所浦診療所	7,035,000円	<p>御所浦地域における、住民に身近な医療機関としての役割を果たすため、その安定的な経営の確保に努めた。</p> <p>また、臨時交付金を活用し、老朽化していた御所浦診療所のX線撮影装置を更新することで、診療機能の向上を図った。</p>																										
御所浦診療所 (御所浦北診療所含む)	25,735,000円																																			
御所浦診療所	7,035,000円																																			
		歯科診療所特別会計繰出金	9,734	一般財源 9,734	<p>【歯科診療所特別会計繰出金】</p> <table border="0"> <tr><td>御所浦歯科診療所</td><td>9,734,000円</td></tr> </table>	御所浦歯科診療所	9,734,000円	<p>御所浦地域における、唯一の歯科診療機関としての役割を果たすため、その安定的な経営の確保に努めた。</p>																												
御所浦歯科診療所	9,734,000円																																			



## (5) 農林水産業費

## (1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果														
127 ┆ 128	1 農業委員会費	農地流動化奨励金交付事業	7,398	一般財源 7,398	<p>[交付基準]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・賃貸借により設定された利用権に関して、貸し手及び借り手を対象に交付。</li> <li>・交付単価（10a当り）</li> </ul> <table> <tr> <td>3年以上 6年未満</td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>6年以上</td> <td>6,000円</td> </tr> </table> <p>[交付実績]</p> <table> <tr> <td>交付件数</td> <td>448件</td> </tr> <tr> <td>交付額</td> <td>7,398,000円</td> </tr> <tr> <td>支払対象面積</td> <td>74.1ha</td> </tr> </table>	3年以上 6年未満	3,000円	6年以上	6,000円	交付件数	448件	交付額	7,398,000円	支払対象面積	74.1ha	認定農家等の担い手への農地の集積を促進し、農業経営の規模拡大と合理化を図るとともに、遊休地発生を抑制し優良農地の有効利用を確保することができた。				
3年以上 6年未満	3,000円																			
6年以上	6,000円																			
交付件数	448件																			
交付額	7,398,000円																			
支払対象面積	74.1ha																			
129 ┆ 132	3 農業振興費	農業振興地域整備促進事業	88	一般財源 88	<p>適正な土地利用を行うため、農業振興地域整備促進協議会により審議を行っている。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table> <tr> <td>報酬</td> <td>78,000円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>88,000円</td> </tr> </table>	報酬	78,000円	旅費	10,000円	計	88,000円	<p>農業振興地域整備計画の見直し及び農用地個別変更案件等の事務処理を行い、計画の適正な進行・管理による優良農用地の確保に努めた。</p> <p>21年度変更協議</p> <table> <tr> <td>除外面積</td> <td>42筆</td> <td>281.64a</td> </tr> <tr> <td>編入面積</td> <td>33筆</td> <td>149.15a</td> </tr> </table>	除外面積	42筆	281.64a	編入面積	33筆	149.15a		
報酬	78,000円																			
旅費	10,000円																			
計	88,000円																			
除外面積	42筆	281.64a																		
編入面積	33筆	149.15a																		
		新たな農業担い手支援事業 (ふるさと雇用再生特別交付金)	9,435	県支出金 9,435	<p>新たに就農しようとするものを農協等で雇用し、農家等で研修を行い、農業後継者を確保する。</p> <p>[委託先別内訳]</p> <table> <tr> <td>あまくさ農業協同組合</td> <td>5,191,871円</td> </tr> <tr> <td>本渡五和農業協同組合</td> <td>2,541,345円</td> </tr> <tr> <td>天草市担い手育成支援協議会</td> <td>1,701,784円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,435,000円</td> </tr> </table>	あまくさ農業協同組合	5,191,871円	本渡五和農業協同組合	2,541,345円	天草市担い手育成支援協議会	1,701,784円	計	9,435,000円	<p>農業関係施設や農家等での農業研修により、技術の習得が図られた。</p> <p>研修者数内訳</p> <table> <tr> <td>あまくさ農業協同組合</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>本渡五和農業協同組合</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>天草市担い手育成支援協議会</td> <td>3名</td> </tr> </table>	あまくさ農業協同組合	3名	本渡五和農業協同組合	2名	天草市担い手育成支援協議会	3名
あまくさ農業協同組合	5,191,871円																			
本渡五和農業協同組合	2,541,345円																			
天草市担い手育成支援協議会	1,701,784円																			
計	9,435,000円																			
あまくさ農業協同組合	3名																			
本渡五和農業協同組合	2名																			
天草市担い手育成支援協議会	3名																			
		農業経営受託支援事業 (ふるさと雇用再生特別交付金)	3,360	県支出金 3,360	<p>これからの農業を担う地域営農組織の育成・強化のため、農作業を行いながら専門のオペレーターを養成し、農業の担い手を育成する。</p> <p>[委託先]</p> <table> <tr> <td>宮地岳営農組合</td> <td>3,360,000円</td> </tr> </table>	宮地岳営農組合	3,360,000円	<p>年間を通じていろいろな農作業の研修を行い、オペレーターの養成ができた。</p> <p>研修者数</p> <table> <tr> <td>宮地岳営農組合</td> <td>2名</td> </tr> </table>	宮地岳営農組合	2名										
宮地岳営農組合	3,360,000円																			
宮地岳営農組合	2名																			
		地産地消直売機能強化事業	517	一般財源 517	<p>直売所機能の強化のため、地場農畜産物等の販売を拡大するとともに、新たな販路の拡大や流通・販売システムの確立を図る。</p> <p>[委託先]</p> <table> <tr> <td>本渡五和農業協同組合</td> <td>517,010円</td> </tr> </table>	本渡五和農業協同組合	517,010円	<p>直売所の機能強化と地産地消の推進が図られた。</p> <p>雇用者数</p> <table> <tr> <td>グリーントップ本渡</td> <td>2名</td> </tr> </table>	グリーントップ本渡	2名										
本渡五和農業協同組合	517,010円																			
グリーントップ本渡	2名																			

(5) 農林水産業費

(1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
129 ┆ 132	3 農業振興費	天草農業活性化協議会負担金	705	一般財源 705	天草地域の農業の振興及び活性化を図ることを目的とし、地域農業振興のための各種施策並びに各種機関との連絡調整を行う協議会への負担金 (事業費内訳) 負担金 705,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>認定農業者を核とした生産組織の育成</li> <li>地域営農システムの確立</li> <li>水田経営所得安定対策への取り組み</li> <li>生産履歴記帳の推進</li> </ul>
		認定農業者協議会補助金	950	一般財源 950	市内の認定農業者組織の育成・指導を行い、農業経営改善計画の達成に向けた支援と、会員の資質向上の支援を行う団体への補助。 (事業費内訳) 補助金 950,000円	意見交換会や研修会も活発に行われ、会員の自己研鑽を積むことができた。また、パソコン教室で農業簿記の講習を行った。 会員数 476人(22年3月末)
		農業制度資金利子補給補助金	1,429	県支出金 105 一般財源 1,324	各農業制度資金借入れに対する利子補給を行う (事業費内訳) ・農業制度資金利子補給金 2件 163,664円 ・農業近代化資金利子補給金 8件 1,055,049円 ・自立経営体育成資金利子補給金 6件 210,272円 計 1,428,985円	利子補給を行い、農家の負担を軽減し経営の安定を図ることができた。
		農業後継者育成補助金	400	一般財源 400	市内の青年農業者組織(4Hクラブ)の活動に対して補助を行い、青年農業者の資質や技術の向上を図るとともに農業後継者の育成を行う。 現会員数 23名 (事業費内訳) 補助金 400,000円	河浦高校バザーや新市街クローバーズマーケットへの出店、異業種間交流、県青年農業者の夏の集い及び全国青年農業者会議への参加など、自己研鑽や天草農産物のPRを積極的に行った。また、次世代を担う子どもたちの農業理解と食育に資するため、耕作放棄地を利用した農業体験事業にも取り組んだ。
		農業女性大学補助金	428	一般財源 428	JA本渡五和、JAあまくさが実施する農業女性大学の開催費用の一部を助成する。 (事業費内訳) JA本渡五和補助金 214,000円 JAあまくさ補助金 214,000円 計 428,000円	農業女性の知識の向上、男女共同参画の推進を図るとともに、農村の活性化を図った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>JA本渡五和 59名入校 そば打ち体験、染物体験、花の寄せ植えなど</li> <li>JAあまくさ 37名入校 米粉を使ったお菓子づくりや花の寄せ植えなど</li> <li>8月は合同開催、健康に関する講義</li> </ul>

## (5) 農林水産業費

## (1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
129 ＼ 132	3 農業振興費	地域活性化グループ育成補助金	800	一般財源 800	市内の農漁村の女性活動グループの育成・指導を行い、男女共同参画の推進や加工・直売等を通じた地域づくりを支援する。 (事業費内訳) 補助金 800,000円	地元農産物を使った加工技術研修や交流会などを開催し、地区の活性化グループの育成・情報交換を積極的に行った。 会員数 31グループ 165名
		物産地域イベント開催補助金	2,000	一般財源 2,000	各地域で開催される農業振興を目的としたイベントに対して経費の一部を助成する。 (事業費内訳) ・天草町ジャガジャガ祭補助金 900,000円 ・有明町うまかもん収穫祭補助金 900,000円 ・JA本渡五和アグリフェスタ補助金 200,000円 計 2,000,000円	地域の活性化と住民の親睦が図れ、農業に対する理解とふれあいを実践することができた。 ○天草町ジャガジャガ祭来場者数 4,000人 ジャガイモ堀体験参加者 247組 ○有明町うまかもん収穫祭来場者数 1,000人 農事講演会参加者 200人 ○JA本渡五和アグリフェスタ入場者数 4,700人
		担い手育成支援事業	6,500	県支出金 3,250 一般財源 3,250	天草市担い手育成支援協議会が行う事業への補助金。 〔協議会の事業内容〕 アクションプログラムの作成 担い手経営診断指導助言活動 専任マネージャーの設置 農業経営改善計画の認定及び指導助言 (事業費内訳) 補助金 6,500,000円	認定農業者の農業経営改善計画の認定及び助言指導を行うと共に、認定志向農家の発掘及び認定を行った。 また、専任マネージャー3人を設置し、巡回による経営相談や情報提供等を行った。 各種研修会への参加により、認定農業者の意識の向上が図られた。 平成21年度末認定農業者数 476人 平成21年度認定数 新規 7人 再認定 65人
		あまくさ型地産地消推進事業	558	一般財源 558	新鮮な地元農林水産物の安定供給の確保や第一次産業の振興などを図るため、協議会を設立し、官民一体となって、地産地消を推進する。 (事業費内訳) 補助金 557,865円	委員13名による協議会を設立し、地産地消の実態を把握するため、学校給食・福祉施設を対象にアンケート調査を行った。また、地産地消に関するパンフレット(直売所マップ・旬ごよみ)を作成した。

(5) 農林水産業費

(1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果	
129 ↳ 132	3 農業振興費	あまくさ型地産地消体験活動推進事業	1,539	一般財源 1,539	①米づくり体験事業 米づくり体験及び収穫米を利用した調理実習を実施する市内の小中学校・子ども会に対し、1団体当たり6万円以内で補助金を交付する。 (事業費内訳) 補助金 1,119,130円  ②地産地消体験事業 農作業体験及び地元で生産された農産物を使用した料理教室等を実施する市内の保育所・保育園・幼稚園に対し、1団体当たり3万円以内で補助金を交付する。 (事業費内訳) 補助金 420,000円	子どもたちに対して、農業や地産地消についての理解と関心を深めることができた。  ①米づくり体験事業(小中学校17 子ども会3) 60千円×15=900千円 50千円×4=200千円 19,130円  ②地産地消体験事業(保育所・保育園・幼稚園14) 30千円×14=420千円	
		耕作放棄地解消緊急対策事業補助金		2,805	県支出金 2,731 一般財源 74	耕作放棄地の解消と環境保全のため農地に復元する者に対し、補助金を交付する。 補助金(7件) 2,805,000円  ○耕作放棄地解消面積 田 9,292㎡ 畑 84,314㎡ 計 93,606㎡	耕作放棄地を解消することにより、農地の有効活用、農業生産力の回復及び環境保全を図った。 ○耕作放棄地解消後の用途 景観作物 6,661㎡ 米麦等 640㎡ 野菜等 2,926㎡ 放牧 12,899㎡ 果樹 70,480㎡
		地産地消推進加工施設整備事業 (経済危機対策臨時交付金)		3,365	国庫支出金 3,000 一般財源 365	地場農畜産物を利用した加工品を製造する施設の整備等を支援するため、補助金を交付する。 補助率1/2 (事業費内訳) 補助金 3,365,000円 補助金交付団体(6団体)	加工施設の整備等と地産地消の推進が図られた。 (交付団体別補助金内訳) ・須子地区食品加工販売グループ 1,666千円 ・食菜工房 虹 445千円 ・味柑ちゃんグループ 485千円 ・芹生の杜 274千円 ・なのはな加工グループ 420千円 ・御領わだちの会 75千円

## (5) 農林水産業費

## (1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果												
129 ↳ 132	3 農業振興費	都市と農山漁村共生・対流 事業	3,506	一般財源 3,506	<p>天草市とNPO法人グリーンライフあまくさの協働にて、団塊の世代や団塊ジュニア世代等、田舎暮らしを志向する都市住民を受け入れる施策を展開し、定住・二地域居住による人口減少への歯止めを図る。また、増大する遊休農地を活用して、自給自足的な田舎暮らしを都市住民に提供することによる農地の保全と農村の活性化を図る。</p> <p>1 天草市への定住・二地域居住を促進する事業を実施した。</p> <p>2 地元農産物の活用、新たな雇用機会の創出を図るため、地域活性化に資する事業を実施した。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table border="0"> <tr> <td>旅費</td> <td>328,560円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>1,260,000円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>償還金</td> <td>22,000円</td> </tr> <tr> <td>天草グリーンライフ・コミュニティ事業補助金</td> <td>1,845,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,505,560円</td> </tr> </table>	旅費	328,560円	使用料及び賃借料	1,260,000円	負担金	50,000円	償還金	22,000円	天草グリーンライフ・コミュニティ事業補助金	1,845,000円	計	3,505,560円	<p>平成18年度からの取り組みにより、行政・経済界・学界・地域住民の連携・協働関係の構築、地域経営体としてのNPO法人の発足、都市と農山漁村の共生・対流による地域づくりの気運の醸成、天草グリーンライフコミュニティ事業の基礎固め、継続的な情報受発信活動展開に向けての取り組みなどを行った。</p> <p>・田舎暮らし体験ツアーを3回開催し、熊本都市圏はもとより、関東、関西や福岡都市圏から延べ24名の参加を得ることができた。</p> <p>・東京(9/22,23)、大阪(9/12)で開催された「ふるさと回帰フェア」に参加するとともに、定住相談会を開催し、天草市のPRや都市住民の定住等の相談を受けた。</p> <p>・「天草セミナー」を東京(2/12)及び大阪(2/13)にて開催し、「天草暮らし」のPRを行った。</p> <p>・福岡都市圏住民を対象に「天草で暮らそうシンポジウム」(2/21)を開催し、福岡都市圏住民40名の参加を得た。</p> <p>・定住・二地域居住のために必要な具体的な情報を掲載したパンフレット(5,000部)を作成し、都市住民等へ配布。</p> <p>・専門家を招聘し、薬膳料理の新メニュー開発のための試作品作成を行った。また、柑橘果汁の商品化に向けた試作品の分析、商品化に向けたラベル等の製作を行った。</p>
旅費	328,560円																	
使用料及び賃借料	1,260,000円																	
負担金	50,000円																	
償還金	22,000円																	
天草グリーンライフ・コミュニティ事業補助金	1,845,000円																	
計	3,505,560円																	

(5) 農林水産業費

(1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
129 ┆ 132	3 農業振興費	市民農園事業	299	その他 299	農業者以外の市民に対し、農業に対する理解を深めてもらう場として、市内に4ヶ所の市民農園を開設し、維持管理を行っている。 市民農園開設状況 今釜市民農園 25区画 亀場市民農園 11区画 楠浦市民農園 42区画 牛深市民農園 63区画 (事業費内訳) 需用費 18,303円 市民農園借上料 281,000円 計 299,303円	市民に農業とふれあう機会を提供でき、農業に対する理解が深まった。 また、遊休農地の解消をすることができた。 市民農園利用状況 今釜市民農園 25区画 亀場市民農園 11区画 楠浦市民農園 6区画 牛深市民農園 63区画
		移住・定住促進対策事業	1,500	一般財源 1,500	天草市への定住を促進し、人口の増加及び地域の活性化を図るため、天草市へ定住する世帯に対して定住奨励金を交付する。 (事業費内訳) 補助金 1,500,000円	6家族10名の方が定住され、本市の人口増及び地域の活性化につながっている。また、定住者の中には、移住希望者にアドバイザー的な対応で活動をされている方や、新規就農に向けた農業研修(2年間)を受講されている方がおり、就農者の増加も見込まれる。
		グリーンライフコミュニティ推進事業 (ふるさと雇用再生特別交付金)	2,233	県支出金 2,233	都市と農山漁村の共生・対流の実現に向けた「天草グリーンライフコミュニティ事業」のさらなる推進を図るため、事業の推進事務及び事業計画書の策定事務補助をNPO法人グリーンライフあまくさへ委託し実施する。 (事業費内訳) 委託料 2,232,611円	田舎暮らしに関する相談受付及び案内業務や田舎暮らし志向者への農業体験業務、田舎暮らし等のPR活動、共同農場・総合交流促進施設の管理業務などを委託し、「天草グリーンライフコミュニティ事業」の効果的な実施につながった。
		農業用廃プラスチック類処理対策事業負担金	675	一般財源 675	処理費用の1/3以内を限度として農業用廃プラスチック類処理対策協議会へ負担する。 農家・2JA+たばこ耕作組合・市：各1/3 (事業費内訳) 負担金 675,238円	農業用廃プラスチックの適正処理の推進及び啓発並びに農家の処理費用の負担軽減が図られた。 ・処理量実績 JA本渡五和 41,820kg JAあまくさ 66,397kg ・処理費用実績 JA本渡五和 848,033円 JAあまくさ 1,177,682円

## (5) 農林水産業費

## (1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																				
129 3 132	農業振興費	経営体育成促進事業 [楠浦][御領北][御領南]	1,238	県支出金 618 一般財源 620	<p>【経営体育成促進事業】 ほ場整備事業の実施を契機として、担い手への農地集積を促進するとともに、将来の農業生産を担う効率的かつ安定的な経営体を育成する。 (事業費内訳)</p> <table> <tr><td>報償費</td><td>90,000円</td></tr> <tr><td>旅費</td><td>137,600円</td></tr> <tr><td>消耗品費</td><td>452,900円</td></tr> <tr><td>燃料費</td><td>96,000円</td></tr> <tr><td>通信運搬費</td><td>30,000円</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>94,500円</td></tr> <tr><td>計</td><td>901,000円</td></tr> </table> <p>【単県担い手農地集積促進事業・楠浦】 楠浦地区単県担い手育成型基盤整備事業の農家借入金利率の1/6の額を県・市で1/2ずつ補助する。 (事業費内訳)</p> <table> <tr><td>県補助分</td><td>168,000円</td></tr> <tr><td>市補助分</td><td>169,000円</td></tr> <tr><td>計</td><td>337,000円</td></tr> </table>	報償費	90,000円	旅費	137,600円	消耗品費	452,900円	燃料費	96,000円	通信運搬費	30,000円	使用料	94,500円	計	901,000円	県補助分	168,000円	市補助分	169,000円	計	337,000円	<p>地区の担い手である営農組合に対して、農地の利用集積に関する指導及び推進を図った。</p> <p>担い手である楠浦営農組合は、平成20年度に法人化を実現したので、今後のよりよい経営が行えるよう営農検討会、先進地視察研修を実施し、組織の育成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営農検討会2回</li> <li>・先進地視察研修</li> </ul> <p>御領北、御領南については、営農検討会を行い、担い手の育成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営農検討会5回</li> </ul> <p>楠浦地区にて取り組んでいるほ場整備に関する農家の借入金利率が本補助金によって軽減された。</p>
報償費	90,000円																									
旅費	137,600円																									
消耗品費	452,900円																									
燃料費	96,000円																									
通信運搬費	30,000円																									
使用料	94,500円																									
計	901,000円																									
県補助分	168,000円																									
市補助分	169,000円																									
計	337,000円																									
		農地・水・環境保全向上活動推進交付金市町村推進事業	310	県支出金 309 一般財源 1	<p>農地・農業用水等の資源や農村環境を守り、地域共同活動の取り組みと環境保全に向けた先進的な共同活動を推進するため、資源を守る共同活動に対する支援、化学肥料、化学合成農薬の大幅低減などの環境にやさしい先進的な営農活動を行う集落に対する支援を行った。 (事業費内訳)</p> <table> <tr><td>共済費</td><td>16,231円</td></tr> <tr><td>賃金</td><td>112,574円</td></tr> <tr><td>消耗品費</td><td>136,744円</td></tr> <tr><td>通信運搬費</td><td>44,000円</td></tr> <tr><td>計</td><td>309,549円</td></tr> </table>	共済費	16,231円	賃金	112,574円	消耗品費	136,744円	通信運搬費	44,000円	計	309,549円	<p>化学肥料、化学合成農薬の大幅低減などの環境にやさしい先進的な営農活動を行う集落において、認定基準のエコファーマー認定の推進、安心安全な作物づくりに対する意識強化を図ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコファーマー認定農家数のべ511戸</li> <li>・化学肥料、化学合成農薬の大幅低減集落17集落</li> <li>・上記の取り組みに参加する農家309戸</li> </ul>										
共済費	16,231円																									
賃金	112,574円																									
消耗品費	136,744円																									
通信運搬費	44,000円																									
計	309,549円																									

(5) 農林水産業費

(1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果										
129 3 132	農業振興費	元気な地域づくり交付金事業(リースハウス)	7,970	県支出金 6,624 一般財源 1,346	<p>【農業経営改善安定機械施設整備事業(リースハウス)】 農業所得の向上、地域のモデル的経営の実践を目指すため、地域の基幹作物にビニールハウス等生産施設を導入する事業。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table border="0"> <tr> <td>消耗品費</td> <td>20,695</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>14,000</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>18,682</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>7,917,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,970,377</td> </tr> </table>	消耗品費	20,695	燃料費	14,000	通信運搬費	18,682	負担金補助及び交付金	7,917,000	計	7,970,377	<p>丸鋼管ビニールハウスを建設し、経営のコスト削減と生産性の向上を図り、品質向上、生産性向上の基盤整備ができた。</p> <p>無加温 4棟 1,919㎡(河浦地区、新和地区) 作物：不知火(1,919㎡)</p> <p>H19年度～H21年度 43棟 34,853.6㎡</p>
消耗品費	20,695															
燃料費	14,000															
通信運搬費	18,682															
負担金補助及び交付金	7,917,000															
計	7,970,377															
		農業施設機械整備補助金	2,346	一般財源 2,346	<p>農業生産者の高齢化、兼業化が進む中で、基幹農作業等を受託する「農作業受託組合等」は、現在の地域営農に必要な不可欠な担い手であり、今後育成をしていく必要があることから、これら組合等が整備する農業施設機械の購入経費に対して補助金を交付する。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table border="0"> <tr> <td>補助金</td> <td>2,346,000円</td> </tr> </table>	補助金	2,346,000円	<p>新たな機械を導入したことにより、組織の基盤強化及び農作業の担い手組織への集積促進を図ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本渡山口営農組合 田植機1台 380,000円</li> <li>・上津浦受託組合 コンバイン1台 976,000円</li> <li>・大浦受託組合 コンバイン1台 990,000円</li> </ul>								
補助金	2,346,000円															
		農業生産組織育成補助金	5,351	一般財源 5,351	<p>天草市管内2JAの各生産部会の育成を目的とし、各生産部会の運営費・活動経費に対して補助金を交付する。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table border="0"> <tr> <td>補助金</td> <td>5,351,000円</td> </tr> </table>	補助金	5,351,000円	<p>土壌分析診断や残留農薬検査を実施し、安心・安全な農産物への取り組みを行った。新品種導入や新技術導入に係る講習会や研修会を開催した。</p> <p>JA本渡五和、JAあまくさ各生産部会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土壌分析診断・残留農薬検査の実施</li> <li>・講習会・研修会の開催</li> </ul>								
補助金	5,351,000円															
		営農指導推進協議会補助金	474	一般財源 474	<p>天草市管内2JAが、市農業振興課、JA、天草地域振興局普及指導課が構成員となり設立された営農指導推進協議会の運営費・活動経費に対して補助金を交付する。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table border="0"> <tr> <td>JAあまくさ営農推進協議会</td> <td>237,000円</td> </tr> <tr> <td>JA本渡五和営農指導推進協議会</td> <td>237,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>474,000円</td> </tr> </table>	JAあまくさ営農推進協議会	237,000円	JA本渡五和営農指導推進協議会	237,000円	計	474,000円	<p>各専門部会において、新技術の試験利用や新品種の試験栽培、新たな農産加工品の試作を行った。また先進事例地への研修会を開催し、管内農業の振興・活性化を関係機関と一体となって図ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種試験利用・栽培の実施</li> <li>・農産加工品の試作</li> </ul>				
JAあまくさ営農推進協議会	237,000円															
JA本渡五和営農指導推進協議会	237,000円															
計	474,000円															



## (5) 農林水産業費

## (1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
129 3 132	農業振興費	有機農業生産組織育成補助金	76	一般財源 76	有機農法、環境保全型農業を目的として、特にステビア農法に取り組む栖本有機農法研究会への活動を支援する。 (事業費内訳) 補助金 76,000円	毎月定例会を行い、販売方法を検討しながら、個人の農業所得が向上できた。 低農薬・減化学肥料の実践によって、環境に負荷を与えない農業を実践した。 会員8農家
		強い農業づくり交付金事業	931	県支出金 776 一般財源 155	燃油高騰対策として、経営を大きく圧迫されている農家を支援するため、農業機械の省エネルギー化を推進し、農家経営の安定に資する。 (事業費内訳) 補助金 931,000円	新和地区において乾燥機1台を導入し、構成員の労働時間及び経営コストの削減が図られた。 切越地区機械利用組合 乾燥機1台 1,552,500円
		ふるさと宅配便推進事業	728	一般財源 728	天草の特産品の販路拡大を目的としたふるさと宅配便事業に対し、パンフレットやダイレクトメール、ホームページ等の作成経費の補助をする事業。 (事業費内訳) 広告看板設置・チラシ作成費 228,000円 ホームページ設置費 500,000円 計 728,000円	JA本渡五和が、広告用看板の設置、販促用チラシの作成を行い、また、JA直売天草がホームページを開設し、事業の推進、周知、販売促進を図った。
		遊休農地解消景観整備促進事業	448	一般財源 448	市内に存在する遊休農地等に景観作物を作付けし、遊休農地の解消と景観の向上を図る。 (事業費内訳) 補助金 448,000円	ひまわり、菜の花を作付けし、遊休農地の解消と景観の向上が実現できた。 ・作付面積：2.6ha
		環境保全型農業総合支援事業	8,706	県支出金 7,255 一般財源 1,451	養豚農家の家畜排せつ物の利用について、円滑な堆肥流通利用を図るため、養豚業の廃水処理における浄化槽の改修を行い環境保全を図る。 (事業費内訳) 補助金 60%補助 8,706,000円	家畜糞尿の処理のための浄化槽設置により、地域の環境保全を図った。 大江肥料利用組合=8,706,000円
		耕畜連携水田活用対策事業	168	一般財源 168	飼料作物の生産振興を図るため、水田における飼料作物生産に係る基盤整備、収穫機械の導入費に対して補助を行う。 (事業費内訳) 補助金 10%補助 168,000円	水田飼料作物の生産振興に向けてモデル的に取り組む組織へ支援することにより、水田における飼料作物の生産向上や生産コストの低減を図った。 大多尾飼料生産組合(新和) ロールベラー1台

(5) 農林水産業費

(1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
129 3 132	農業振興費	新需給システム推進事業	4,255	県支出金 4,255	<p>需要に応じた米の計画的生産を行うために、農業団体が行う農業者別生産目標数量の配分や確認事務等、米の生産調整に係る事業に対して補助を行う。</p> <p>(事業費内訳) 100%補助</p> <p>事務費 1,531,000円</p> <p>補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JA本渡五和 750,000円</li> <li>・JAあまくさ 1,974,000円</li> </ul> <p>計 4,255,000円</p>	農業者別生産目標数量の設定方針の策定等を実施し、需要に即応した米作りの推進を通じて、水田農業経営の安定と発展を図った。
		オリーブの島づくり支援事業	3,040	一般財源 3,040	<p>オリーブ栽培を実施しようとする企業及び市民に苗代をはじめとして耕地再生・販路開拓等について10,000千円を上限に補助金を交付する。</p> <p>申請件数：2件 オリーブ植樹本数：2,100本 補助金 2件 3,040,000円</p>	今年度は2月補正による事業で期間がなく2件の申請であったが、企業のオリーブ栽培参入で「オリーブの島づくり」事業に対する認知度が高まった。
		農産物共同利用施設整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	96,723	国庫支出金 86,000 一般財源 10,723	<p>農協等が行う共同利用施設の整備に対して補助を行う。</p> <p>補助率 1/2</p> <p>(事業費内訳)</p> <p>本渡五和農協</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・籾摺り機更新 2,750,000円</li> <li>・果実選果システム更新 29,870,000円</li> <li>・物流センター整備 18,265,000円</li> <li>・五和育苗施設整備 2,309,000円</li> <li>・選果場光センサー更新 10,355,000円</li> </ul> <p>あまくさ農協</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有明育苗センター整備 27,759,000円</li> <li>・低温貯蔵庫改修 2,401,000円</li> <li>・新和ライスセンター改修 1,829,000円</li> </ul> <p>宮地岳営農組合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トラクター購入 1,185,000円</li> </ul> <p>計 96,723,000円</p>	農産物生産の低コスト化、多様な生産体系の確保、農産物の品質向上、販売期間の拡大等を推進するとともに、農家所得の向上と経営の安定化を図ることができた。

## (5) 農林水産業費

## (1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
133	4 中山間地活性化 費	中山間地域等直接支払推進 事業	172,448	県支出金 128,760 一般財源 43,688	(事業費内訳) 共済費 141,797円 賃金 1,097,112円 需用費 2,471,475円 役務費 190,000円 使用料及び賃借料 108,864円 負担金補助及び交付金 168,439,152円 計 172,448,400円	耕作放棄の防止、農道、水路の維持管理が図られ、H17年度（初年度）からH21年度までの5年間で協定数は14協定、面積は約128ha増えた。  H21年度協定数 242協定 交付金額 168,439千円
		グリーンツーリズム推進事 業	1,848	一般財源 1,848	天草市全域を対象としたグリーンツーリズム事業を推進するために設立された天草T&Pに委託し、実践団体の自立化に向けた活動支援や農家民宿の普及拡大などを通じて交流人口の拡大を図る。  ・新商品開発に向けた調査・研究会(参加者:6名) 時期：平成21年12月16日(水)～17日(木) 場所：鹿児島県南さつま市  ・農家民宿開業に向けたシステムづくり 時期：平成21年8月～3月 場所：天草市宮地岳地域  ・受入体制整備に向けた調査・研究会(参加者:9名) 時期：平成22年3月12日(金)～13日(土) 場所：長崎県北松浦郡小値賀町  ・日帰りお接待ツアー(参加者：約100名) 時期：平成21年3月21日(土) 場所：天草市本町 (事業費内訳) 委託料 1,848,000円	天草市全域を対象としたグリーンツーリズム事業を推進するために設立された天草T&Pを中心として、新商品開発に向けた調査・研究会や受入窓口の一本化を目指して受入体制整備に向けた調査・研究会を実施した。また、地域資源を使った日帰りツアーを実施した。 ・農家民泊を実行するための問題点、体験プログラム開発等を調査するため実施した。天草市でも御所浦に継ぐ農家民宿開業を目指していく。  ・天草市への農家民宿開業拡大を目指して、天草市宮地岳地域をモデルに開業に向けた説明会等を実施した結果、18軒の申込みがあり、関係機関への申請を行った。  ・情報発信や受入窓口の一本化の重要性を確認した。今後は観光協会など関係機関と協議を行い、受入窓口の一本化を図っていく。  ・旅行会社とタイアップして、地域資源の再発掘と活用手法の研修を目的として昨年より実施。昨年より約3倍のツアー客が訪れ大変好評だった。今後はツアー客を対象とした農産物直売などに結びつけていきたい。

(5) 農林水産業費

(1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
133	5 畜産振興費	家畜導入事業	4,828	県支出金 3,128 一般財源 1,700	規模拡大を目指す畜産農家や経済性の高い優良な系統の繁殖雌牛を導入する農家のため、1頭当たり県補助92千円、市補助50千円、合計142千円を基金造成する農協へ補助する。 (事業費内訳) 補助金 34頭導入 4,828,000円	優良雌牛の導入を円滑に推進するため、JA本渡五和農協が実施する基金造成事業に補助し、子牛価格の高値安定と規模拡大を図った。  J A 本渡五和、34頭導入=4,828,000円
		地域肉用牛振興対策事業	2,400	一般財源 2,400	【上乗せ補助】 補助金は農協を経由して農家へ支出 補助率 1頭50千円 (事業費内訳) 補助金 48頭導入 2,400,000円	優秀な血統の繁殖雌牛を導入した農家に上乗せ補助をして更なる導入意識の向上を図った。  J A あまくさ 48頭導入=2,400,000円
		畜産環境整備リース事業	1,031	一般財源 1,031	畜産経営にかかる環境保全事業を実施した畜産農家に対し、リース料の20%を補助し、畜産経営の健全化を図る。  (事業費内訳) 補助金 (3件) 1,031,000円	養豚農家の悪臭、排水問題を解消するため、浄化槽の設置を行った3養豚農家へ機械設備リース料の補助を行い、健全な畜産経営を図った。  ・吉田養豚=420,000円 ・毛利養豚=158,000円 ・八尾養豚=453,000円
		耕作放棄地放牧推進事業	0	一般財源 0	耕作放棄地において、肉用繁殖雌牛を放牧し、その食性を利用することにより農地等に復旧させ耕作放棄地の解消を図る農業者に対し補助する。 補助率 50% (10千円/10アール以内) (事業費内訳) 補助金 0円	国、県の耕作放棄地解消事業が始まり、放牧事業も対象となったため、単独事業での実施はなかった。
		特別導入型家畜導入事業 (基金事業)	(5,430)	(基金) 5,430	【基金】 限度額 1頭450千円 基金を取り崩して無利子で5年間貸付  (事業費内訳) 取崩額13頭 5,430,030円	60歳以上の高齢農家13戸に市が導入する優良雌牛を貸し付けることで経営安定と畜産振興を図った。

## (5) 農林水産業費

## (1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
133 ┆ 134	6 園芸振興費	果樹共済加入推進事業	7,182	一般財源 7,182	【果樹共済掛金補助金】 補助率30%以内 果樹農家が、自然災害(病虫害、獣害、気象災害)に あった時の経営安定を図ることを目的に行う果樹共 済加入促進事業。 柑橘、栗生産農家が加入する果樹共済の掛け金の 30%を補助する。 (事業費内訳) 補助金 7,182,200円	柑橘、栗生産農家が加入する果樹共済の掛け金の 30%を助成したことで、果樹農家経営の安定を図る ことが出来た。  ・対象面積=28,870a ・戸数=341戸
		野菜価格安定事業	1,479	一般財源 1,479	振興作物である「オクラ」「スナップエンドウ」 の販売価格に対する補給金事業。 オクラ補助率 (500円-月販売平均価格)×90%×50%以内 (事業費内訳) 補助金 1,479,000円	本年度は、「オクラ」の価格が補給金事業の対象と なり、野菜経営農家の安定を図ることができた。  ・本渡五和農協=666,000円 ・あまくさ農協=813,000円
		園芸作物振興対策事業補助 金	976	一般財源 976	【園芸作物振興対策事業】 野菜花き振興を目的に行う新規作物導入事業と環 境保全型農業推進事業で、JA、生産組織、個人が行 う野菜の種苗代(南瓜、ニンニク、緑竹)や資材代 (イチゴ用天敵昆虫)に対する補助を行う。 補助率30%以内 (事業費内訳) 補助金 976,000円	天草地域の気候を活かした南瓜、ニンニク、緑竹 栽培事業を推進することで、農地集約と特産化が期 待できる。 また、環境に配慮した農法の資材代に助成するこ とで、病虫害被害を減少させ、安心・安全な野菜の 安定生産ができた。
		果樹優良品種系統更新事業	229	一般財源 229	【果樹優良品種系統更新事業】 果樹の不良系統の品種・高樹齢を優良系統品種及 び天草奨励品種に更新することで、果樹農家の経営 安定と所得向上を図る改植事業(国、基金、県事業で 対象外分)。 補助率10a当り54千円 (事業費内訳) 補助金 229,000円	消費者のニーズが多様化する中、天草特産果樹に 改植することで、個性的な果樹産地ができ有利販売 が可能となり、農家の経営安定が図られた。  JAあまくさ農協 =6戸、4,252㎡

(5) 農林水産業費

(1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
133 6 134	園芸振興費	果樹園芸単県事業補助金	12,662	県支出金 9,248	<b>【園芸新たな挑戦強化対策事業】</b> 魅力ある園芸産地作りのため、農業団体等が取り 組む機械・施設整備に対する助成事業。 補助率45%以内(県30%、市15%) (事業費内訳) ・ハウス設置 9,683,000円 ・循環扇設置 816,000円 ・静電散布装置 377,000円 ・遮光ネット 958,000円 計 11,834,000円	果樹、園芸関係のハウス施設内の温度調整施設で は、ビニール被覆に伴う開閉が容易にでき、品質向 上がなされるとともに、省力化、コスト低減を図る ことで農家経営の安定を図った。 また、循環扇・静電散布装置・遮光ネットでは、 労働時間削減と生産力増加、また、適期に防除・葉 面散布を実施することで品質向上を図り、農家経営 の安定を図った。
		一般財源 3,414		<b>【くまもと農・林・水「夢」挑戦事業チャレンジ支援事業】</b> 販売促進事業等に対する助成事業。 補助率50%以内(県50%) ・販売促進事業 500,000円 ・緑竹冷蔵庫 328,000円 計 828,000円		
		園芸施設整備事業費補助金	7,067	一般財源 7,067	<b>【園芸施設整備事業】</b> 園芸生産基盤に係る施設整備事業(かんがい対策 事業、園内作業道整備事業、気象災害等防止施設整備 事業、栽培高度化施設整備事業)。 補助率30～50%以内 (事業費内訳) 補助金(貯水槽用資材費)50%以内 5件 568,000円 補助金(作業道舗装原材料費)50%以内 18件 3,424,000円 補助金(ハウス設置費)30%以内 2件 1,540,000円 補助金(共同堆肥舎)30%以内 1件 1,375,000円 補助金(新技術導入)30%以内 1件 160,000円 計 7,067,000円	かんがい対策による貯水槽設置は、依然傾斜地や 水の確保が困難な場所が存在することや生産が拡大 したデコボンでは灌水施設が不可欠であり、貯水槽 設置に助成することで生産者の水源確保と高品質果 実生産ができた。 園内作業道舗装は、傾斜地が多く園内作業道の舗 装等も未整備があり運搬作業等で支障があるが、助 成により農作業の環境整備が整い、作業効率が改善 できた。 ハウス設置は、露地果樹に屋根かけハウスを設置 することにより、効率的且つ安全的な品質、収量を 確保し農業経営の安定を図った。 共同堆肥舎設置では、地域の有機農法による園芸 作物の作付けに共同堆肥舎が有効な設備として、園 芸作物振興を図った。 新技術導入では、イチゴ育苗の作業効率化と健全 苗確保のため高設育苗施設を設置した。

## (5) 農林水産業費

## (1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
133 ┆ 134	6 園芸振興費	園芸施設共済緊急対策事業 補助金	1,964	一般財源 1,964	【園芸施設共済緊急対策補助金】 燃油、資材高騰の緊急対策として、園芸施設共済 事業の加入者を増やし、施設園芸の経営の安定を図 るために緊急的に共済掛け金の30%以内を補助す る。 補助対象期間は3年間とする。(H21～H23) (事業費内訳) 補助金 1,964,200円	施設園芸共済掛金の30%を助成したことで、園芸 施設農家経営の安定を図ることが出来た。 ・対象面積＝475,576㎡ ・戸数＝267戸
		葉たばこ生産組織育成補助 金	275	一般財源 275	【葉たばこ生産組織育成事業】 葉たばこ耕作関係組織の育成及び生産組織の強化 を図るための補助。 (事業費内訳) 補助金 275,000円	天草市葉たばこ振興会の生産振興に向けた、より 高度な技術・情報伝達を行い、魅力ある葉たばこの 産地基盤の強化と活性化が図られた。
		リースハウス経営安定対策 事業補助金	6,677	一般財源 6,677	【リースハウス経営安定対策事業】 リースハウス事業で設置したハウス施設の経営安 定を図るため、リース料の10%以内を3年間助成する 事業である。 天草市管内 125戸対象 (事業費内訳) 補助金 6,677,000円	リースハウス事業で設置した農家も燃油高騰等に より、施設園芸の経費負担が増大しており、その経 費節減を図り効率的な施設園芸に取り組むことがで きた。
		省エネルギー設備導入事業 補助金	576	一般財源 576	【省エネルギー設備導入事業】 燃油高騰による施設園芸農家の経費節減のための 緊急対策として、省エネルギー機器や資材の導入に 対し、事業費の30%以内を助成し、農家経営の安定 を図る。 循環扇設置1戸・熱エコフィン設置4戸 (事業費内訳) 補助金 576,000円	加温ハウス内の省エネルギー機器として、循環扇 や熱エコフィンを設置することにより、暖房器具に よる加温効率が上がり温度むらがなくなり、暖房費 の節約で経費の節減が図られた。

(5) 農林水産業費

(1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果	
133 ＼ 134	6 園芸振興費	土壌改良研究組織育成補助金	130	一般財源 130	<b>【土壌改良研究組織育成事業】</b> 天草地区土壌改良プロジェクト委員会の研究事業である、地域の畜産排せつ物の優良堆肥化を行い、農地還元による地域循環型農業の確立に向けた取組みに対する助成経費。 (事業費内訳) 補助金 130,000円	養豚糞尿の優良堆肥化に向けた取組みで、YM菌を使った養豚糞尿堆肥化試験製造を実施し、今後、耕種農家が好んで施用できるような良質な堆肥の生産に取り組んでいく。	
		果樹・園芸生産組織育成補助金		900	一般財源 900	<b>【熱帯果樹産地化支援事業】</b> 新規に取り組む亜熱帯果樹研究会の育成を行い、マンゴーやドラゴンフルーツの産地化を目指す活動に対する支援事業。 (事業費内訳) 補助金 300,000円	新たに取り組む特産品である、亜熱帯果樹のマンゴーやドラゴンフルーツの生産者の育成や、栽培方法の検討会等を行い天草ブランド化に向けた取り組みができた。
						<b>【天草緑竹生産組合育成事業】</b> 新規に取り組む天草緑竹生産組合の育成を行い、販売事業、販路拡大事業、栽培技術研修事業等に対する支援事業。 (事業費内訳) 補助金 300,000円	天草の地域の特性を生かした特産品である、天草緑竹の生産者の育成や、販路拡大事業等を行い天草ブランド化に向けた取り組みができた。
						<b>【天草大王ブランド確立推進協議会育成事業】</b> 新規に取り組む天草大王ブランド確立推進協議会の育成を行い、販売事業、販路拡大事業、飼育技術研修事業等に対する支援事業。 (事業費内訳) 補助金 300,000円	天草育ちの天草大王の生産者の育成や、販路拡大事業等を行い天草ブランド化に向けた取り組みができた。



## (5) 農林水産業費

## (1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
134 137	7 農地整備費	団体営基盤整備促進事業 (大宮地地区)	55,562	県支出金 38,781 一般財源 16,781	(大宮地地区) 農道整備 L=1,510m 用地補償費 1式 353,916円 測量試験費 1式 1,428,000円 農道整備工事 L=1,510m 51,491,120円 事務費 2,288,964円 (うち人件費 482,626円) 計 55,562,000円	農道の整備を行うことにより、作物輸送時の荷傷みの防止及び農作業の効率化を図ることができた。  事業期間 平成19～21年度 総事業費 150,000千円 受益面積 36ha 受益戸数 91戸 農道整備 1,510m 排水路整備 2,360m
		単県海岸樋門等維持管理事業	3,403	県支出金 2,680 一般財源 723	(釜地区海岸) 排水樋門フラップゲート改修工事 1式 3,330,789円 事務費 71,820円 計 3,402,609円	老朽化した排水樋門の改修により、樋門の適正な機能を回復すると共に農地の適正な維持管理が図られた。
		農道舗装事業 (経済危機対策臨時交付金)	204,543	国庫補助金 195,000 一般財源 9,543	農道舗装 71路線 L=18,000m 測量委託費 1式 14,816,007円 農道舗装工事 L=18,000m 189,726,629円 計 204,542,636円	農道の整備を行うことにより、作物輸送時の荷傷みの防止及び農作業の効率化を図ることができた。
		農道舗装事業 (生活対策臨時交付金)	93,859	国庫補助金 91,265 一般財源 2,594	〈平成20年度から繰越〉 農道舗装 39路線 L=7,000m 測量委託費 1式 3,902,065円 農道舗装工事 L=7,000m 89,957,094円 計 93,859,159円	農道の整備を行うことにより、作物輸送時の荷傷みの防止及び農作業の効率化を図ることができた。
		農業用施設維持管理事業 農業施設整備原材料支給 事業	13,744	一般財源 13,744	農業用施設の維持管理に必要な材料の支給制度 (支給要件) 受益面積 概ね 20a以上 受益戸数 2戸以上 支給額 50万円以下 21年度実績 57件 支給原材料費(53件) 13,414,391円 施設管理原材料費(4件) 329,490円 計 13,743,881円	農業用施設の維持管理に必要な生コンクリート、用排水トラフ等の材料を支給することで、受益者の施設管理経費の削減ならびに施設の適正管理保全が図られた。  市管理農道等の維持管理を目的とした原材料であり、施設の適正な管理が図られた。

(5) 農林水産業費

(1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
134 5 137	7 農地整備費	土地改良事業補助金	7,808	一般財源 7,808	農業用施設等の維持管理ならびに、整備事業に対する補助金 (補助要件) 受益面積 概ね 20a以上 受益戸数 2戸以上 支給額 事業費の1/2かつ1,000千円以内 21年度実績 22件 補助金 7,808,000円	補助事業で実施出来ない小規模の土地改良事業に対して、事業費の一部を補助することにより、農業用施設の適正な維持管理保全並びに、受益者の負担軽減が図られた。
		農地・水環境保全向上対策 支援事業	15,827	県支出金 546 一般財源 15,281	地域活動組織による農地・農業用施設・農村環境を保全する活動を支援する補助金 ・保全活動を実施した団体に対し10a当り4,400円を補助する。 ・環境に配慮した営農取組みに対し、10a当り3,000～40,000円を補助する。 補助金のうち1/4を市が負担する。 39地区、1,101haで取組みがなされた (事業費内訳) 需用費 241,398円 負担金 15,585,490円 計 15,826,888円	農地・農業用施設・農村環境の保全が図られた。
		農業農村整備計画作成事業	1,984	一般財源 1,984	(事業費内訳) 中山間地域総合整備事業基礎調査委託料(天草上島地区) 1,984,054円	農業農村整備事業実施予定地の調査及び試験を行うことにより、計画的かつ効果的な整備計画書ができた。
		県営農業農村整備事業負担金	140,890	地方債 52,900 その他 5,404 一般財源 82,586	(県事業負担金) ・上島中央地区広域農道整備事業 S57～H21 L=18.5km 7,801,920円 ・基幹水利ストックマネジメント事業 機能診断 4排水機場 2,534,582円 ・県営かんがい排水事業 H18～23 楠浦地区 44,262,500円 ・県営中山間地域総合整備事業 H17～23羊角湾周辺2期地区 18,292,530円	・広域農道の整備により、農業生産の近代化と農産物流通の合理化が図られる。 ・基幹的な農業水利施設の機能診断実施により、効果的な機能保全対策計画書が作成された。 ・老朽化した農業用施設(かんがい排水施設)の更新により、かんがい用水の安定供給を図る。 ・農業基盤の整備により、支障となっている農業条件等を改善し、効率的な営農並びに農作業の合理化を図ることにより農業経営の安定化が期待できる。

## (5) 農林水産業費

## (1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
134 ） 137	7 農地整備費	県営農業農村整備事業負担 金 (つづき)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県営中山間地域総合整備事業 H21～28 天草中央地区 中山間計画概要書作成 1式 7,500,000円</li> <li>・ 県営経営体育成基盤整備事業 H11～22 楠浦地区 8,317,000円</li> <li>・ 県営海岸保全施設整備事業 H15～24 河浦地区 4,250,000円 栖本・新和・河浦地区 1,500,000円</li> <li>・ 県営畑地帯総合整備事業 H16～21 五和北地区 1,200,000円 H18～25 五和南地区 22,261,393円</li> <li>・ 国営羊角湾地区土地改良事業</li> </ul> <p style="text-align: right;">22,969,647円 計 140,889,572円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 天草中央地区（五和、本渡、新和）の計画概要書の作成により、中山間地域総合整備事業の計画的かつ効果的な実現が図られる。</li> <li>・ 農業生産基盤並びに農業施設の整備を図り、農業経営の合理化・安定を図る。</li> <li>・ 農地海岸護岸の整備により、背後地の農地が塩害・高潮等の被害防止効果が見込まれる。</li> <li>・ 畑地かんがい施設の整備を行い、収益性の高い作物の導入と農地の高度利用を図る。</li> </ul>
		土地改良区補助金	31,790	一般財源 31,790	土地改良区の適正な管理運営を行うための補助 (事業費内訳) 本渡土地改良区 9,377,353円 羊角湾土地改良区 364,000円 楠浦土地改良区 141,000円 教良木土地改良区 6,686,934円 小宮地新田土地改良区 3,128,182円 五和土地改良区 10,472,567円 河浦土地改良区 1,619,553円 計 31,789,589円	運営補助として、各土地改良区に補助を行い、適正な運営が行われた。
		土地改良事業償還金補助金	174,068	一般財源 174,068	土地改良事業の公庫資金借入金及び借入利息に対 する補助 (事業費内訳) 本渡土地改良区 46,293円 楠浦土地改良区 25,117,597円 教良木土地改良区 481,615円 小宮地新田土地改良区 7,604,062円 五和土地改良区 140,818,734円 計 174,068,301円	本事業を行うことにより、各土地改良区の負担軽減が図られた。

(5) 農林水産業費

(1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
134 ┆ 137	7 農地整備費	県営事業換地業務	18,608	県支出金 18,608	県営畑地総合整備事業(御領北、御領南地区) 換地設計業務委託料 3,158,905円 換地委員報償費 128,092円  県営経営体育成基盤整備事業(楠浦地区) 換地設計業務委託料 8,253,000円 換地委員報償費 122,946円  中山間地域総合整備事業(羊角湾周辺2期地区) 換地設計業務委託料 6,438,591円 換地委員報償費 506,292円  換地設計委託料 計 17,850,496円 換地委員報償費 計 757,330円 計 18,607,826円	県営ほ場整備等に係る換地設計業務委託であるが、換地業務に関しては、県より委託を受け市が事業主体となり、実施している。 なお、換地業務に携わる換地委員の報償費についても、県委託金より支出している。
137 ┆ 138	8 農業施設管理費	研修交流施設事業 (経済危機対策臨時交付金)	16,799	国庫支出金 15,000 一般財源 1,799	<ul style="list-style-type: none"> <li>魚貫町多目的集会施設 トイレ改修及び屋根外壁防水工 10,137,893円</li> <li>魚貫町交流促進センター施設 雨戸設備工及び屋根外壁防水工 1,155,000円</li> <li>二浦地区多目的研修集会施設 屋根防水改修及び内外壁改修工 5,506,576円</li> </ul> 計 16,799,469円	この施設については、地区住民の避難時における安全確保のために、施設本来の機能回復を目的として改修を行った。
		指定管理者制度施設改修事業	1,299	一般財源 1,299	<ul style="list-style-type: none"> <li>倉岳特産物処理加工施設 排水浄化施設改修工事 1,298,675円</li> </ul>	この施設を改修することで、適正な排水の浄化を行うこととなった。
		土地改良施設維持管理適正化事業	12,894	一般財源 12,399 その他 495	下津浦地区大坪堰改修工事 10,219,652円	この施設の老朽化がひどく、改修を行ったことで、農耕作地への必要とする供給が十分できた。

## (5) 農林水産業費

## (1) 農業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
137 ＼ 138	8 農業施設管理費	土地改良施設維持管理適正 化事業 (つづき)			土地改良施設維持管理適正化事業拠出金 適正化事業特別賦課金 下津浦地区大坪堰改修分          990,000円 梅津地区転倒堰改修分          237,600円 小宮地排水機場改修分          580,800円  小宮地新田土地改良区活動費補助金 177,000円 五和町土地改良施設整備事業補助金 688,710円 計          2,674,110円  合計          12,893,762円	本事業を行うことにより、各土地改良区の負担軽減が図られた。

## (5) 農林水産業費

## (2) 林業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
138 ＼ 140	2 林業振興費	市有林流域育成林整備事業	27,299	県支出金 24,161 一般財源 3,138	(事業内容) 搬出間伐 23.76ha 間伐切捨 57.69ha 保育抜切 9.68ha 下刈 4.73ha 枝打 11.45ha 集材路 5,535m (事業費内訳) 委託料 27,298,913円	牛深、倉岳、栖本、天草地区の市有林において、間伐、下刈等の造林事業を適切に実施することで、水源涵養等の森林の有する公益的機能の発揮が図られた。
		市有林境界管理事業 (緊急雇用創出交付金)	5,376	県支出金 5,376	(事業内容) 業務委託先 天草地域森林組合 雇用者数 3名 雇用期間 H21.6.1～H21.11.30 (事業費内訳) 委託料 5,376,000円	県の緊急雇用創出事業を活用し、市有林の境界の明確化作業や、境界の除草作業を実施することで、失業者の雇用の場を提供することができた。

(5) 農林水産業費

(2) 林業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果	
138 ↳ 140	2 林業振興費	森林整備地域活動支援交付金事業	45,449	県支出金 34,992 一般財源 10,457	(事業内容) ・ 施策実施区域の明確化作業、歩道の整備等 (補助率 国1/2 県1/4) 交付対象面積 8,365.85ha 森林組合分 7,036.00ha 林業公社分 1,329.85ha ・ 境界の明確化 (補助率 国100%) 交付対象面積 181ha (事業費内訳) 負担金補助及び交付金 45,449,250円	森林所有者等が行う森林施策実施に不可欠な森林の現況調査・歩道の整備等々の森林整備活動を支援した結果、計画的かつ一体的な森林施策が実施でき、森林の荒廃防止を図ることができた。	
		単県森林病虫害防除事業		236	県支出金 118 一般財源 118	(事業内容) 地上散布3.07ha 五和町、天草町 (事業費内訳) 委託料 236,250円	森林病虫害等による森林被害を未然に防止するため、被害の原因となる病虫害等を早期に、かつ的確に駆除予防した。
		森を育てる間伐材利用推進事業		14,340	県支出金 7,170 一般財源 7,170	(事業内容) 間伐実績面積 376.28ha 材積 3,259m <sup>3</sup> (事業費内訳) 負担金補助及び交付金 14,339,600円	木材価格の長期低迷等から、森林管理上不可欠な間伐の手遅れ林分が増加しており、本事業により間伐を必要とする森林の間伐を推進し、間伐材生産流通経費の一部を助成することで森林の適正管理及び素材の安定供給が図られた。
		飛砂防備保安林松植栽事業		725	一般財源 725	(事業内容) スーパー松の植栽 150本 (事業費内訳) 委託料 724,500円	飛砂防備林内の保安林において、松くい虫による松枯れが発生し、森林機能が低下していたため、スーパー松の植栽工事を施工し、従来の森林機能を回復させた。
		森林組合経営基盤強化対策事業		147	一般財源 147	(事業内容) 森林組合のGISシステム導入に対する補助 3ライセンス (事業費内訳) 負担金補助及び交付金 147,000円	国の経済対策及び地球温暖化対策として、間伐等の森林整備が、平成24年度までの間、急速に加速する状況の中で、手入れが遅れている森林の状況を的確に把握し、適正な施策を実施するために必要なGISシステム導入に対する補助を行った。
		有害鳥獣捕獲対策事業 (生活対策臨時交付金)		10,078	国庫支出金 10,078	(事業内容) (平成20年度から繰越) イノシシ捕獲用機材整備 箱わな 122基 足くくり罠 45基 (事業費内訳) 備品購入費 10,077,375円	イノシシ捕獲用機材を整備することにより、イノシシ捕獲効率が上がり、住民の方の罠設置要望等にも迅速に対応できるようになった。

## (5) 農林水産業費

## (2) 林業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果	
138 ↳ 140	2 林業振興費	有害鳥獣捕獲対策事業	52,068	県支出金 354	イノシシ捕獲頭数 2,829頭 カラス捕獲数 2,277羽 電気防護柵設置申請件数 734件 狩猟免許取得申請件数 94件 (事業費内訳) 報償費 24,756,000円 需用費 428,971円 役務費 48,000円 原材料費 345,911円 備品購入費 1,578,675円 電気防護柵設置補助金 24,152,000円 狩猟免許取得補助金 758,000円 計 52,067,557円	多発するイノシシ等の被害対策として、天草市有害鳥獣捕獲対策協議会を中心とした捕獲事業及び新規狩猟免許取得への助成、防除対策事業（電気防護柵等設置）への助成を行うことにより、イノシシ2,829頭及びカラス2,277羽もの成果があり、住民生活の安全が守られるとともに、農作物被害から農家を保護し、農林業生産意欲の向上が図られた。	
		流域育成林整備事業補助金		54,251	一般財源 54,251	(事業内容) 再造林 0.14ha 下刈 1.75ha 間伐（切捨） 3.51ha 切捨集積 321.73ha 間伐（搬出） 221.51ha 枝打 7.07ha 抜き切り 326.2ha 作業道 40,085m 集材路 21,971m (事業費内訳) 負担金補助及び交付金 54,251,000円	民有林において下刈・除伐・間伐等の造林事業を行うことにより、森林資源造林保全、水源の涵養等が適切に管理することができ、森林が本来有する多面的機能を高度に発揮することが図られた。
		林業施設維持管理事業		8,169	県支出金 2,066 その他 412 一般財源 5,691	(事業内容) 福連木子守唄公園・指定管理者施設・森林公園・簡易給水施設の維持管理事業 (事業費内訳) 需用費 3,359,285円 役務費 88,734円 委託料 4,481,680円 使用料及び賃借料 239,585円 計 8,169,284円	福連木子守唄公園や簡易給水施設等の適正な維持管理を行うことにより、従来からの住民サービスを維持するとともに、水源枯渇が懸念される一部給水施設については、水道との接続工事により緊急時の水路確保を行うことができるようになった。

(5) 農林水産業費

(2) 林業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
138 ＼ 140	2 林業振興費	緑の少年団育成事業補助金	384	一般財源 384	8団体（志柿・本町・金焼・御所浦・大河内 新和中・五和・福連木） 1団体あたり48,000円補助 （事業費内訳） 負担金補助及び交付金 384,000円	緑の街頭募金、地域の福祉事業や森の交流集会等 に参加することにより、自然の大切さを学びながら 身近で親しみのもてる森林をとりまく自然環境等へ の関心が高まり、森林に関する認識や理解を深める ことで緑の少年団育成ができた。
		有害鳥獣捕獲対策協議会補助金		2,018	その他 1,113 一般財源 905	（事業内容） 有害鳥獣（イノシシ、カラス）による被害対策とし て、捕獲活動を行う。 （事業費内訳） 負担金補助及び交付金 2,018,000円
140	3 治山費	治山事業 （経済危機対策臨時交付金）	23,334	国庫支出金 3,000 県支出金 15,263 その他 4,041 一般財源 1,030	小佛地区（有明町楠甫） 補助率2/3 法面保護工 A=191.9m2 落石防護柵工 L=18.0m 工事費 2,415,763円 濱田地区（新和町大多尾） 補助率2/3 法面保護工 A=436.5m2 工事費 3,996,009円 前田地区（河浦町宮野河内） 補助率2/3 土留工 V=6.9m3 法面保護工 A=91.9m2 水路工 L=7.0m 工事費 2,136,783円 中山口地区（本渡町本渡） 補助率2/3 法面保護工 A=99.9m2 工事費 1,076,129円 中野地区（栖本町湯船原） 補助率2/3 土留工 V=26.3m3 法面保護工 A=52.4m2 落石防護柵工 L=13.0m 工事費 2,910,651円 堂ノ迫地区（本町本） 補助率1/2 法面保護工 A=163.5m2 工事費 1,735,188円	本事業により、山腹崩壊危険区域に指定されてい る箇所予防治山工事を施工することにより、地域 住民の災害に対する不安の解消と自然災害を未然に 防止することができた。



## (5) 農林水産業費

## (2) 林業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
140	3 治山費	治山事業 (経済危機対策臨時交付金) (つづき)			芹田地区(栖本町湯船原) 補助率2/3 法面保護工 A=82.5m <sup>2</sup> 水路工 L=20.0m 工事費 955,500円 浦道地区(天草町福連木) 補助率2/3 法面保護工 A=184.0m <sup>2</sup> 水路工 L=41.0m 工事費 1,305,777円 一ト尾地区(栖本町湯船原) 補助率2/3 土留工 V=48.9m <sup>3</sup> 法面保護工 A=132.8m <sup>2</sup> 落石防護柵工 L=25.0m 工事費 5,160,634円 大迫地区(天草町大江) 補助率2/3 法面保護工 A=51.2m <sup>2</sup> 水路工 L=16.0m 工事費 1,030,005円 (事業費内訳) 需用費 45,000円 委託料 567,000円 工事請負費 22,722,439円 計 23,334,439円	
		単県治山事業	19,553	県支出金 11,817 その他 3,863 一般財源 3,873	下志田原地区(天草町福連木) 補助率2/3 土留工① V=25.2m <sup>3</sup> 土留工② A=56.8m <sup>2</sup> 法面保護工 A=193.9m <sup>2</sup> 工事費 6,086,274円 野開地区(宮地岳町) 補助率1/2 法面保護工 A=333.9m <sup>2</sup> 水路工 L=38.0m 工事費 2,947,079円	本事業により、山腹崩壊危険区域に指定されている箇所の子防治山工事を施工することにより、地域住民の災害に対する不安の解消と自然災害を未然に防止することができた。

(5) 農林水産業費

(2) 林業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
140	3 治山費	単県治山事業 (つづき)			小浦口地区(倉岳町浦) 補助率2/3 法面保護工 A=157.5m2 工事費 1,485,133円 濱ノ原地区(河浦町河浦) 補助率1/2 土留工 V=43.2m3 法面保護工 A=31.6m2 水路工 L=28.3m 工事費 4,106,037円 園川地区(栖本町河内) 土留工 V=51.6m3 法面保護工 A=29.9m2 水路工 L=31.5m 工事費 4,363,110円 (事業費内訳) 共済費 59,908円 賃金 430,190円 需用費 74,902円 工事請負費 18,987,633円 計 19,552,633円	
140 141	4 林道費	林道整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	79,999	国庫支出金 2,000 地方債 77,000 一般財源 999	(事業内容) 林道今田線測量設計委託 1,953,000円 林道西河内線測量設計委託 2,845,500円 林道今田線開設工事 開設延長 L=502.57m 工事費 47,413,200円 林道西河内線舗装工事 舗装延長 L=1,605m 工事費 27,787,048円 (事業費内訳) 委託料 4,798,500円 工事請負費 75,200,248円 計 79,998,748円	林業生産基盤の向上と林業従事者の定住の促進及び山村地域の活性化を図るために、豊かな森林資源の活用、都市と山村の促進を図りつつ林道等の生産基盤の整備を行うことにより山村地域の生活環境基盤整備を総合的に行った。
		林道整備原材料支給事業	2,963	一般財源 2,963	本渡地域2箇所・牛深地域1箇所・有明町1箇所・新和町2箇所・天草町2箇所・河浦町2箇所 原材料費 2,963,362円	林道・作業道の原材料支給を行い、車輛の通行に支障をきたしている路面を改修することにより、森林管理道路としての効用の向上を図った。

## (5) 農林水産業費

## (2) 林業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
140 5 141	4 林道費	今田地区普通林道開設事業	20,000	県支出金 13,000 地方債 7,000	林道今田線開設工事 補助率65% 開設延長 L=200m 擁壁工 L=44.0m 法面保護工 A=2,818.0㎡ ガードレール工 L=124.6m (事業費内訳) 人件費 88,000円 需用費 114,129円 委託料 1,323,000円 使用料及び賃借料 597,000円 工事請負費 17,877,871円 計 20,000,000円	本事業において林道を開設することで、森林整備を促進し、間伐等の森林施業の効率化が図られた。
		道整備交付金事業	10,000	県支出金 4,333 地方債 5,600 一般財源 67	林道西河内線舗装工事 補助率43.3% 舗装延長 L=570m 表層工 A=2,659.3㎡ 上層路盤工 A=2,659.3㎡ (事業費内訳) 人件費 80,000円 需用費 91,255円 使用料及び賃借料 228,000円 工事請負費 9,600,745円 計 10,000,000円	本事業において林道を整備することで、森林へのアクセスを容易にし、森林施業の効率化と森林環境の整備が促進できた。また、これらの林道を他の市道等と一体的に整備することで、地域住民の生活道路として利用することが可能となった。
		森林基幹道下天草東部線開設事業	7,481	一般財源 7,481	(事業内容) 林道下天草東部線開設事業に伴い用地測量を実施 (事業費内訳) 委託料 1,448,374円 土地購入費 6,032,722円 計 7,481,096円	林道開設に伴い、関係用地について測量設計及び用地取得を行うことにより、事業の円滑な推進が図られた。  測量面積 11,123.04m <sup>2</sup> 取得面積 30,163.61m <sup>2</sup>
		広域基幹林道改修事業 (生活対策臨時交付金)	14,982	国庫支出金 14,982	(事業内容) 舗装工 延長 L=603.2m 面積 A=3,140m <sup>2</sup> (事業費内訳) 委託料 483,000円 工事請負費 14,498,441円 計 14,981,441円	本林道は、宮地岳町と天草町高浜を結ぶ総延長約2.1kmの広域林道であるが、開設後約30年を経過し、路面の傷みが著しい箇所が見受けられ、車輛の通行に大変支障をきたしていたため、本事業により改修工事を施工し、林道機能の回復を図った。

(5) 農林水産業費 (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
142 ↳ 144	2 水産業振興費	戸の崎・二江西漁場並型魚 礁設置事業	53,304	国庫支出金 26,652 県支出金 17,768 地方債 7,900 一般財源 984	【沿岸漁場整備開発事業(並型魚礁)】 (間接補助) 補助率 国：30/60、県：20/60 並型魚礁製作・沈設 〈戸の崎漁場〉 FP3.25型 51基 〈二江漁場〉 AT-IV型 6基 (事業費内訳) 工事請負費(戸の崎漁場) 25,830,000円 工事請負費(二江漁場) 24,727,500円 事務費 2,746,000円 計 53,303,500円	戸の崎・牛深漁場においては並型魚礁の設置により、好漁場が形成されタイ類、アジ類、イサキ、ヤズ等の魚族が見られ、一本釣り漁業の経営安定、漁獲量の増産、更には、水産業振興に寄与した。
		二江地区つきいそ設置事業	7,067	国庫支出金 3,500 一般財源 3,567	【交付金事業】 (間接補助) 補助率 国：50% つきいそ設置 自然石投入1,450m3 (200kg内外) (事業費内訳) 工事請負費 7,066,500円	五和町二江地先に海藻の定着基質となる自然石を投入し、特産物である「トサカ」の漁場を拡大し、生産量の増大を図り、水産業振興に寄与した
		牛深地区つきいそ設置事業	8,731	国庫支出金 4,365 一般財源 4,366	【交付金事業】 (間接補助) 補助率 国：50% (上限7,000千円) つきいそ設置 自然石投入1,640m3 (200kg内外) (事業費内訳) 工事請負費 8,557,500円 事務費 173,500円 計 8,731,000円	牛深町地先にウニの成育海域に自然石を投入することにより漁場を拡大し、水産業振興に寄与した。
		有明地区つきいそ設置事業 (経済危機対策臨時交付金)	9,555	国庫支出金 9,500 一般財源 55	つきいそ設置 自然石投入2,000m3 (500kg内外) (事業費内訳) 工事請負費 9,555,000円	有明町地先にヒジキの成育海域に自然石を投入することにより漁場を拡大し、水産業振興に寄与した。
		天草漁協新和支所活魚運搬 車購入事業 (経済危機対策臨時交付金)	2,826	国庫支出金 2,800 一般財源 26	事業主体：天草漁協 事業費：5,653,880円 補助率：1/2 (事業費内訳) 補助金 2,826,000円	天草漁協新和支所が事業の効率を図るため、老朽化した活魚船から活魚運搬車へ変更購入するのに補助を行い、水産振興に寄与した。

## (5) 農林水産業費 (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
142 ↳ 144	2 水産業振興費	漁場関係漁村再生交付金事業	13,152	県支出金 7,790 地方債 3,066 一般財源 2,296	<b>【嵐口】</b> 御所浦水産研究センターで事業実施 事業費：県支出金2,094,000円・市費1,397,461円 (事業費内訳) カキ種苗生産試験費 772,591円 カキ養殖試験費 1,418,253円 海藻種苗生産試験費 205,642円 海藻栽培試験費 94,975円 漁場環境調査費 1,000,000円 計 3,491,461円  <b>【横浦】</b> 事業費：県支出金4,599,000円・市費3,066,000円 浮消波堤調査設計委託 7,665,000円  <b>【烏帽子】</b> 地域創造型整備事業(ソフト事業) 事業費：県支出金597,000円・市費398,140円 ヒラメ種苗放流 602,000円 イカ産卵施設投入事業委託 393,140円 計 995,140円  <b>【佐伊津】</b> 地域創造型整備事業(ソフト事業) 事業費：県支出金500,000円・市費500,000円 イカ産卵施設投入事業委託 1,000,000円  合計 13,151,601円	魚類養殖における自家汚染対策として、海域浄化を目指し以前から取り組んできた海藻養殖に加え、平成19年度からはカキ養殖試験を開始している。カキ種苗生産においては、シングルシードシカメガキ種苗を528個体生産し、孵化幼生からの生残率は0.88%であった。この結果から、今後の大量生産の手がかりが得られた。 また、養殖場の環境調査では、底質の全硫化物が基準値を超える「海底劣化面積」が前年から減少しており、水質浄化に繋がった。
		魚貫漁場木材魚礁設置事業	2,132	県支出金 700 一般財源 1,432	<b>【単県小規模改良事業】</b> (間接補助) 補助率 県：1/3 木材魚礁製作・沈設 木材魚礁25基 (事業費内訳) 工事請負費 2,131,500円	牛深漁場でマダイ、マアジ、イサキの回遊が見られ、魚類増集に対し速効性のある木材魚礁を設置したため、漁場の生産性を向上させた。

(5) 農林水産業費

(3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
142 ↳ 144	2 水産業振興費	台風対策漁業近代化資金利 子補給補助金	1	一般財源 1	利子補給先：天草漁業協同組合 1件 補助率：融資平均残高の56%・県44% 上期：504円 合計504円	平成16年度台風による被害漁業者に対する運営資金の融通の円滑化を図るための利子補給を行い、漁家経営の再建及び安定化を図った。 利子補給対象件数 1件 事業完了
		漁場環境保全対策補助金	389	一般財源 389	【単独補助事業】 補助率 1/2 事業主体：天草漁業協同組合 (事業費内訳) 市補助金 (有害生物駆除事業) 115,000円 (水質浄化事業) 200,000円 (生物顕微鏡の購入) 74,000円 計 389,000円	漁協が実施する素潜漁における有用ウニと競合するラップウニを駆除する有害生物駆除事業を五和町二江地先海域において行い、2tトラック2台分の量を駆除した。 また、御所浦地区では、マコンブ養殖による水質浄化による養殖漁場の環境保全を図った。
		漁業近代化資金利子補給補助金	536	一般財源 536	【単独利子補給事業】 補助率：平均融資残高の1%以内 ・利用資金の種類：漁船建造、機関据換、養殖用 天草地区 4名 343,482円 有明地区 2名 29,347円 五和二江地区 2名 163,060円 計 535,889円	漁業経営の早期再建に資するため、漁業近代化資金を借り入れた漁業者に対し利子補給を行うことにより、漁業者の負担軽減を行った。
		水産業廃棄物処理補助金	647	一般財源 647	【単独補助事業】 補助率 1/3 (総事業費) 1,945,200円 (事業主体) 天草漁協 (事業費内訳) 天草漁協五和支所 105,000円 天草漁協崎津支所 199,500円 天草漁協天草町支所 1,500,000円 天草漁協島子支所 103,950円 天草漁協佐伊津支所 36,750円 計 1,945,200円 ※補助金 (1/3) 647,000円	漁業活動等により不用になった漁網、ロープ、廃油缶等を集積し、年1回の頻度で処理を行った。 当事業により不用物の不法放置を抑制し漁港の環境美化が図られた。処分量：19.12t +14m3

## (5) 農林水産業費 (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
142 ↳ 144	2 水産業振興費	漁場調査委託料	350	一般財源 350	【単独事業】 (事業費内訳) 御所浦魚礁効果調査業務委託外 350,000円	御所浦町前島地先に過去に投入した魚礁の追跡調査(潜水)を実施し、魚類の蝸集状況、魚礁の埋没状況等を確認した。
		資源管理推進事業補助金	20,215	一般財源 20,215	【単独補助事業】 補助率 2/3 ●ヒラメ放流(50mm) 32,000尾 事業主体：天草漁業協同組合 放流箇所：五和、楠甫地先 事業費 1,864,800円 うち市補助金 1,243,000円 ●カサゴ放流(5cm) 40,000尾 事業主体：天草漁協、島子漁協、有明町漁協 放流箇所：有明町大浦、須子、赤埼、上津浦、島子 事業費 2,201,500円 うち市補助金 1,400,000円 ●クルマエビ放流 200,000尾 事業主体：栖本漁協(体長90mm) 20,000尾 天草漁協・嵐口漁協(体長90mm) 180,000尾 放流箇所：志柿地先、栖本地先、御所浦地先一円 事業費 1,619,600円 うち市補助金 1,040,000円 ●イサキ放流(60mm) 75,000尾 事業主体：天草漁業協同組合(牛深総合支所) 放流箇所：牛深町地先 事業費 1,653,750円 うち市補助金 1,102,000円 ●ガザミ放流(4~5mm) 200,000尾 事業主体：天草漁業協同組合(本渡・河浦支所) 放流箇所：志柿町・河浦町崎津地先 事業費 525,000円 うち市補助金 350,000円	各漁協が単独で実施する種苗放流事業に対して助成を行った。 各地先海域の主要魚種を直接放流だけでなく、中間育成を行い、食害防止と自然環境に順応した種苗を育成し、資源管理型漁業に対する漁業者の意識改革を図りながら、漁獲増による漁業経営の安定を図った。

(5) 農林水産業費 (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
142 ↳ 144	2 水産業振興費	資源管理推進事業補助金 (つづき)			<ul style="list-style-type: none"> <li>●アワビ放流(20mm以上) 94,800個 事業主体：天草漁業協同組合(牛深総合支所他) 放流箇所：牛深、河浦、天草、五和・新和地先 事業費 6,133,050円 うち市補助金 4,087,000円</li> <li>●アカウニ放流 311,500個 事業主体：天草漁業協同組合(牛深総合支所他) 放流箇所：牛深、河浦町、新和町、五和町地先 事業費 7,195,650円 うち市補助金 4,797,000円</li> <li>●アサリ貝放流 1.5トﾝ 事業主体：天草漁協(河浦支所) 放流箇所：崎津、宮野河内地先 事業費 328,000円 うち市補助金 200,000円</li> <li>●タコツボ投入 24,974個 事業主体：天草漁協、有明町漁協、島子漁協 投入箇所：本渡、佐伊津、牛深地先、新和、 五和、有明町島子、有明町大浦地先外 事業費 7,390,710円 うち市補助金 4,905,000円</li> <li>●イカ産卵施設投入 3,000個 事業主体：天草漁協、有明町漁協、 投入箇所：有明町大浦、楠甫地先外 事業費 348,015円 うち市補助金 232,000円</li> <li>●トラフグ放流 40,000尾 事業主体：天草漁業協同組合(佐伊津) 放流箇所：佐伊津町明瀬、佐伊津港内 事業費 327,160円 うち市補助金 218,000円</li> </ul>	



## (5) 農林水産業費

## (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
142 ↳ 144	2 水産業振興費	資源管理推進事業補助金 (つづき)			<p>●クエ放流 (61mm) 3,000尾 事業主体：天草漁業協同組合(牛深総合支所) 放流箇所：牛深町須口地先 事業費 331,800円 うち市補助金 221,000円</p> <p>●マコガレイ放流 (30mm) 10,000尾 事業主体：天草漁業協同組合(五和支所) 放流箇所：五和町御領、エビ曾根地先 事業費 630,000円 うち市補助金 420,000円 《補助金合計》 20,215,000円</p>	
		栽培漁業地域展開事業補助金	15,940	一般財源 15,940	<p>【単独補助事業】 (マダイ部会) 対象漁協：天草市管内全漁協 放流尾数 (受領尾数) 1,397,000尾 中間育成結果 歩留まり率91.1% 市補助金 10,090,000円</p> <p>(ヒラメ部会) 対象漁協：天草漁協、栖本漁協、倉岳町漁協、 御所浦町漁協、嵐口漁協、有明町漁協 島子漁協 放流尾数 (受領尾数) 348,000尾 中間育成結果 歩留まり率86.6% 市補助金 5,505,000円</p> <p>(ガザミ部会) 対象漁協：栖本漁協、倉岳町漁協、 御所浦3漁協合同 放流尾数 (受領尾数) 204,200尾 市補助金 345,000円 合 計 15,940,000円</p>	<p>マダイ、ヒラメの稚魚を中間育成し、より自然環境に慣らした状態で天草市地先海域に放流し、漁獲量の減少に歯止めをかけて、資源の増大、漁業収入の増加を図った。</p> <p>放流の必要性について、漁業者の意見を聴取したところ、放流魚の漁獲が目立っており、資源を維持する上で放流の必要性を強く望まれている傾向が伺える。</p>

(5) 農林水産業費 (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
142 ↳ 144	2 水産業振興費	くまもと四季のさかな流通 支援事業	962	一般財源 962	【補助事業】 事業主体：天草漁業協同組合 事業費：7,456,589円 (負担内訳) 県補助金：3,600,000円 天草市補助金：962,000円 上天草市補助金：350,000円 苓北町補助金：88,000円 漁協負担額：2,456,589円	販路拡大、取扱量の増大を図るため、大手市場との商談会をとおして試験出荷を行い、年々、出荷量は増加しており成果が見られる。 また、ホームページによるネット販売、カタログ販売をとおして、販路拡大に努めた。
		漁業関係団体育成補助金	125	一般財源 125	【単独補助事業】 補助率1/2 (御所浦町漁協壮青年部) 事業費：100,000円 市補助金：50,000円 (天草漁協牛深総合支所かづき組合) 事業費：85,950円 市補助金：42,000円 (天草地区漁業士会) 事業費：65,353円 市補助金：33,000円 補助合計 125,000円	水産業活動の新しい取り組みとして、御所浦町漁協壮青年部が海底の耕耘作業で海底の清掃、天草漁協牛深総合支所かづき組合から全国海女フォーラム、天草地区漁業士会から全国青年・女性漁業者交流大会等に出席し、水産業の推進を図りながら意識高揚が図られた。
		県営漁港機能高度化事業	8,740	一般財源 8,740	事業主体：熊本県 事業名：漁村再生交付金事業 【嵐口】 事業費：60,000千円 負担金：3,000千円(5%) 【天草南】 事業費：57,400千円 負担金：5,740千円(10%) 市負担金計 8,740,000円	養殖場造成のために県が設置した浮き消波堤の補修工事に伴う天草市の負担金を支出し市内養殖漁業者の経営安定を図った。
		県営漁港機能高度化事業 (経済危機対策臨時交付金)	600	国庫支出金 600	事業主体：熊本県 事業名：漁村再生交付金事業 【天草南】 事業費：60,000千円 負担金：600千円(1%)	養殖場造成のために県が設置した浮き消波堤の補修工事に伴う天草市の負担金を支出し市内養殖漁業者の経営安定を図った。

## (5) 農林水産業費

## (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
142 144	2 水産業振興費	マグロ稚魚(ヨコワ)採取 試験操業事業	4,800	一般財源 4,800	事業主体：天草市 委託料：4,800千円 委託先：天草漁協 操業日数：延べ150日 採取尾数(合格)：48尾(採取実数160)	天草にクロマグロ養殖が定着しつつあるのに併せて、ヨコワの採取試験操業を行いひき縄釣りの方法、漁場についても実績を得ることができ、新しい漁業の創出の一助とした。 ※操業期間については、課題が残った。
		熊本県無線漁業協同組合運 営補助金	980	一般財源 980	【単独補助事業】 加入隻数：409隻  補助金：980,000円	県下全域を網羅する総合的な漁業無線通信システムの運営に対し補助することで、漁業者の安全操業、航行の安全、更には、情報の共有化が図られた。
		赤潮対策事業費	228,701	一般財源 228,700 県支出金 1	【預託金】 ・預託機関：市内金融機関(天草漁協・肥後銀行) 220,000,000円  1【保証料補給金】 ・肥後銀行 1件 160,000円 ・天草漁協 3件 304,959円  【利子補給】 ・肥後銀行 1件 67,834円 ・肥後銀行(県近代化資金) 1件(内県補助金1,150円) 2,301円  【へい死魚処理費用】 ・中間処理業務委託 6,880,400円 ・重機借上げ料 325,440円 ・薬剤費 959,638円  計 228,700,572円	広域的な赤潮発生に伴い、斃死した養殖魚を集積し、一次処理を行い事態の收拾を図った、また、短期資金融資制度を創設し被害漁業者の経営安定に努めた。
		団体負担金	2,975	一般財源 2,975	熊本県栽培漁業地域展開協議会負担金 (クルマエビ部会) 431,100円 (マダイ部会) 478,000円 (ヒラメ部会) 826,000円 熊本県魚食普及推進協議会負担金 50,000円 熊本県無線漁業協同組合運営負担金 1,120,000円 JF天草水産振興協議会負担金 70,000円 計 2,975,100円	次のとおり各団体の事業負担金を支給し、天草の漁業者の漁獲向上並びに漁家経営の安定を図った。

(5) 農林水産業費 (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
144 ↳ 145	3 漁港管理費	漁港施設維持管理事業 (緊急雇用創出交付金)	1,792	県支出金 1,792	(事業費内容) 除草・剪定・清掃委託 51人(延べ237人日) 1,791,888円	漁港区域内の施設の維持管理のため、除草及び剪定作業を実施し、漁港施設の環境改善を図る。
		漁港維持管理補修事業市管理漁港	4,743	一般財源 4,743	(事業費内容) ・島子漁港排水路整備工事 466,200円 ・深海漁港物揚場階段補修工事 339,150円 ・砂月漁港防護柵補修工事 399,000円 ・須子漁港道路舗装工事 1,890,000円 ・島子漁港物揚場舗装工事 682,500円 ・大浦元浦漁港舗装補修工事 966,000円 計 4,742,850円	市管理漁港の補修及び小規模な施設改良を下記のとおり実施し、施設の安全性・利便性の向上が図られた。 ・排水側溝布設 L=18m ・階段補修 L=20m ・落石防護柵設置 L=20m ・コンクリート舗装 A=232.7m <sup>2</sup> ・コンクリート舗装 A=73m <sup>2</sup> コンクリート擁壁 L=11.8m 側溝布設 L=12.5m ・舗装 A=125m <sup>2</sup> 排水布設 L=45.6m
		単独漁港管理事業 (新たに生じた土地登記委託費)	5,400	一般財源 5,400	(事業費内容) ・砂月漁港(字小崎) 1,130,839円 ・砂月漁港(字出ノ串) 1,266,583円 ・猪子田漁港 730,296円 ・御領漁港 808,164円 ・深海漁港(A地区) 629,325円 ・深海漁港(B地区) 834,663円 計 5,399,870円	新たに生じた土地(公有水面埋立)の表示登記及び分筆登記を実施した。 ・砂月漁港(字小崎) 11,768m <sup>2</sup> ・砂月漁港(字出ノ串) 7,011.62m <sup>2</sup> ・猪子田漁港 6,870m <sup>2</sup> ・御領漁港 248.35m <sup>2</sup> ・深海漁港(A地区) 1,054m <sup>2</sup> ・深海漁港(B地区) 1,557m <sup>2</sup>
145 ↳ 147	4 漁港建設費	御領漁港漁村再生交付金事業	68,600	県支出金 34,300 地方債 34,300	漁村再生交付金事業 補助率 国1/2(県を通じて間接補助) (事業費内容) 〈平成20年度から繰越〉 ・工事請負費 38,154,000円 浮体式係船岸L=30m	漁船の充足率確保のため、係留施設の新設や既存の施設を安全で利用しやすい施設として整備する。 21年度は浮体式係船岸の施工を行い事業の進捗を図った。 事業期間 平成18年度～平成22年度 総事業費 170,000千円

## (5) 農林水産業費 (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
145 ↳ 147	4 漁港建設費	御領漁港漁村再生交付金事業 (つづき)			用地護岸L=61m ・事務費 446,000円 計 38,600,000円  〈平成21年度〉 ・工事請負費 28,164,487円 -2.0m物揚場改良L=52m 用地護岸L=61m ・用地費 103,008円 ・事務費(人件費を含む) 1,732,505円 計 30,000,000円	全体計画 -2m物揚場L=30m 取付護岸L=47m 用地護岸L=61m 浮体式係船岸L=52m 臨港道路L=187m -2m泊地A=20,000m <sup>2</sup> 用地A=3,882m <sup>2</sup>
		烏帽子漁港漁村再生交付金事業 (公共投資臨時交付金)	110,005	国庫支出金 22,591 補助率 国6/10(県を通じての間接補助・離島) 県支出金 66,003 (事業費内訳) 【通常分】 地方債 21,400 ・工事請負費 47,365,000円 烏帽子南防波堤(消波ブロック製作)L=82.3m -2.0m泊地浚渫A=1,600m <sup>2</sup> 一般財源 11 ・事務費(人件費含む) 2,639,860円 計 50,004,860円  【臨時交付金分】 ・工事請負費 58,095,932円 江ノ口3号防波堤L=19.2m 集落道改良L=21m ・事務費(人件費含む) 1,904,068円 計 60,000,000円 ※国庫支出金は全額「公共投資臨時交付金」	漁村再生交付金事業 補助率 国6/10(県を通じての間接補助・離島) (事業費内訳) 【通常分】 ・工事請負費 47,365,000円 烏帽子南防波堤(消波ブロック製作)L=82.3m -2.0m泊地浚渫A=1,600m <sup>2</sup> ・事務費(人件費含む) 2,639,860円 計 50,004,860円  【臨時交付金分】 ・工事請負費 58,095,932円 江ノ口3号防波堤L=19.2m 集落道改良L=21m ・事務費(人件費含む) 1,904,068円 計 60,000,000円 ※国庫支出金は全額「公共投資臨時交付金」	外郭施設をはじめとする漁港施設の整備を行うとともに集落道を改良し、漁港の就労環境と地区住民の生活環境の改善を図る。21年度は集落道の改良及び、防波堤に係る消波ブロックを製作等により、利便性の向上を図った。  事業期間 平成19年度～平成24年度 総事業費 345,000千円 全体計画 防波堤L=60m 消波ブロックL=60m 護岸改良L=70m 集落道改良L=1,000m 泊地浚渫等
		白戸漁港漁村再生交付金事業	170,000	県支出金 85,000 補助率 国1/2(県を通じての間接補助) 地方債 85,000	漁村再生交付金事業 補助率 国1/2(県を通じての間接補助)	養殖漁業の生産基地として既存漁港施設を拡大整備し、安全で快適な漁業活動の確保を図る。平成21年度は、防波堤の地盤改良等を実施し、事業の進捗を図った。

(5) 農林水産業費 (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
145 ↳ 147	4 漁港建設費	白戸漁港漁村再生交付金 事業 (つづき)			(事業費内訳) 〈平成20年度から繰越〉 ・工事請負費 98,590,733円 3号防波堤L=120.2m ・事務費 1,409,267円 計 100,000,000円 〈平成21年度〉 ・工事請負費 66,789,842円 3号防波堤L=76.4m ・事務費(人件費を含む) 3,210,158円 計 70,000,000円	事業期間 平成11年度～平成24年度 総事業費 1,208,000千円 全体計画 3号防波堤L=185m -2m物揚場L=60m -3号岸壁L=50m 臨港道路L=230m 用地5,720m <sup>2</sup> 等
		横浦漁港漁村再生交付金事 業	52,335	県支出金 31,401 地方債 20,934	漁村再生交付金事業 補助率 国6/10(県を通じての間接補助・離島) (事業費内訳) ・工事請負費 46,090,436円 -2.0m物揚場L=13m 集落道L=15m ・調査測量設計委託 3,572,534円 ・事務費(人件費を含む) 2,672,030円 計 52,335,000円	既存の浮消波堤施設及び2号防波堤の有効利用と 港施設及び集落環境施設の整備を行い、安全で快適 な漁業地域の形成を図る。平成21年度は、物揚場及 び集落道の実施し、事業の進捗を図った。 事業期間 平成21年度～平成26年度 総事業費 850,000千円 全体計画 2号防波堤L=31m 突堤L=40m -2m物揚場L=25m 浮棧橋1式 浮体式係船岸L=120m 道路L=31m 用地A=1,331m <sup>2</sup> 集落道L=310.5m 浮消波堤改修1式
		嵐口漁場漁村再生交付金事 業	10,009	県支出金 6,006 地方債 4,000 一般財源 3	漁村再生交付金事業 補助率 国6/10(県を通じての間接補助・離島) (事業費内訳) ・工事請負費 4,765,986円 漁業集落排水施設L=265m ・委託料 4,462,500円 調査測量設計委託1式 ・事務費(人件費を含む) 780,053円 計 10,008,539円	緑地広場の整備及び集落排水施設の整備を行い、 安全で快適な漁業地域の形成を図る。 事業期間 平成21年度～平成23年度 総事業費 30,000千円 全体計画 緑地広場A=2,800m <sup>2</sup> 集落排水施設L=2,500m

## (5) 農林水産業費 (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
145 ↳ 147	4 漁港建設費	深海漁港広域漁港整備事業 (公共投資臨時交付金)	72,800	国庫支出金 8,942 県支出金 44,500 地方債 19,300 一般財源 58	広域漁港整備事業 補助率 国1/2(県を通じての間接補助) 県15/100 (事業費内訳) 【通常分】 ・工事請負費 51,350,000円 6号防波堤L=31m 1号道路L=514m ・事務費(人件費含む) 2,650,000円 計 54,000,000円  【臨時交付金分】 ・工事請負費 18,070,046円 1号道路L=151.5m ・事務費(人件費含む) 729,954円 計 18,800,000円 ※国庫支出金は全額「公共投資臨時交付金」	港内の静穏度を確保するため、外郭施設を整備し漁港利用の安全性を確保するとともに、係留施設、臨港道路を整備し作業の効率化を図る。21年度は、防波堤及び道路工事を実施し、事業完了を図った。  事業期間 平成13年度～平成21年度 総事業費 1,050,000千円 全体計画 6号防波堤L=160m、-2m物揚場140m、-3m岸壁L=85m、1号道路L=675m、護岸道路L=98m等
		崎津漁港広域漁港整備事業 (公共投資臨時交付金)	56,000	国庫支出金 1,883 県支出金 35,800 地方債 18,300 一般財源 17	広域漁港整備事業 補助率 国1/2(県を通じての間接補助) 県15/100 (事業費内訳) 【通常分】 ・工事請負費 49,382,911円 1号防波堤L=45.1m ・事務費(人件費含む) 2,617,089円 計 52,000,000円  【臨時交付金分】 ・工事請負費 3,860,000円 1号防波堤L=34.9m ・事務費(人件費含む) 140,000円 計 4,000,000円 ※国庫支出金は全額「公共投資臨時交付金」	港内静穏度確保のため防波堤の整備と、係留施設確保のため物揚場の整備等を行い、漁業生産活動の円滑化を図る。20年度は、防波堤の堤体工及び上部工を実施し、事業完了を図った。  事業期間 平成14年度～平成21年度 総事業費 1,840,000千円 全体計画 1号防波堤L=80m、3号防波堤L=80m、4号物揚場L=90m、船揚場L=40m、用地A=980㎡

(5) 農林水産業費 (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
145 ↳ 147	4 漁港建設費	砂月漁港地域水産物供給基盤整備事業	45,000	県支出金 29,250 地方債 15,700 一般財源 50	地域水産物供給基盤整備事業 補助率 国1/2(県を通じての間接補助) 県15/100 (事業費内訳) ・工事請負費 42,609,147円 2号用地護岸L=35m -2.0m物揚場L=70m 1号用地A=1,253m2 ・事務費(人件費含) 2,390,853円 計 45,000,000円	港内静穏度確保のため防波堤の整備と、係留施設確保のため物揚場の整備等を行い、漁業生産活動の効率化、円滑化を図る。20年度は、用地護岸、用地物揚場を実施し、事業完了を図った。  事業期間 平成13年度～平成21年度 総事業費 834,000千円 全体計画 1号突堤L=60m、1号用地護岸L=15.5m、防波堤改良L=86.7m、-2m物揚場L=70m、1号用地等
		大浦元浦漁港地域水産物供給基盤整備事業	49,250	県支出金 38,540 地方債 10,700 一般財源 10	地域水産物供給基盤整備事業 補助率 国6/10(県を通じての間接補助・離島) 県10/100 (事業費内訳) ・工事請負費 46,746,100円 4号防波堤L=15.4m 大浦1号用地A=1,300m2 大浦2号用地A=430m3 ・事務費(人件費含) 2,503,900円 計 49,250,000円	港内静穏度確保のため防波堤の整備と、漁業の効率性・利便性向上のため物揚場の整備等を行い、地区漁業振興を図る。21年度は、防波堤、用地の工事を行い事業完了を図った。  事業期間 平成13年度～平成21年度 総事業費 927,000千円 全体計画 4号防波堤L=50m、2・3号物揚場L=50m、4号物揚場L=138m、5号物揚場L=60m等
		浅海漁港海岸保全施設整備事業	40,000	国庫支出金 20,000 地方債 18,000 一般財源 2,000	海岸保全事業 補助率 国1/2  工事内訳 ・工事請負費 37,802,331円 護岸(ブロック製作据付) L=40m ・事務費(人件費含) 2,197,669円 計 40,000,000円	浅海漁港は、南側が大きく開き深い湾を形成しており、護岸直前まで集落が形成されている。近年の異常潮位、台風の襲来により度々越波が確認されている。そのため、消波工を設置し、背後地の人命と財産を守る。平成20年度は、消波ブロックの製作を実施し、事業の進捗を図った。  事業期間 平成20年度～平成24年度 総事業費 180,000千円 全体計画 消波ブロック設置1=260m



## (5) 農林水産業費 (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
145 ↳ 147	4 漁港建設費	大浦漁港海岸保全施設整備 事業	7,900	国庫支出金 3,950 地方債 3,600 一般財源 350	海岸保全事業 補助率 国1/2  工事内訳 ・委託料 7,350,000円 調査測量設計委託1式 ・事務費(人件費含) 550,000円 計 7,900,000円  〈平成22年度へ繰越〉 2,100,000円	既設の堤防は、昭和27年に築造されたもので老朽化により、漏水が発生している。このまま漏水が続くと背後地の民家、農地等が浸水する恐れがあるため、堤防改良を行い地域住民の生活の安定を図る。平成21年度は、調査測量設計を行い漏水に対する効果的な対策工法を図った。  事業期間 平成21年度～平成23年度 総事業費 60,000千円 全体計画 堤防改良L=100m
		漁港整備事業 (生活対策臨時交付金)	72,325	国庫支出金 72,323 一般財源 2	〈平成20年度から繰越〉 ・小田床漁港道路法面改良 工事 17,544,791円 ・牛深漁港宮崎地区排水路 整備工事 31,090,591円 ・志柿漁港航路及び泊地浚 渫工事 9,951,500円 ・牛深漁港宮崎地区臨港道 路舗装工事 3,738,000円 ・長浦漁港船隠集落道整備 工事 10,000,000円 計 72,324,882円	臨時特別交付金を活用し、漁港機能を最大限に発揮されるための事業として下記の事業を実施した。  ・法面保護(モルタル吹付) A=304m <sup>2</sup> 落石予防17箇所 ・護岸(ブロック積) L=175.5m ・浚渫A=6,450m <sup>2</sup> ・アスファルト舗装A=609m <sup>2</sup> ・護岸(ブロック積) L=29.4m
		漁港整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	40,301	国庫支出金 37,000 一般財源 3,301	〈平成21年度〉 ・軍ヶ浦漁港漁具保管修理 施設用地舗装工事 6,857,696円 ・大浦漁港海岸保全工事 3,150,000円 ・魚貫崎漁港海岸転落防止 柵設置外工事 4,767,000円 ・大島漁港舗装工事 6,425,304円 ・志柿漁港航路及び泊地浚 渫工事 19,101,156円 計 40,301,156円	臨時特別交付金を活用し、漁港機能を最大限に発揮されるための事業として下記の事業を実施した。  ・コンクリート舗装A=733m <sup>2</sup> アスファルト舗装A=318m <sup>2</sup> ・護岸(ブロック積) L=24.1m ・転落防止柵L=126m ・アスファルト舗装A=1,775m <sup>2</sup> ・浚渫A=6,450m <sup>2</sup>

(5) 農林水産業費 (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
145 ↳ 147	4 漁港建設費	県営漁港整備事業負担金 (経済危機対策臨時交付金)	41,481	国庫支出金 400 地方債 37,600 一般財源 3,481	市負担率 単県事業1/3、広域5%、地域水産物5% 漁村再生10%、海岸5%  【通常分】 ・御所浦漁港広域漁港整備事業負担金 7,480,750円 ・宮田漁港単県改良事業負担金 390,000円 ・佐伊津漁港漁村再生交付金事業負担金 6,200,000円 ・二江漁港広域漁港整備事業負担金 5,000,000円 ・二江漁港単県漁港改良事業負担金 700,000円 ・佐伊津漁港単県漁港改良事業負担金 290,000円 ・大江漁港地域水産物供給基盤整備事業負担金 2,500,000円 ・牛深漁港海岸保全施設整備事業(高潮)負担金 10,000,000円 ・牛深漁港広域漁港整備事業負担金 7,500,000円 ・牛深漁港単県漁港改良事業負担金 1,020,000円  【臨時交付金分】 ・大江漁港地域水産物供給事業負担金 400,000円  計 41,480,750円	県管理漁港7漁港の内6漁港で漁港及び海岸事業が実施され、その負担金を支出した。  ・-2.0m竹地物揚場L=80m ・家屋補償1式 ・-3.0m岸壁(改良)L=60m ・-2.0m物揚場L=100m ・浮体式係船岸(階段)嵩上げ1式 ・漁港用地排水L=16m ・3号防波堤L=5m ・大池田護岸改良L=100m 勝先護岸L=120m ・-2.0m長手物揚場L=80m 新久玉2号防波堤L=60m ・-2.0m須口2号物揚場L=30m ・須口岸壁1式 加世浦岸壁1式 勝先排水1式  ・3号防波堤L=10m

## (5) 農林水産業費

## (3) 水産業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
148 5 149	7 漁業集落整備費	船津漁港集落環境整備事業	32,500	県支出金 19,500 起債 13,000 一般財源 0	【補助事業】H20から繰越分 補助率6/10 (事業費の内訳) 工事請負費(補助) 31,764,373円 用地整備工事(1件) 1式 事務費 735,627円 事業費計 32,500,000円	集落環境施設用地の護岸水叩き工の舗装を実施し、暫定断面を完成させ背後用地の保全を図ると共に、当該用地に緑地広場等の整備を図り住民の憩いの場を確保し生活環境の改善を図った。 事業期間 平成9年度～平成23年度 事業費 397,800千円(内単独13,500千円) 集落道整備 L=420m 緑地広場等施設整備 A=7,750㎡ (緑地広場A=4,180㎡ 防災空地A=3,570㎡) 防災安全施設整備 防犯灯N=10基 用地整備 A=11,120㎡(補助用地) A=3,610㎡(単独用地) H22年3月末現在の進捗率 96.6%
		佐伊津漁港集落環境整備事業	54,400	県支出金 32,640 起債 21,700 一般財源 60	【補助事業】H20から繰越分 補助率6/10 (事業費の内訳) 工事請負費(補助) 54,299,207円 中水管路整備工事(4件) L=2,366.8m 事務費 100,793円 事業費計 54,400,000円	処理水を再利用し消防水利の充足率が著しく低い、当該住宅密集地域に汚水管路整備に併せて消防用水管路網の整備と消火栓の設置をし、事業の促進を図った。 事業期間 平成16年度～平成22年度 事業費 155,200千円 護岸嵩上改良 L=332m 中水管路整備 L=4,490m 消火栓設置 N=24基 H22年3月末現在の進捗率 97.4%

(6) 商工費 (1) 商工費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
150 ） 151	2 商工振興費	商店街イベント事業	477	一般財源 477	(補助要件) ・総事業費が50万円以上のもの ・補助額は補助対象経費の3分の1以内 ・同一のイベントについて3年を限度  浄南繁栄会 330,000円 港町振興会 147,000円	浄南繁栄会を中心に、地区老人会、婦人会、子供会等地縁団体を主体として第2回の夜まつりが開催され、来場者数も1,100人を数え、賑わいを見せた。 港町振興会でも地域住民を対象として「みなと夏祭り」が開催され、地域活性化が図られた。
		商店街空き店舗対策事業	185	一般財源 185	(補助要件) ・補助対象経費は借家料 ・補助額は経費の2分の1以内、月額5万円を限度 ・補助の期間は1年以内 ・本渡中央北地区まちづくり交付金事業エリア外にある商店を対象 補助金額 2店舗 185,000円	国の補助事業である本渡中央北地区まちづくり交付金事業エリア外の空き店舗が補助対象となっている。 商店街でこれまで空き店舗となっていた場所に新規開業の店舗が入ることで賑わいが戻り、商店街の活性化を図ることができた。 まちづくり交付金エリア内7件 2,210千円(土木費)
		中小企業等短期資金貸付金	50,000	その他 50,000	市内中小企業者へ運転資金等の融資が容易に行われるよう、市内の希望する金融機関へ市が予算の範囲内で預託金を預け入れ、金融機関を通じ短期の融資を行う。  預託金額 50,000,000円 ・融資目標額 100,000,000円 ・融資額 20,000,000円 ・融資件数 4件 ・融資実績率 20.0%	平成18年度から、中元・年末の季節融資から10ヶ月以内の短期の融資に切り替えて実施している。平成20年度は、農協、漁協を除く市内の殆どの金融機関に資金を預託した。平成18年度以降、融資目標額に達する融資が行われていないことから、平成19年度より預託金額を50,000千円としている。
		商工業設備投資資金利子補給補助金	3,041	一般財源 3,041	天草市内商工業の小規模事業者が経営の近代化及び経営基盤の強化を図り、地域経済の活性化を促進するために積極的に事業展開を推進する者に対し、設備投資のために事業資金借入金に対し、利子補給を行った。 補助限度額 200,000円(利子支払額の40%以内) 平成18年度申請分(継続 12件) 平成19年度申請分(継続 11件) 平成20年度申請分(継続 8件) 平成21年度申請分(新規 8件)	設備投資等の借入金に対する補助を行い、経済的負担を軽減して、商工業の振興を図った。

## (6) 商工費 (1) 商工費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
150 ） 151	2 商工振興費	商店街活性化対策事業補助金	4,581	一般財源 4,581	〔事業内容〕 商工会議所が行う商店街活性化対策事業に補助し、商店街の活性化を支援した。  本渡商工会議所 3,606,000円 1. 活性化対策事業 2. 通行量調査事業（市内15ヶ所） 3. 商店街活性化事業（講演会の開催） 経営活性化セミナー及び経営革新セミナーの開催 5回開催 延べ226名参加 4. 永年勤続「優良従業員表彰」 新学卒地元就職者「合同入店入所式」 5. 本渡の市事業 秋期体育祭、菊花展、植木市 6. えびす祭事業 福引大会、えびす市の開催 他 牛深商工会議所 975,000円 1. 納涼夏祭り 花火大会 アトラクション、ゲーム大会 他 2. ワンわんウォーキング大会	市内の商店街の状況は、中心商店街の空洞化や周辺の商業環境の変化が人の流れを変えており、郊外型の大型店を中心とした新たな商業地が形成されている。このような状況の中、市内の2つの商工会議所が実施する、商業を核とした魅力ある街づくりの推進、中小企業者の近代化、経営基盤の体質強化、更に人材の養成など商店街活性化に向けての事業に対し支援した。
		商工会議所活動支援補助金	12,376	一般財源 12,376	中小企業の経営安定や創業支援、中心市街地活性化事業の推進、観光事業の振興など、商工会議所が展開する各種施策及び経営改善に関する指導を行う「小規模事業指導育成事業」並びに「経営改善普及事業」に対して助成を行なった。  小規模事業指導員設置事業補助 本渡商工会議所 2,475,000円 牛深商工会議所 2,719,000円 商工振興対策事業補助 本渡商工会議所 4,876,000円 牛深商工会議所 2,306,000円	商工振興対策事業・総合振興対策事業 経済活動のグローバル化やIT革命による高度情報化、少子高齢化、環境問題への取り組みなど、企業を取り巻く環境が大きく変化する中、商工業者の拠点である商工会議所、商工会の事業活動は、商工観光振興、労働福祉対策事業など、適時的確に行われており、その機能が果たされている。
		商工会活動支援補助金	29,500	一般財源 29,500	経営改善普及事業補助金 14,381,000円 地域総合振興事業補助金 14,619,000円 指定事業 500,000円	小規模事業指導員設置事業・経営改善普及事業 社会経済情勢の変化に伴い、小規模事業者に対する経営者養成や従業員教育は重要になってきており、個別相談や集団指導は経営の安定に寄与している。また、創業・開業を目指す学生や主婦、ビジネスマンを対象として、事業計画や資金調達方法を指導し、新規開業を促進している。

(6) 商工費 (1) 商工費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
150 ） 151	2 商工振興費	商店街共同施設補助金	0		本市において、商業の振興発展及び消費者の利便を図るため、共同施設（街路灯、アーケード、カー舗装等）を設置する商店街に対し補助金を交付する。事業費1,000千円以上の事業が対象で、補助金額、対象経費の3分の1以内とし、対象施設が県補助対象となる場合は3分の2以内の額とし予算の範囲内で交付する。 平成21年度は事業なし。	商店街（商工業者等を構成員として設立された法人又は団体）における共同施設が整備され、商業の振興発展及び消費者の利便が図られている。 天草市商店街共同施設補助金交付要綱（平成18年10月5日制定）」
		各種行事補助金	1,550	一般財源 1,550	天草桜祭り実行委員会に補助金を交付して、事業実施を補助した。 天草桜まつり事業補助金 1,550 千円 原田悠里杯のど自慢大会、協賛スポーツ大会、春蘭・盆栽・生け花展 他	今年度は会場を南公園から、中央銀天街にあるスマイルパークに移して実施した。このため、例年に比べて商店街への人出が多く、賑わいを見せた。 また、ボルトではふるさとフェスティバル、うまかもん名店街を同時期に開催、スマイルパークでは、商工会議所による演奏イベントなどが開催され、祭りに広がりが出てきた。
		消費生活相談事業	4,667	県支出金 2,335 一般財源 2,432	・消費生活相談員を平成21年7月から新たに2名雇用して3名とした。 ・相談員の週3日の勤務を週5日として毎日相談を受けることができる体制を確立した。 ・相談員のレベル向上のため、県が主催する養成講座に継続して1名参加した。 ・天草市消費生活センターを平成22年3月1日に設置した。  【相談状況】 H21年度相談件数 179件 ・架空請求 22件 ・消費者金融、多重債務 29件 ・有料情報サービス 17件 ・医療用具・健康食品 17件 ・預貯金・証券 10件 ・その他 84件  【啓発状況】 ・啓発回数：15回 延べ697名	相談員を3名に増員し、週5日の相談体制を確保できたことにより、よりタイムリーな消費生活相談対応が可能となり、迅速な支援ができた。 また、啓発活動についても、これまでは曜日の制限等があったが、ほとんどの要請に対応できるようになった。 消費生活センターを設置したことにより、国民生活センターのP I O ネットの情報端末を活用できるようになり、適切な支援を行うための情報収集が可能となった。

(6) 商工費 (1) 商工費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
150 ） 151	2 商工振興費	天草市地域振興券交付事業 (生活対策臨時交付金) (経済危機対策臨時交付金)	200,927	国庫支出金 192,721 一般財源 8,206	<p>1) 宝島クーポン券1枚を1,000円とし、本渡商工会議所管内、牛深商工会議所管内及び天草市商工会管内のそれぞれの地域内の取扱店で使用できる地区限定クーポン券6枚と天草市内の取扱店どこでも使用できる共通クーポン券6枚を1冊のセットとして、12,000円分を10,000円で販売し、2,000円のプレミアムを付けた。</p> <p>2) 総販冊数は5万冊を限度に販売し、額面総額6億円として、2回実施。</p> <p>3) 1回の配分 本渡地区 25,000冊 牛深地区 10,000冊 商工会地区 15,000冊 平成20年度から繰越</p> <p>(第1回) 販売及び使用期間 6月1日から8月31日 販売冊数 額面 12,000円×50,000冊 歳入 市補助金 102,721,064円 券販売等 502,277,357円 歳出 換金額 599,246,600円 事務経費等 5,751,821円 総事業費 604,998,421円 (生活対策臨時交付金 102,721,000円)</p> <p>平成21年度 (第2回) 販売期間 11月25日から12月25日 使用期間 12月1日から1月31日 販売冊数 額面 12,000円×47,001冊 歳入 市補助金 98,205,628円 券販売等 470,781,269円 歳出 換金額 562,920,400円 事務経費等 6,066,497円 総事業費 568,986,897円 (経済危機対策臨時交付金 90,000,000円)</p>	<p>地域経済が低迷している中、市民生活を支援するとともに購買意欲を高めて、経済の活性化を図った。</p> <p>【宝島クーポン券使用状況】 (第1回) 購入者 本渡地区 2,148名 25,000冊 牛深地区 888名 10,000冊 商工会地区 1,362名 15,000冊 総合計 4,398名 換金取扱店 本渡地区 417/612店 牛深地区 121/178店 商工会地区 274/439店 総合計 812/1,229店</p> <p>(第2回) 購入者 本渡地区 8,450名 24,949冊 牛深地区 2,620名 7,846冊 商工会地区 4,866名 14,206冊 総合計 15,936名 換金取扱店 本渡地区 410/529店 牛深地区 117/166店 商工会地区 272/380店 総合計 799/1,075店</p>

(6) 商工費 (1) 商工費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
150 } 151	2 商工振興費	企業誘致ガイドブック作成	247	一般財源 247	本ガイドブックは主に県内出身の企業経営者やIT・コールセンター等をターゲットに配布し、日本の宝島「天草」をPRする企業誘致ガイドブックとして作成した。  サイズ：A4カラー 8ページ 印刷部数：5,000部	天草経済ニュースと同時に配布し、天草への関心、興味を持ってもらえるよう、天草出身の経営者などに配布した。
		緊急雇用促進補助金	7,800	一般財源 7,800	新規雇用者1人につき30万円（退職者補充は15万円）を投資額、雇用者数に関わらずに補助金として交付した。  申請事業者数：24件 補助対象者数：新規（20人）退職者補充（12人）	厳しい経済情勢の中で、事業者の雇用意欲を喚起し、産業の振興と雇用の維持・拡大につながった。
151 } 152	3 商工施設管理費	美来プラザ維持管理事業	4,967	一般財源 4,967	美来プラザ維持管理事業 4,967,471円 (内訳) 【美来プラザ費事務経費】 需用費（消耗品費等） 354,739円 需用費（光熱水費） 1,339,551円 需用費（修繕料） 588,525円 役務費（電話料、郵便料） 83,371円 役務費（消防点検手数料） 63,000円 委託料（施設管理委託料） 1,546,580円 委託料（清掃委託料等） 252,000円 使用料及び賃借料 194,565円 備品購入費 44,800円 計 4,467,131円  【美来プラザ教養講座】 健康体操講座、パッチワーク講座、絵手紙講座、フラワーアレンジメント講座、英会話講座の実施。  報償費（教養講座講師報酬） 485,000円 旅費（教養講座講師旅費） 15,340円 計 500,340円	多目的ホール及び各種研修室の貸し出しを行い、広く市民の健康増進、文化教養の向上の場として利用された。 また、主催事業として各種教養講座を開催し、市民の健康増進や教養を高めている。  【H21年度利用者数】・・・32,083人 (内訳) 研修・会議室等 14,637人 多目的ホール 17,446人



(6) 商工費 (1) 商工費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
151 ） 152	3 商工施設管理費	スマイルパーク維持管理事業	435	一般財源 435	スマイルパーク維持管理事業 434,857円  (内訳) 需用費(消耗品費) 37,897円 需用費(光熱水費) 303,950円 需用費(修繕料) 93,010円	平成10年5月、市(旧本渡市)で旧熊本銀行跡地を購入し、ポケットパークとして整備。平成12年3月には多目的トイレなどを併設したステージを建設。中央商店街に市民の憩いの場を提供し、商業の活性化及び市民の福祉向上を図っている。 【H21年度利用者数】・・・13,000人 イベントでの利用者数
		天草宝島国際交流会館ポルト施設管理経費	13,973	一般財源 13,973	天草宝島国際交流会館ポルト施設管理費 (内訳) 需用費(消耗品費等) 422,591円 需用費(光熱水費) 3,183,358円 需用費(修繕料) 637,350円 役務費(電話料等) 130,346円 委託料(清掃委託料等) 7,858,567円 使用料及び賃借料 1,244,493円 (駐車場使用料等) 備品購入費 496,167円  計 13,972,872円	平成20年4月に閉館し職員2名、嘱託職員2名の体制で施設管理を行った。 多目的ホールや研修室、交流ホール等の施設を利用したサークルや会議、ミニバレーに利用された。展示ホールではスポットライトを購入し、絵画展等が開催され入場者も約3,500人増となった。また、1階のスペースのカフェを多くの方が憩いの場としても利用された。 このように施設の利用をとおり、市民の生活及び文化の向上に寄与した。
		天草宝島国際交流会館ポルトイベント事業	252	一般財源 252	天草宝島国際交流会館ポルトへの集客を図るため、イベントを開催。 「恐竜と天草の化石展」、「水引アート作成体験」、「エコdeクラフト体験教室」、「絵画展」 報償費(講師謝礼等) 30,000円 旅費(費用弁償) 7,140円 委託料(イベント委託料等) 215,250円 計 252,390円  その他、小中学生文化展、端午の節句展、ひな人形展、子供向けの人形劇、本の読み聞かせ等を開催。	【各施設の利用者数及び来館数】 多目的ホール 10,433人 展示ホール 10,336人 研修室 5,515人 交流ホール 2,328人 オープンスペース 18,197人 スタジオ 3,143人 その他(フリースペース等) 37,523人 合計 87,475人  【商店街との協力】 近隣商店街と協力しふるさとフェスティバルの開催や、夜市に併せて体験教室やフリーマーケットを開催するなど、商店街と一体となった事業を開催することが出来た。

(6) 商工費 (1) 商工費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果								
152 ） 153	4 物産振興費	天草大陶磁器展開催事業	4,993	一般財源 4,993	<p>【日時】平成21年10月31日(土)～11月4日(水)</p> <p>【場所】天草市民センター・ポルト及び周辺空き店舗</p> <p>【内容】 今年度の大陶磁器展は市内窯元をはじめ、県内外の窯元77窯が一同に集い、県下最大級の陶磁器展として開催。今回はテレビ東京で放映されている「出張なんでも探偵団in天草」の公開収録。また、ポルト及び周辺空き店舗においても25人のアーティストが展示、販売する「街中ギャラリー」を開催。</p> <p>【市民センター】 ・77窯による陶磁器展示、即売・陶磁器の島 A M A K U S A 陶芸展 ・ろくろを回そう体験 ・テレビ東京「出張なんでも探偵団in天草」公開収録 ・行列のできる屋台村・物産展(23店舗) 【ポルト及び周辺空き店舗】 ・審査員、レジデンス作家の作品展示 ・街中ギャラリー(25人の若手窯元・アーティスト) 【天草文化交流館】 ・小学生の作陶体験展示 などを開催</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>(1)臨時職員費</td> <td style="text-align: right;">1,075,021円</td> </tr> <tr> <td>(2)イベント費</td> <td style="text-align: right;">3,674,325円</td> </tr> <tr> <td>(3)通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">243,690円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">4,993,036円</td> </tr> </table>	(1)臨時職員費	1,075,021円	(2)イベント費	3,674,325円	(3)通信運搬費	243,690円	計	4,993,036円	<p>今年度は、昨年度の69窯の出展を上回る77窯の出展となった。これは、陶芸家関係者にとって、当イベントの魅力と認知度が年を追う毎に高まってきていると感じられた。</p> <p>来場者数については、自家用車で来場者が8割近くを占める当イベントにおいて、景気の低迷や原油高騰によるガソリンの値上がりで来場者数の減少を心配していたが、結果的には昨年度よりも31,928人と5,000人近く増加し、さらに、来場者アンケートの集計から、全体の来場者のうち、島外からの来場者が46%という結果になった。</p> <p>また、昨年引き続き実施した『街中ギャラリー』では、出展者数が昨年度の14業者から25業者と増加した。この企画は、昨年に引き続き出展者のもとより来場者にも大変好評だったことから、来年度以降も継続して実施するとともに、出展者の枠をさらに広げ、若手作家の作品発表の機会を提供し、陶芸家としての資質向上がさらに図れると考えられる。</p> <p>今回、テレビ東京で放映されている「出張なんでも探偵団in天草」の公開収録が行われたことにより、陶磁器だけではなく天草全体のPRに繋がったものとする。</p> <p>また、物産関係では、「食」への問題が懸念される中で、天草でとれた新鮮な農林水産物や特産品を提供できたことは、地場産品のPRに加え安全・安心なものを提供でき、今後さらなる地場産業の振興に発展できた。</p> <p>来場者数 31,928人(本会場19,938人) うち島外来場者46%(アンケート結果による) 陶磁器売上 15,525千円(77窯) 物産売上 3,944千円(23店舗) ろくろ体験者 125人 陶芸コンテスト出品数 59点(46人)</p>
(1)臨時職員費	1,075,021円													
(2)イベント費	3,674,325円													
(3)通信運搬費	243,690円													
計	4,993,036円													

(6) 商工費 (1) 商工費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																
152 ) 153	4 物産振興費	アーティスト・イン・レジ デンス事業	2,452	その他 2,452	<p>【目的】 本事業は、著名陶芸家や新進気鋭のアーティストを天草に招聘し、滞在中での創作活動等を通して、次世代を担う若手陶芸家の技術力の向上と天草陶磁器の新たな一面を模索することを目的に実施。</p> <p>【内容】 鯉江良二氏（著名陶芸家）、佐藤悠氏（若手陶芸家）、松田唯氏（若手陶芸家）及び平井浩貴氏（若手陶芸家）の4名を招聘。 招聘作家の創作活動においては、天草の地域資源の一つである天草陶石を使用してもらい、滞在中に公開制作、アーティスト・トーク等を中心に実施し、地元若手陶芸家の表現力や作品構成力、感性の向上を図り、さらに天草陶石及び天草陶磁器の新たな可能性を見出した。</p> <p>【事業費内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>(1) 講師謝礼費</td> <td style="text-align: right;">500,000円</td> </tr> <tr> <td>(2) 講師旅費</td> <td style="text-align: right;">802,560円</td> </tr> <tr> <td>(3) 消耗品費</td> <td style="text-align: right;">99,157円</td> </tr> <tr> <td>(4) 製作委託料</td> <td style="text-align: right;">517,000円</td> </tr> <tr> <td>(5) 会場借上料</td> <td style="text-align: right;">430,000円</td> </tr> <tr> <td>(6) 原材料</td> <td style="text-align: right;">103,550円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,452,267円</td> </tr> </table> <p>財団法人地域活性化センター助成金 ・対象経費 2,452,000円 ・補助金額 2,452,000円 × 1/1=2,452,000円</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>市単独費</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">267円</td> </tr> </table>	(1) 講師謝礼費	500,000円	(2) 講師旅費	802,560円	(3) 消耗品費	99,157円	(4) 製作委託料	517,000円	(5) 会場借上料	430,000円	(6) 原材料	103,550円	合計	2,452,267円	市単独費	267円	<p>本事業にて招聘した4名の招聘作家の創作活動は、地域資源としての天草陶石、あるいは国の伝統的工芸品である天草陶磁器及び若手陶芸家が造り出す陶磁器製作において、とても素晴らしいものとなった。 今回事業に参加した地元陶芸家からは、モノづくりの根本に影響を与えるのは知識、技術、感性など考えられるが、強い個性を持つアーティストなどの感性に触れることで、十分な刺激を得られたとか、多方面で活躍する若手アーティストの創作活動は、陶芸のみならず自らの制作の根本に刺激と励みが感じられたものとなったとの意見が挙がった。 今後は、地元陶芸家が当事業で培われた新たな感性力や表現力を自らの制作に取り入れ、新商品の構想や開発を行い、陶磁器産業のさらなる発展ができるよう地元窯元などと一体となって取り組みたい。</p>
(1) 講師謝礼費	500,000円																					
(2) 講師旅費	802,560円																					
(3) 消耗品費	99,157円																					
(4) 製作委託料	517,000円																					
(5) 会場借上料	430,000円																					
(6) 原材料	103,550円																					
合計	2,452,267円																					
市単独費	267円																					

(6) 商工費 (1) 商工費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
152 ） 153	4 物産振興費	伝統工芸産業等後継者育成 事業  (ふるさと雇用再生特別交 付金)	3,187	県支出金  3,187	委託料 3,187,458円  【目的】 本市における伝統工芸産業の匠の技を次世代に継 承し、持続的な地場産業の振興を図るための後継者 育成事業である。  【内容】 天草市物産振興協会員である伝統工芸産業の伝統 工芸士の指導の基で、基本的な技術の取得に向けた 直接指導を行った。実施した産業名 天草竹細工 1名 天草陶磁器 1名 天草更紗 1名  【事業費内訳】 (1)職員給与費 2,948,744円 (2)事務費 238,714円 計 3,187,458円	竹細工においては、箆や農具などの製作技術の指 導を行い、竹細工教室でも簡単な指導を行える程技 術取得した。しかし、竹細工の中でも難しいとされ る仕上げの縁編みは、失敗することが多く、また、 材料となる良い竹の選び方の指導が必要である。陶 磁器においては、生産工程の一連の流れや開窯した 際に必要な展示、販売、宣伝などの指導を行った。 最終工程である絵付けは、完全に習得するまでに時 間がかかるが、指導窯元の代表的な10種類の絵柄 を任されるほどに習得した。天草更紗においては、 染色工程の一連の流れを学び、染色液や型紙作りな ど基本的な技術を取得中に、体調不良により退職さ れた。
		天草市物産振興協会補助事 業(物産振興事業)	950	一般財源  950	補助金 950,000円  本市の物産振興において、中心的な役割を担う天 草市物産振興協会の運営に対し、補助金を交付し た。  〔協会概要〕 ・H21年度会員数 64業者 年会費10,000円 ・事業内容は、百貨店における物産展や各種イベ ント・商談会への出店 ・PR、協会ホームページ及びパンフレット作成・ 配布など。 (事業費2,221千円)	旧本渡市物産振興協会を母体に発足した天草市物 産振興協会は、今年度も7社の新規加入があり、会 員数64社の協会となった。 会員数の増加に伴い、百貨店、量販店における物 産展、市内外の各種イベントへの出店など積極的な 参加が得られ、30イベントに延べ127社が出店 し、天草の物産をPR・販売を行った。 また、会員の産品を紹介するパンフレットを3万 部を作成し、各観光物産展や県人会、ふるさと会な どへ配布を行うなど会員物産等のPRを行った。 さらに、天草地域・雇用創出協議会との共催で食 の安全や販売促進に関するセミナーを開催し、会員 への啓発を行った。

## (6) 商工費 (1) 商工費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																																																
152 ） 153	4 物産振興費	天草ブランド策定事業 (物産振興事業)	1,889	一般財源 1,889	<p>【内容】 平成23年春の九州新幹線全線開業を見据えて沿線主要都市(広島、福岡、熊本等)の消費者や観光客に対し、天草の観光・物産をPRするために「天草観光物産展」を9回実施した。また、天草の地場産業の販路拡大を目的として、都市圏のバイヤーを招いて商談会を実施した。(バイヤー9業者、地場産業17業者)さらに、消費者に選ばれる商品づくりや求められるサービスに必要な、ブランドに関する基本的な知識を習得することを目的に天草ブランド塾を開催した。</p> <p>【事業費内訳】</p> <table> <tr> <td>(1)報償費</td> <td>143,000円</td> </tr> <tr> <td>(2)旅費</td> <td>476,560円</td> </tr> <tr> <td>(3)消耗品費</td> <td>758,788円</td> </tr> <tr> <td>(4)借上料</td> <td>510,500円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,888,848円</td> </tr> </table>	(1)報償費	143,000円	(2)旅費	476,560円	(3)消耗品費	758,788円	(4)借上料	510,500円	計	1,888,848円	<p>天草観光物産展は熊本で4回、福岡で2回、広島・長崎・東京でそれぞれ1回ずつ実施した。各会場において、天草の特産品の展示即売及び観光パンフレット等を配布することで、都市圏の消費者に天草の観光・物産をPRできた。</p> <p>天草ブランド商談会においては、その場での商談成立が4件であったが、参加業者に対してバイヤーから商品改良、開発に繋がる貴重なアドバイスもあっており、今後の販路拡大に向けて有意義な商談会であった。</p> <p>「天草ブランド塾」においては熊本県立大学の棟方信彦教授及び九州大学の清須美匡洋教授を招聘して、主に消費者に選ばれる商品づくりや求められるサービス等商品のブランド化について2日間開催した。この塾には26名の参加があり、ワークショップを中心に受講者自らの商品やサービスのブランド化に向けた手法を身につけていただく手法で実施された。</p>																																						
(1)報償費	143,000円																																																					
(2)旅費	476,560円																																																					
(3)消耗品費	758,788円																																																					
(4)借上料	510,500円																																																					
計	1,888,848円																																																					
153 ） 156	5 観光費	観光イベント補助金	50,405	一般財源 50,405	<p>観光イベントに対し補助金を交付した。</p> <p>(事業別内訳)</p> <table> <tr> <td>あったか天草椿まつり</td> <td>1,004,970円</td> </tr> <tr> <td>さざ波フェスタ</td> <td>4,300,000円</td> </tr> <tr> <td>牛深あかね市</td> <td>6,900,000円</td> </tr> <tr> <td>牛深ハイヤ祭り</td> <td>11,125,000円</td> </tr> <tr> <td>倉岳えびす祭り</td> <td>1,028,000円</td> </tr> <tr> <td>下田温泉祭</td> <td>3,245,000円</td> </tr> <tr> <td>福連木子守唄&amp;童謡祭り</td> <td>7,906,248円</td> </tr> <tr> <td>栖本かっぱ祭り</td> <td>2,435,000円</td> </tr> <tr> <td>しんわ楊貴妃祭り</td> <td>3,245,000円</td> </tr> <tr> <td>崎津みなとのフェスティバル</td> <td>1,215,000円</td> </tr> <tr> <td>天草ほんどハイヤ祭り</td> <td>8,000,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>50,404,218円</td> </tr> </table>	あったか天草椿まつり	1,004,970円	さざ波フェスタ	4,300,000円	牛深あかね市	6,900,000円	牛深ハイヤ祭り	11,125,000円	倉岳えびす祭り	1,028,000円	下田温泉祭	3,245,000円	福連木子守唄&童謡祭り	7,906,248円	栖本かっぱ祭り	2,435,000円	しんわ楊貴妃祭り	3,245,000円	崎津みなとのフェスティバル	1,215,000円	天草ほんどハイヤ祭り	8,000,000円	計	50,404,218円	<p>観光イベントの開催により、交流人口の拡大が図られた。</p> <p>〔各イベントの入り込み実績〕</p> <table> <tr> <td>あったか天草椿まつり</td> <td>2,000人</td> </tr> <tr> <td>さざ波フェスタ</td> <td>15,000人</td> </tr> <tr> <td>牛深あかね市</td> <td>23,000人</td> </tr> <tr> <td>牛深ハイヤ祭り</td> <td>78,000人</td> </tr> <tr> <td>倉岳えびす祭り</td> <td>3,600人</td> </tr> <tr> <td>下田温泉祭</td> <td>10,000人</td> </tr> <tr> <td>福連木子守唄&amp;童謡祭り</td> <td>5,000人</td> </tr> <tr> <td>栖本かっぱ祭り</td> <td>4,000人</td> </tr> <tr> <td>しんわ楊貴妃祭り</td> <td>5,000人</td> </tr> <tr> <td>崎津みなとのフェスティバル</td> <td>3,000人</td> </tr> <tr> <td>天草ほんどハイヤ祭り</td> <td>165,000人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>313,600人</td> </tr> </table>	あったか天草椿まつり	2,000人	さざ波フェスタ	15,000人	牛深あかね市	23,000人	牛深ハイヤ祭り	78,000人	倉岳えびす祭り	3,600人	下田温泉祭	10,000人	福連木子守唄&童謡祭り	5,000人	栖本かっぱ祭り	4,000人	しんわ楊貴妃祭り	5,000人	崎津みなとのフェスティバル	3,000人	天草ほんどハイヤ祭り	165,000人	合計	313,600人
あったか天草椿まつり	1,004,970円																																																					
さざ波フェスタ	4,300,000円																																																					
牛深あかね市	6,900,000円																																																					
牛深ハイヤ祭り	11,125,000円																																																					
倉岳えびす祭り	1,028,000円																																																					
下田温泉祭	3,245,000円																																																					
福連木子守唄&童謡祭り	7,906,248円																																																					
栖本かっぱ祭り	2,435,000円																																																					
しんわ楊貴妃祭り	3,245,000円																																																					
崎津みなとのフェスティバル	1,215,000円																																																					
天草ほんどハイヤ祭り	8,000,000円																																																					
計	50,404,218円																																																					
あったか天草椿まつり	2,000人																																																					
さざ波フェスタ	15,000人																																																					
牛深あかね市	23,000人																																																					
牛深ハイヤ祭り	78,000人																																																					
倉岳えびす祭り	3,600人																																																					
下田温泉祭	10,000人																																																					
福連木子守唄&童謡祭り	5,000人																																																					
栖本かっぱ祭り	4,000人																																																					
しんわ楊貴妃祭り	5,000人																																																					
崎津みなとのフェスティバル	3,000人																																																					
天草ほんどハイヤ祭り	165,000人																																																					
合計	313,600人																																																					

(6) 商工費 (1) 商工費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
153 ） 156	5 観 光 費	牛深海中公園グラスポート 遊覧事業 (ふるさと雇用再生特別交 付金)	3,847	県支出金 3,847	運行休止となっている牛深海中公園グラスポート の運行を再開し、天草市南部地域の振興と活性化を 図る。事業再開のため、「ふるさと雇用再生特別基 金事業」を活用し3名雇用した。  委託料 3,846,901円	牛深海中公園遊覧事業を再開により、3名の雇用 が創出された。また、牛深地区を中心とした、観光 事業の展開と南部地域の観光及び産業ネットワー クを活用した観光振興に寄与している。
		牛深海中公園グラスポート 活用事業	19,803	一般財源 19,803	牛深海中公園遊覧事業再開のため、水中展望船(サ ブマリン号)を購入した。  備品購入費 19,803,000円	水中展望船(サブマリン号)を購入し、牛深海中 公園遊覧事業の運営会社と裸用船契約により船舶を 貸し渡して事業を再開することができた。
		(社)天草宝島観光協会補助 金	136,949	一般財源 136,949	(社)天草宝島観光協会に対し、下記のとおり 補助金を交付した。  【一般事業費】 観光宣伝・観光客誘致促進事業 57,645,357円 観光資源開発・保護育成事業 1,883,858円 観光受入態勢充実事業 15,999,020円 調査研究事業費 425,630円 観光関連諸機関 491,748円 雲仙天草観光圏整備事業 15,750,000円 計 92,195,613円  【管理費】 運営費 67,231,560円 事業収入等 26,619,982円 22年度へ繰越 4,141,809円 計 44,753,387円  合計 136,949,000円	各種メディアを活用した情報発信のほか、観光宣 伝、各種イベント・グルメのキャンペーン等の実施 により、観光客を誘致した。 また、産業や生活文化等地域資源を活かした商品 づくり、広域連携事業、体験指導者の育成事業など のほか、地域やテーマを絞った各種キャンペーンの 実施やボランティアガイドの会の立ち上げ、修学旅 行誘致などにより、交流人口の拡大と地域経済への 波及が図られた。 さらに、雲仙天草観光圏事業により、「地域全員 おもてなし事業」、「優良ドライバー認定事業」、 「船の旅・空の旅事業」などを実施し、広域連携に よる滞在型観光が推進された。
		天草宝島観光商品開発事業 (ふるさと雇用再生特別交 付金)	3,635	県支出金 3,635	雲仙天草観光圏整備計画に関連し、「ふるさと雇 用再生特別基金事業」を活用して、天草の特色を活 かした観光商品の開発を行う。  委託料 3,634,990円	本事業の実施により、観光客の来訪及び滞在の促 進が図られ観光振興に寄与した。また、「ふるさと 雇用再生特別交付金」を活用し、2名の雇用が創出 された。

(6) 商工費 (1) 商工費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																								
153 ） 156	5 観 光 費	大会誘致等推進事業	1,864	一般財源 1,864	<p>天草市内への宿泊を伴う各種大会及び合宿の誘致を奨励し、観光振興と経済発展に寄与することを目的に補助金を交付した。また、天草市への合宿を誘致するためのガイドブックを作成し、高等学校等への案内活動を行うとともに、合宿案内ホームページを開設した。加えて、第1回日本少年野球天草大会の開催を支援した。</p> <p>・ガイドブック作成 1,000部 ・合宿等案内訪問活動 173校 ・補助金額は大会等に係る宿泊延べ人数に応じる。 50人以上100人未満 50,000円 100人以上 100,000円</p> <p>(年度別 誘致事業数 宿泊延べ人数の推移)</p> <table border="1"> <tr> <td>平成18年度</td> <td>14事業</td> <td>2,830人</td> </tr> <tr> <td>平成19年度</td> <td>13事業</td> <td>2,134人</td> </tr> <tr> <td>平成20年度</td> <td>16事業</td> <td>2,587人</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>13事業</td> <td>3,853人</td> </tr> </table> <p>(事業費内訳)</p> <table border="1"> <tr> <td>旅費</td> <td>202,200円</td> <td>需用費</td> <td>499,085円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>13,200円</td> <td>補助金</td> <td>1,150,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>1,864,485円</td> </tr> </table>	平成18年度	14事業	2,830人	平成19年度	13事業	2,134人	平成20年度	16事業	2,587人	平成21年度	13事業	3,853人	旅費	202,200円	需用費	499,085円	役務費	13,200円	補助金	1,150,000円			計	1,864,485円	<p>平成21年度は、補助金交付事業として延べ3,853人、第1回日本少年野球天草大会では延べ846人の宿泊客を招くことができた。宿泊者の増加は、宿泊施設等を含め地域経済の活性化につながった。</p> <p>平成21年度大会等誘致補助金交付実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出水中ソフトテニス部合宿 延べ宿泊人数83人</li> <li>・玉名高等学校陸上競技部夏合宿 133人</li> <li>・全九州小学生男・女ソフトボール大会 1,158人</li> <li>・第5回谷脇杯争奪高等学校ハンドボール天草大会及び夏季合宿 439人</li> <li>・天草カップ高等学校新人バレーボール大会 368人</li> <li>・佐伊津カップ中学生ソフトテニス大会 200人</li> <li>・九州高等学校男子ソフトボール強化大会 361人</li> <li>・九州一周駅伝長崎県チーム強化合宿 164人</li> <li>・三菱重工長崎マラソン部天草調整合宿 51人</li> <li>・三菱重工長崎マラソン部天草調整合宿 152人</li> <li>・女子中学生バレーボール牛深合宿 515人</li> <li>・第5回天草マリンカップ2009 172人</li> <li>・三菱重工長崎マラソン部天草強化合宿 57人</li> </ul> <p>計13件 3,853人</p> <p>第1回日本少年野球天草大会 延べ宿泊人数846人 合計14件 4,699人</p>
平成18年度	14事業	2,830人																												
平成19年度	13事業	2,134人																												
平成20年度	16事業	2,587人																												
平成21年度	13事業	3,853人																												
旅費	202,200円	需用費	499,085円																											
役務費	13,200円	補助金	1,150,000円																											
		計	1,864,485円																											
		出水天草間交通アクセス調査事業	3,990	一般財源 3,990	<p>平成23年春の九州新幹線全線開業を控え、九州新幹線の停車駅である出水駅を経由した天草市への新たなアクセス手段などの創出を図るため、調査検討業務を実施した。</p> <p>調査の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域現況の整理</li> <li>・事業者ヒアリング調査</li> <li>・観光客需要調査</li> <li>・観光客実態調査</li> <li>・牛深地区住民アンケート調査</li> </ul> <p>調査結果を踏まえた施策の提案 委託料 3,990,000円</p>	<p>観光客及び地域住民の方々のニーズ等を把握し、九州新幹線全線開業に備えた観光振興施策を立案した。</p>																								

(6) 商工費 (1) 商工費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
153 ) 156	5 観 光 費	観光宣伝事業	9,262	一般財源 9,262	<p>観光立市を目指し、観光素材の開発と天草の魅力 を広く情報発信する施策を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TV宣伝（外-ソープ<sup>®</sup> 作戦 inあまくさ） 300,000円</li> <li>・雑誌、新聞宣伝 677,250円</li> <li>・ラジオ宣伝 630,000円</li> <li>・e-地域資源活用事業による宣伝事業 7,654,389円</li> </ul> <p style="text-align: right;">計 9,261,639円</p>	<p>TV、ラジオ、新聞等の広告・宣伝媒体を利用し、本市の観光情報やイベント情報、観光施設情報を周知し、本市観光の魅力をもPRすることができた。特に、FM放送を利用した観光宣伝は36回実施し、旬の情報を提供することができた。</p> <p>また、e-地域資源活用事業によりUコードQRコードを40箇所設置し、携帯端末等で観光情報を取得できる環境を整えた。</p>
156 ) 158	6 観光施設管理費	観光施設管理事業 (緊急雇用創出交付金)	118,570	<p>県支出金 4,275</p> <p>その他 10,571</p> <p>一般財源 103,724</p>	<p>【観光施設の維持管理】 観光施設123施設の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光施設管理事務経費 30,206,141円</li> <li>・本渡地区観光施設 3,182,181円</li> <li>・牛深地区観光施設 7,206,115円</li> <li>・有明地区観光施設 6,713,989円</li> <li>・御所浦地区観光施設 960,056円</li> <li>・倉岳地区観光施設 3,295,271円</li> <li>・栖本地区観光施設 11,295,590円</li> <li>・新和地区観光施設 5,897,609円</li> <li>・五和地区観光施設 20,376,526円</li> <li>・天草地区観光施設 13,607,219円</li> <li>・河浦地区観光施設 15,829,493円</li> </ul> <p style="text-align: right;">計 118,570,190円</p>	<p>本市は、自然や文化・歴史、味、郷土芸能などさまざまな観光資源生かした観光施設を整備している。観光客が旅行の形態や目的に合わせて利用できるよう各種観光施設の日常的な維持・管理業務のほか、環境美化作業、補修・修繕を行った。</p> <p>多種多様な観光施設の効果的な利用とルート化を促進し、天草観光の交流拠点として観光振興に寄与することができた。</p> <p>温泉施設など13施設は、新たに指定管理者を指定した。民間の柔軟性・機動性と経営ノウハウを導入し、経費の節減を図っている。</p>
		観光施設維持補修事業	6,855	一般財源 6,855	<p>【観光施設の維持補修事業】 観光施設の大規模な維持補修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有明温泉センター井戸掘削工事 6,854,523円</li> </ul>	<p>有明温泉センターの井戸の取水能力が低下したため、新たに井戸を掘削した。日量約50t取水することができるようになり、水の安定供給と経費節減が図られた。</p>
		観光施設維持補修事業 (生活対策臨時交付金)	48,314	<p>国庫支出金 48,313</p> <p>一般財源 1</p>	<p>【観光施設の維持補修事業】 観光施設の大規模な維持補修を行い、観光振興及び交流施設として利便性の向上を図り、観光客の集客・誘客を促進した。</p>	<p>観光施設の大規模な維持補修工事の実施により、施設の機能と利便性が向上し、観光客が安全に利用しやすい施設となった。</p>



(6) 商工費 (1) 商工費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
156 ） 158	6 観光施設管理費	観光施設維持補修事業 (生活対策臨時交付金) (つづき)			平成20年度から繰越 ・河浦海上コテージ棧橋改修工事 18,681,094円 ・リップランド物産館改修工事 11,654,423円 ・茂串海水浴場トイレ・シャワー施設改修工事 9,229,500円 ・鬼の城公園キッズガーデン改修工事 8,749,382円 計 48,314,399円	
		観光施設整備事業 (生活対策臨時交付金)	116,814	国庫支出金 116,814	【観光施設の整備事業】 観光客を誘致するため、観光施設の整備を行った。 平成20年度から繰越 ・鬼池港ターミナル施設整備事業 木造平屋建て(一部鉄骨造り)245㎡ 116,814,053円	観光施設を整備し、観光振興及び交流施設としての機能の充実と利便性の向上を図った。各地域の拠点施設として観光客の集客・誘客を促進することができた。
		観光施設整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	39,558	国庫支出金 38,000 一般財源 1,558	【観光施設の整備事業】 観光客を誘致するため、観光施設の整備を行った。 ・二江観光福祉トイレ増築事業 3,958,500円 ・五和海上レジャーセンター屋外トイレ、浄化槽 設置事業 7,497,000円 ・白鶴浜海水浴場駐車場舗装工事 15,214,080円 ・うしぶか海彩館等改修工事 7,106,488円 ・愛夢里ロッカー他購入 1,202,250円 ・新和緑の村改修工事 2,196,368円 ・栖本温泉センターガスセパレーター設置工事 2,383,500円 計 39,558,186円	

(7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
159 ） 160	2 道路維持費	市道清掃ボランティア支援事業	10,800	一般財源 10,800	団体登録数 540団体 市道清掃延長 667km 報償費 540団体×20,000円 10,800,000円	道路利用者がボランティアで清掃作業をすることにより快適な道路環境を確保するとともに、除草作業委託経費の軽減が図られた。
		市内一円道路維持補修事業	19,442	一般財源 19,442	道路維持補修 維持補修手数料 118件 7,059,431円 道路維持補修等に伴う原材料の支給 アスファルト合材外142件 9,477,798円  生活関連道路整備に伴う原材料の支給 生コンクリート外 本渡 9件 645,802円 牛深 4件 319,053円 有明 2件 176,400円 倉岳 1件 51,450円 新和 3件 366,240円 五和 1件 94,500円 天草 3件 302,400円 河浦 5件 949,200円 計 28件 2,905,045円 合計 19,442,274円	年間を通じて、市道の道路補修、除草作業を実施するとともにカーブミラー、側溝蓋等を設置、補修することにより、歩行者と車の安全な通行を確保し、快適な道路環境を図った。 また、生コンクリート等の原材料を支給し生活関連道路の整備を図った。
		道路維持補修業務委託事業	99,857	一般財源 99,857	道路維持補修業務委託 本渡 3件 20,644,822円 牛深 3件 11,779,506円 有明 2件 7,675,500円 倉岳 1件 4,799,408円 栖本 1件 5,500,619円 御所浦 1件 5,499,683円 新和 2件 5,499,154円 五和 2件 11,199,776円 天草 3件 9,998,492円 河浦 2件 8,815,994円 計(20件) 91,412,954円	道路での危険箇所を調査し、迅速に対応、処理するとともに、街路樹管理および道路除草、附帯施設の整備をすることにより市街地の環境美化と道路交通の安全を図った。 道路台帳の管理において、新たに認定された市道の道路網図・変更された路線の台帳の整備を図った。 市道における分筆所有権移転の登記を実施し、未登記路線の解消を図った。

## (7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
159 160	2 道路維持費	道路維持補修業務委託事業 (つづき)			道路台帳の整備作成業務 データ統合・台帳作成29.6k 5,670,000円 分筆登記業務2路線22筆 2,774,330円 計 8,444,330円 合計 99,857,284円	
		市道維持補修事業 (生活対策臨時交付金)	199,999	国庫支出金 67,461 地方債 125,900 一般財源 6,638	平成20年度から繰越 【委託料】1件 道路舗装設計委託業務 1,900,500円 【道路舗装】18件 (18路線) 本渡 3件(3路線) L=2,409m 38,288,016円 牛深 3件(3路線) L=1,135m 14,325,741円 有明 1件(1路線) L=162m 1,995,000円 新和 1件(1路線) L=191m 2,498,263円 五和 2件(2路線) L=542m 9,115,378円 天草 6件(6路線) L=378m 7,038,251円 河浦 2件(2路線) L=452m 4,462,500円 計 L=5,269m 77,723,149円 【道路補修等】42件 (64路線) 本渡 9件(9路線) L=5,180m 33,882,123円 牛深 3件(3路線) L=110m 6,123,600円	市道の舗装工事および補修工事を実施し、道路面を常に良好な状態に維持保全することにより、通行の安全確保が図られた。

(7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
159 } 160	2 道路維持費	市道維持補修事業 (生活対策臨時交付金) (つづき)			有明 2件(8路線) L = 9,370m 5,607,000円 倉岳 2件(8路線) L = 1,130m 3,461,106円 御所浦 1件(1路線) L = 1,140m 656,250円 栖本 5件(8路線) L = 6,146m 6,499,100円 新和 7件(7路線) L = 1,477m 32,999,869円 五和 2件(3路線) L = 2,317m 4,462,500円 天草 5件(7路線) L = 3,008m 7,337,117円 河浦 6件(10路線) L = 7,638m 19,346,322円 計 L = 37,516m 120,374,987円  合計 L = 42,785m 199,998,636円 60件(82路線)	
		市道維持補修事業 (経済危機対策臨時交付金)	323,544	国庫支出金 105,000 地方債 207,600 一般財源 10,944	【委託料】5件 道路舗装設計委託業務 7,308,000円  【道路舗装】18件 (20路線) 本渡 6件(6路線) L = 2,569m 50,655,335円 有明 1件(1路線) L = 142m 1,359,302円 新和 1件(1路線) L = 787m 9,145,417円 五和 4件(5路線) L = 1,062m 21,712,812円	市道の舗装工事および補修工事を実施し、道路面を常に良好な状態に維持保全することにより、通行の安全確保が図られた。

(7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
159 160	2 道路維持費	市道維持補修事業 (経済危機対策臨時交付金) (つづき)			天草 2件(2路線) L = 473m 8,151,266円 河浦 4件(5路線) L = 1,093m 12,202,435円 計 L = 6,126m 103,226,567円  【道路補修等】52件 (74路線) 本渡 16件(27路線) L = 4,243m 63,604,462円 牛深 3件(6路線) L = 3,795m 10,199,648円 有明 3件(3路線) L = 369m 7,396,046円 御所浦 2件(2路線) L = 260m 11,571,346円 栖本 8件(8路線) L = 1,619m 34,999,422円 新和 8件(8路線) L = 1,610m 35,850,893円 五和 1件(1路線) L = 140m 3,286,500円 天草 5件(12路線) L = 1,615m 27,383,429円 河浦 6件(7路線) L = 752m 18,717,582円 計 L = 14,403m 213,009,328円  合計 L = 20,529m 323,543,895円 70件(94路線)	
		市道維持補修事業 (きめ細かな臨時交付金)	0	0	平成22年度へ繰越 道路舗装設計委託業務 2,800,000円 道路舗装・補修等整備工事 77,200,000円	

(7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
159 ） 160	2 道路維持費	市道維持補修事業	112,596	地方債 105,900 一般財源 6,696	<p>【委託料】1件 道路舗装設計委託業務 1,837,500円</p> <p>【道路舗装】18件 (21路線)</p> <p>本渡 7件(9路線) L = 1,604m 24,429,730円 牛深 1件(1路線) L = 66m 1,407,000円 有明 4件(4路線) L = 553m 6,449,356円 五和 1件(1路線) L = 303m 2,940,000円 天草 4件(5路線) L = 334m 5,554,437円 河浦 1件(1路線) L = 100m 1,921,500円 計 L = 2,960m 42,702,023円</p> <p>【道路補修等】31件 (34路線)</p> <p>本渡 13件(16路線) L = 1,606m 39,885,620円 牛深 5件(5路線) L = 433m 7,092,895円 有明 3件(3路線) L = 113m 4,550,023円 倉岳 1件(1路線) L = 69m 2,988,790円 御所浦 1件(1路線) L = 31m 810,600円 栖本 2件(2路線) L = 125m 1,999,244円 新和 2件(2路線) L = 689m 4,999,606円</p>	市道の舗装工事および補修工事を実施し、道路面を常に良好な状態に維持保全することにより、通行の安全確保が図られた。

## (7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
159 } 160	2 道路維持費	市道維持補修事業 (つづき)			五和 1件(1路線) L = 95m 2,284,466円 天草 3件(3路線) L = 130m 3,445,146円 計 L = 3,291m 68,056,390円  合計 L = 6,251m 112,595,913円 49件(55路線)	
160 } 162	3 道路新設改良費	浄南小松原線道路改良事業	176,000	国庫支出金 114,400 地方債 61,600 一般財源 0	【交付金事業】 補助率 6.5/10 (事業費内訳) 平成20年度から繰越 工事請負費 51,186,827円 改良工事(2件) 下部工(左岸)・仮橋 補償費 390,000円 事務費 423,173円 計 52,000,000円  平成21年度 工事請負費 120,387,916円 改良工事(4件) 上部工(L=34.4m) 改良工(L=55.6m) 道路照明灯(2基) 舗装工事(1式) 補償費 920,690円 事務費 2,691,394円 (うち人件費 1,450,000円) 計 124,000,000円  平成22年度へ繰越 6,000,000円	老朽化した昭和橋の架替え工事を実施し、車両の 安全通行、歩行者の安全通行を確保する。  事業期間 平成17年度～平成21年度 事業費 500,000千円 事業量 90m(橋梁L=34.4m、取付工L=55.6m)  本線、平成21年度完成 取付道路平成22年度完成

(7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果	
160 ） 162	3 道路新設改良費	白木河内西高根線道路改良 事業	50,000	国庫支出金 32,500 地方債 16,100 一般財源 1,400	【交付金事業】 補助率 6.5/10 (事業費内訳) 平成20年度から繰越 工事請負費 8,895,000円 改良工事(1件) L=17.0m 事務費 105,000円 計 9,000,000円  平成21年度 工事請負費 30,411,405円 改良工事(3件) L=102.0m 委託料(2件) 5,754,000円 事務費 4,834,595円 (うち人件費 4,080,000円) 計 41,000,000円  平成22年度へ繰越 5,000,000円	国道266号線と主要地方道本渡牛深線を結ぶ路線 であり、養殖、砕石業の運搬車両や通勤、スク-ル バスの安全通行を確保するため改良工事を実施す る。  事業期間 平成15年度～平成22年度 事業費 338,930千円 事業量 660m	
		立大多尾檜浦線道路改良事 業		115,000	国庫支出金 57,500 地方債 57,500 一般財源 0	【道整備交付金事業】 補助率 5/10 (事業費内訳) 平成21年度 工事請負費 109,215,728円 改良工事(3件) L=714.0m 事務費 5,784,272円 (うち人件費 4,380,000円) 計 115,000,000円	立地区、大多尾地区、檜浦地区を結び、各集落か ら地域の中心部へ繋ぐ重要な路線であるが、部分的 に幅員が狭いので、改良事業を実施し歩行者及び車 両の安全通行を確保する。 事業期間 平成19年度～平成21年度 事業費 260,000千円 事業量 808m 平成21年度完成
		加世浦鬼塚線道路改良事業			5,000	国庫支出金 3,250 地方債 1,500 一般財源 250	【交付金事業】 補助率 6.5/10 (事業費内訳) 平成21年度 委託料(1件) 4,410,000円 事務費 590,000円 (うち人件費 520,000円) 計 5,000,000円



(7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
160 } 162	3 道路新設改良費	通詞1号線道路改良事業	6,000	国庫支出金 3,900 地方債 1,800 一般財源 300	【交付金事業】 補助率 6.5/10 (事業費内訳) 平成21年度 委託料(1件) 5,250,000円 事務費 750,000円 (640,000円) 計 6,000,000円	本路線は、通詞島地区と国道324号を結ぶ唯一の路線で、通勤、通学、流通等、本土とを結ぶ要衝道路であるが、本線に架かる通詞大橋の塗装面の劣化が進んでいるため、塗装塗替えを行い安全性の確保を図る。 事業期間 平成21年度～平成22年度 事業費 80,000千円 事業量 180m
		梨の木地蔵園線道路改良事業	0	国庫支出金 0 地方債 0 一般財源 0	【交付金事業】 補助率 6.5/10 (事業費内訳) 平成21年度 0円 平成22年度へ繰越 3,000,000円	本路線は、国道266号から天草地域医療センターへ繋がる道路で、路線バスを含め多くの通行車両があるが、幅員が狭く緊急車両の通行に支障を来しているため、改良工事を実施し安全な通行の確保を図る。 事業期間 平成21年度～平成24年度 事業費 80,000千円 事業量 308m
		大規模単独事業	285,043	地方債 280,900 一般財源 4,143	平成20年度繰越 総事業費 11,000,000円 御所浦地区 工事請負費 10,989,560円 改良工事(1件) 護岸基礎 L=119.6m 事務費 10,440円 計 11,000,000円 平成21年度 総事業費 274,043,203円 工事契約件数 29件 工事施工延長 L=5,804.5m 本渡地区 工事請負費 45,554,944円 改良工事(4件) L=481.9m 舗装工事(2件) L=499.7m 委託料 3,310,697円 用地費 761,702円 補償費 504,523円	地域住民の日常生活に不可欠な施設である道路を整備し、生活環境及び地域振興の向上を図る。 1路線の工事費が概ね10,000千円以上となる工事を実施。

(7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
160 }	3	大規模単独事業 道路新設改良費			事務費 <u>4,557,887円</u> 計 54,689,753円	
162		(つづき)			牛深地区 工事請負費 18,107,161円 改良工事(2件) L=533.0m 舗装工事(1件) L=311.0m 委託料 <u>1,543,500円</u> 計 19,650,661円	
					有明地区 工事請負費 32,795,502円 改良工事(3件) L=1,116.7m 委託料 2,898,000円 用地費 735,096円 補償費 <u>16,300円</u> 計 36,444,898円	
					御所浦地区 工事請負費 29,731,578円 改良工事(1件) L=178.2m 計 29,731,578円	
					倉岳地区 工事請負費 21,484,371円 改良工事(2件) L=461.0m 委託料 <u>955,500円</u> 計 22,439,871円	
					栖本地区 工事請負費 24,806,561円 改良工事(1件) L=285.0m 舗装工事(1件) L=572.0m 委託料 <u>892,500円</u> 計 25,699,061円	

## (7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
160 } 162	3 道路新設改良費	大規模単独事業 (つづき)			新和地区 工事請負費 21,999,123円 改良工事(2件) L=116.1m 舗装工事(2件) L=493.0m 計 21,999,123円 五和地区 工事請負費 27,285,048円 改良工事(4件) L=312.2m 委託料 2,592,307円 用地費 102,921円 補償費 140,200円 計 30,120,476円 天草地区 委託料 3,234,000円 補償費 621,471円 計 3,855,471円 河浦地区 工事請負費 26,651,680円 改良工事(2件) L=204.4m 舗装工事(2件) L=240.3m 委託料 2,236,500円 用地費 258,243円 補償費 265,888円 計 29,412,311円	
		小規模単独事業	72,100	地方債 66,400 一般財源 5,700	平成21年度 総事業費 72,099,706円 工事契約件数 22件 工事施工延長 L=1,692.6m 本渡地区 工事請負費 16,990,105円 改良工事(2件) L=129.5m 舗装工事(1件) L=155.0m 委託料 740,250円	地域住民の日常生活に不可欠な施設である道路を整備し、生活環境及び地域振興の向上を図る。 1路線の工事費が概ね10,000千円以下となる工事を実施。

(7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
160 } 162	3 道路新設改良費	小規模単独事業 (つづき)			用地費 1,044,788円 補償費 76,000円 計 18,851,143円 牛深地区 工事請負費 26,820,110円 改良工事(12件) L=697.7m 計 26,820,110円 御所浦地区 工事請負費 6,266,494円 舗装工事(1件) L=253.3m 計 6,266,494円 五和地区 委託料 344,400円 補償費 773,089円 計 1,117,489円 天草地区 工事請負費 17,742,470円 改良工事(6件) L=457.1m 委託料 1,302,000円 計 19,044,470円	
		市道災害防除事業	22,892	地方債 21,700 一般財源 1,192	平成21年度 総事業費 22,891,707円 工事契約件数 5件 工事施工延長 L=178.0m 本渡地区 工事請負費 3,391,500円 災害防除工事(1件) L=50.0m 計 3,391,500円 牛深地区 工事請負費 7,929,207円 災害防除工事(1件) L=44.0m 計 7,929,207円	落石等の危険性がある道路法面の対策工事を行い、通行の安全性の向上を図る。

(7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
160 } 162	3 道路新設改良費	市道災害防除事業 (つづき)			五和地区 工事請負費 4,987,500円 災害防除工事(1件) L=30.0m 計 4,987,500円  河浦地区 工事請負費 5,565,000円 災害防除工事(2件) L=54.0m 委託料 1,018,500円 計 6,583,500円	
		市道改良(単独)事業 (生活対策臨時交付金)	260,000	国庫支出金 10,925 地方債 236,800 一般財源 12,275	平成20年度から繰越 総事業費 259,999,635円 工事契約件数 45件 工事施工延長 L=10,034.9m  本渡地区 工事請負費 25,999,963円 改良工事(3件) L=809.9m 計 25,999,963円  牛深地区 工事請負費 29,999,053円 改良工事(6件) L=956.3m 計 29,999,053円  有明地区 工事請負費 22,993,568円 改良工事(2件) L=279.3m 舗装工事(3件) L=1,437.7m 委託料 2,005,500円 計 24,999,068円  御所浦地区 工事請負費 22,545,932円 改良工事(1件) L=253.0m 委託料 1,590,750円 計 24,136,682円	地域住民の日常生活に不可欠な施設である道路を整備し、生活環境及び地域振興の向上を図る。

(7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
160 } 162	3 道路新設改良費	市道改良(単独)事業 (生活対策臨時交付金) (つづき)			<p>倉岳地区</p> <p>工事請負費 27,100,648円</p> <p>改良工事(1件) L=430.0m</p> <p>舗装工事(1件) L=295.2m</p> <p>委託料 787,500円</p> <p>計 27,888,148円</p> <p>栖本地区</p> <p>工事請負費 24,036,152円</p> <p>改良工事(5件) L=1,188.5m</p> <p>委託料 1,569,750円</p> <p>計 25,605,902円</p> <p>新和地区</p> <p>工事請負費 25,999,259円</p> <p>改良工事(4件) L=1,852.6m</p> <p>計 25,999,259円</p> <p>五和地区</p> <p>工事請負費 29,988,205円</p> <p>改良工事(3件) L=682.0m</p> <p>舗装工事(2件) L=720.0m</p> <p>計 29,988,205円</p> <p>天草地区</p> <p>工事請負費 21,383,452円</p> <p>改良工事(8件) L=638.3m</p> <p>計 21,383,452円</p> <p>河浦地区</p> <p>工事請負費 23,065,403円</p> <p>改良工事(6件) L=492.1m</p> <p>委託料 934,500円</p> <p>計 23,999,903円</p>	

## (7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位:千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
160 )	3 道路新設改良費	市道改良(単独)事業 大規模事業 (経済危機対策臨時交付金)	23,352	国庫支出金	平成21年度	地域住民の日常生活に不可欠な施設である道路を 整備し、生活環境及び地域振興の向上を図る。
162				1,000	総事業費	
				地方債	工事契約件数	1件
				21,200	工事施工延長	L=90.0m
				一般財源	天草地区	
				1,152	工事請負費	23,352,000円
					改良工事(1件)	L=90.0m
					計	23,352,000円
					平成22年度へ繰越	36,000,000円
		市道改良(単独)事業 小規模事業 (経済危機対策臨時交付金)	262,638	国庫支出金	平成21年度	
				0	総事業費	262,638,212円
				地方債	工事契約件数	36件
				249,500	工事施工延長	L=7,997.0m
				一般財源	本渡地区	
				13,138	工事請負費	50,287,765円
					改良工事(4件)	L=662.0m
					計	50,287,765円
					牛深地区	
					工事請負費	12,499,845円
					改良工事(3件)	L=407.4m
					計	12,499,845円
					有明地区	
					工事請負費	26,202,342円
					改良工事(3件)	L=1,364.9m
					委託料	1,291,500円
					計	27,493,842円
					御所浦地区	
					工事請負費	30,465,112円
					改良工事(1件)	L=440.0m
					計	30,465,112円

(7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
160 }	3	市道改良(単独)事業 小規模事業			倉岳地区 工事請負費 5,000,000円	
162	道路新設改良費	(経済危機対策臨時交付金) (つづき)			改良工事(1件) L=395.3m 計 5,000,000円	
					栖本地区 工事請負費 12,944,493円 改良工事(2件) L=295.9m 委託料 6,915,445円 計 19,859,938円	
					新和地区 工事請負費 24,495,284円 改良工事(2件) L=670.0m 舗装工事(1件) L=905.0m 計 24,495,284円	
					五和地区 工事請負費 34,215,888円 改良工事(2件) L=409.0m 舗装工事(4件) L=832.9m 委託料 924,000円 計 35,139,888円	
					天草地区 工事請負費 32,879,495円 改良工事(7件) L=1,117.9m 委託料 2,017,516円 計 34,897,011円	
					河浦地区 工事請負費 21,554,527円 改良工事(6件) L=496.7m 委託料 945,000円 計 22,499,527円	



## (7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
160 ） 162	3 道路新設改良費	市道改良（単独）事業 （きめ細かな臨時交付金）	0	0	平成22年度へ繰越 工事請負費 193,600,000円 委託料 11,400,000円 計 205,000,000円	地域住民の日常生活に不可欠な施設である道路を整備し、生活環境及び地域振興の向上を図る。
		国・県道整備事業負担金	99,710	国庫支出金 34,000 地方債 62,300 一般財源 3,410	総事業費 99,710,000円 道路改良事業費 89,565,000円 舗装補修事業費 2,000,000円 側溝整備事業費 8,145,000円 地区別内訳 本渡地区 31,756,500円 牛深地区 21,660,000円 有明地区 2,145,000円 倉岳地区 4,290,000円 栖本地区 12,800,000円 新和地区 16,365,000円 五和地区 2,550,000円 天草地区 750,000円 河浦地区 7,393,500円 歳入内訳 経済危機対策臨時交付金 1,000,000円 きめ細かな臨時交付金 33,000,000円 国庫支出金 計 34,000,000円	国道2路線（266号、324号）及び主要地方道本渡牛深線ほか5路線、一般県道下浦馬場線ほか8路線の単県事業（道路改良、舗装補修及び側溝整備事業）の負担金。 道路改良事業（負担率15%） 道路改良事業（交付金）（負担率6%） 舗装補修事業（負担率10%） 側溝整備事業（負担率15%）
162	4 橋梁維持費	橋梁保守点検事業	20,445	一般財源 20,445	委託料 中瀬戸橋航路標識灯保守点検業務委託 934,500円 瀬戸歩道橋自家用電気工作物保安管理業務委託 250,740円 瀬戸歩道橋操作・保守点検業務委託 19,260,150円 計 20,445,390円	瀬戸歩道橋・中瀬戸橋の維持管理及び安全管理に努め、地域住民の生活橋として利用者と船舶の安全が確保された。

(7) 土木費 (2) 道路橋梁費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
162	4 橋梁維持費	橋梁長寿命化修繕計画・ 調査業務委託事業	19,908	国庫支出金 2,150 一般財源 17,758	委託料 橋梁長寿命化修繕計画委託 橋梁数 60橋 (L = 14.5m以上) 3,517,500円 橋梁点検調査業務委託 橋梁数 254橋 (L = 14.5m未満) 16,390,500円 計 19,908,000円	天草市が管理する道路橋は現在1,142橋あり、この内建設後50年を計画する高齢化橋は62橋で全体の5%を占めている。今後20年後には、この割合が35%を占め、急速に高齢化橋が増大する。このため市は橋梁点検調査を行い、長寿命化修繕計画を策定することにより、橋梁の長寿命化とライフサイクルコストの縮減計画を策定していく。
		橋梁維持補修事業 (生活対策臨時交付金)	48,000	国庫支出金 47,999 一般財源 1	平成20年度から繰越 【委託料】1件 橋梁補修設計委託業務 5,617,500円 【工事請負費】7件 石立橋改修工事 6,279,000円 大明神橋補修工事 3,780,000円 大保木橋補修工事 8,610,000円 浦橋補修工事 9,345,000円 黒部橋補修工事 5,684,700円 第一荒平橋改修工事(2件) 8,683,300円 計 42,382,000円 合計 47,999,500円	橋梁点検調査を行った結果、対象となる橋梁において、補修や改修が必要と判断されたため工事を実施し、橋梁を良好な状態に維持保全することにより、通行の安全確保が図られた。
		橋梁維持補修事業	25,034	地方債 22,500 一般財源 2,534	平成21年度 【工事請負費】7件 瀬戸歩道橋改修(3件) 21,692,169円 第一荒平橋改修工事 310,892円 小平橋改修工事 2,047,500円 石立橋改修工事 459,415円 大明神橋改修工事 524,270円 計 25,034,246円	
		橋梁維持補修事業 (きめ細かな臨時交付金)	0	0	平成22年度へ繰越 工事請負費 46,655,000円 委託料 6,000,000円 計 52,655,000円	

## (7) 土木費 (3) 河川費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
163 5 164	2 河川管理費	河川施設管理事業	5,986	県支出金 825 一般財源 5,161	(事業費内訳) 需用費 524,486円 手数料 4,336,635円 掘削・除草等(48件) 委託料 1,087,740円 樋門等管理業務委託(9件) 上津浦ダム公衆トイレ清掃等業務委託(2件) 用地賃借料 36,733円 計 5,985,594円	樋門等の管理により、低地帯の浸水被害防止を図ることができた。
		河川維持事業	15,694	一般財源 15,694	(事業費内訳) 工事請負費 15,693,503円 護岸補修(8件) L=174.5m 河川掘削(5件) V=1059.0m <sup>3</sup> 街路灯補修(1件) 6基	河川の堆積土除去や護岸補修により、機能回復を図ることが出来た。
		河川維持事業 (経済危機対策臨時交付金)	30,782	国庫支出金 28,000 一般財源 2,782	(事業費内訳) 工事請負費 28,310,532円 護岸補修(5件) L=135.5m 河川掘削(6件) V=7867.2m <sup>3</sup> 委託料 2,471,700円 測量設計業務委託(5件) 計 30,782,232円	
		排水路等整備事業 (生活対策臨時交付金)	24,001	国庫支出金 24,000 一般財源 1	《平成20年度から繰越》 (事業費内訳) 工事請負費 24,000,996円 排水路整備(10件) L=405.2m	集落内の小規模で老朽化が進んだ排水路の整備及び未整備地区の解消を図ることによって、浸水の被害を防止すると共に生活環境の改善が図られた。
		排水路等整備事業	7,791	一般財源 7,791	(事業費内訳) 工事請負費 7,791,000円 排水路整備(3件) L=194.7m	

(7) 土木費 (3) 河川費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
163 ＼ 164	2 河川管理費	排水路等整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	27,456	国庫支出金 25,000 一般財源 2,456	(事業費内訳) 工事請負費 25,444,638円 排水路整備(10件) L=503.1m ポンプ取替工事(1件) 排水ポンプ1基 委託料 2,011,543円 測量設計業務委託(5件) 計 27,456,181円	
		排水路等整備事業 (きめ細かな臨時交付金)	0	0	《平成22年度へ繰越》 (事業費内訳) 委託料 2,000,000円 工事請負費 17,300,000円 計 19,300,000円	
164	3 河川改良費	単独河川整備事業 (生活対策臨時交付金)	37,261	国庫支出金 37,261 一般財源 0	《平成20年度から繰越》 (事業費内訳) 工事請負費 33,719,283円 護岸改良(7件) L=256.9m 委託料 3,220,759円 測量設計業務委託(2件) 用地費 321,090円 計 37,261,132円	護岸改良を行い、河川の断面不足による流水の滞留や氾濫を防止し、隣接する道路や住宅等の保全を図ることが出来た。
		単独河川整備事業	34,871	一般財源	(事業費内訳) 工事請負費 29,869,888円 護岸改良(3件) L=340.0m 委託料 4,725,000円 測量設計業務委託(2件) 補償費 275,695円 電柱移転(1件) 計 34,870,583円	

## (7) 土木費 (3) 河川費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
164	3 河川改良費	河川整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	190,144	国庫支出金 174,000 一般財源 16,144	(事業費内訳) 工事請負費 171,306,692円 護岸改良(22件) L=1899.0m 委託料 18,837,000円 測量設計業務委託(10件) 計 190,143,692円	護岸改良を行い、河川の断面不足による流水の滞留や氾濫を防止し、隣接する道路や住宅等の保全を図ることが出来た。
		宮崎地区災害防除(土留擁壁)事業 (生活対策臨時交付金)	54,560	国庫支出金 54,559 一般財源 1	《平成20年度から繰越》 (事業費内訳) 工事請負費 52,071,213円 モルタル吹付工(2件) A=4603.0㎡ 委託料 2,488,500円 測量設計業務委託(1件) 計 54,559,713円	山腹崩壊から住宅及び生命の安全を確保することが出来た。
		県営砂防事業負担金	38,593	地方債 20,600 一般財源 17,993	(事業費内訳) ・急傾斜地崩壊対策事業負担金 擁壁工 負担率1/20 鬼塚1(牛深)山の浦(牛深)久玉3(牛深) 大河内(栖本)南風泊(御所浦) 総事業費289,769千円×1/20 負担金 14,489,000円 擁壁工・測量試験 負担率1/10 志柿(本渡)広瀬(本渡)山仁田(本渡) 総事業費93,034千円×1/10 負担金 9,304,000円  ・単県急傾斜地崩壊対策事業負担金 法面工・かご工 負担率1/3 船津加世浦地区(牛深)在郷地区(本渡) 小串地区(五和) 総事業費41,400千円×1/3 負担金 13,800,000円	急傾斜地崩壊防止区域及び地すべり防止区域、砂防区域内で土砂災害から、市民の生命、財産の保護及び生活の安全が図られた。

(7) 土木費 (3) 河川費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
164	3 河川改良費	県営砂防事業負担金 (つづき)			・単県砂防事業 溪流保全工 負担率1/10 高浜川支川(天草) 総事業費10,000千円×1/10 負担金 <u>1,000,000円</u> 計 38,593,000円	
		県営建設海岸事業負担金	1,650	一般財源 1,650	(事業費内訳) ・単県海岸保全事業 護岸工 船場(本渡) 総事業費30,000千円×1/20 負担金 <u>1,500,000円</u> ・単県海岸整備事業 飛砂防止工 下津江(有明) 総事業費3,000千円×1/20 負担金 <u>150,000円</u> 計 1,650,000円	近年の異常潮位及び台風などの高潮から道路・住宅・農地への被害及び生命の安全を図ることが出来た。

(7) 土木費 (4) 港湾費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
164 ) 165	1 港湾管理費	港湾管理事業	4,413	県支出金 1,561 一般財源 2,852	(事業費内訳) 港湾施設管理業務委託 3,323,338円 樋門等(10件) 浄化槽維持管理(3件) 清掃委託料 1,089,260円 海水浴場等(2件) 計 <u>4,412,598円</u>	樋門管理や可動橋等の施設管理を適切に行い、低地帯の浸水被害防止や港湾施設利用者に安全で快適な環境を提供できた。

## (7) 土木費 (4) 港湾費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
164 5 165	1 港湾管理費	港湾施設維持補修事業	4,865	一般財源 4,865	(事業費内訳) 委託料 892,500円 調査業務委託(1件) 工事請負費 3,972,150円 物揚場・護岸補修(2件) L=39.4m 臨港道路改修(1件) L=59.0m 浚渫(1件) V=105m <sup>3</sup> 計 4,864,650円	施設の維持補修を適切に行い、低地帯の浸水被害防止や港湾施設利用者に安全で快適な環境を提供できた。
		港湾施設長寿命化計画策定事業	4,400	国庫支出金 2,200 一般財源 2,200	(事業費内訳) 委託料 4,391,926円 調査業務委託(1件) 堤防等48施設 事務費 8,074円 計 4,400,000円	港湾施設の長寿命化計画を策定する上で必要とする施設の現況を把握出来た。
		港湾台帳整備事業 (生活対策臨時交付金)	21,894	国庫支出金 21,893 一般財源 1	《平成20年度から繰越》 (事業費内訳) 委託料 21,893,550円 台帳作成業務委託(6件) 16港	市管理港の施設状況を台帳化でき、長寿命化計画の策定を含め、適正な維持管理が出来るようになった。
		港湾施設維持補修事業 (生活対策臨時交付金)	11,991	国庫支出金 11,991 一般財源 0	(事業費内訳) 《平成20年度から繰越》 工事請負費 11,991,140円 護岸補強(1件) L=27.0m 浚渫(1件) V=1478m <sup>3</sup>	老朽化した護岸等の改修や湾内に堆積した土砂を浚渫でき、利用者の安全性の確保と利便性の向上を図ることが出来た。
		港湾施設維持補修事業 (経済危機対策臨時交付金)	20,651	国庫支出金 19,000 一般財源 1,651	(事業費内訳) 工事請負費 19,789,666円 施設補修(4件) 防舷材等 浚渫(1件) V=1552m <sup>3</sup> 委託料 861,000円 測量設計業務委託(2件) 計 20,650,666円	

(7) 土木費 (4) 港湾費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
165 ↳ 166	2 港湾建設費	倉岳・御所浦間みなと振興 交流事業	58,000	国庫支出金 21,000 地方債 37,000 一般財源 0	(事業費内訳) 《平成20年度から繰越》 設計業務委託料(1件) 4,954,417円 事務費 45,583円 計 5,000,000円 《平成21年度分》 工事請負費(3件) 38,315,837円 臨港道路・駐車場整備 外壁L=188.1m 駐車場舗装 A=1860㎡ 料金清算機 機器一式 設計業務委託料(3件) 11,228,610円 事務費 3,455,553円 計 53,000,000円 合計 58,000,000円	棚底港の臨港道路や駐車場を整備し、港湾施設の 充実と利用者の利便性の向上を図ることが出来た。
		一町田港主留海岸(高潮) 事業	65,860	国庫支出金 39,000 地方債 24,100 一般財源 2,760	(事業費内訳) 《平成20年度から繰越》 工事請負費 19,611,416円 護岸工事(1件) L=86.4m 側溝等護岸付帯工事(1件) L=134.2m 事務費 248,584円 計 19,860,000円 《平成21年度分》 工事請負費 43,167,923円 護岸工事(1件) L=117m 事務費 2,832,077円 計 46,000,000円 合計 65,860,000円	台風や高潮時の越波による背後の民家及び農地へ の冠水被害の防止を図ることが出来た。



## (7) 土木費 (4) 港湾費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
165 ┆ 166	2 港湾建設費	港湾改修単独事業	5,455	一般財源 5,455	(事業費内訳) 工事請負費 5,454,655円 舗装他 (1件) A=337㎡ 車止設置他 (1件) L=39.0m 計 5,454,655円	港湾施設改修を行い、利用者の安全性の確保と利便性の向上を図ることが出来た。
		港湾整備県事業負担金	6,700	地方債 6,700 一般財源 0	本渡港港湾環境整備事業(緑地) 47,000千円×1/10 4,700,000円 本渡港港湾統合事業(補修) 12,000千円×1/6 2,000,000円 計 6,700,000円	本渡港港湾環境整備事業により、大矢崎埋立地の進入道路及び緑地が整備された。また、本渡港港湾統合事業により、臨港道路の補修が行われた。
		港湾整備県事業負担金 (経済危機対策臨時交付金)	980	国庫支出金 900 一般財源 80	本渡港港湾環境整備事業(緑地) 98,000千円×1/100 980,000円	

(7) 土木費 (5) 都市計画費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
167 } 168	1 都市計画総務費	都市計画審議会	266	一般財源 266	<p>【都市計画審議会】 都市計画法の規定により、市町村に設置される付 属機関であり、都市計画に関する事項について調査 審議する。</p> <p>・委員数 17名 ・開催回数 3回 報酬費 204,000円 旅費(費用弁償) 62,120円 計 266,120円</p>	<p>都市計画道路3路線の見直しについて審議し、第 2回審議会で都市計画道路の変更について同意を得 た。</p> <p>3・5・5号 太田町水の平線 「存続」 3・5・3号 鬼塚牛深港線 「存続」 3・6・4号 浦川岡東線 「廃止」 審議会開催日：平成21年 7月 7日 審議会開催日：平成21年11月18日 審議会開催日：平成22年 3月 8日</p>
		景観保全事業	105,283	一般財源 105,283	<p>良好な景観形成の推進を図るため、海岸・港湾・ 河川・道路・観光地等の環境美化を進める。</p> <p>・業務委託箇所 天草市全域 ・業務委託数 17件 景観整備委託料 105,282,611円</p>	<p>景観形成上重要な海岸・港湾・河川・道路・観光 地等の草刈、清掃、樹木の簡易剪定等の美化作業を 実施し、良好な景観形成の推進が図られた。また、 本委託において失業者を新規雇用することにより、 緊急かつ臨時的な雇用・就業機会の創出を図ること ができた。</p>
		景観からの島づくり事業	332	一般財源 332	<p>【天草市景観審議会】 天草市景観条例の規定により、天草市の景観形成 に関する事項について調査審議する。</p> <p>・委員数 10人 ・開催回数 3回</p> <p>(事業費内訳) 報酬費 200,000円 旅費(費用弁償) 131,950円 計 331,950円</p>	<p>審議会を3回開催し、天草市の景観形成に関する 事項について調査審議した。</p> <p>審議会開催日：平成21年8月23～24日 景観形成地域の指定等に伴う景観計画の変更につ いて、崎津、大江、牛深、天草景観形成地域の現地 調査(視察)を実施した。</p> <p>審議会開催日：平成21年11月26日 崎津景観形成地域の指定に伴う天草市景観計画の 変更及び景観重要樹木の指定について、審議を行っ た。</p> <p>審議会開催日：平成22年3月8日 天草市公共事業等景観形成指針の策定について、 審議し、答申を行った。</p>

## (7) 土木費 (5) 都市計画費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
168	3 街路事業費	太田町・水の平線街路整備 事業	8,200	地方債 7,700 一般財源 500	【県営街路整備事業負担金】 県が施工する都市計画事業に要する経費の一部を 負担し、健全な市街地の整備を図る。  事業費 82,000,000円 負担金(1/10) 8,200,000円 〔城下工区〕 (用地費 1式) 〔本戸馬場工区〕 (用地・補償費 1式)	事業計画に基づく、用地買収・建物補償が実施さ れ事業の進捗が図られた。  平成22年度完了予定  事業名：地域活力基盤創造交付金事業 〔城下工区〕 施行延長L=313m 事業期間：H15年度～H22年度 総事業費：350,000千円 進捗率94% 〔本戸馬場工区〕 施行延長L=900m 事業期間：H9年度～H22年度 総事業費：1,575,000千円 進捗率95%
168 ） 169	4 公園緑地費	公園維持管理事業	61,121	一般財源 61,121	[公園維持管理] 都市公園 箇所数 49箇所(本渡40、牛深9) 面積 78.55ha  その他の公園 箇所数 9箇所(河浦4,御所浦4,新和1)面積 3.2ha (事業費内訳) 賃金 72,400円 報償費 1,031,100円 需用費 15,399,680円 役務費 805,771円 委託料 42,391,746円 使用料及び賃借料 533,200円 原材料費 689,039円 備品購入費 197,864円 計 61,120,800円	年間を通して、公園緑地の施設点検・清掃・除 草・植物等の維持管理を実施した。施設の保全と都 市環境の改善、利用者の安全性と利便性の向上が図 られた。
		公園維持管理事業 (経済危機対策臨時交付金)	11,264	国庫支出金 10,000 一般財源 1,264	(事業費内訳) 工事請負費(5件) 8,458,800円 備品購入費 2,805,285円 計 11,264,085円	十万山公園の防護柵取替やうしづか公園橋塗装・ 防球ネット増設・噴水ポンプ改修、西の久保公園菖 蒲園灌水施設整備等の工事を実施した。施設の充実 により、利用者の安全性及び利便性の向上が図られ た。また、自走式芝刈り機(2台)及び自走式木材 チッパ(1台)の導入により、管理機能が向上し た。

(7) 土木費 (5) 都市計画費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
168 } 169	4 公園緑地費	花菖蒲まつり事業	2,590	一般財源 2,590	[花菖蒲まつり] 場所 西の久保公園 (事業費内訳) 報償費 265,000円 需用費 757,965円 役務費 581,400円 委託料 401,200円 使用料及び賃借料 584,404円 計 2,589,969円	西の久保公園で花しょうぶ祭り大バザールを開催した。県内外から約2万6千人の来園者があり、観光や地域活性化が図られた。  開催期間：平成21年5月30日～6月14日
169 } 170	5 公園建設費	都市公園整備事業 (生活対策臨時交付金)	4,970	国庫支出金 4,969 一般財源 1	《平成20年度から繰越》 (事業費内訳) 工事請負費(4件) 4,969,630円 計 4,969,630円	むつみ公園園路補修、むつみ公園外灯設置、うしぶか公園区画線設置、うしぶか公園舗装補修工事を実施した。施設の充実により利用者の利便性と安全性の向上が図られた。
		公園施設長寿命化計画策定 事業	1,999	国庫支出金 999 地方債 900 一般財源 100	【補助事業】 補助率 5/10 (事業費内訳) 委託費(1件) 1,999,191円 計 1,999,191円	公園施設の危険度調査、健全度の把握、修繕・補修実施の判定基準設定、施設の改善計画策定のための予備調査を実施した。(35公園)
		都市公園安全・安心対策緊急 総合支援事業	38,000	国庫支出金 19,000 地方債 18,000 一般財源 1,000	【補助事業】 補助率 5/10 (事業費内訳) 工事請負費(7件) 34,133,021円 委託費(3件) 3,743,250円 事務費 123,729円 計 38,000,000円	須口公園、長手公園、天附公園の便所改築工事を実施し、バリアフリー化により利用者の利便性の向上が図られた。本渡モデル遊園地の老朽化した遊具の撤去工事を実施し、利用者の利便性と安全性の向上が図られた。
		都市公園整備事業 (きめ細かな臨時交付金)	0	0	《平成22年度へ繰越》 (事業費内訳) 工事請負費(3件) 20,700,000円 委託費(2件) 2,800,000円 計 23,500,000円	南公園集会所の防水工事、南公園災害防除工事、うしぶか公園外灯設置工事を実施する。施設の充実により利用者の利便性と安全性の向上を図る。

## (7) 土木費 (5) 都市計画費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
170 ） 172	6 まちづくり 交付金費	まちづくり交付金事業	564,806	国庫支出金 180,400 地方債 384,406 一般財源 0	<b>【本渡中央北地区】</b> 《平成20年度から繰越》 (事業費内訳) 委託料(3件) 11,792,570円 工事請負費(5件) 214,648,852円 事務費(庁費) 1,058,578円 小計 227,500,000円  《平成21年度》 (事業費内訳) 委託料(4件) 5,850,600円 工事請負費(14件) 320,178,239円 事務費(庁費等) 11,277,161円 (うち人件費 4,056,067円) 小計 337,306,000円  合計(H20繰+H21) 564,806,000円  《平成22年度へ繰越》 (事業費内訳) 委託料 3,040,000円 工事請負費 124,494,000円 事務費(庁費等) 560,000円 計 128,094,000円	<b>【本渡中央北地区】</b> 本渡中央北地区まちづくり交付金事業は、祇園橋や天草キリシタン館など地域の歴史や文化・観光資源を活かし、地域経済・社会の活性化を目的としている。当地区では、各施設の整備や道路の高質化、情報板の設置等を実施し、回遊性のある市街地の形成と来街者の利便性、地域の魅力向上を図る。また、歴史や文化・伝統を学び発信する観光ボランティアの育成により、交流人口を増加させ、地域の活性化に繋げる。  事業期間：平成17年度～21年度 総事業費：2,245,000千円 平成21年度末：進捗率：94%  平成21年度の利用者数 ボルト：87,475人 天草文化交流館：7,226人

(7) 土木費 (5) 都市計画費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
170 } 172	6 まちづくり 交付金費	まちづくり交付金事業 (つづき)			<p>〔事業内容・事業費内訳〕 《平成20年度から繰越》</p> <p>地域生活基盤施設 工事請負費(1件) 9,527,269円 情報基盤整備工事(情報板 2基)</p> <p>高次都市施設 委託料(3件) 11,792,570円 監理業務委託ほか 工事請負費(4件) 205,121,583円 天草キリシタン館整備工事 小計 216,914,153円</p> <p>《平成21年度》</p> <p>道路事業 工事請負費(3件) 27,638,968円 (L=1,245m)</p> <p>地域生活基盤施設 工事請負費(1件) 4,650,000円 情報基盤整備工事(情報板1基・案内板13基)</p> <p>高質空間形成施設 工事請負費(3件) 33,121,500円 公園整備工事(園路広場工・植栽工・サービス 施設整備工 1式 ほか)</p>	<p>地域生活基盤施設 ・情報板設置工事 地域の観光情報等を伝える情報板の設置により、 来街者の利便性向上と地域の観光PRが図られた。</p> <p>高次都市施設 ・天草キリシタン館整備事業 既存の展示機能に企画学習、情報発信、交流空間 の機能を加え、観光客はもとより市民も学び交流で きる魅力ある施設として整備。天草ほんどの観光拠 点施設とする。</p> <p>道路事業 地区内の道路(舗装・排水工等)を整備すること により、快適・安心・安全な通行が確保された。</p> <p>地域生活基盤施設 ・情報板設置工事 地域の観光情報等を伝える情報板に設置により、 来街者の利便性向上と地域の観光PRが図られる。 また、案内板の設置により回遊性のある市街地の形 成が図られる。</p> <p>高質空間形成施設 ・城山公園整備事業 来街者や市民が安全・快適に利用できる施設の整 備や園路の高質化等により、天草キリシタン館と一 体となった滞在空間の形成が図られた。</p>

(7) 土木費 (5) 都市計画費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
170 } 172	6 まちづくり 交付金費	まちづくり交付金事業 (つづき)			<p>高質空間形成施設 工事請負費(1件) 6,308,396円 道路環境整備工事(L=133m)</p> <p>高次都市施設 工事請負費(7件) 248,459,375円 天草キリシタン館整備工事 (延べ床面積A=997㎡、RC2階建て 建築、 電気・機械設備、展示) 外構、植栽、附帯工事</p> <p>地域創造支援事業 委託料(2件) 2,633,673円 (うち事務費 416,073円) 文化財調査(本渡城跡地、城山公園周辺)</p> <p>事務費(補助金) 2,210,000円 空き店舗対策事業(補助件数 7件)</p> <p>事業活用調査 委託料(2件) 3,633,000円 調査委託料(事後評価) 事務費 6,552円 小計 3,639,552円</p> <p>まちづくり活動推進事業 事務費(需用費ほか) 1,843,151円 観光ボランティア育成事業(育成講座 9回)</p>	<p>高質空間形成施設 各施設を連携する細街路の高質化により、回遊性 に優れた快適な歩行空間が形成されたことで、施設 のネットワークが充実。賑わいの創出が図られた。</p> <p>高次都市施設 ・天草キリシタン館整備事業 既存の展示機能に企画学習、情報発信、交流空間 の機能を加え、観光客はもとより市民も学び交流で きる魅力ある施設として整備。天草ほんどの観光拠 点施設とする。</p> <p>地域創造支援事業 本渡城跡地周辺及び城山公園整備区域の埋蔵文化 財調査を実施し、調査報告書を刊行した。</p> <p>空き店舗を利用して新たな開業者に借家料の1/ 2以内、月5万円を上限に助成する。出店を促し、 魅力と活力にあふれた商店街の形成に繋がった。</p> <p>事業活用調査 事後評価調査により、事業効果や残された課題が 検証できた。今後は、まちづくりの方針策定など役 立てる。</p> <p>まちづくり活動推進事業 天草島内外で現地研修を実施し、観光ガイドとし ての資質向上と後進の育成が図れた。受講生は、天 草の観光PRに努めている。(延べ224人)</p>

(7) 土木費 (5) 都市計画費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
170 ） 172	6 まちづくり 交付金費	まちづくり交付金事業 (つづき)	61,390	国庫支出金 14,000 地方債 47,390	<p>【下田地区】</p> <p>《平成20年度から繰越》 (事業費内訳) 工事請負費(3件) 21,570,890円 事務費(庁費) 429,110円 小計 22,000,000円</p> <p>《平成21年度》 (事業費内訳) 委託料(2件) 2,520,000円 工事請負費(3件) 35,550,405円 事務費(庁費等) 1,319,595円 (うち人件費 969,795円) 小計 39,390,000円</p> <p>合計(H20繰+H21) 61,390,000円</p> <p>《平成22年度へ繰越》 (事業費内訳) 工事請負費 7,010,000円 事務費(庁費等) 200,000円 計 7,210,000円</p> <p>〔事業内容・事業費内訳〕 《平成20年度から繰越》 高質空間形成施設 工事請負費(2件) 16,152,890円 道路環境整備工事(L=295m)</p> <p>地域生活基盤施設 工事請負費(1件) 5,418,000円 情報基盤整備工事(情報板1基・案内板3基)</p>	<p>【下田地区】</p> <p>下田地区まちづくり交付金事業は、多彩で美しい天草の自然景観と島内唯一の天然温泉など、700年の伝統を持つ下田温泉の多様な観光資源を活用し、観光客や地域住民の憩いの場を創造、賑わいと活気あふれる温泉街の再生を図ることを目的としている。当地区では、中心部に温泉広場や観光交流センターを整備、舗装の高質化や照明の設置、公園整備等を実施し、観光客の利便性向上や魅力ある温泉街の形成を図る。また、観光商品の底上げやまちづくりに対する地域住民の意識高揚に繋げる。</p> <p>事業期間：平成18年度～21年度</p> <p>平成21年度の利用者数 観光交流センター：24,258人 足湯：34,950人</p> <p>高質空間形成施設 ・下田地区の市道高質化事業 市道を高質化することで、地区内の回遊性と魅力ある温泉街の形成が図られた。</p> <p>地域生活基盤施設 ・情報板設置工事 地域の観光情報等を伝える情報板の設置により、来街者の利便性向上と地域の観光PRが図られた。また、案内板の設置により回遊性のある市街地の形成が図られた。</p>



## (7) 土木費 (5) 都市計画費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
170 } 172	6 まちづくり 交付金費	まちづくり交付金事業 (つづき)			《平成21年度》 高質空間形成施設 委託料(1件) 945,000円 設計業務委託(ゲート設計) 工事請負費(3件) 35,550,405円 道路環境整備工事(L=185m) 計 36,495,405円  事業活用調査 委託料(1件) 1,575,000円 調査委託料(事後評価) 事務費 50,000円 計 1,625,000円	高質空間形成施設 ・下田地区の市道高質化事業 市道の高質化、照明の設置により、地区内の回遊性と安全・安心な温泉街の形成が図られた。 ・下田地区ゲート整備事業 温泉街の入口となるゲートの改修により、魅力ある街並みの形成へと繋げる。  事業活用調査 事後評価調査により、事業効果や残された課題が検証できた。今後は、まちづくりの方針策定などに役立てる。
		天草キリシタン館オープニングイベント事業	1,859	一般財源 1,859	《平成21年度》 (事業内訳) 報償費 1,550,000円 旅費 102,180円 需用費 48,510円 使用料及び賃借料 158,790円 計 1,859,480円	オープニングイベント費 天草キリシタン館に展示する「島原陣図屏風」の作製、文書監修を依頼。キリシタン館展示物の充実が図られ、観光客の増加に繋がる。

(7) 土木費 (7) 住宅費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
175 ） 176	2 住宅建設費	公営住宅整備事業	83,404	国庫支出金 29,277 一般財源 54,127	《地域住宅交付金事業》 【市営住宅ストック総合改善事業】 補助率 4.5/10 (事業費内訳) 工事請負費 77,172,952円 外壁改修工事 3件 新久玉団地1号棟、3号棟 32戸 大友尻団地1・2号棟 10戸 電気設備改修工事 2件 新久玉団地1号棟、3号棟 32戸 自転車置場改修工事 1件 新久玉団地1・2号棟 32戸 屋外環境整備工事 1件 新久玉団地1・2号棟 32戸 水洗化改修工事 1件 宮野河内団地 18戸 屋根防水改修工事 1件 大池田団地1号棟 24戸 火災警報器設置工事 7件 御所浦、倉岳外 464戸  委託料 2,662,800円 旅費 60,400円 需用費 1,351,528円 役務費 140,000円 負担金補助及び交付金 28,600円 81,416,280円  交付基本額 63,088,000円 交付金額 28,389,000円	本工事の実施により、住環境、居住性向上及び高齢者対応はもとより安全性の確保を図ることが出来た。

(7) 土木費 (7) 住宅費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
175 } 176	2 住宅建設費	公営住宅整備事業 (つづき)			<b>【既設公営住宅等機能向上事業】</b> 補助率 4.5/10 (事業費内訳) 工事請負費 1,922,599円 火災警報器設置工事 6件 (新和、天草、河浦外 74戸) 階段手摺設置工事 1件 (大池田団地1号棟 40戸) 需用費 65,000円 <hr/> 1,987,599円  交付基本額 1,974,000円 交付金額 888,000円	
		耐震改修促進事業	4,967	国庫支出金 2,483 一般財源 2,484	<b>【耐震改修促進事業】</b> 補助率 5/10 (事業費内訳) 委託料 3,759,000円 天草市地震ハザードマップ作成委託料 一式 需用費(印刷製本費) 1,207,500円 (39,000部) <hr/> 4,966,500円  交付基本額 4,966,000円 交付金額 2,483,000円	地震ハザードマップ、パンフレットを作成し、各住戸に配布を行い、市民の地震に対する意識向上及び民間建築物等の耐震化を促進するための支援実施が図られた。

(8) 消防費 (1) 消防費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
176	1 常備消防費	天草広域連合負担金	1,389,233	地方債 10,400 一般財源 1,378,833	天草広域連合負担金(常備消防費分) (参考) 2市1町の負担金合計 2,014,368,000円 うち高規格救急自動車購入負担金(天草市負担分) 1台 10,476,000円 連合への国庫補助金 7,825千円 (天草市負担相当分)	市民の生命、財産を火災等の災害から守るとともに、公共の福祉の増進が図られた。 半自動除細動器など高度救急資機材を搭載した高規格救急自動車が配備することができ、救急体制の高度化が図られた。(中央署、大矢野分署、河浦分署に配備)
		天草広域連合負担金 (経済危機対策臨時交付金)		27,378	国庫支出金 26,000 一般財源 1,378	
176 ↳ 178	2 非常備消防費	消防団の訓練事業	18,190	一般財源 18,190	消防団の訓練事業 18,189,787円 【費用弁償】 16,534,000円 ・新入団、新部長訓練 ・夏季訓練 ・非常呼集訓練 ・冬季訓練 ・出初式訓練 ・防災訓練 など ※費用弁償 2,000円/日・人 【需用費】 99,537円 【借上料】 1,556,250円 ・出初式バス(船舶)借上げ ・訓練時クレーン借上げ 等	消防団員の消防知識、技能の習得及び向上のため、各種訓練を実施し、消防技術の向上が図られた。
		熊本県消防協会天草市支部 補助金	800	一般財源 800	補助金 800,000円 当該補助金により、熊本県消防協会天草市支部 が実施する防火、防災訓練及び防火意識の啓発 普及と団員研修事業を推進する。	消防出初式、各種訓練等の実施に対する補助の実 施により、消防団活動、運営の強化が図られた。
		消防施設等台帳整備事業 (緊急雇用創出事業)	396	県支出金 396	消防施設等台帳整備事業 395,775円 【共済費】 48,075円 臨時職員社会保険料等(3ヶ月分) 【賃金】 347,700円 臨時職員賃金(3ヶ月分)	緊急雇用創出事業を活用して、各種消防施設維持 管理台帳及び消防団員台帳等の整備(台帳作成、更 新修正、管理履歴、表彰履歴)を実施し、適切な施 設管理の推進が図られた。

## (8) 消防費 (1) 消防費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
178 3 179	消防施設費	消防機械等購入事業 (経済危機対策臨時交付金)	2,478	国庫支出金 2,400 一般財源 78	消防ポンプ等購入事業 2,478,000円 ・消防小型ポンプ 2台 牛深方面隊 1台 五和方面隊 1台	火災発生時の消防団の装備、消防機器の整備充実が図られた。 従来、消防積載車が未整備であった御所浦方面隊への整備についても、全ての部へ整備が完了した。
		消防機械等購入事業 (生活対策臨時交付金)	39,073	国庫支出金 39,072 一般財源 1	<平成20年度から繰越> 消防ポンプ等購入事業 39,072,710円 ・ポンプ付積載車(普通車) 2台 有明方面隊 2台 ・消防積載車(普通車) 5台 本渡方面隊 3台 新和方面隊 1台 五和方面隊 1台 ・消防積載車(軽自動車) 3台 御所浦方面隊 3台 ・消防小型ポンプ 10台 本渡方面隊 1台 御所浦方面隊 1台 五和方面隊 2台 天草方面隊 2台 河浦方面隊 4台	
		消防格納庫整備事業	4,144	一般財源 4,144	・消防格納庫改修(修繕) 493,500円 ・消防格納庫用地購入 3,650,000円 五和方面隊3-5(二江) 宅地 200.8㎡	
		消防格納庫整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	1,902	国庫支出金 1,700 一般財源 202	・消防格納庫改修(修繕) 1,902,390円	
		消防格納庫整備事業 (生活対策臨時交付金)	20,118	国庫支出金 20,118	<平成20年度から繰越> ・消防格納庫新設工事 9,450,000円 新和方面隊 1棟 ・消防格納庫増築等工事 9,355,500円 本渡方面隊 1棟 新和方面隊 2棟 五和方面隊 2棟 ・消防格納庫新築等設計委託 1,312,500円	

(8) 消防費 (1) 消防費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
178 ┆ 179	3 消 防 施 設 費	防火水槽整備事業 (生活対策臨時交付金)	31,375	国庫支出金 31,375	<平成20年度から繰越> 防火水槽築造 31,375,176円 ・新設 5基 有明2基、倉岳1基、栖本1基、河浦1基 ・新設、撤去 2基 倉岳 1基、天草 1基 ・有蓋化改修 3基 有明 3基	火災発生時の際の消防水利の確保が図られた。 また、有蓋化改修により水利施設の安全性等が確保された。
		消火栓設置負担金	20,173	地方債 18,800 一般財源 1,373	拡張改良 46件 18,775,292円 本渡18、牛深9、有明1、御所浦9、新和1 五和6、河浦2 修繕 9件 1,397,602円 本渡4、有明1、五和3、河浦1	水道(上水道、簡易水道等)普及地区においての 管布設替え等に伴う新設及び修繕を行うことにより、 火災時の消防水利の確保(充実)が図られた。 また、市消防水利整備計画により計画的な水利の 整備も図られた。
		ハザードマップ作成事業 (生活対策臨時交付金)	10,426	国庫支出金 10,426	<平成20年度から繰越> ・マップ作成委託業務 4,553,557円 ・マップ印刷業務 5,872,566円 冊子印刷部数(10地域合計) 47,000冊 パネル作成数(10地域合計) 134枚	市内を10地域に区分し、冊子形式により作成。 マップに河川、高潮の浸水想定区域図、急傾斜地 崩壊危険箇所等の危険箇所、避難場所などを掲載。 周知推進及び防災活動に活用するため、パネル (A0版)を10地域ごとに作成
179 ┆ 181	5 災 害 対 策 費	防災訓練事業	831	一般財源 831	防災訓練事業 830,787円 ◇開催地 御所浦地域 ◇対象地域 御所浦地域 ◇参加機関 陸上自衛隊、海上保安部ほか400人	天草地域における防災体制の確立と防災関係機関 の連携強化並びに天草市民の防災意識の高揚が図ら れた。 また、福祉部局との連携による災害時要援護者避 難支援計画に基づく避難訓練を実施。

## (9) 教育費

## (1) 教育総務費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
181	1 教育委員会費	天草教育研究所等補助金	4,092	一般財源 4,092	<p>【教育研究所】 (研修部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会研修 各部会ごとに地域の実態に合わせた研修体制で、教職員の資質向上を目指した研修を実施した。</li> <li>・調査委員会 調査委員会を5回開催し、所報「128号」及び「129号」を発行した。</li> <li>・部門別研修 21部門で指導力向上を目指した研修、研究を行った。</li> </ul> <p>また、11部門において13回の研究会及び2回の講習会を行った。</p> <p>(児童文化部) 文化展の開催及び審査、英語発表会、小中学校音楽会を開催した。</p> <p>(体育部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 水泳記録会(14会場)、陸上記録会(12会場)、ソフトボール大会(12会場)、ミニバスケットボール大会(13会場)、サッカー大会(13会場)で開催した。</li> <li>・中学校 夏季総合体育大会(11種目18会場)、郡市秋季陸上競技大会、郡市駅伝競走大会を開催した。</li> </ul> <p>【学校保健会】 会議(13回)、保健主事研究協議会、養護教諭研究協議会(2回)を開催した。</p>	<p>教職員の研修、各部門別研修会の事業推進、各部会の連絡調整、児童・生徒の文化・体育の振興(文化展、小・中体連各種大会の開催等含む。)、熊本県教育研究会及び教育関係諸団体との連絡調整、その他天草地区の教育振興に寄与することが出来た。</p> <p>○児童・生徒の文化関係の主な成績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・九州吹奏楽コンクール 金賞 本渡北小学校</li> <li>・南九州吹奏楽コンクール 最優秀賞 五和東中学校 優良賞 佐伊津中学校</li> <li>・九州アンサンブルコンテスト熊本支部予選 小学校(九州大会出場) 金賞 本渡北小学校(混合8重奏) 中学校(九州大会出場) 金賞 本渡中学校(f15重奏)</li> </ul> <p>○児童・生徒のスポーツ関係の主な成績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熊本県駅伝競走大会 男子2位 牛深中学校(九州大会出場8位)</li> <li>・県中体連成績(九州大会出場) (団体) バレーボール男子 2位 有明中学校 ソフトボール男子 2位 稜南中学校 (個人) 柔道女子44kg 牛深中学校 空手女子形 牛深中学校</li> <li>・九州中体連成績(全国大会出場) (個人) 柔道女子44kg 牛深中学校</li> </ul>

(9) 教育費 (1) 教育総務費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																						
181	1 教育委員会費	天草教育研究所等補助金 (つづき)			<p>【学校給食会】 評議員会(3回)、学校栄養教諭・栄養職員研修会、学校給食研究協議会、支部別研修会(11回)を開催した。</p> <p>【小中学校校長会】 役員会(6回)、研究委員会(6回)、研修研究会(4回)、自主校長会(2回)を開催し、県内外の研修会等に10回参加した。</p> <p>また、9月4日に開催された第1回中・県立学校長連絡協議会においては、経営実践発表を行った。</p> <p>【小中学校教頭会】 教頭委員会(6回)、研修大会(2回)を開催し、県内外の研修会等に5回参加した。</p> <p>○各市町補助金</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>天草市</td> <td style="text-align: right;">4,092,000円</td> </tr> <tr> <td>上天草市</td> <td style="text-align: right;">1,466,000円</td> </tr> <tr> <td>荅北町</td> <td style="text-align: right;">361,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">5,919,000円</td> </tr> </table>	天草市	4,092,000円	上天草市	1,466,000円	荅北町	361,000円	計	5,919,000円															
天草市	4,092,000円																											
上天草市	1,466,000円																											
荅北町	361,000円																											
計	5,919,000円																											
		天草郡市教育委員会連絡協議会負担金	652	一般財源 652	<p>【教育総務部会】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・担当課長会</td> <td style="text-align: right;">1回</td> </tr> <tr> <td>・理事会</td> <td style="text-align: right;">1回</td> </tr> <tr> <td>・総会</td> <td style="text-align: right;">1回</td> </tr> <tr> <td>・教育委員研修会</td> <td style="text-align: right;">1回</td> </tr> </table> <p>【学校教育部会】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・部会会議</td> <td style="text-align: right;">3回</td> </tr> <tr> <td>・教科用図書採択協議会</td> <td style="text-align: right;">3回</td> </tr> <tr> <td>・教科用図書選定委員会</td> <td style="text-align: right;">2回</td> </tr> <tr> <td>・教科用図書研究委員会</td> <td style="text-align: right;">3回</td> </tr> <tr> <td>・道徳指導資料作成委員会</td> <td style="text-align: right;">4回</td> </tr> <tr> <td>・複式指導資料作成委員会</td> <td style="text-align: right;">5回</td> </tr> <tr> <td>・若手教師実践発表会</td> <td style="text-align: right;">1回</td> </tr> </table>	・担当課長会	1回	・理事会	1回	・総会	1回	・教育委員研修会	1回	・部会会議	3回	・教科用図書採択協議会	3回	・教科用図書選定委員会	2回	・教科用図書研究委員会	3回	・道徳指導資料作成委員会	4回	・複式指導資料作成委員会	5回	・若手教師実践発表会	1回	<p>教育委員会が行う事務について天草市、上天草市、荅北町との連絡調整がとれ、天草郡市の教育振興に寄与することができた。</p> <p>平成21年度は中学校歴史教科書の改訂年度にあたり、天草地域として統一した見解のもと、その内容について調査研究を行い、採択協議会として決定した内容を報告し、使用教科書の決定に貢献した。</p> <p>また、道徳・複式指導資料作成委員会を開催し、道徳指導資料「3つの出会い」及び複式指導資料「複式学級指導の手引き」を作成し、教職員へ配布することで、指導内容の充実を図ることが出来た。</p>
・担当課長会	1回																											
・理事会	1回																											
・総会	1回																											
・教育委員研修会	1回																											
・部会会議	3回																											
・教科用図書採択協議会	3回																											
・教科用図書選定委員会	2回																											
・教科用図書研究委員会	3回																											
・道徳指導資料作成委員会	4回																											
・複式指導資料作成委員会	5回																											
・若手教師実践発表会	1回																											



## (9) 教育費 (1) 教育総務費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
181	1 教育委員会費	天草郡市教育委員会連絡協 議会負担金 (つづき)			(社会教育部会) ・部会会議 2回 ・文化財保護委員研修 1回 ・童話発表会 1回 ・社会教育委員・公民館職員研修会 1回  ○各市町負担金 天草市 651,600円 上天草市 292,800円 苓北町 160,600円 計 1,105,000円	
181 ＼ 183	2 事務局費	事務局費事務経費	19,998	一般財源 19,998	小学校(42校)中学校(17校)、幼稚園(5園) の危険箇所、老朽箇所の改善を行った。  (事業費内訳) 需用費 91,566円 小学校施設修繕費 14,500,348円 中学校施設修繕費 4,480,168円 幼稚園施設修繕費 925,675円 計 19,997,757円	各学校施設の建物は、経年変化による劣化が激しく様々な箇所で損傷等が見られる。今回修繕を行ったことで施設における老朽箇所の改善を図られたとともに、児童・生徒・園児が快適に学校教育を受ける環境を整えることが出来た。
183 ＼ 184	3 教育振興費	スクールバス運行事業	105,117	国庫支出金 22,589 一般財源 82,528	小・中学校の統廃合により遠距離通学となった児童生徒の安心安全な交通手段の確保のため、スクールバスを運行した。  (事業費内訳) ○委託料 ・牛深地区 5台 22,802,463円 ・有明地区 4台 23,538,543円 ・御所浦地区 3台 14,925,912円 ・栖本地区 1台 4,522,597円 ・新和地区 2台 10,305,468円 ・天草地区 3台 12,658,632円 ・河浦地区 2台 7,390,845円 ・倉岳地区 2台 8,972,796円 計 22台 105,117,256円	本年度より赤崎小学校との統合により、旧浦和小学校地区へのスクールバス2台の運行が開始され、児童の交通手段が確保され順調な運行ができています。 また、従来より運行を実施している路線についても、事故もなく児童生徒の安心で安全な交通手段の確保と、円滑な実施をすることが出来た。

(9) 教育費 (1) 教育総務費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
183 184	3 教育振興費	学校規模適正化計画策定事業	0		学校規模適正化審議会の答申を受け、具体的な推進計画を「天草市学校規模適正化推進計画書(素案)」として6月に出し、パブリックコメントや地区説明会等での意見・要望を反映しながら、「天草市学校規模適正化(学校統廃合)推進計画」として策定した。	・天草市学校規模適正化(学校統廃合)推進計画では、小学校を42校(1分校を含む)を17校へ、中学校17校を13校へ、幼稚園は5園を4園へ統合を目指す。 ・計画期間は、平成22年度から平成28年度までの7年間
		読書活動支援事業	36,166	一般財源 36,166	【学校司書の配置】 (小中学校の巡回配置) ・全小中学校2~4校に1人配置 配置人数：20人  (事業費内訳) 報酬 30,648,000円 共済費・旅費等 5,517,812円 計 36,165,812円	専門的知識を有する司書の配置により、蔵書分類、図書室のレイアウト等環境整備が充実し、又新刊図書の紹介、本の借り方指導等が徹底され図書室利用の活性化、児童・生徒の読書活動意欲が促進された。調べ学習等においては、辞典、教材等の準備が円滑になり授業の充実が図られた。 また、読み聞かせをしたり、童話発表会の指導・助言を行ったりするなど、専門性を生かした取組ができています。
		外国青年教師招致事業	52,403	その他 1,204 一般財源 51,199	【外国語指導助手の配置】 (中学校の巡回配置) ・本渡地区 3名 ・その他の地区 8名  (事業費内訳) 報酬 40,961,100円 招致渡航旅費 2,243,020円 共済費・使用料等 9,198,752円 計 52,402,872円	外国青年を外国語指導助手(ALT)として市内中学校に配置し、生きた外国語の学習、異文化交流を通して語学力の向上と英語授業の改善が図られた。 また、小学校等にも巡回訪問することで、児童が外国語に触れ、外国語に親しむことのできる体験的活動を取り入れた国際理解教育が推進された。

## (9) 教育費 (1) 教育総務費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果										
183 ┆ 184	3 教育振興費	学習指導補助教員設置事業	63,615	一般財源 63,615	<p>【学習指導補助教員の配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校1・2学年で31人以上の学級がある学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校 5校 8名配置</li> </ul> </li> <li>・特別に支援が必要な学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>小・中学校 14校 23名配置</li> </ul> </li> <li>・複式学級がある学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校 8校 8名配置</li> </ul> </li> </ul> <p>(合計) (39人)</p> <p>(事業費内訳)</p> <table> <tr> <td>報酬</td> <td>61,771,041円</td> </tr> <tr> <td>共済費・旅費等</td> <td>1,844,166円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>63,615,207円</td> </tr> </table>	報酬	61,771,041円	共済費・旅費等	1,844,166円	計	63,615,207円	<p>学校教育のスタート時期である小学校1・2学年で31人以上の多人数学級において、担任教諭と補助教員とのチームティーチングで児童一人一人に目が行き届いた細やかな学習指導により、この時期に必要な学習態度や集団生活等の基礎的・基本的事項の定着・向上が助長された。</p> <p>また、特に支援を必要とする児童・生徒がいる小中学校や複式学級を持つ学校においては、担任教諭と連携し、個々に応じた学習指導を実施することにより学習能力の向上が見られ、落ち着いた雰囲気の中での授業を展開することができ、学級運営の円滑化が図られた。</p>				
報酬	61,771,041円															
共済費・旅費等	1,844,166円															
計	63,615,207円															
		教育相談事業	3,539	一般財源 3,539	<p>【教育指導アドバイザー及び教育相談カウンセラーの配置】</p> <p>教育相談員として、校長退職者である「教育指導アドバイザー」と、臨床心理士・言語聴覚士等の「教育相談カウンセラー」を配置し、相談者の悩み、不安、ストレス等の問題について、訴えや思いを聞き、問題点を整理して、助言指導及び情報を提供した。</p> <p>また、教育相談関係機関の紹介や相互の連携を行い、就学前幼児の保護者、児童・生徒やその保護者、教職員に対するカウンセリングや相談・助言・指導を行った。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table> <tr> <td>報酬</td> <td>2,894,800円</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>14,404円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>616,856円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>13,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,539,060円</td> </tr> </table>	報酬	2,894,800円	共済費	14,404円	旅費	616,856円	役務費	13,000円	計	3,539,060円	<p>教育指導アドバイザーは、週に3日勤務し、要請のあった小中学校へ出向き、教師や保護者からの諸問題について相談を受けたり、いじめ・不登校対策会議や特別支援教育総合推進事業、幼保小中連携推進において助言指導を行い、成果が表れてきている。</p> <p>また、教育相談カウンセラーは、延べ110件の個別面談を受け、相談者の心のケアや問題解決にむけて効果をあげることができた。さらに、26件の講演会や学習会の講師を務め、指導者及び保護者への支援を図ることが出来た。</p>
報酬	2,894,800円															
共済費	14,404円															
旅費	616,856円															
役務費	13,000円															
計	3,539,060円															

(9) 教育費 (1) 教育総務費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
184	4 住宅管理費	教職員住宅管理費	3,873	一般財源 3,873	<b>【教職員住宅の維持管理】</b> 教職員住宅総数 141戸 牛深町 23戸 新和町 5戸 有明町 2戸 五和町 1戸 御所浦町 43戸 天草町 23戸 倉岳町 6戸 河浦町 32戸 栖本町 6戸  (事業費内訳) 光熱水費 51,082円 修繕料 2,977,689円 検査手数料 104,500円 維持管理手数料 115,756円 清掃委託料 499,300円 土地建物借上料 124,701円 計 3,873,028円	教職員住宅の住環境整備に努め、円滑な維持、管理を行うことで、建物の延命化が図られた。
		教職員住宅整備事業	13,131	国庫支出金 6,110 一般財源 7,021	<b>【交付金事業】</b> 補助率5.5/10 <平成20年度から繰越> (事業費内訳) 需要費 99,887円 委託料 367,500円 工事請負費 12,663,161円 御所浦北小学校教職員住宅改築工事 (木造平屋 1棟1戸 60㎡) 計 13,130,548円	老朽化していた教職員住宅を改築したことにより居住環境の向上を図ることが出来た。

## (9) 教育費 (2) 小学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
185 187	1 小学校管理費	学校ICT環境整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	7,839	国庫支出金 7,684 一般財源 155	<p>【補助事業】 デジタルテレビ購入に係る経費 補助率 1/2 (財政力指数0.5以下のへき地離島 2/3)</p> <p>【デジタルテレビ購入】 スクールニューディール構想に基づく、学校のICT化による子どもの学力・ICT活用能力の向上のため、国の「平成21年度 学校ICT環境整備事業」により教育用デジタルテレビの購入を行った。 購入台数 49台</p> <p>【テレビ廃棄】 教育用デジタルテレビの購入に伴い、不要となった既存アナログテレビの廃棄を行った。 廃棄台数 49台</p> <p>(事業費内訳)            役務費(リサイクル料) 220,206円            備品購入費 7,619,115円            7,839,321円            ※国庫支出金のうち臨時交付金 3,450,000円</p>	<p>天草市の学校教育におけるICT化に寄与することが出来た。 今後、教育用デジタルテレビを活用した授業を行うことで、子どもの興味や関心を更に向上させることが出来る。 また、それに伴う、集中力や学習意欲の向上が見込まれ、児童の学力・思考力等の向上も期待出来る。</p>
		学校図書購入事業 (経済危機対策臨時交付金)	12,655	国庫支出金 8,000 一般財源 4,655	<p>【図書購入】 学校図書館の図書の購入を行った。 (事業費内訳) 備品購入費 12,655,235円 ※国庫支出金のうち臨時交付金 8,000,000円</p>	<p>学校図書館における図書の蔵書数の増加及び老朽化した本の更新により図書の充実が図られた。 今後、児童の購読意欲が向上及び学力向上が期待できる。</p>

(9) 教育費 (2) 小学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果	
187 ↳ 189	2 小学校教育振興 費	教材備品購入費	14,171	国庫支出金 5,865 一般財源 8,306	理科教育に関する備品について学校の希望に応じた整備を行った。 (事業費内訳) 備品購入費 14,171,472円	各学校の希望に応じた備品の整備ができ、理科教育の充実を図ることができた。	
		総合的な学習活動支援事業		3,311	国庫支出金 805 一般財源 2,506	「総合的な学習の時間」の実施に伴う、体験学習を円滑に行うために経費を支援した。 (事業費内訳) 報償費 40,768円 旅費 183,787円 需用費 1,889,737円 役務費 35,466円 使用料及び借上料 1,160,920円 計 3,310,678円	各学校の総合的な学習の時間の活動範囲が広がり、より充実したものとなった。見学・調査等の直接体験ができ、児童の興味・関心を高めることができた。 また、新和地区においては、食育推進事業を実施し、児童の食育に関する効果を高めた。
		各種大会出場補助金		2,313	一般財源 2,313	学校教育活動の一環として行われる文化活動を通じて、児童の健全な育成が図られるよう、吹奏楽連盟、音楽教育研究会、音楽教育文化振興会が主催又は共催する各種大会への出場に要する経費を助成した。 (事業費内訳) 補助金 2,313,230円	大会へ出場するための各種経費に対する保護者の負担軽減と、大会を通して得ることのできる技能の習得や、大会へ出場できる喜びなど児童の情操教育の向上を図ることができた。
		通学費補助金	2,569	一般財源 2,569	「天草市立小・中学校児童及び生徒の通学費補助に関する規則」に基づき、通学距離が小学校にあっては4km以上の者に対し、定期バスを利用する場合は「定期券購入費補助」として学生割引定期券購入額(実費)を、また定期バス等を利用できない(しない)場合は、「その他補助」として補助金を交付した。 (事業費内訳) 定期券購入費補助 66名 2,053,210円 その他補助 43名 516,000円 計 109名 2,569,210円	通学に係る保護者の経済的負担の軽減に繋がるとともに、児童の安全な交通手段を確保することができた。	

## (9) 教育費

## (2) 小学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果	
189	3 小学校建設費	小学校施設耐震補強事業	28,871	一般財源 28,871	(事業費内訳) <平成21年度> 耐震診断設計業務委託料 4,101,477円 (城河原小屋体・手野小屋体)  <平成20年度から繰越> 耐震診断設計業務委託料 24,769,500円 (亀場小、志柿小、下浦第一小、金焼小、柗宇土小、二江小、福連木小屋体・下田南小屋体・高浜小屋体、下田北小)  <平成22年度へ繰越> 耐震診断設計業務委託料 81,555,000円	昭和56年以前に建築された学校施設の耐震診断実施により、今後計画的に耐震補強工事を行うことが出来ることとなった。	
		小学校施設耐震補強事業 (公共投資臨時交付金)		1,617	一般財源 1,617	(事業費内訳) <平成21年度> 耐震診断設計業務委託料 1,617,000円 (宮地岳小) <平成22年度へ繰越> 耐震改修設計業務委託料 47,629,000円 (御領小・二江小・本渡北小・本町小・亀場小・鬼池小屋体・下浦第一小屋体・柗宇土小屋体・志柿小屋体) 耐震改修工事費 732,163,000円 (本渡北小ほか) 計 779,792,000円	宮地岳小学校は平成20年度に耐震診断を完了しており、その診断により耐震性が不足するとの結果を得たため、耐震改修設計業務委託を行ったもので、今後計画的に耐震補強工事を行うことができることとなった。
		小学校施設営繕事業 (生活対策臨時交付金)		9,141	国庫支出金 9,141	<平成20年度から繰越> 浦和小学校屋根塗装工事 9,141,181円  ※国庫支出金のうち臨時交付金 9,141,000円	浦和小学校の屋根は建築後24年が経過し、老朽化による劣化が激しいため改修を行ったもので、老朽箇所の改善を図ることが出来た。

(9) 教育費 (2) 小学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
189	3 小学校建設費	小学校施設営繕事業	43,525	一般財源 43,525	小学校施設における危険箇所、老朽箇所を改修した。 (事業費内訳) <平成21年度> 設備改修工事設計委託料 2,173,500円 営繕工事設計業務委託料 420,000円 プール改修工事(本町小) 5,407,500円 プールろ過機全自動改造工事(一町田小) 2,299,500円 図書室空調設置工事(福連木小) 2,362,500円 フェンス改修工事(瀬戸小・新和小) 2,755,071円 下水道接続外工事(佐伊津小) 11,975,433円 消防設備改修工事(大楠小) 1,543,500円 高圧受電設備改修工事(大楠小) 4,494,000円 屋外トイレ水洗化改修工事(下田南小) 1,656,900円 体育館外改修工事(浦和小) 913,500円 計 36,001,404円 <平成20年度から繰越> プール改修工事(瀬戸小) 7,523,237円	各小学校の建物は、経年変化による劣化が激しく様々な箇所で損傷等が見られる。このため、中・長期的視点に立った改修計画を策定し、これに基づき施設の改修を行ったもので、老朽箇所の改善を図ることが出来た。
		小学校施設営繕事業 (きめ細かな臨時交付金) (経済危機対策臨時交付金)		24,451	国庫支出金 23,000 一般財源 1,451	(事業費内訳) 焼却炉解体工事 19,575,150円 14校14基 倉岳小学校施設整備(駐車場舗装)工事 4,876,000円 計 24,451,150円



## (9) 教育費 (2) 小学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
189	3 小学校建設費	小学校施設営繕事業 (きめ細かな臨時交付金) (経済危機対策臨時交付金) (つづき)			※国庫支出金のうち臨時交付金 23,000,000円 <平成22年度～繰越> 測量設計等委託料 1,100,000円 御所浦小学校渡り廊下設置工事 20,750,000円 計 21,850,000円	
		楠浦小学校改築事業 (公共投資臨時交付金)	33,531	地方債 25,000 一般財源 8,531	事業量：校舎 (RC造 2階) 延床面積1,705㎡ 事業期間：平成21年度～平成22年度 (事業費内訳) <平成21年度> 手数料 建築確認手数料 336,000円 検査手数料 15,000円 校舎改築外設計業務委託料 21,668,489円 地質調査業務委託料 2,283,750円 仮設校舎賃貸借料 6,917,400円 仮設道路整備工事 2,310,000円 計 33,530,639円 <平成22年度～繰越> 測量設計委託料 9,236,000円 校舎改築工事 496,039,000円 計 505,275,000円	楠浦小学校の普通教室棟は耐震診断により、補強不能の判定を受けたため、改築の設計を行った。 また、改築を要する校舎については、仮設校舎を設置し児童の安全を確保することが出来た。
		牛深小学校改築事業 (経済危機対策臨時交付金) (公共投資臨時交付金)	103,845	国庫支出金 6,000 地方債 84,480 一般財源 13,365	事業量：校舎 (RC造 3階) 延床面積2,849㎡ 事業期間：平成21年度～平成23年度 (事業費内訳) 建築確認手数料 950,000円 検査手数料 21,000円 改築設計業務委託料 28,140,000円 地質調査業務委託料 4,528,436円 解体設計業務委託料 1,491,000円	牛深小学校の普通教室棟は耐震診断により、補強不能の判定を受けたため、改築の設計を行った。 また、校舎については、仮設校舎を設置し児童の安全を確保することが出来た。

(9) 教育費 (2) 小学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
189	3 小学校建設費	牛深小学校改築事業 (経済危機対策臨時交付金) (公共投資臨時交付金) (つづき)			仮設校舎賃貸借料 10,260,810円 仮設校舎外構工事 11,340,000円 仮設校舎附帯工事 14,679,000円 仮設校舎防球ネットほか設置工事 11,077,500円 仮設校舎電気設備工事 7,350,000円 仮設校舎機械設備工事 14,007,000円 計 103,844,746円  <平成22年度へ繰越> 測量設計委託料 24,509,000円 校舎建設工事 785,000,000円 計 809,509,000円  ※国庫支出金のうち臨時交付金 6,000,000円	

(9) 教育費 (3) 中学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
189 192	1 中学校管理費	学校ICT環境整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	2,362	国庫支出金 2,340 一般財源 22	<b>【補助事業】</b> デジタルテレビ購入に係る経費 補助率 1/2 (財政力指数0.5以下のへき地離島 2/3)  <b>【デジタルテレビ購入】</b> スクールニューディール構想に基づく、学校のICT化による子どもの学力・ICT活用能力の向上のため、国の「平成21年度 学校ICT環境整備事業」により教育用デジタルテレビの購入を行った。 購入台数 15台	天草市の学校教育におけるICT化に寄与することが出来た。 今後、教育用デジタルテレビを活用した授業を行うことで、子どもの興味や関心を更に向上させることが出来る。 また、それに伴う、集中力や学習意欲の向上が見込まれ、生徒の学力・思考力等の向上も期待出来る。

## (9) 教育費 (3) 中学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
189 192	1 中学校管理費	学校ICT環境整備事業 (経済危機対策臨時交付金) (つづき)			<b>【テレビ廃棄】</b> 教育用デジタルテレビの購入に伴い、不要となつた既存アナログテレビの廃棄を行った。 廃棄台数 14台  (事業費内訳) 役務費(リサイクル料) 66,738円 備品購入費 2,295,405円 2,362,143円  ※国庫支出金のうち臨時交付金 1,040,000円	
		学校図書購入事業 (経済危機対策臨時交付金)	6,237	国庫支出金 4,000 一般財源 2,237	<b>【図書購入】</b> 学校図書館の図書の購入を行った。 (事業費内訳) 備品購入費 6,236,911円 ※国庫支出金のうち臨時交付金 4,000,000円	学校図書館における図書の蔵書数の増加及び老朽化した本の更新により図書の充実が図られた。 今後、生徒の購読意欲が向上及び学力向上が期待できる。
192 194	2 中学校教育振興費	姉妹都市教育交流事業	278	一般財源 278	姉妹都市であるアメリカ合衆国エンシニタス市から生徒3名、引率者2名を受け入れ、市内の各家庭にホームステイをしながら、名所を観光したり、日本文化に触れたり、中学校との交流を行った。  期間 7月25日～7月30日 (事業費内訳) 謝礼 130,000円 消耗品費 43,971円 食料費(ワエルカムパーティ) 69,130円 船舶使用料 35,000円 計 278,101円	ホームステイによる市民との触れ合い、名所観光や日本文化に触れたり、中学校での交流などを通して、互いの文化を理解し、交流を十分に深めることが出来た。

(9) 教育費 (3) 中学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果	
192 ＼ 194	2 中学校教育振興 費	新本渡中学校統合推進事業	6,723	一般財源 6,723	本渡中学校、佐伊津中学校及び本町中学校が 統合し、平成22年4月から新本渡中学校として開 校するために必要な準備経費  (事業費の内訳) 講師等謝礼 160,000円 消耗品費 229,819円 印刷製本費 107,100円 郵便料 9,900円 廃棄物処理手数料 676,306円 移転作業委託料 3,997,034円 車両借上料 42,787円 閉校記念事業補助金 1,500,000円 計 6,722,946円	本渡中学校、佐伊津中学校及び本町中学校の統合 により、平成22年4月から生徒への支障をきたすこ となく新本渡中学校を開校することが出来た。ま た、3中学校における閉校式典についても計画通り 滞りなく行うことが出来た。  本町中学校閉校式 2月14日(日) 佐伊津中学校閉校式 2月21日(日) 本渡中学校閉校式 2月28日(日)	
		教材備品購入費		12,083	国庫支出金 4,612 一般財源 7,471	理科教育に関する備品について学校の希望に応じ た整備を行った。  備品購入費 12,082,678円	各学校の希望に応じた備品の整備ができ、理科教 育の充実を図ることができた。
		総合的な学習活動支援事業		1,436	国庫支出金 83 一般財源 1,353	「総合的な学習の時間」の実施に伴う、体験学習 を円滑に行うために経費を支援した。  (事業費内訳) 報償費 37,935円 需用費 1,257,356円 役務費 79,970円 使用料及び借上料 60,860円 計 1,436,121円	各学校の総合的な学習の時間の活動範囲が広が り、より充実したものとなった。見学・調査等の直 接体験ができ、生徒の興味・関心を高めることが できた。 また、新和地区においては、食育推進事業を実施 し、生徒の食育に関する効果を高めた。

## (9) 教育費

## (3) 中学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
192 ＼ 194	2 中学校教育振興 費	心の教室相談事業	3,599	一般財源 3,599	生徒、保護者等の相談を聞き、問題行動等の解決をはかるため、相談員を設置し、生徒及び保護者に対する相談活動を行った。  ・相談員設置校数 6校 (事業費内訳) 報酬 3,406,000円 旅費 6,160円 役務費 186,913円 計 3,599,073円	教師への相談と違って、気軽に相談ができ、生徒及び保護者に安心感やゆとりが生まれ、問題解決への糸口が見出された。
		適応指導教室設置事業	4,818	一般財源 4,818	登校できない状態にある生徒の学校復帰のための指導及び援助を目的に、本渡中学校分教室として本渡勤労青少年ホーム内に「カワセミ学級」を設置。  (事業費内訳) 報酬 4,149,600円 共済費 521,460円 需用費 87,853円 役務費 46,794円 使用料及び借上料 12,200円 計 4,817,907円	家庭へのひきこもり状態を改善するとともに、集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善を図ることが出来た。
		各種大会出場補助金	11,195	一般財源 11,195	学校教育活動の一環として行われる体育活動及び文化活動を通じて、生徒の健全な育成が図られるよう、体育連盟、吹奏楽連盟、音楽教育研究会、音楽教育文化振興会又は中学校英語研究会が主催又は共催する各種大会への出場に要する経費を助成した。  (事業費内訳) 補助金 11,194,625円	大会へ出場するための各種経費に対する保護者の負担軽減と、大会を通して得ることのできる技能の習得や、大会へ出場できる喜びなど生徒の情操教育の向上を図ることができた。

(9) 教育費 (3) 中学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																										
192 ↳ 194	2 中学校教育振興 費	通学費補助金	4,408	一般財源 4,408	<p>「天草市立小・中学校児童及び生徒の通学費補助に関する規則」に基づき、通学距離が中学校にあっては、6km以上の者に対し、定期バスを利用する場合は、「定期券購入費補助」として学生割引定期券購入額（実費）を、自転車通学の場合は、自転車の購入費として、また定期バス等を利用できない（しない）場合は、「その他補助」として補助金を交付した。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table border="0"> <tr> <td>定期券購入費補助</td> <td>20名</td> <td>3,087,800円</td> </tr> <tr> <td>自転車購入費補助</td> <td>35名</td> <td>1,188,000円</td> </tr> <tr> <td>その他補助</td> <td>9名</td> <td>132,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>64名</td> <td>4,407,800円</td> </tr> </table>	定期券購入費補助	20名	3,087,800円	自転車購入費補助	35名	1,188,000円	その他補助	9名	132,000円	計	64名	4,407,800円	通学に係る保護者の経済的負担の軽減に繋がるとともに、生徒の安全な交通手段を確保することが出来た。														
定期券購入費補助	20名	3,087,800円																														
自転車購入費補助	35名	1,188,000円																														
その他補助	9名	132,000円																														
計	64名	4,407,800円																														
194 ↳ 195	3 中学校建設費	新本渡中学校建設事業	2,859,894	<p>国庫支出金 1,028,448</p> <p>地方債 1,733,400</p> <p>その他 42,127</p> <p>一般財源 55,919</p>	<p>【負担金事業】校舎・体育館 補助率 5.5/10</p> <p>【交付金事業】校舎・体育館 補助率 5.5/10</p> <p>武道場 補助率 1/3</p> <p>プール 補助率 1/3</p> <p>グラウンド 補助率 1/3</p> <p>(事業費内訳)</p> <p>&lt;平成21年度&gt;</p> <table border="0"> <tr> <td>旅費</td> <td>75,208円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>3,375,301円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>11,125円</td> </tr> <tr> <td>工事監理業務委託料</td> <td>7,999,000円</td> </tr> <tr> <td>交通誘導業務委託料</td> <td>6,494,985円</td> </tr> <tr> <td>複写機・印刷機使用料</td> <td>186,984円</td> </tr> <tr> <td>新本渡中学校建設工事（支払額）</td> <td>1,864,132,666円</td> </tr> <tr> <td>校舎A工区</td> <td>458,796,319円</td> </tr> <tr> <td>校舎B工区</td> <td>328,551,354円</td> </tr> <tr> <td>校舎C工区</td> <td>275,810,501円</td> </tr> </table>	旅費	75,208円	需用費	3,375,301円	役務費	11,125円	工事監理業務委託料	7,999,000円	交通誘導業務委託料	6,494,985円	複写機・印刷機使用料	186,984円	新本渡中学校建設工事（支払額）	1,864,132,666円	校舎A工区	458,796,319円	校舎B工区	328,551,354円	校舎C工区	275,810,501円	<p>本渡中学校、佐伊津中学校及び本町中学校を統合した新本渡中学校を、平成22年4月1日に予定どおり開校することが出来た。</p> <p>事業期間：平成20年度～平成22年度</p> <p>事業費(契約額)：校舎 1,799,082,174円</p> <table border="0"> <tr> <td>A工区</td> <td>775,616,319円</td> </tr> <tr> <td>B工区</td> <td>556,039,354円</td> </tr> <tr> <td>C工区</td> <td>467,426,501円</td> </tr> </table> <p>体育館・武道場 773,649,656円</p> <p>プール 198,205,703円</p> <p>運動場整備 149,284,621円</p> <p>事業量：校舎（RC造一部鉄骨 3階）</p> <p>A=8,319㎡</p> <p>体育館・武道場（RC造一部鉄骨 2階）</p> <p>A=3,032㎡</p>	A工区	775,616,319円	B工区	556,039,354円	C工区	467,426,501円
旅費	75,208円																															
需用費	3,375,301円																															
役務費	11,125円																															
工事監理業務委託料	7,999,000円																															
交通誘導業務委託料	6,494,985円																															
複写機・印刷機使用料	186,984円																															
新本渡中学校建設工事（支払額）	1,864,132,666円																															
校舎A工区	458,796,319円																															
校舎B工区	328,551,354円																															
校舎C工区	275,810,501円																															
A工区	775,616,319円																															
B工区	556,039,354円																															
C工区	467,426,501円																															

## (9) 教育費

## (3) 中学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
194 ＼ 195	3 中学校建設費	新本渡中学校建設事業 (つづき)			体育館・武道場 457,149,656円 太陽光発電(50kw) 81,795,000円 外構下水道工事 10,452,907円 駐車場整備工事 90,556,864円 植栽工事 9,490,729円 囲障工事 20,867,764円 駐輪場外工事 38,220,000円 屋外便所外工事 23,736,245円 外構造成工事 52,773,413円 擁壁工事 4,382,166円 仮設道路撤去工事 4,672,030円 附帯工事 6,877,718円 学校備品購入費 33,829,902円 小計 1,916,105,171円  <平成20年度から繰越> 役務費(建築確認ほか) 279,000円 工事監理業務委託 3,950,000円 プール棟工事監理業務委託料 2,152,500円 新本渡中学校建設工事(支払額) 校舎A工区 177,410,000円 校舎B工区 127,138,000円 校舎C工区 106,586,000円 体育館・武道場 176,197,000円 プール棟 198,205,703円 運動場整備 149,284,621円 擁壁工事 2,586,000円 小計 943,788,824円 合計 2,859,893,995円  <平成22年度へ繰越> 測量設計等委託料 2,800,000円 工事請負費(旧校舎解体) 107,200,000円 110,000,000円	

(9) 教育費 (3) 中学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
194 ＼ 195	3 中学校建設費	中学校耐震補強事業	2,080	一般財源 2,080	<平成20年度繰越> 耐震補強設計委託料（五和東中） 2,080,050円  <平成22年度へ繰越> 耐震診断設計業務委託料 29,236,000円 （牛深中・御所浦北中屋体・倉岳中・新和中・ 天草中）	昭和56年以前に建築された五和東中学校の耐震診断の結果を受けて、五和東中体育館の補強設計を行うことが出来た。
		中学校耐震補強事業 （公共投資臨時交付金）		22,649	国庫支出金 14,140 一般財源 8,509  （事業費内訳） <平成21年度> 委託料 五和西中学校屋体耐震改修設計業務委託料 1,018,500円  工事請負費 五和東中学校屋体耐震改修工事 21,630,000円 計 22,648,500円  <平成22年度へ繰越> 耐震改修設計委託料 7,267,000円 （牛深中学校耐震改修設計ほか） 工事請負費 170,411,000円 （牛深東中学校ほか） 計 177,678,000円	耐震診断の結果を受けて、五和西中学校体育館の補強設計を行うことが出来た。 また、補強設計が完了した五和東中学校体育館について、今年度補強工事を実施したことで耐震性能の向上を図ることが出来た。
		中学校施設当繕事業	9,830	一般財源 9,830	中学校施設における危険箇所、老朽箇所を改修した。  （事業費内訳） 樹木剪定等委託料（五和東中・倉岳中） 145,593円  支障木伐採委託料（五和東中） 341,460円  バリアフリー等整備設計委託料 （牛深東中・新和中） 472,500円	各中学校の建物は、経年変化による劣化が激しく様々な箇所で見られる。この為、中・長期的視点に立った改修計画を策定し、これに基づき施設の改修を行った。また、強風による災害防止等のため樹木剪定・伐採を行った。



## (9) 教育費 (3) 中学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
194 195	3 中学校建設費	中学校施設営繕事業 (つづき)			空調設備設置工事(牛深東中・新和中) 6,090,000円 校舎等補修工事(稜南中・本渡東中・有明中) 2,780,204円 計 9,829,757円	
		中学校施設営繕事業 (経済危機対策臨時交付金)	23,631	国庫支出金 23,000 一般財源 631	(事業費内訳) 有明中学校グラウンドトイレ改修設計業務委託料 362,250円 有明中学校防球施設設置・グラウンドトイレ改修 工事 18,977,206円 本渡東中学校間仕切り壁設置工事 288,750円 焼却炉解体工事 2校3基 4,002,600円 計 23,630,806円	有明中学校グラウンドに防球フェンス等を設置した ことにより、隣接する駐車場への飛球を防ぐこと が出来た。また、屋外トイレを改修したことにより 快適に施設を利用できるようになった。 各中学校にある、現在使用していない小型焼却炉 について撤去を行ったことにより生徒の安全を確保 し、跡地の有効活用が出来た。
		(仮称)五和中学校建設事 業(臨時交付金) (経済危機対策臨時交付金) (公共投資臨時交付金)	61,835	国庫支出金 25,488 一般財源 36,347	(事業費内訳) <平成21年度> 検査手数料 五和東中 15,000円 五和西中 15,000円 建築確認手数料 五和東中 265,000円 五和西中 505,000円 五和西中学校仮設校舎外設計業務委託料 1,050,000円 五和西中学校測量設計業務委託料 346,500円 建設予定地測量設計業務委託料 7,810,000円 五和東中仮設プレハブ校舎賃貸借料 15,184,900円	五和東中学校及び五和西中学校の校舎は、耐震診 断の結果、補強不能と判定された。 この結果から、両校に仮設校舎を設置し生徒の安 全を確保することが出来た。

(9) 教育費 (3) 中学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
194 ＼ 195	3 中学校建設費	(仮称)五和中学校建設事業(臨時交付金) (経済危機対策臨時交付金) (公共投資臨時交付金) (つづき)			五和西中学校グラウンド造成工事 32,755,886円 五和西中学校卓球場解体その他工事 3,888,197円 計 61,835,483円 <平成22年度へ繰越> 測量設計等業務委託 31,991,000円 仮設校舎等使用料 7,419,000円 工事請負費 9,300,000円 計 48,710,000円 ※国庫支出金のうち臨時交付金 25,488,000円	

(9) 教育費 (4) 幼稚園費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
195 ＼ 198	1 幼稚園費	学校ICT環境整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	648	国庫支出金 632 一般財源 16	<b>【補助事業】</b> デジタルテレビ購入に係る経費 補助率 1/2 (財政力指数0.5以下のへき地離島 2/3)  <b>【デジタルテレビ購入】</b> スクールニューディール構想に基づく、学校のICT化による子どもの学力・ICT活用能力の向上のため、国の「平成21年度 学校ICT環境整備事業」により教育用デジタルテレビの購入を行った。 購入台数 4台  <b>【テレビ廃棄】</b> 教育用デジタルテレビの購入に伴い、不要となった既存アナログテレビの廃棄を行った。  廃棄台数 4台	天草市の学校教育におけるICT化に寄与することが出来た。 今後、教育用デジタルテレビを活用した授業を行うことで、子どもの興味や関心を更に向上させることが出来る。 また、それに伴う、集中力や学習意欲の向上が見込まれ、園児の学力・思考力等の向上も期待出来る。

## (9) 教育費

## (4) 幼稚園費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
195 198	1 幼稚園費	学校ICT環境整備事業 (経済危機対策臨時交付金) (つづき)			(事業費内訳) 役務費(リサイクル料) 17,850円 備品購入費 630,420円 648,270円 ※国庫支出金のうち臨時交付金 317,000円	
		幼稚園施設耐震補強事業	23,724	国庫支出金 7,569 一般財源 16,155	(事業費内訳) <平成21年度> 本渡南幼稚園耐震診断業務委託料 3,034,500円 <平成20年度から繰越> 需用費 214,423円 工事請負費 本渡北幼稚園耐震改修その他工事 20,475,000円 計 23,723,923円	本渡南幼稚園の耐震診断の実施により、耐震性能を有することを確認することが出来た。 本渡北幼稚園については、耐震改修工事が完了したことにより、園児が安心して教育を受けられる環境を確保することが出来た。
		幼稚園施設耐震補強事業 (経済危機対策臨時交付金)	4,935	国庫支出金 4,500 一般財源 435	(事業費内訳) 焼却炉解体工事 3園3基 4,935,000円 ※国庫支出金のうち臨時交付金 4,500,000円	現在使用していない老朽化した小型焼却炉について撤去を行ったことにより園児の安全を確保し、跡地の有効活用が出来た。

(9) 教育費

(5) 看護専門学校費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																				
198 5 200	1 看護専門学校管 理費	学校運営費	114,157	一般財源 76,247 その他 37,910	教育理念に基づいて、看護に関する基礎的な知識及び技術を習得し、人間性を高め、主体的学習態度を養い、地域の保健医療に貢献できる看護師の育成を目的に、学校運営を行った。  【在籍者数】 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>(男)</td> <td>(女)</td> <td>(計)</td> </tr> <tr> <td>1年生</td> <td>5人</td> <td>33人</td> <td>38人</td> </tr> <tr> <td>2年生</td> <td>4人</td> <td>35人</td> <td>39人</td> </tr> <tr> <td>3年生</td> <td>3人</td> <td>36人</td> <td>39人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12人</td> <td>104人</td> <td>116人</td> </tr> </table>		(男)	(女)	(計)	1年生	5人	33人	38人	2年生	4人	35人	39人	3年生	3人	36人	39人	計	12人	104人	116人	看護師国家試験を39人が受験し、37人が合格した。合格率は94.9%で全国平均89.5%を大きく上回ることができた。また、卒業後の進路は進学が1人で、就職希望者38人は全員就職出来た。  国家試験の状況 3年生 39人受験 37人合格 (合格率94.9%)  進学・就職の状況 進学 1人 就職 38人 内訳：島内13人 県内15人 九州内6人 九州外4人
				(男)	(女)	(計)																				
		1年生		5人	33人	38人																				
		2年生		4人	35人	39人																				
3年生	3人	36人	39人																							
計	12人	104人	116人																							
学校施設営繕事業 (経済危機対策臨時交付金)	2,567	国庫支出金 2,500 一般財源 67	校舎3階バルコニー床の改修工事 (事業費内訳) 設計業務委託 278,250円 改修工事 2,289,000円 計 2,567,250円	校舎3階バルコニー床の防水改修工事を実施し、雨水漏れを防止することで建物の延命が図られた。																						
熊本県看護教育機関協議会 負担金	10	一般財源 10	熊本県内の看護教育機関15校で構成する協議会への負担金	看護教育問題の研究協議等を行い、県内の看護教育の向上及び発展が図られた。																						
看護専門学校教材整備事業	683	一般財源 683	実際の医療現場に即した実習ができるように教材・図書を整備し、授業を実施した。 (事業費内訳) 手洗いトレーニングセット 60,900円 小児布製解剖モデル 98,700円 図書・DVD 523,129円 計 682,729円	手洗いトレーニングセットの購入により、医療者としての感染予防技術における正確な手洗いと感染予防に対する意識高揚が図られた。小児布製解剖モデルの購入により、実習前の小児や家族への説明トレーニングとして活用し、知識・技術が習得できた。また、図書及びDVDの購入により、新しい情報が習得され、教材活用の幅が広がった。																						

(9) 教育費 (6) 学校給食費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
200 5 202	1 学校給食費	地産地消の推進	0		地産地消：11.92% 米、なす、きゅうり、ピーマン、レタス、大根、白菜、かぼちゃ、おくら、ジャガイモ等の季節野菜と太刀魚、きびなご等天草市で採れた食材を給食の材料として消費した。	地元産地の食材をアピール出来た。 また、児童・生徒が、地域の良さや食文化を知り、地域を大切にする心を育むとともに、食習慣の改善や生産・流通・食の安全性を考える良い機会となった。
		各センター施設整備事業	8,878	一般財源 8,878	調理機器等修繕料 8,877,543円 米飯盛付器・フライヤーオープン・回転釜・調理場照明・給湯器・蒸気ボイラー・排水浄化槽等の修繕	建築後30年以上の施設や老朽化した機械等を整備し、安全・安心な給食の提供と衛生的な職場環境の整備を図ることが出来た。
		配送業務委託事業	17,308	一般財源 17,308	配送業務委託料 17,307,981円 (シルバー人材センター委託：平成13年度から) 本渡 8,077,496円 倉岳 689,970円 牛深 2,023,737円 河浦 1,105,705円 (民間委託) 新和 1,540,000円 天草 2,736,000円 御所浦 1,135,073円	民間活力の導入により、効率的な運営体制が構築されるとともに、経費の削減を図ることが出来た。
		機械器具類購入事業	6,898	一般財源 6,898	備品購入費 6,898,005円 野菜裁断機・サイの目切機・真空冷却機・温水ボイラー・二重食缶等	安全な給食を提供するための機械の導入、買い替えにより、調理時間の短縮、職場環境と衛生環境の改善を図ることが出来た。
		対 象 数	対 象 人 員	対 象 日 数	給 食 数 (食)	地産地消 (%)
		幼稚園 小学校 中学校 計	幼稚園 小学校 中学校 計	幼稚園 小学校 中学校 計	幼稚園 小学校 中学校 計	米 野菜・魚
		本渡 3 12 3 18 242 2,649 1,296 4,187 175 187 187 40,161 484,021 233,933 758,115 100.0 23.8				
		牛深 1 6 2 9 14 810 544 1,368 176 188 188 2,464 149,282 98,601 250,347 100.0 21.1				
		御所浦 0 1 1 2 0 148 90 238 0 191 193 0 28,268 17,370 45,638 100.0 32.2				
		御所浦北 0 1 1 2 0 50 55 105 0 191 191 0 9,550 10,505 20,055 100.0 34.0				
		倉岳 0 1 1 2 0 153 83 236 0 189 188 0 32,132 16,445 48,577 100.0 18.2				
		栖本 0 1 1 2 0 177 98 275 0 186 184 0 32,922 18,032 50,945 100.0 46.9				
		新和 0 2 1 3 0 183 107 290 0 189 189 0 34,587 20,223 54,810 100.0 54.1				
		五和 0 5 2 7 0 486 278 764 0 190 183 0 92,340 50,874 143,214 100.0 47.0				
		天草 0 5 1 6 0 230 116 346 0 188 186 0 43,240 21,576 64,816 100.0 31.5				
		河浦 0 5 1 6 0 303 167 470 0 190 190 0 56,897 30,742 87,639 100.0 38.6				
		有明 0 3 1 4 0 369 182 551 0 191 194 0 69898 35,308 105,206 100.0 34.9				
		計 4 42 15 61 256 5,558 3,016 8,830 42,625 1,023,587 553,609 1,629,362 100.0 31.6				

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果								
202 5 205	1 社会教育総務費	教育力活性化推進大会事業	778	一般財源 778	<p>天草市の教育の現状について理解を深め、これからの教育のあり方や方向性を見定める機会とし、すべての分野の教育力の活性化を推進することを目的に開催した。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">報償費</td> <td style="text-align: right;">45,000円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">105,400円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">628,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">778,400円</td> </tr> </table>	報償費	45,000円	需用費	105,400円	委託料	628,000円	計	778,400円	<p>開催日：平成21年7月4日(土)</p> <p>天草市民センター</p> <p>オープニング：苓明高等学校「天草ハイヤ節」</p> <p>事例発表：学校版環境ISOへの取り組み 「栖本中学校」</p> <p>記念講演：講師 木藤潮香さん 「親と子の絆 ～1リットルの涙～」</p> <p>参加者：約700人</p>
報償費	45,000円													
需用費	105,400円													
委託料	628,000円													
計	778,400円													
		自治公民館等整備費補助事業	2,398	一般財源 2,398	<p>自治活動の拠点である自治公民館等の建設改修の事業に対して補助をした。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">改修 10件</td> <td style="text-align: right;">2,260,000円</td> </tr> <tr> <td>増築 1件</td> <td style="text-align: right;">138,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,398,000円</td> </tr> </table>	改修 10件	2,260,000円	増築 1件	138,000円	計	2,398,000円	<p>自治公民館が整備されることにより、地区住民の連帯意識の高揚につながり、自治活動が活性化することによって、明るく住みよい地域づくりに寄与した。</p>		
改修 10件	2,260,000円													
増築 1件	138,000円													
計	2,398,000円													
		自治公民館等整備費補助事業 (経済危機対策臨時交付金)	4,357	国庫支出金 2,500 一般財源 1,857	<p>自治活動の拠点である自治公民館等の建設改修の事業に対して補助をした。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">改修 5件</td> <td style="text-align: right;">1,461,000円</td> </tr> <tr> <td>増築 1件</td> <td style="text-align: right;">396,000円</td> </tr> <tr> <td>新築 1件</td> <td style="text-align: right;">2,500,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">4,357,000円</td> </tr> </table>	改修 5件	1,461,000円	増築 1件	396,000円	新築 1件	2,500,000円	計	4,357,000円	<p>自治公民館が整備されることにより、地区住民の連帯意識の高揚につながり、自治活動が活性化することによって、明るく住みよい地域づくりに寄与した。</p>
改修 5件	1,461,000円													
増築 1件	396,000円													
新築 1件	2,500,000円													
計	4,357,000円													
		子ども週末活動等支援事業	75	一般財源 75	<p>地域で子どもを育てる環境の充実を図るため、地域の教育力の活性化及び促進を目的に地域資源(人材・自然等)を活用し、放課後や週末等における子どもの活動支援の事業を行う団体等に対し補助金を交付した。</p> <p>申請団体と補助額 「浦っ子クラブ」</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;"></td> <td style="text-align: right;">75,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">75,000円</td> </tr> </table>		75,000円	計	75,000円	<p>地域全体で子育てに取り組む環境をつくるきっかけづくりとなっている。</p> <p>○浦っ子クラブの活動内容</p> <p>①放課後及び夏休み等子ども見守り事業 (書道教室、防犯パトロール、クッキング教室等)</p> <p>②影絵鑑賞会</p> <p>③敬老会等への出席 など</p>				
	75,000円													
計	75,000円													

## (9) 教育費

## (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
202 5 205	1 社会教育総務費	生涯学習推進事業	864	一般財源 864	各種講座等の生涯学習機会を市民へ提供した。  (事業費内訳) 報償費 197,000円 旅費 168,335円 需用費 109,583円 役務費 50,200円 委託料 339,100円 計 864,218円	市民自ら主体的に学習する意欲を高め、豊かで充実した生活を送るための生涯学習を推進する機会を提供することができた。また、昨年度まで五和分室で行なっていた陶芸教室は、自主学級に移行し継続している。 学習講座等参加者 牛深分室(高齢者学級) 延べ1,084人 五和分室(わか教室) 延べ 422人 栖本分室(切絵教室) 延べ 56人 計 3講座 延べ1,562人 フェスティバル等参加者 栖本分室(社会教育学級開講式) 133人 栖本分室(文化展) 986人 天草分室(生涯学習フェスティバル) 220人 有明分室(文化祭) 450人 計 1,789人
		家庭教育学習支援事業	205	一般財源 205	小中学校保護者等に対する家庭教育の重要性を認識してもらうために、各小中学校に就学時健診やPTA行事等の際、講座を開催依頼し、その経費を支援した。  (事業費内訳) 報償費 96,000円 旅費 86,292円 需用費 22,496円 計 204,788円	子育てにおける家庭教育の重要性を再認識する機会として開催した。テーマも基本的な生活習慣、食育、健康教育など多岐にわたり、家庭の教育力向上に寄与した。  実施回数： 32回 延べ参加者数：2,119人
		市民講座事業	75	一般財源 75	地域住民として対応しなければならない、全市の取り組みべき課題について講座を実施した。  (事業費内訳) 報償費 10,000円 旅費 14,649円 需用費 50,228円 計 74,877円	今日の社会情勢の変化に対応し、地域住民として対応しなければならない課題について、テーマを掲げて実施した。市民一人ひとりが自己の学習意欲を満たすとともに、講座で得たものを、地域づくり、まちづくり等に活用できる人材育成に寄与した。  講座内容：健康・食育、人権教育、新たな公共、男女共同参画 開催時期：8月～12月 計9回開催 参加者：延べ1,648人

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果													
2025 社会教育総務費	1	I T 講習会事業	780	その他 172 一般財源 608	パソコンの技術の習得を目指した講習会を実施した。 (事業費内訳) 報償費 714,000円 需用費 61,175円 役務費 5,000円 計 780,175円	時代、市民のニーズに応え、生涯学習の促進、自己の資質向上の促進を図ることができた。  <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施回数</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛深分室</td> <td>24回</td> <td>延べ 246人</td> </tr> <tr> <td>五和分室</td> <td>90回</td> <td>延べ 621人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>114回</td> <td>延べ 867人</td> </tr> </tbody> </table>		実施回数	参加者	牛深分室	24回	延べ 246人	五和分室	90回	延べ 621人	計	114回	延べ 867人	
				実施回数	参加者														
		牛深分室		24回	延べ 246人														
五和分室	90回	延べ 621人																	
計	114回	延べ 867人																	
放課後子どもプラン事業	541	県支出金 855 (360) 一般財源 △ 314 (181)	放課後に子どもたちの居場所を確保し、子どもたちに放課後の学習機会を提供することや遊びを通して学ぶ場所を確保することなどを目的として「放課後子ども教室」を実施した。 (事業費内訳) 報償費 373,000円 旅費 6,420円 需用費 140,433円 役務費 20,850円 計 540,703円	文部科学省は全小学校での実施をめざしているが、一斉に実施することは難しく、前年度同様3校で開始した。  <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施回数</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一町田小第一分校</td> <td>52回実施</td> <td>546人</td> </tr> <tr> <td>鬼池小学校</td> <td>48回実施</td> <td>498人</td> </tr> <tr> <td>新和小学校</td> <td>50回実施</td> <td>1,087人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>150回実施</td> <td>2,131人</td> </tr> </tbody> </table>		実施回数	参加者	一町田小第一分校	52回実施	546人	鬼池小学校	48回実施	498人	新和小学校	50回実施	1,087人	計	150回実施	2,131人
		実施回数	参加者																
一町田小第一分校	52回実施	546人																	
鬼池小学校	48回実施	498人																	
新和小学校	50回実施	1,087人																	
計	150回実施	2,131人																	
P T A 補助金	713	一般財源 713	天草市 P T A 連絡協議会に対し補助金を交付した。 協議会決算 1,986,304円 うち補助金 713,000円  【活動内容】 総会、役員会、会長会、会員研修会 各種県・市主催事業への参加 等	児童生徒の健やかな成長を願い、人づくり等に活動している。また、会員の資質向上はもとより、学校、家庭、地域社会の好ましい環境づくり活動により結果を得ることができた。市の各種行事等にも積極的に参画している。															
婦人会補助金	2,300	一般財源 2,300	天草市地域婦人会連絡協議会に対し補助金を交付した。 協議会決算 2,709,343円 うち補助金 2,300,000円  【活動内容】 総会、役員会、理事会、リーダー研修、交通安全母親活動推進大会、交通安全指導者研修、日赤奉仕研修会、各種県・市主催事業への参加 等	社会教育活動推進の有力な団体として、各婦人会の活動連絡調整を図り、女性の教養を高め生活を豊かにして、住みよい地域づくりに寄与した。市の各種行事等にも積極的に参画している。															



## (9) 教育費

## (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
202 5 205	1 社会教育総務費	人権教育推進協議会補助金	100	一般財源 100	天草市人権教育推進協議会に対し補助金を交付した。  協議会決算 132,080円 うち補助金 100,000円  【活動内容】 各種県・市主催事業への参加 等 人権施策に関する市町村基本計画素案の作成	人権尊重の理念に対する理解を深め、一人ひとりの人権が守られ、すべての市民が安全で心豊かに暮らせる社会の実現を目的に活動している。各種研修会への派遣などにより人権教育の推進に寄与した。 他市町と連携し天草郡市人権教育・啓発基本計画の素案を作成した。
		社会を明るくする運動	179	一般財源 179	【社会を明るくする運動実施委員会】 開催日 平成21年6月24日(水) ・推進大会開催のための実施要綱等を定める ・保護司会を始め、各種団体長で構成 【社会を明るくする運動推進大会】 開催日 平成21年7月4日(土) ・標語、作文の入賞者表彰及び最優秀作文発表 その他 夜市等、人が集まる場所での広報・啓発活動  (事業費内訳) 旅費 45,420円 需用費 133,403円 計 178,823円	すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的にしている。 実施委員会を組織して内容を協議し、作文や標語の募集を行い、保護司会と連携して啓発活動に取り組んだ。
		市民・青少年一日一汗運動	311	一般財源 311	青少年(小学生・中学生・高校生)が地域の方と一緒に地区の清掃活動を行う。  開催期日 本渡 平成21年 6月14日(日) 栖本 平成21年 6月14日(日) 倉岳 平成21年 6月 5日(金) 平成21年12月 8日(火) 五和 平成21年 6月 7日(日)  (事業費内訳) 旅費 8,220円 需用費 3,600円 収集運搬業務委託料 298,725円 計 310,545円	青少年を地域づくり活動に積極的に参加させることにより、青少年と地域社会との交流を図り、地域の構成員としての自覚を高めることに大きな成果があった。  参加人数 本渡地区 11,213人 栖本地区 456人 倉岳地区 439人 五和地区 2,838人 計 14,946人

(9) 教育費

(7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
202 5 205	1 社会教育総務費	成人式	1,287	一般財源 1,287	成人を祝う式典を市内10か所で開催した。 開催期日 ・牛深地区 平成21年8月16日(日) ・本渡・有明・倉岳・栖本・天草・河浦地区 平成22年1月3日(日) ・御所浦・新和・五和地区 平成22年1月4日(月)  (事業費内訳) 講師等謝礼 150,000円 消耗品費 256,153円 食糧費 3,260円 印刷製本費 667,862円 通信運搬費 198,310円 使用料及び賃借料 11,600円 計 1,287,185円	20歳を迎えた青年が成人としての責任と義務を自覚し、社会人としてたくましく生きていくための指針を定めることを目的に開催した。  天草市全体の出席者数 935名 出席率 84.3%  各地区の出席者数は次のとおり 本渡 362名 牛深 183名 有明 64名 倉岳 33名 栖本 24名 河浦 46名 天草 39名 御所浦 41名 新和 43名 五和 100名
		青少年健全育成事業		980	一般財源 980	青少年の交流や自然体験事業等市内4地区で実施。  参加人数 栖本 寺子屋体験学習 38人 御所浦 ボランティア入門講座 74人 御所浦 化石発掘体験事業 26人 御所浦 とんとこ漁体験事業 31人  (事業費内訳) 需用費 11,655円 体験学習事業委託料 213,700円 船舶使用料 50,000円 青少年育成事業補助金 705,000円 計 980,355円

## (9) 教育費

## (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
202 5 205	1 社会教育総務費	子ども会補助金	1,507	一般財源 1,507	天草市子ども会育成連絡協議会に対し補助金を交付した。 協議会決算 3,457,774円 うち補助金 1,507,000円 【活動内容】 球技大会・駅伝大会・リーダー研修会・県大会への派遣事業等	異年齢の子どもたちで組織されているという特性を活かしながら、各種のスポーツ大会や指導者研修会、また仲間と協力しないと出来ない遊び等を取り入れたイベントなどを取り入れ、子どもの健全育成に多くの成果を挙げた。そして、学校教育や家庭教育では培えない、地域による教育力としての「子ども会活動」を支援することにより、次代を担う青少年の健全育成に寄与した。
		青少年育成市民会議補助金	300	一般財源 300	天草市青少年育成市民会議に対し補助金を交付した。 市民会議決算 420,111円 うち補助金 300,000円 【活動内容】 夏休み夜間巡視事業 青少年健全育成フォーラム 等	青少年育成の重要性に照らし、広く市民の総意を結集して関係機関及び諸団体との緊密な連携のもと、青少年の健全育成並びに非行防止に寄与した。
		海洋少年団運営補助金	48	一般財源 48	牛深海洋少年団に対し補助金を交付した。 少年団決算 1,036,230円 うち補助金 48,000円 【活動内容】 体験航海・水泳訓練・漂流物調査等	海に学び、海に親しみながら、心身を鍛え、心を養い立派な社会人になるよう健全なる青少年の育成に寄与した。
		青年団補助金	1,062	一般財源 1,062	天草市青年団に対し補助金を交付した。 天草市青年団運営補助金 青年団決算 721,219円 うち補助金 612,000円 【活動内容】 レクリエーション大会、奉仕作業等 全国青年大会出場補助金 事業精算額 3,774,722円 うち補助金 450,000円 【出場種目】 郷土芸能・民俗芸能の部 栖本太鼓踊り 最優秀賞	社会人としての生活設計に対する考え方を養い、学習やレクリエーションを通し、教養と意識を高め、次代を担って立つ青年の団体として、社会の発展に寄与。各種学習会や奉仕活動、公民館等の各種地域行事にも積極的に参加している。  市青年団栖本支部の「栖本太鼓踊り」が熊本県総合青年祭では最優秀賞を、全国青年大会においても最優秀賞を受賞した。大会への出場や最優秀賞を受けたことにより青年団の活性化が図られた。今後も伝統文化の継承者として、また、地域の担い手としての活動が期待される。

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要			施策の成果
					施設名	利用件数	利用者数	
205 ＼ 207	2 社会教育施設費	社会教育施設利用状況				市内の社会教育施設（公民館、図書館を除く）の利用状況。		
			施設名	利用件数	利用者数			
			有明町民センター	248	8,480			
			御所浦島開発総合センター	407	23,749			
			新和町民センター	459	11,839			
			五和町コミュニティセンター	625	38,051			
			下平いきいきふれあい館	154	1,425			
			大之浦いきいきふれあい館	8	380			
			池田いきいきふれあい館	8	23			
			くたまふれあいセンター	1,181	14,935			
			ふかみふれあいセンター	352	8,570			
			あこうの里ふれあい館	89	2,787			
			横浦島コミュニティセンター	95	4,631			
			五和地域交流センター	805	26,568			
			天草交流センター	187	1,998			
			天草町民センター	280	4,291			
			茂串総合学習施設白浜いきいき館	21	254			
			御所浦交流センター	23	991			
			牛深勤労青少年ホーム	334	2,426			
				合計	5,276	151,398		
	教養講座開設事業	1,999	一般財源	1,999	勤労青少年ホームの教養講座開設事業	勤労青少年のレクリエーション、クラブ活動その他勤労の余暇に行われる活動有のための便宜を供するというホームの目的を果たしている。 また、本渡・牛深の2館による利用者の交流の機会も増えた。		
					本渡勤労青少年ホーム	①生花	④料理	
					②書道・ペン字	⑤着物着付		
					③英会話	⑥エアロビクス		
					牛深勤労青少年ホーム	①生花	④着物着付	
					②茶道	⑤料理		
					③パッチワーク	⑥エアロビクス		
					(事業費内訳)			
					講師謝礼	1,975,000円		
					消耗品費	23,842円		
						1,998,842円		

## (9) 教育費

## (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
205 207	2 社会教育施設費	コミュニティーセンター整備事業 (生活対策臨時交付金)	32,824	国庫支出金 32,824	<p>《平成20年度から繰越》</p> <p>【修繕料】</p> <p>①牛深勤労青少年ホーム洋便器取替改修 151,620円</p> <p>②くたまふれあいセンター洋便器取替改修 398,685円</p> <p>③五和町コミュニティセンタートイレ改修 305,655円</p> <p>④新和町民センター大会議室壁修繕 265,965円</p> <p>⑤有明町民センター視聴覚室修繕 184,275円</p> <p>⑥横浦島コミュニティセンター男子トイレ改修 182,332円</p> <p>小計 1,488,532円</p> <p>【委託料】</p> <p>⑦天草町民センター改修工事監理業務委託 467,250円</p> <p>小計 467,250円</p> <p>【工事請負費】</p> <p>⑧新和町民センター空調設備改修工事 3,370,500円</p> <p>⑨天草町民センター改修工事その1 15,456,698円</p> <p>⑩天草町民センター改修工事その2 11,763,988円</p> <p>小計 30,591,186円</p> <p>【備品購入費】</p> <p>⑪天草町民センター放送設備購入 277,305円</p> <p>小計 277,305円</p> <p>合計 32,824,273円</p>	<p>生涯学習の拠点施設としての利便性・安全性が図られ、今後の生涯学習の振興が期待できる。</p> <p>①②③⑥ 各施設のトイレの洋式化により、生涯学習拠点施設としての安全性・利便性の向上が図られた。</p> <p>⑦⑨⑩⑪ 天草町民センターの老朽化に伴い、屋根防水改修・外部塗装・駐車場整備工事及び床・内部塗装・鋼製建具・硝子工事の内部改修工事等を実施し、生涯学習拠点施設としての利便性・安全性の向上が図られた。</p> <p>⑧新和町民センターの空調設備を改修し、地域交流・地域の健康福祉向上及び生涯学習の振興が図られた。</p>

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
205 ＼ 207	2 社会教育施設費	コミュニティーセンター整備事業	7,889	一般財源 7,889	<b>【委託料】</b> ①天草交流センターブルーアイランド体育館等 設計業務委託 325,500円 小計 325,500円  <b>【工事請負費】</b> ②天草交流センターブルーアイランド体育館 改修工事 6,050,272円 ③御所浦島開発総合センターエアコン取付工事 1,513,456円 小計 7,563,728円  合計 7,889,228円	生涯学習の拠点施設としての利便性・安全性が図られ、今後の生涯学習の振興が期待できる。  ①天草交流センターブルーアイランド体育館の老朽化が著しかったため、屋根改修、建具改修及び自動火災報知設備工事を行なった。  ②御所浦島開発総合センターにおける地域交流、健康福祉の向上及び生涯学習の振興を図る為、エアコン取付工事を行なった。
		コミュニティーセンター整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	19,407	国庫支出金 19,000 一般財源 407	<b>【委託料】</b> ①五和コミュニティセンター改修工事設計業務委託 220,500円 小計 220,500円  <b>【工事請負費】</b> ②深海町下平いきいきふれあい館外焼却炉解体工事 3,182,550円 ③五和町コミュニティセンター焼却炉解体工事 1,724,100円 ④五和町コミュニティセンター駐車場舗装工事 8,043,000円 ⑤五和町コミュニティセンター改修工事 6,237,000円 小計 19,186,650円  合計 19,407,150円	生涯学習の拠点施設としての整備が図られ、今後の生涯学習の振興が期待できる。  ②③使用していない小型焼却炉について、施設利用者の安全を確保するため、池田いきいきふれあい館、下平いきいきふれあい館、茂串白浜いきいき館、五和町コミュニティセンターの焼却炉の解体を行なった。  ①④⑤五和町コミュニティセンターにおける生涯学習・地域コミュニティの推進を図るため、施設内の放送設備、照明設備、空調設備の改修工事及び駐車場の拡張工事を行なった。

## (9) 教育費

## (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
205 ＼ 207	2 社会教育施設費	御所浦島開発総合センター 改修事業 (公共投資臨時交付金)	1,092	国庫支出金 982 地方債 100 一般財源 10	【委託料】 御所浦島開発総合センター改修工事設計業務委託 1,092,000円 1,092,000円 《平成22年度へ繰越》 工事請負費 26,623,000円	生涯学習の拠点施設としての整備が図られ、今後の生涯学習の振興が期待できる。 御所浦島開発総合センターの老朽化に伴うバリアフリー化等のための改修（多目的トイレ、玄関スロープ、手すり設置等） 平成21年度 設計業務委託 一式

## (9) 教育費

## (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	公民館利用状況 (公民館名)	利用件数	利用者数	主要事業	施策の成果
207 ＼ 209	3 公民館費	中央公民館	1,351	17,336	あまくさ宝島教室・高齢者インターネット教室	風の舎短歌会・健康体操教室・女声合唱団「彩音」・本渡ふるさと学級会・竹細工教室・本渡市四半的協会・真向法・天草てまりの会・インターネット市民塾・天草スポーツダンス愛好会・手話奉仕員養成講座・書道学級・たけはた会・すいさいの会・陶芸サークル・天草市ママさんコーラス「はまゆうこおる」・ガラスアート「九曜の会」・セイクオーレ・健美体操クラブ・天草甚句会・フラワーアレンジメント教室・アンサンブルパステル・さわやか大学健康教室・本渡墨友会・気持ちヨガの会・天草真向法会
		本渡南公民館	940	11,931	本渡南老人大学・本渡南歩こう会	セイクオーレ・眞美健康体操・絵画サロン「南風会」水彩画部会・絵画サロン「南風会」絵手紙部会・たんぼぼ・ダンススポーツ・大正琴イルカサークル・香雲堂 吟詠会・坂東流・押花サークル「花萌」・親子リズム つくしんぼ・南カラオケ愛好会・混声合唱団 喜奏会・絵画サロン「南風会」油彩画部会・いきいき教室本渡南・断酒会・FSC・本渡南囲碁愛好会・ステンドグラス教室

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	公民館利用状況 (公民館名)	利用件数	利用者数	主要事業	施策の成果
207 5 209	3 公民館費	本渡北公民館	1,924	32,781	本渡北老人大学・小学生「料理教室」	リトルクイーンズ・「いきいき教室」本渡北・今釜ミニバレー愛好会・本渡北基楽会・ミッキーマウス・四半的弓道本渡北支部・レモネード・本渡北大正琴・日本民謡天草灘会・ひまわり・真美フレッシュ体操・もくれん・本渡町婦人会短歌学級・天草健康(健美)体操実行会・本渡北地区老人歌謡教室・天草フォトクラブ・茶道教室・香雲堂吟詠会本渡北支部・リトルフット・大矢崎区ミニバレー・びよびよクラブ・スピリッツ・広瀬ミニバレー・本渡北ヨーガ教室・リズム健康体操「コスモス会」・拳道無形塾・日本空手道研修館・小松原区ミニバレー
		亀場町公民館	1,266	12,152	高齢者学級・家庭教育学級・男の料理教室	亀場幼稚園クラブ・亀場空手クラブ・アップル・亀場町四半的クラブ・亀の子クラブ・ヨーガ教室・日本デンマーク体操・卓球カメニティー・いちご・ドリームファイヤー・Y. Y. ず・亀仙人・亀場歌謡教室・月曜会・香雲堂吟詠会亀場支部・クラフトファーム・マザーズ・天草琴修会・絵画教室・いけ花クラブ・亀場フラダンス教室・亀場カラオケ教室・翠踊会 亀場日舞教室・こすもす着付け練習グループ・ひまわりクラブ・亀場はもーる・亀場童謡くらぶ
		栢宇土町公民館	538	6,662	いこい学級(高齢者対象)・栢宇土町人づくり(家庭教育)学級	久々山平床会・カブリコ・栢宇土華道教室・栢宇土ゴールド・四半的弓道・健康えあるび・仮寺クラブ・なかよしファミリー
		志柿町公民館	592	9,060	志柿老人学級	志柿ファミリークラブ・瀬戸ミニバレークラブ・火曜クラブ・健美体操・木曜クラブ・ふれあいミニバレー・カラオケ愛好会・エイサークラブ・志柿婦人会生花教室・舞踊教室・大正琴教室「琴志会」



## (9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	公民館利用状況 (公民館名)	利用件数	利用者数	主要事業	施策の成果
207 5 209	3 公 民 館 費	志柿町公民館瀬戸分館	600	12,430	瀬戸老人学級	大正琴教室・瀬戸パッチワーク・テアトロ天草・生け花教室・瀬戸カラオケ教室・社交ダンス教室・瀬戸健康体操・天草演劇愛好会
		下浦町公民館	541	6,792	男の料理教室・夏休みおもしろ劇場	ヨーガ健康教室・下浦町ダンス愛好会・パールシェルフラクラブケナフ・健美体操・水曜ミニバレー・書道サークル・ニコニコクラブ・金曜クラブ・土曜ミニバレー・下浦カラオケ愛好会・下浦ストーンズ・志柿パワーズ・本渡東ジュニア野球クラブ・第一福寿会・船場グラウンドゴルフ愛好会・天草市アーチェリー協会
		楠浦町公民館	813	12,434	高齢者学級・婦人学級・パソコン教室・子ども教室	藤波会・楠浦カラオケ教室・楠の花・大正琴五月会・楠浦生花クラブ・書道教室・植村道場・太極柔力球連盟・ひまわり・卓球あやめ会・2分館ミニバレー・遊々マーチ・コスモス会・7分館ミニバレー・方原愛球会・3分館ミニバレー愛好会・1分館ミニバレー・天草PC楠浦塾
		本町公民館	722	8,729	男の料理塾教室・山学校川学校教室・女性学級	いきいき教室 本町・本町カラオケ愛好会・ミニバレー「鶴28」・大正琴本町愛好会・平床ミニバレー・天鈴会・ミニバレー「鶴同好会」・本町盆栽会・フラクラブ「さくら」・ミニバレー「本町女性会」・むつみ会・福岡あざみ・SAKURA・松武会「本町躰心塾」・チーム「珍球」
		佐伊津町公民館	1,910	16,406	高齢者学級・女性学級・青年学級	公民館ミニバレー・佐伊津公民館ミニバレー部・躰心塾 佐伊津・ころばん塾いきいき教室 佐伊津・健美体操実行会1・健美体操実行会2・カラオケ教室・ひまわり会・芝蘭会・大正琴教室・藤乃会・囲碁教室・書道教室・寺の下チーム・寿会・堀の内老人クラブ・明星G.G.C・明瀬GG倶楽部・なの花会・ころばん会

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	公民館利用状況 (公民館名)	利用件数	利用者数	主 要 事 業	施 策 の 成 果
207 3 209	公 民 館 費	宮地岳町公民館	524	6,763	高齢者学級「いたてみゆ〜会」 青少年学級「わんぱーく」(地域子ども教室)	四半的弓道協会 宮地岳支部・デンマーク体操・琴 宮会・真向法健康体操クラブ・藤宮会・書道教室・ コットンクラブ・豆木場ミニバレークラブ・長迫ミ ニバレー・村自治公民館・宮地岳中央クラブ・宮地 岳ミニバレー愛好会・宮地岳遊ぼう会・宮地岳GG クラブ・宮地岳健康歩こう会
		牛深町公民館	360	3,360	牛深ハイヤ体験講座	生け花教室・着付け教室・日本舞踊教室・牛深中央 書道教室・かな書道教室・牛深茶道教室・民謡&歌 謡クラブ・フラワーデザイン教室・牛深美術教室・ 中央着付教室・大正琴牛深地区琴藍会・吟詠若葉 会・チェリーフラクラブ・茂串茶道教室・天附生花 教室
		久玉町公民館	1,181	14,935	歴史ウォークラリー	いずみ会・久玉着付け教室・皇風煎茶教室・日本吟 声流梅鶯会・大正琴「琴華会」・久玉生け花教室・ エアロビクラブ・すみれフラクラブ・太極拳教室・ 久玉茶道クラブ・邦楽三保の会
		魚貫町公民館	113	1,833	交通安全対策事業・環境美化事業	シルバースポーツ教室・太極拳花組教室・出前ス ポーツ教室
		深海町公民館	352	8,570	国立公園清掃事業	生け花教室・民謡教室・深海いきいき教室
		二浦町公民館	318	4,863	編み物講座・舞踊講座	太極拳教室・料理教室
		楠甫町公民館	259	3,088	さわやか教室	楠甫健康ダンス・パールシエルなぎさ・楠甫四半的 弓道・楠甫囲碁愛好会・カラオケ愛好会
		大浦公民館	413	4,831	大浦さわやか学級	大浦舞踊教室・大浦陶芸クラブ・大浦大正琴教室・ 大浦書道教室・蘇山流蘇晴支部・フラダンス パー ルシエルサザナミ・ステンドグラス同好会・歌謡教 室・禮武館・大浦四半的弓道協会・健美体操教室・ 第2老和会いきいきサロンあけぼの会・第2老和会 いきいきサロンさくら会

## (9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	公民館利用状況 (公民館名)	利用件数	利用者数	主要事業	施策の成果
207 5 209	3 公民館費	須子公民館	266	3,113	須子公民館さわやか大学	須子大正琴教室・須子舞踊教室・須子陶芸教室・須子書道教室・須子四半的クラブ・須子生き生きサロンコスモス会
		赤崎公民館	280	1,803	親子料理教室・父ちゃんの料理教室	フラダンスありあけ・赤崎着物着付教室・赤崎舞踊「かもめ」・赤崎健康体操愛好会・赤崎舞踊「ちどり」・生け花教室・茶道教室・パールシェルフラパイナップル
		上津浦公民館	448	6,558	河川清掃・クリーン作戦	編み物教室・上津浦舞踊さくら会・有明ハーモニーコール・すみれ会・上津浦書道教室・上津浦健康体操クラブ・生き生きサロン・有明少年空手クラブ・健美体操
		下津浦公民館	412	3,492	男の料理教室・寺子屋 紙粘土教室・さわやか大学	下津浦三味線教室・紙粘土教室・卓球クラブ・ブリフォーム・リサイクル教室・下津浦健康体操教室・下津浦生花会・編み物リフォーム教室・いきいきサロン・着付け愛好会
		島子公民館	553	4,430	親子料理教室	童謡グループカナリア・島子詩吟教室・たんぼぼ会・島子生花教室・島子四半的弓道協会・シルバードダンス・アンサンブルT U t t i・島子大正琴教室・真向法愛好会・島子日舞教室・健美体操・有明パソコンサロン・すみれ会
		御所浦地区公民館	431	7,049	産山村海山交流事業・化石セミナー	勢栄嵐口教室・琴城流大正琴御所浦教室・悠々サロン・越地サロン会・越地区つばめ会・夕月会・もじゃこクラブ・北習字クラブ・横浦一心会
		浦公民館	203	4,350	浦地区高齢者学級・浦の歴史等勉強会	書道教室・大正琴愛好会1・大正琴愛好会2・ふれあいいきいきサロン・浦老人会・浦婦人会・食生活改善推進委員会・浦地区秋祭り保存会・浦地区振興会・浦地区振興会青少年育成部会

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	公民館利用状況 (公民館名)	利用件数	利用者数	主要事業	施策の成果
207 5 209	3 公 民 館 費	棚底公民館	51	893	倉岳歴史講座・ボランティアガイド講座	パソコン教室
		宮田公民館	51	778	宮田地区高齢者学級	大正琴教室・倉岳陶芸クラブ・宮田婦人会研修会・白百合会
		栖本町公民館	497	5,078	社会教育学級	琴華会・香雲堂吟詠会栖本カップ支部・食改健美体操クラブ・天草歌謡会栖本支部カップ歌謡愛好会・栖本パソコンサロン
		小宮地公民館	702	6,053	男の料理教室・女性のための健康教室	新和民謡会・うぐいす琴の会・はるうらら・小宮地舞踊会
		宮南公民館	126	2,180	書道教室	いきいき教室・宮南舞踊会
		大宮地公民館	257	3,784	生活講座「消費生活講座・環境教室・介護教室」	若返り教室
		大多尾公民館	396	5,914	生ごみ堆肥づくり講習会	大多尾舞踊会・若返り教室
		中田公民館	297	3,635	男の料理教室・女の料理教室・認知症予防教室	舞踊教室・若返り教室・習字教室・ダンス教室・いきいき教室
		碓石公民館	217	3,733	夏休み書道教室(小学生対象)	ふれあい学習
		御領公民館	512	7,995	まちづくり講演会	りんどう会・琴華会・わらべ児童合唱団・五和町文芸部・わらべ・四半的弓道協会御領支部・真向法御領教室・御領卓球クラブ・つわぶき会・天草立志館・藤波教室・御領盆栽会・ステンドグラス教室・織物教室
		大島公民館	97	1,003	御領地区史跡探訪	カラオケ同好会・大島真向法
		鬼池公民館	413	28,222	男の料理教室・婦人学級研修	鬼池パッチワーク教室・書道教室・パールシェル、フラキンレンカA教室・フラダンス キンレンカB・鬼池公民館文化部歌謡教室・鬼池木彫教室・健康体操教室・鬼池ミニバレエチーム・鬼池ソフトバレエボールクラブ・鬼池少年剣道クラブ・琴華会鬼池教室・鬼池絵画教室・中高年健康増進運動教室

## (9) 教育費

## (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	公民館利用状況 (公民館名)	利用件数	利用者数	主要事業	施策の成果
207 5 209	3 公 民 館 費	二江公民館	156	2,336	二江ぐるっとウォーク・新春通詞島ウォーク	二江少年剣道クラブ・青雲塾空手部
		手野公民館	697	11,357	生活部料理教室	五和卓球クラブ・手野地区踊り愛好会・内野卓球愛好会・清浄会・牛深ハイヤ愛好会
		城河原公民館	228	6,491	婦人教養学級	子ども空手教室・城河原着物着付教室・城河原着物着付愛好会・ボランティアひまわり会・真向法協会 城河原教室
		福連木公民館	219	3,321	官山ウォッチング・クリーン作戦	パソコン教室
		下田北公民館	276	4,231	ゴミブリ団子、廃油せっけん作り・クリーン作戦	健康教室
		下田南公民館	311	7,865	花いっぱい運動・防犯パトロール・クリーン作戦	大正琴教室・生花教室・真向法体操教室・ボランティア交流踊りの会
		高浜公民館	734	17,848	高浜歴史講座	生け花教室・書道教室
		大江公民館	237	5,323	環境講座・クリーン作戦	パソコン教室
		新合公民館	137	7,941	地域総合学習会・救急救命講習	コレジョ. コール
		一町田公民館	471	19,204	一町田高齢者大学	ひまわり・川柳コレジョ・フレンド・琴成会 森のくまさん・書道クラブ・河浦絵手紙教室・太極拳のつどい・おもと着物着付教室・はまなす会・すずらん・こども囲碁クラブ
		富津公民館	194	5,238	富津地区高齢者大学	富津三味線趣味グループ・崎津ハイヤグループ
		宮野河内公民館	271	8,498	宮野河内地区高齢者大学・通学合宿・男性の料理教室	健康くらぶ・三味線愛好会・子ども書道教室
			計	24,857	394,672	

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
207 5 209	3 公民館費	生涯学習推進事業	712	一般財源 712	各種講座等の生涯学習機会の市民への提供。 (事業内訳) 報償費 550,000円 旅費 149,425円 需用費 7,119円 通信運搬費 4,960円 計 711,504円	住民の学習要求に応えるため、各種学級（あまくさ宝島教室・高齢者インターネット教室等）を開催し、知識と教養の向上を図り、学習を通して明るく住みよい豊かな地域づくりに努めた。
		公民館改修事業 (生活対策臨時交付金)	60,818	国庫支出金 60,818	《平成20年度から繰越》 【需用費 修繕料】 ①亀場町公民館トイレ改修 294,000円 ②富津公民館トイレ改修 145,425円 ③島子公民館トイレ改修 283,117円 ④志柿町公民館瀬戸分館 トイレ改修 395,000円 ⑤大浦公民館 調理室床張替え 183,750円 ⑥上津浦公民館 調理室床張替え 193,200円 ⑦下津浦公民館 調理室床張替え 172,620円 ⑧須子公民館 調理室床シート張替え 198,870円 ⑨楠浦公民館 調理室床シート取替え 195,930円 ⑩中央公民館 和室及び茶室・生花室畳表替え 269,640円 小計 2,331,552円 【委託料】 ①浦・宮田公民館 改修外設計監理業務委託料 1,134,000円 ②新合公民館外改修工事監理業務委託料 350,700円 小計 1,484,700円	①②③④亀場公民館、富津公民館、島子公民館、志柿町瀬戸分館改修修繕が終了し、より快適な生涯学習拠点施設としての整備が図られた。 ⑤⑥⑦⑧⑨大浦公民館、上津浦公民館、下津浦公民館、須子公民館、楠浦公民館の調理室床及びシートの張替え修繕が終了し、生涯学習の拠点施設としての整備が図られた。 ⑩中央公民館和室及び茶室 生花室 畳表替え修繕が終了し、生涯学習拠点としての整備が図られた。 ①②浦・宮田公民館 改修外、新合公民館外改修工事の設計監理委託が完了し改修工事の準備が整った。

## (9) 教育費

## (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
207 3 209	公民館費	公民館改修事業 (生活対策臨時交付金) (つづき)			<b>【工事請負費】</b> ①宮野河内公民館 空調設備改修工事 4,809,000円 ②宮野河内公民館下水道接続工事 919,642円 ③浦公民館 改修工事その1 2,404,500円 ④浦公民館 改修工事その2 1,383,900円 ⑤宮田公民館 改修工事その1 1,774,500円 ⑥宮田公民館 改修工事その2 1,501,500円 ⑦浦公民館駐車場整備工事 4,221,000円 ⑧宮田公民館駐車場整備工事 3,213,000円 ⑨浦・宮田公民館空調設備改修外工事 6,048,000円 ⑩旧浦小学校プール解体工事 4,830,000円 ⑪旧宮田小学校プール解体工事 4,252,500円 ⑫高浜公民館改修工事 4,462,500円 ⑬新合公民館外壁改修工事 10,447,500円 ⑭佐伊津町公民館下水道接続工事 5,565,000円 小計 55,832,542円	①②宮野河内公民館の空調設備、下水道接続工事により生涯学習の拠点としての環境整備が整った。 ③④浦公民館改修工事その1（玄関・事務室）、その2（多目的トイレ設置外）により生涯学習拠点施設として環境利便性が図られた。 ⑤⑥宮田公民館改修工事その1（玄関・事務室）、その2（多目的トイレ設置外）により生涯学習拠点施設として環境利便性が図られた。 ⑦浦公民館の駐車場整備により、施設の利便性が向上した。 ⑧宮田公民館の駐車場整備により、施設の利便性が向上した。 ⑨浦・宮田公民館の空調設備改修（エアコン設置・感知器設置）により快適な生涯学習空調等が整った。 ⑩旧浦小学校プール解体により敷地の利便性が図られる。 ⑪旧宮田小学校プール解体により敷地の利便性が図られる。 ⑫高浜公民館改修（内部）により生涯学習拠点として整備が図られた。 ⑬新合公民館外壁改修により公民館耐久性が増し生涯学習拠点として整備が図られた。 ⑭佐伊津町公民館下水道接続工事により、環境整備が図られた。

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
207 5 209	3 公民館費	公民館改修事業 (生活対策臨時交付金) (つづき)			<b>【備品購入費】</b> ①浦公民館及び宮田公民館 (会議用テーブル、 折りたたみ椅子) 629,685円 ②浦公民館会議用テーブル (座卓) 205,800円 ③浦公民館 冷蔵庫 64,800円 ④浦公民館 災害用三連コンロセット 15,750円 ⑤浦公民館放送設備購入 88,000円 ⑥宮田公民館 冷蔵庫 84,800円 ⑦倉岳地区公民館備品 映像用スクリーン 80,850円 計 1,169,685 合計 60,818,479円	①②浦公民館及び宮田公民館備品 (会議テーブル、 折りたたみ椅子)、浦公民館会議用テーブル (座 卓) 購入により生涯学習拠点の円滑な運営が図られ ス ③⑥浦公民館、宮田公民館の冷蔵庫設置によりイベ ント等食材保管、ケガ時氷等の利便性が図られる。 ④浦公民館災害時における避難箇所での利便性が図 られる。 ⑤⑦浦公民館並びに倉岳地区の視聴覚教育の推進に 役立てられる。
		公民館施設整備事業 (公民館改修事業)	4,926	一般財源 4,926	<b>【工事請負費】</b> ①下田南公民館白蟻補修工事 557,134円 ②有明地区公民館外灯改修工事 588,000円 ③本町公民館焼却炉解体工事 1,186,500円 小計 2,331,634円 <b>【備品購入費】</b> ①本渡北公民館 講堂放送設備等 445,305円 ②中田公民館 ホール放送機器 290,745円 ③一町田公民館 移動型放送設等 1,252,860円 ④碓石公民館 移動式放送設備等 275,550円 ⑤小宮地公民館 会議室エアコン 329,700円 小計 2,594,160円 合計 4,925,794円	①②③下田南公民館の白蟻補修、有明地区の須子公 民館・下津浦公民館の外灯取替、本町公民館の焼却 炉解体工事により生涯学習拠点施設として、環境整 備が整った。 ①②③④ 放送設備の導入により、より良い生涯学 習拠点としての環境が整った。 ⑤小宮地公民館会議室エアコンの設置により、快適 な生涯学習環境が整った。



## (9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
207 3 209	公民館費	公民館施設整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	40,297	国庫支出金 36,000  一般財源 4,297	<b>【委託料】</b> ①倉岳地区公民館改修工事設計委託 248,850円 ②五和地区公民館改修工事設計業務委託 462,000円 ③有明地区公民館改修工事設計業務委託 189,000円 小計 899,850円  <b>【工事請負費】</b> ①宮田公民館大会議室外改修工事 4,309,567円 ②浦公民館大会議室外改修工事 4,641,000円 ③城河原公民館増改築外改修工事 10,374,000円 ④宮南公民館駐車場舗装工事 3,045,000円 ⑤御領公民館調理室改修工事 2,737,191円 ⑥赤崎公民館トイレ改修工事 2,800,803円 ⑦上津浦公民館鋼製建具改修工事 1,186,500円 ⑧天草市中央公民館外焼却炉解体工事 9,252,600円 小計 38,346,661円  <b>【備品購入費】</b> ①倉岳地区公民館 放送設備 1,050,000円  合計 40,296,511円	①②③倉岳地区公民館、五和地区公民館、有明地区 公民館改修工事のための設計委託が完了し、改修の 準備が整った。  ①宮田公民館大会議室外改修により生涯学習拠点の 整備が整った。 ②浦公民館大会議室外改修により生涯学習拠点の整 備が整った。 ③城河原公民館増改築外改修により公民館の施設が 拡張され生涯学習施設の充実が図られた。 ④宮南公民館駐車場舗装により駐車スペース等の 整備が整った。 ⑤御領公民館調理室改修により使い易く体験実習 等の利便さが整備された。 ⑥赤坂公民館トイレ改修により快適な空間が整備 された。 ⑦上津浦公民館鋼製建具改修により施設の整備が なされた。 ⑧本渡地区(中央・栢宇土・下浦・佐伊津)、五和地 区(鬼池)、天草地区(下田南・高浜)、河浦地区(新 合・富津・宮野河内)公民館の焼却炉解体により、 安全環境の向上が図られた。  ①倉岳地区公民館 放送設備の整備により快適な 音響環境が整った。

(9) 教育費

(7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
209 ↳ 211	4 図書館費	童話発表市内各地区大会	232	一般財源 232	市内各地区大会：平成21年7月7日から9月5日にかけて市内10箇所で開催した。 参加者合計 106人  (経費内訳) 審査員謝礼 89,000円 需用費 142,807円 計 231,807円	童話に親しみ、創造する機会を与えることにより読書意欲の推進を図った。各地区大会より天草地方大会への代表者を選出した。天草地方大会では天草市代表1名が最優秀賞を受賞し、県童話発表大会へ天草地区代表として出場した。  童話発表市内各地区大会（本渡・牛深・御所浦・五和・河浦・新和・天草・有明・栖本・倉岳）
		御所浦地区読書感想文コンクール	18	一般財源 18	御所浦町内の小中学生を対象に実施： 7月17日～9月11日 募集 参加者 293名 (経費内訳) 需用費 18,000円	各小中学校から各学年1点を選出。最優秀賞4名、優秀賞14名を決定。作品集を発行し、各学校に配布した。
		子ども読書フェスティバル	300	一般財源 300	読み聞かせボランティアグループによるステージ発表、絵本作家・長谷川義史氏による講演会、リサイクル本の配布などを行った。 期 日：平成21年12月19日(土) 開催 場 所：天草市民センター 展示ホール 参加数：200名 (経費内訳) 講師謝礼 300,000円	子どもたちに、本の楽しさを知ってもらい、親子読書に対する関心と、読書意欲の向上に努めることができた。
		読み聞かせボランティア交流会	16	一般財源 16	市内の読み聞かせボランティア団体の代表者を対象に、子どもの読書活動への理解と関心を深め、子どもたちの読書意欲をさらに高めることを目的として開催。 期 日：平成21年10月24日(土) 開催 場 所：天草市民センター 展示ホール 内 容：小出 史氏（フリーランスアナウンサー） 参加数：180名 (経費内訳) 講師謝礼 15,100円	参加者に読み聞かせの必要性やお話の楽しさを伝えることができ、子どもたちの読書意欲を高めることができた。

## (9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
209 5 211	4 図書館費	デジカメ編集教室	15	一般財源 15	中央図書館に併設の視聴覚ライブラリー事業に掲げている「視聴覚教育に関する研修会」の一環として、視聴覚ライブラリーの機材を活用し、図書館の資料を参考にしながら、開発委員ボランティアの協力を得て撮影データをもとにデジカメの画像編集の仕方を、親子で学ぶ機会とする。 期 日：平成21年8月8日(土)開催 場 所：中央図書館 2階 会議室 講 師：一般ボランティア 参加数：10名 (経費内訳) 講師謝礼 15,000円	視聴覚ライブラリー研究開発委員の技術指導を図書館資料を参考にしながら受講することにより、読書の習慣化と視聴覚ライブラリー事業の普及に期待ができる。
		おたのしみ会(中央図書館)	0	0	子どもたちへの読み聞かせ、お話、紙芝居、腹話術等を開催した。 毎月第4土曜日 本渡南公民館にて開催 年間合計12回開催 (参加者223名) 「子ども読書の日お楽しみ会」を4月26日(土)に実施	子どもたちへ多彩な構成で物語の楽しさを伝え、本に親しむ機会を提供し読書推進を図った。
		おはなし会(牛深図書館)		年間4回 牛深総合センターにて開催 年間合計4回開催 (参加者219名) 「子ども読書の日お楽しみ会」を4月26日(土)に実施		
		おはなし会(河浦図書館)		毎月第3日曜日 河浦図書館にて開催 年間合計12回開催 (参加者205名) 「子ども読書の日おはなし会」を4月26日(日)に実施 (参加者205名)		
		読み聞かせ会(御所浦図書館)		毎月第2土曜日 御所浦図書館にて開催 年間合計12回開催 (参加者224名) 「子ども読書の日おはなし会」を4月25日(土)に実施		

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
209 5 211	4 図書館費	図書館巡回講座	89	一般財源 89	小学校、幼稚園、保育所等に出向き、お話、紙芝居、パネルシアター、腹話術等を行った。 年間23回開催 (経費内訳) 講師謝礼 88,500円	紙芝居、パネルシアター、腹話術等を見聞きさせることにより、子どもたちの読書への興味を深めた。また、学校の読書教育との連携を図ることができた。
		古文書学習会	55	一般財源 55	地域に眠る古文書を解説する為の学習会を開催。 毎月第3土曜日開催 年間11回開催 受講生15人(新規会員2名) (経費内訳) 講師謝礼 55,000円	地域に眠る古文書を解説することにより郷土を理解し、郷土を再認識する機会を提供した。
		視聴覚ライブラリー事業	349	一般財源 349	学校、社会教育団体等に対して視聴覚教材及び機材の貸出しを行った。また、新たに購入する教材を研究開発委員によって選定し、購入した。 (経費内訳) 研究開発委員報酬 25,000円 研究開発委員旅費 2,200円 需用費 47,058円 映像教材購入費 274,260円 計 348,518円	教材及び機材の貸出しを通じて生涯学習の振興に努めた。  機材・教材利用件数 年間延べ187件 利用者数 6,986人
		移動図書館整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	0	0	河浦図書館の移動図書館車の購入事業 《平成22年度へ繰越》 移動図書館車購入 1台 (事業費内訳) 備品購入費 15,345,000円	
		図書館整備事業 (きめ細かな臨時交付金)	0	0	中央図書館・本渡南公民館屋根防水改修事業 《平成22年度へ繰越》 (事業費内訳) 委託料 1,000,000円 工事請負費 12,324,000円 計 13,324,000円	

## (9) 教育費

## (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																																																				
209 ↳ 211	4 図書館費	図書館費事務経費 移動図書館 (図書購入分)	14,577	その他 1,000 一般財源 13,577	新刊図書、総合学習対応図書、移動図書館用図書・参考図書等を購入した。  (事業費内訳) 図書購入費 15,076,567円  (歳入内訳) 寄付金 1,000,000円	国に経済対策により、図書館・図書室・移動図書の充実ができた。また、図書購入に対して例年、市民から多額の寄付もあり、市民の読書に対する関心の高さと意識の向上が見られる。新刊書など各種資料を購入し、市民に提供することができた。																																																				
		図書館整備事業(図書購入) (経済危機対策臨時交付金)		6,888	国庫支出金 4,000 一般財源 2,888		新刊図書、総合学習対応図書、移動図書館用図書・参考図書等を購入した。  (事業費内訳) 図書購入費 6,887,884円																																																			
				図書館別内訳表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>図書館名</th> <th>図書購入額</th> <th>貸出者数</th> <th>貸出冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>9,335,465円</td> <td>44,782人</td> <td>179,121冊</td> </tr> <tr> <td>牛深図書館</td> <td>3,344,708円</td> <td>9,519人</td> <td>34,904冊</td> </tr> <tr> <td>河浦図書館</td> <td>4,028,705円</td> <td>6,861人</td> <td>25,938冊</td> </tr> <tr> <td>御所浦図書館</td> <td>1,256,775円</td> <td>2,812人</td> <td>8,760冊</td> </tr> <tr> <td>五和図書室</td> <td>1,670,617円</td> <td>1,839人</td> <td>18,517冊</td> </tr> <tr> <td>高浜公民館図書室</td> <td>155,311円</td> <td>1,377人</td> <td>2,285冊</td> </tr> <tr> <td>栖本図書室</td> <td>253,222円</td> <td>51人</td> <td>135冊</td> </tr> <tr> <td>新和図書室</td> <td>398,697円</td> <td>233人</td> <td>615冊</td> </tr> <tr> <td>有明図書室</td> <td>628,541円</td> <td>653人</td> <td>2,521冊</td> </tr> <tr> <td>倉岳図書室</td> <td>392,413円</td> <td>1,030人</td> <td>1,803冊</td> </tr> <tr> <td>移動図書館</td> <td>499,997円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21,964,451円</td> <td>69,157人</td> <td>274,599冊</td> </tr> </tbody> </table>			図書館名	図書購入額	貸出者数	貸出冊数	中央図書館	9,335,465円	44,782人	179,121冊	牛深図書館	3,344,708円	9,519人	34,904冊	河浦図書館	4,028,705円	6,861人	25,938冊	御所浦図書館	1,256,775円	2,812人	8,760冊	五和図書室	1,670,617円	1,839人	18,517冊	高浜公民館図書室	155,311円	1,377人	2,285冊	栖本図書室	253,222円	51人	135冊	新和図書室	398,697円	233人	615冊	有明図書室	628,541円	653人	2,521冊	倉岳図書室	392,413円	1,030人	1,803冊	移動図書館	499,997円			合計	21,964,451円	69,157人	274,599冊
図書館名	図書購入額	貸出者数	貸出冊数																																																							
中央図書館	9,335,465円	44,782人	179,121冊																																																							
牛深図書館	3,344,708円	9,519人	34,904冊																																																							
河浦図書館	4,028,705円	6,861人	25,938冊																																																							
御所浦図書館	1,256,775円	2,812人	8,760冊																																																							
五和図書室	1,670,617円	1,839人	18,517冊																																																							
高浜公民館図書室	155,311円	1,377人	2,285冊																																																							
栖本図書室	253,222円	51人	135冊																																																							
新和図書室	398,697円	233人	615冊																																																							
有明図書室	628,541円	653人	2,521冊																																																							
倉岳図書室	392,413円	1,030人	1,803冊																																																							
移動図書館	499,997円																																																									
合計	21,964,451円	69,157人	274,599冊																																																							

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
211 5 213	文化振興費	芸術文化振興事業	6,607	その他 3,797 一般財源 2,810	天草は、熊本都市圏から離れているため、演奏家等による生演奏や各種展覧会を鑑賞する機会が少ないため、行政による文化事業の実施が求められている。芸術文化振興事業や市民センターホール等の自主文化事業により、市民が優れた芸術文化公演に触れる機会の提供に努めている。芸術文化振興事業では、(財)地域創造助成事業の活用や文化庁、県立劇場との連携等により公演を実施した。 (事業費内訳) 報償費 40,000円 旅費 5,380円 需用費 444,302円 役務費 63,340円 委託料(龍馬) 5,000,000円 借上料(貸切バス) 504,000円 負担金(アウトリーチ事業) 550,000円 計 6,607,022円 (歳入内訳) 入場料 796,500円 (財)地域創造助成金 3,000,000円 計 3,796,500円	(財)地域創造助成事業の活用や県立劇場との連携により、経費を抑えて質の高い事業を実施することができた。特にミュージカル「龍馬」の公演では、(財)地域創造の助成を受け昼夜2回公演とし、昼の部では中学生を招待して実施することができた。県立劇場アウトリーチ事業では、演劇体験を実施し、天草市民センターで発表会を行い、子どもたちが芸術・文化に関心を深める機会をつくることができた。
		芸術ふれあい出前コンサート	1,679	その他 315 一般財源 1,364	芸術家を小・中学校に直接派遣して公演を行う出前コンサートを実施した。「文化庁本物の舞台芸術体験事業」、県と共催で実施する「いきいき芸術体験教室」に加え、市単独事業としてNPO法人天草青少年アカデミーに委託して目に障がいを持つ音楽家を派遣する事業も行い、計13校で実施することができた。 (事業費内訳) ピアノ調律料 59,850円 公演委託料 1,619,060円 計 1,678,910円 (歳入内訳) 子どもの映画鑑賞普助成金 315,000円	芸術家を小・中学校に直接派遣して公演を実施することにより、子どもたちが気軽に芸術文化に触れる機会を作ることができた。また、本年は、目に障がいを持つ音楽家3人を小学校に派遣する事業を行い、生きることの素晴らしさや努力することの大切さを子どもたちに伝えることができた。 ●いきいき芸術体験教室(熊本県等と共催) 二胡、中国琵琶、邦楽、歌劇、打楽器等7校で実施 ●本物の舞台芸術体験事業(文化庁等と共催) 演劇、交響楽、あやつり人形、バレエ等10校で実施 ●ふれあい出前コンサート ピアノ、三味線、尺八等13校で実施。 ●映画「私は貝になりたい」鑑賞(本町中学校)

## (9) 教育費

## (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
211 5 213	文化振興費	市民センターホール等 自主文化事業	10,334	その他 6,374 一般財源 3,960	<p>芸術文化振興事業を児童・生徒を中心とした事業内容とする一方、当事業を一般市民向けの娯楽性の高い公演も取り入れた事業として、天草市民センターと牛深総合センターにおいて企画、実施した。</p> <p>(事業費内訳)            需用費 647,091円            役務費 209,965円            公演委託料 9,455,000円            使用料 22,231円            計 10,334,287円</p> <p>(歳入内訳)            入場料 4,865,500円            芸術振興プラン推進助成金 1,508,705円            計 6,374,205円</p>	<p>天草市民センターと牛深総合センターで事業を実施し、市民にアピールするような内容で実施することができた。</p> <p>●天草市民センター            ・7/17 浦壁信二・鳥羽瀬宗一郎ピアノデュオコンサート 入場者数463人            ・8/16 よしもと爆笑夏まつり 入場者数704人            ・11/29 熊本バレエ劇場天草公演 入場者数405人</p> <p>●牛深総合センター            ・9/20 「恋桜」松竹特別公演 入場者601人            出演 多岐川裕美、名高達郎 他            ・11/8 中島由紀ピアノリサイタル 入場者250人            ・11/15 天草南部地区音楽祭 入場者300人</p>
		芸術作品展示事業	497	一般財源 497	<p>【天草を描く絵画コンクールの開催】            天草市誕生を記念して、日本の宝島“天草”の魅力を引き出し、天草の美術の振興と発展に寄与することを目的として、「天草を描く」をテーマに絵画の募集を行い、牛深総合センターと天草市民センターで入賞した作品の展示を行った。</p> <p>(事業費内訳)            賃金 114,000円            報償費 202,000円            需用費 180,641円            計 496,641円</p>	<p>天草の風景をテーマとして作品を募集し、天草の持つ魅力を再認識する機会とすることができた。今後も継続して実施し、市内外に向けて“天草”をPRしていくとともに、天草の文化と美術の向上を目指したいと考えている。</p> <p>●応募数            一般の部25点、中学生13点、小学生182点            合計 220点</p> <p>●「天草を描く」絵画コンクール作品展            ・1/27～2/7 牛深総合センター大会議室(1/31 表彰式)            ・2/10～21 天草市民センター展示ホール</p>

(9) 教育費

(7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
211 ↳ 213	5 文化振興費	子ども作陶体験事業	1,824	一般財源 1,824	6月～10月にかけて市内の窯元を小学校に派遣し、6年生（あるいは5年生）を対象に作陶体験教室を実施した。出来上がった作品は、天草大陶磁器展に合わせて、11月に天草文化交流館で展示した。  (事業費内訳) 作陶体験委託料 1,824,000円	授業の一環として、子どもたちが地域の伝統産業に触れるとともに、郷土の歴史と文化について理解する機会とすることができた。 ・小学校33校、計912人の参加で実施（協力窯元14） ・子ども作陶作品展 10/29～11/10 入場者数703人
		文化活動補助金	1,944	一般財源 1,944	天草市芸術文化協会に加盟する文化団体等が開催する事業に対して、補助対象経費の2分の1（上限10万円）を限度として補助金を交付した。  (事業費内訳) 文化活動補助金（23件） 1,944,000円	文化団体が実施する文化公演や展示会に対して補助することで、文化団体の活性化と本市の文化振興につなげることができた。この補助金を活用し、市内の文化団体が活発に事業を実施し、天草市の文化振興が図られるよう、関係団体に対して周知を行っていききたい。
		市民芸術祭開催補助金	3,048	一般財源 3,048	天草市芸術文化協会と加盟する各地区文化協会が実施する市民文化祭に対して補助金を交付した。  (事業費内訳) 市民芸術祭開催補助金 3,048,000円	天草市芸術文化協会に一括して補助金を交付し、市全体の文化祭である芸文祭が有明地区で、そして、各地区文化協会の文化祭が市内8地区で開催された。各地区の独自性を生かして多彩な文化祭が開催され、文化協会会員はもとより、市民の文化活動に対する関心を深める機会とすることができた。
		五足の靴文化の里づくり事業	2,550	一般財源 2,550	五足の靴文化の里づくり実行委員会に補助金を交付し、「第24回五足の靴頭彰全国短歌大会」を開催した。講師に歌人の高野公彦先生を招き講演会を行った他、史跡巡り・短歌会・表彰式等を実施した。また、ウォークラリー大会も行った。  (事業費内訳) 五足の靴文化の里づくり補助金 2,549,969円	「五足の靴」の意義を再認識するとともに、全国に向けて頭彰し、短歌を通して文化活動の拡大と交流人口の増加を図ることができた。  ●五足の靴頭彰全国短歌大会 日時：8月22日～23日 会場：望洋閣（天草町） 出詠数：一般の部264首、中学生の部524首 高校生の部413首、合計1,201首 大会参加者数：67人



## (9) 教育費

## (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
211 ↳ 213	5 文化振興費	牛深ハイヤ節全国大会	1,700	一般財源 1,700	牛深ハイヤ節全国大会実行委員会に補助し、牛深総合センターにおいて、6月27日に予選大会、28日に決勝大会を、また、市民へのアピールのため、27日夜にハイヤ節の唄の魅力を探るアトラクションを実施した。  (事業費内訳) 牛深ハイヤ節全国大会補助金 1,699,576円	本年で9回目を迎えた事業で、市指定文化財である牛深ハイヤ節の継承と発展に寄与することができた。今後も牛深ハイヤ節を守り育て、市内外に発信していくため、牛深ハイヤ祭りと連携し、事業を実施していきたい。  ●出場者数 103人
213 ↳ 215	6 文化財保護費	棚底城跡調査整備事業	1,463	一般財源 1,463	平成21年7月に国指定史跡となり、棚底城跡の保護・保存に努めるとともに、地域の宝として理解してもらい、歴史を学ぶ場として活用を図っていく。  棚底城跡説明板 4台 勉強会の開催 2回  (事業費内訳) 需用費 144,182円 役務費 37,805円 委託料 1,281,000円 計 1,462,987円	平成21年7月23日に国指定史跡となり、地域の歴史を学ぶ場として、城郭等の説明看板の設置を行った。また、地域住民に地域の宝として棚底城跡を理解してもらうため、勉強会を2回開催した。併せて、本渡歴史民俗資料館において、棚底城跡遺物特別展示を開催し、市民に対して周知を図った。
		文化財保存整備事業 (生活対策臨時交付金)	9,901	国庫支出金 9,900 一般財源 1	《平成20年度から繰越》 文化財の周知を図るため、指定文化財の説明板や道標を設置し、歴史環境の整備を図る。  指定文化財説明板 72本 道標 34本  (事業費内訳) 委託料 9,900,660円 計 9,900,660円	旧市町で異なっていた指定文化財の説明板等を統一して72本を設置した。併せて、道標を34本設置し、歴史学習ができる環境整備を行ない、文化財の周知を図った。

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																																																																		
215 ↳ 218	7 文化施設費	天草市民センター維持管理 事業	26,698	その他 19,965 一般財源 6,733	(事業費内訳) 需用費 11,517,538円 役務費 1,321,028円 委託料 13,245,100円 使用料・賃借料 43,785円 備品購入費 570,325円 合計 26,697,776円	天草市民センターの利用者数は、合併した18年度に増加した後、減少傾向に転じている。平成21年度の利用回数・利用者数については、より実態に即したものと集計を行ったため、20年度と単純に比較できないが、利用者について比較すると、市民会館の使用料はホール空調機器の改修によりホールが1月～3月まで使用できなかったため減少した。また、会議室利用も減少となった。体育館・武道館の使用料は増加となり、市民センター全体で約15%の減少となった。今後も、施設の維持管理に心がけ、利用者の立場に立った運営を心がけ利用者の増加を図りたい。																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>年度</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> <th>20</th> <th>21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市民会館</td> <td>回数</td> <td>1,529</td> <td>1,552</td> <td>1,608</td> <td>1,598</td> <td>1,785</td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>129,996</td> <td>136,056</td> <td>128,540</td> <td>123,070</td> <td>108,425</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">体育館</td> <td>回数</td> <td>818</td> <td>842</td> <td>976</td> <td>900</td> <td>984</td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>50,641</td> <td>54,642</td> <td>48,768</td> <td>49,092</td> <td>69,074</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">武道館</td> <td>回数</td> <td>747</td> <td>897</td> <td>968</td> <td>922</td> <td>2,210</td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>20,492</td> <td>20,789</td> <td>22,883</td> <td>23,062</td> <td>37,741</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合計</td> <td>回数</td> <td>3,094</td> <td>3,291</td> <td>3,552</td> <td>3,420</td> <td>4,979</td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>201,129</td> <td>211,487</td> <td>200,191</td> <td>195,224</td> <td>215,240</td> </tr> <tr> <td>使用料収入額</td> <td>(千円)</td> <td>24,689</td> <td>22,502</td> <td>22,345</td> <td>21,779</td> <td>18,313</td> </tr> </tbody> </table>							施設名	年度	17	18	19	20	21	市民会館	回数	1,529	1,552	1,608	1,598	1,785	人員	129,996	136,056	128,540	123,070	108,425	体育館	回数	818	842	976	900	984	人員	50,641	54,642	48,768	49,092	69,074	武道館	回数	747	897	968	922	2,210	人員	20,492	20,789	22,883	23,062	37,741	合計	回数	3,094	3,291	3,552	3,420	4,979	人員	201,129	211,487	200,191	195,224	215,240	使用料収入額	(千円)	24,689	22,502	22,345	21,779	18,313
施設名	年度	17	18	19	20	21																																																																		
市民会館	回数	1,529	1,552	1,608	1,598	1,785																																																																		
	人員	129,996	136,056	128,540	123,070	108,425																																																																		
体育館	回数	818	842	976	900	984																																																																		
	人員	50,641	54,642	48,768	49,092	69,074																																																																		
武道館	回数	747	897	968	922	2,210																																																																		
	人員	20,492	20,789	22,883	23,062	37,741																																																																		
合計	回数	3,094	3,291	3,552	3,420	4,979																																																																		
	人員	201,129	211,487	200,191	195,224	215,240																																																																		
使用料収入額	(千円)	24,689	22,502	22,345	21,779	18,313																																																																		
		牛深総合センター維持管理 事業	28,095	その他 3,667 一般財源 24,428	(事業費内訳) 需用費 14,537,311円 役務費 597,079円 委託料 12,593,665円 使用料・賃借料 357,676円 負担金 10,000円 計 28,095,731円	牛深総合センターの利用状況は、合併した18年度に急激に減少し、その後も減少が続いている。市の主催事業や会議の減少などが原因に上げられる。また、各種団体の統合もあり牛深地区での会合も減少、地区の人口も減少したことが考えられる。さらに、センターの大規模な改修を行ったため、施設を利用できない期間があったこと、自主サークル等の減免申請が増えたことによる収入減もある。今後、中央のみの会合に偏らないような働きかけや、ホールの特性を活かした独自の活用に力を入れ、利用者の立場に立った運営を心がけたい。																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>年度</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> <th>20</th> <th>21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合センター</td> <td>回数</td> <td>2,302</td> <td>1,808</td> <td>1,760</td> <td>1,607</td> <td>1,587</td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>67,898</td> <td>53,691</td> <td>53,288</td> <td>49,541</td> <td>48,597</td> </tr> <tr> <td>使用料収入額</td> <td>(千円)</td> <td>7,094</td> <td>4,253</td> <td>4,250</td> <td>3,743</td> <td>3,653</td> </tr> </tbody> </table>							施設名	年度	17	18	19	20	21	総合センター	回数	2,302	1,808	1,760	1,607	1,587	人員	67,898	53,691	53,288	49,541	48,597	使用料収入額	(千円)	7,094	4,253	4,250	3,743	3,653																																							
施設名	年度	17	18	19	20	21																																																																		
総合センター	回数	2,302	1,808	1,760	1,607	1,587																																																																		
	人員	67,898	53,691	53,288	49,541	48,597																																																																		
使用料収入額	(千円)	7,094	4,253	4,250	3,743	3,653																																																																		

## (9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
215 5 218	7 文化施設費	牛深総合センター整備事業 (生活対策臨時交付金)	204,913	国庫支出金 117,437 地方債 83,100 一般財源 4,376	《平成20年度から繰越》 【事業実施概要】 大ホール・会議室等空調整備・電気設備工事 舞台音響配線・大会議室・舞台照明工事 内外建築・電気設備・機械設備 空調整備管理業務委託1式  (事業費内訳) 委託料 7,869,750円 工事請負費 197,043,000円 計 204,912,750円	牛深総合センターは、建築から約29年が経過し老朽化が進んでおり、天草市南部地区の文化情報発信基地として役割を果たすため、必要な改築を実施して利用者のニーズに応じ、施設の利用増加を図りたい。
		牛深総合センター整備事業	10,587	一般財源 10,587	【事業実施概要】 コンサートグランドピアノ一式 ピアノ選定に伴う旅費  (事業費内訳) 旅費 70,100円 備品購入費 10,516,445円 計 10,586,545円	ピアノを購入したことにより、プロの演奏家を招いてのピアノリサイタルを開催することができ、事業の幅が広がった。今年度もピアノリサイタルを予定しており、利用者の増加につなげたい。 ●中島由紀ピアノリサイタル 平成21年11月8日(日)大ホール 観客約150名 ●横山幸雄ピアノコンサート 平成22年10月5日(火)予定
		牛深総合センター整備事業 (きめ細かな臨時交付金)	183,680	国庫支出金 183,680	《平成22年度へ繰越》 【事業内容】 客席、バリアフリー、スピーカー等改修 給水排水管及び建物防水、電機室・発電機改修 測量設計及び管理業務委託一式  (事業費内訳) 委託料 19,680,000円 工事請負費 164,000,000円 計 183,680,000円	

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
215 ↳ 218	7 文化施設費	天草市民センター整備事業	1,374	一般財源 1,374	【事業実施概要】 体育館床改修工事  (事業費内訳) 工事請負費 計 1,374,450円	市民センター体育館に6人制コート2面を整備するため、支柱穴を設置するとともにコートのライン整備と床損傷箇所の補修を行った。これにより、6人制バレーボールの練習・大会が実施できるようになり、また、床の補修により、快適にスポーツが実施できるようになった。
		天草市民センター整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	101,799	国庫支出金 2,000 地方債 94,300 一般財源 5,499	【事業実施概要】 センター空調設備改修工事、設計管理業務委託 第2駐車場整備工事、測量設計業務委託  (事業費内訳) 委託料 3,150,000円 工事請負費 98,649,005円 計 101,799,005円	ホール空調設備の改修により、適切にホール内の温度管理が出来るようになり、快適な環境でホールの事業が実施できるようになった。また、第2駐車場を舗装整備することにより、車を整然と駐車できるようになり、雨の日でも快適に利用できるようになった。(駐車台数：213台)
		天草市民センター整備事業 (きめ細かな臨時交付金)	33,840	国庫支出金 33,840	《平成22年度へ繰越》 【事業内容】 武道館エレベーター改修工事 武道館エレベーター改修設計業務委託  (事業費内訳) 委託料 1,610,000円 工事請負費 32,230,000円 計 33,840,000円	
218 ↳ 221	8 資料館費	企画展開催事業	1,313	一般財源 1,313	【資料館収蔵資料調査事業】 (事業費内訳) 社会保険料 13,167円 賃金 1,045,989円 需用費 253,875円 計 1,313,031円	全島博物館構想計画に基づき、各資料館の展示内容にテーマを設け、特色ある展示を行っていくため、収蔵品調査を実施した。この調査をもとに台帳を整備し、各資料館の展示テーマに沿って、展示資料・収蔵資料の入替えを行う。  ・本渡歴史民俗資料館 921点 ・有明歴史民俗資料館 1157点

## (9) 教育費

## (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																													
218 ┆ 221	8 資料館費	資料館維持管理事業	62,338	その他 7,789 一般財源 54,549	市内資料館10館の運営・維持管理を行う。天草の歴史民俗資料、キリシタン関連資料、遺物、化石等を展示・調査し、併せて、収蔵展示管理を行う。  (事業費内訳) 報酬 27,502,887円 共済費 2,714,089円 賃金 5,436,601円 報償費 453,000円 旅費 384,153円 需用費 12,290,617円 役務費 1,538,735円 委託料 9,238,307円 使用料 1,844,252円 原材料費 27,355円 備品購入費 908,009円 計 62,338,005円	平成21年度入館者数は以下のとおりで、今後、各資料館の特徴を活かした行事等を考え、来館者の増加を図りたい。なお、天草キリシタン館は、本渡歴史民俗資料館で資料の無料展示を実施した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>入館者数(人)</th> <th>入館料(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本渡歴史民俗資料館</td> <td rowspan="2">39,848</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>天草キリシタン館</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>天草ロザリオ館</td> <td>17,280</td> <td>5,003,410</td> </tr> <tr> <td>天草玩具資料館</td> <td>1,363</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>天草コレジヨ館</td> <td>8,120</td> <td>1,346,200</td> </tr> <tr> <td>五和歴史民俗資料館</td> <td>2,612</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>御所浦白亜紀資料館</td> <td>8,707</td> <td>1,346,200</td> </tr> <tr> <td>他の3資料館</td> <td>528</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>78,458</td> <td>7,695,810</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	入館者数(人)	入館料(円)	本渡歴史民俗資料館	39,848	—	天草キリシタン館	—	天草ロザリオ館	17,280	5,003,410	天草玩具資料館	1,363	—	天草コレジヨ館	8,120	1,346,200	五和歴史民俗資料館	2,612	—	御所浦白亜紀資料館	8,707	1,346,200	他の3資料館	528	—	計	78,458	7,695,810
		施設名		入館者数(人)	入館料(円)																														
本渡歴史民俗資料館	39,848	—																																	
天草キリシタン館		—																																	
天草ロザリオ館	17,280	5,003,410																																	
天草玩具資料館	1,363	—																																	
天草コレジヨ館	8,120	1,346,200																																	
五和歴史民俗資料館	2,612	—																																	
御所浦白亜紀資料館	8,707	1,346,200																																	
他の3資料館	528	—																																	
計	78,458	7,695,810																																	
		自然ワークショップ事業	331	一般財源 331	御所浦の島の自然や化石に関する理解を深めるため、ゴールデンウィーク化石教室や夏休み化石セミナー、島の自然ワークショップなどを開催した。  (事業費内訳) 講師謝礼 90,000円 旅費 72,249円 需用費 45,822円 使用料・賃借料 122,650円 計 330,721円	御所浦の島の自然に関する学習会を開催し、市内外、大人から子どもまで幅広い参加者があった。化石教室も予想を大きく上回る参加があるなど人気であった。セミナー形式やワークショップ形式で実施することで、多くの人に自然に対する興味関心を深めてもらうことができた。なお、予定していた小学校を対象とした化石セミナーは、インフルエンザの流行のため中止となった。  ●化石セミナー等の実施 ・ゴールデンウィーク化石教室参加 537名 ・夏休み化石セミナー参加 (前期)29人 (後期)41人 ・島の自然ワークショップ参加 28名																													

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																		
218 5 221	8 資料館費	白亜紀資料館特別展事業	3,279	その他 248 一般財源 3,031	<p>【特別展「ブラジルの古代魚の化石展」の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間7/18～8/31</li> <li>・入場者 4,220人 (収入 1,180,100円)</li> </ul> <p>【第11回恐竜絵画コンテスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・応募数 2,478点</li> <li>・入賞 71点、佳作208点選出</li> <li>・表彰式 (8/9)</li> </ul> <p>【周遊バス・シャトル船運行】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シャトル船 332人 (収入 106,000円)</li> <li>・バス使用料 (収入 95,400円)</li> <li>・クルージング (収入 47,500円)</li> </ul> <p>(事業費内訳)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>共済費</td><td style="text-align: right;">5,643円</td></tr> <tr><td>賃金</td><td style="text-align: right;">598,500円</td></tr> <tr><td>旅費</td><td style="text-align: right;">125,880円</td></tr> <tr><td>需用費</td><td style="text-align: right;">976,814円</td></tr> <tr><td>役務費</td><td style="text-align: right;">220,095円</td></tr> <tr><td>委託料</td><td style="text-align: right;">827,000円</td></tr> <tr><td>使用料・賃借料</td><td style="text-align: right;">299,250円</td></tr> <tr><td>備品購入費</td><td style="text-align: right;">226,149円</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">3,279,331円</td></tr> </table>	共済費	5,643円	賃金	598,500円	旅費	125,880円	需用費	976,814円	役務費	220,095円	委託料	827,000円	使用料・賃借料	299,250円	備品購入費	226,149円	計	3,279,331円	<p>御所浦白亜紀資料館は、市内唯一の自然科学系資料館であり、教育普及活動の一環として毎年夏に特別展を開催している。特別展は、御所浦地区における市の冠事業となっている。本年は、夏休み期間中に「ブラジルの古代魚の化石展」を開催した。また、併せて、恐竜絵画コンテストを行い、優秀作品については、特別展で展示した。</p> <p>特別展の開催により、化石の価値や多様性を伝えることができた。また、特別展の関連事業として実施している絵画コンテストは多くの応募があり、恒例行事として、特別展とともに定着している。また、これらの効果により、期間中の来島者が増加し、経済効果があるなど、地域振興や観光振興につながった。</p>
		共済費		5,643円																				
賃金	598,500円																							
旅費	125,880円																							
需用費	976,814円																							
役務費	220,095円																							
委託料	827,000円																							
使用料・賃借料	299,250円																							
備品購入費	226,149円																							
計	3,279,331円																							
	化石発掘調査整理事業	1,761	一般財源 1,761	<p>御所浦白亜紀資料館において、市内を中心に恐竜・アンモナイト・貝類などの化石や地質を主とした自然遺産の発掘研究や、天草のジオパーク構想に向けた予備調査を行い、研究成果については、古生物学会や白亜紀資料館館報で発表した。また、化石採集体験場の維持管理を行った。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>賃金</td><td style="text-align: right;">843,200円</td></tr> <tr><td>需用費</td><td style="text-align: right;">178,029円</td></tr> <tr><td>印刷製本費 (館報)</td><td style="text-align: right;">378,000円</td></tr> <tr><td>使用料・賃借料</td><td style="text-align: right;">361,975円</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,761,204円</td></tr> </table>	賃金	843,200円	需用費	178,029円	印刷製本費 (館報)	378,000円	使用料・賃借料	361,975円	計	1,761,204円	<p>化石採集場を掘り起こすなど、維持管理を行った。また、岩石から恐竜の骨化石の削り出しを継続して行い、アンモナイトや貝などの化石の取り出し作業を行うなど、化石のクリーニング作業を行った。同時に、新たな標本の登録作業も行った。館報(研究報告書)の発行により、天草のジオパーク構想につながる調査研究や事業報告の公開を行うことができた。</p>									
賃金	843,200円																							
需用費	178,029円																							
印刷製本費 (館報)	378,000円																							
使用料・賃借料	361,975円																							
計	1,761,204円																							

## (9) 教育費

## (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																																		
218 5 221	8 資料館費	文化交流事業	971	その他 203 一般財源 768	<p>天草文化交流館において、伝統工芸等の体験講座及び特別展・企画展等の展示を行った。</p> <p>【体験講座（学習）の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統工芸体験 5講座</li> <li>・親子体験講座 5講座</li> <li>・その他の講座 11講座</li> </ul> <p>【特別展・企画展等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天草と長崎の凧展ほか7特別展</li> </ul> <p>(事業費内訳)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>講師謝礼</td> <td style="text-align: right;">411,000円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">3,080円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">533,010円</td> </tr> <tr> <td>複写機手数料</td> <td style="text-align: right;">23,677円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">970,767円</td> </tr> </table>	講師謝礼	411,000円	旅費	3,080円	需用費	533,010円	複写機手数料	23,677円	計	970,767円	<p>伝統工芸をはじめ各種体験講座の参加により、ものづくりの楽しさを経験することで、市民への伝統工芸への理解が広まりつつある。体験講座は、昨年度に比べ参加者が増加した。また、入館者数に関しても、前年に比べ、約20%の増加であった。今後も、新たな体験学習の発掘に努め、体験学習参加者及び入館者の増加を図りたい。</p> <p>【体験講座（学習）参加者】 【入館者数(地域別)】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>土人形</td> <td style="text-align: right;">215人</td> <td>市内</td> <td style="text-align: right;">6635人</td> </tr> <tr> <td>手まり</td> <td style="text-align: right;">399人</td> <td>島内</td> <td style="text-align: right;">58人</td> </tr> <tr> <td>押し絵</td> <td style="text-align: right;">154人</td> <td>県内</td> <td style="text-align: right;">103人</td> </tr> <tr> <td>凧</td> <td style="text-align: right;">423人</td> <td>県外</td> <td style="text-align: right;">417人</td> </tr> <tr> <td>陶芸</td> <td style="text-align: right;">753人</td> <td>外国</td> <td style="text-align: right;">13人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">263人</td> <td>計</td> <td style="text-align: right;">7226人</td> </tr> </table>	土人形	215人	市内	6635人	手まり	399人	島内	58人	押し絵	154人	県内	103人	凧	423人	県外	417人	陶芸	753人	外国	13人	その他	263人	計	7226人
講師謝礼	411,000円																																							
旅費	3,080円																																							
需用費	533,010円																																							
複写機手数料	23,677円																																							
計	970,767円																																							
土人形	215人	市内	6635人																																					
手まり	399人	島内	58人																																					
押し絵	154人	県内	103人																																					
凧	423人	県外	417人																																					
陶芸	753人	外国	13人																																					
その他	263人	計	7226人																																					
		ジオパーク推進事業	1,436	一般財源 1,436	<p>地質遺産と関連する自然や文化を生かし、地域活性化を目的として、天草ジオパーク構想を推進し、世界ジオパーク登録を実現する。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>賃金</td> <td style="text-align: right;">62,000円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">732,495円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">273,831円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">180,600円</td> </tr> <tr> <td>使用料・賃借料</td> <td style="text-align: right;">147,300円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td style="text-align: right;">40,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,436,226円</td> </tr> </table>	賃金	62,000円	旅費	732,495円	需用費	273,831円	委託料	180,600円	使用料・賃借料	147,300円	負担金	40,000円	計	1,436,226円	<p>天草御所浦ジオパークが日本ジオパークネットワークに10月28日に認定され、上天草市・苓北町に呼びかけ、認定記念公演を実施した。また、ボランティアガイド育成初級講座を実施し、天草御所浦ジオパークの知名度を高めるため、チラシを作成した。</p>																				
賃金	62,000円																																							
旅費	732,495円																																							
需用費	273,831円																																							
委託料	180,600円																																							
使用料・賃借料	147,300円																																							
負担金	40,000円																																							
計	1,436,226円																																							
		化石標本登録・収集事業	1,521	県支出金 1,521	<p>全島博物館構想計画に基づき、ジオパークを推進していくため、白亜紀資料館の化石標本のデータベース化を標本整備、標本収集などを行う。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>共済費</td> <td style="text-align: right;">63,733円</td> </tr> <tr> <td>作業員賃金</td> <td style="text-align: right;">1,457,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,520,733円</td> </tr> </table>	共済費	63,733円	作業員賃金	1,457,000円	計	1,520,733円	<p>白亜紀資料館の登録標本のデータ化、約3万点の標本整理、化石標本の収集を行った。</p>																												
共済費	63,733円																																							
作業員賃金	1,457,000円																																							
計	1,520,733円																																							

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
218 5 221	8 資料館費	天草コレジヨ展示整備事業	3,798	一般財源 3,798	平成2年5月の開館以来、展示の見直しもほとんど行われていないので、展示内容・構成の検討と併せて、新たなコレジヨ関連資料の設備充実を図る。  (事業費内訳) 委託料 2,688,000円 備品購入費 1,109,850円 計 3,797,850円	コレジヨ移動図等紹介パネルの作成及び竹製パイプオルガンを設置し設備充実を行い、来館者の増員を図った。
		資料館施設整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	20,537	国庫支出金 19,000 一般財源 1,537	【天草ロザリオ館】 測量設計等委託一式、スクリーンの改修、映像システム改修工事、展示ケース購入 【五和歴史民族資料館】 焼却炉撤去工事 1箇所  (事業費内訳) 委託料 294,000円 工事請負費 18,840,933円 備品購入費 1,401,750円 計 20,536,683円	天草ロザリオ館は、隠れキリシタンの里の歴史・文化を物語る貴重な品を集めた資料館である。これまでの映像内容は、現在の状況とマッチしてない場面があったが、今事業により不備な点が解消され、施設の充実が図られた。
		資料館施設整備事業	3,263	一般財源 3,263	【御所浦京泊棧橋改修】 (事業費内訳) 工事請負費 3,263,015円	老朽化した御所浦京泊棧橋の改修工事を実施した結果、快適な乗船・下船が行われるようになった。
221	9 世界遺産登録 推進費	世界遺産登録推進事業	6,352	国庫支出金 1,800 県支出金 1,180 一般財源 3,372	【文化的景観学術検討会開催】 ・2回開催(熊本市内2回) ・委員数 6名 (事業費内訳) 報酬(委員) 90,000円 旅費(委員+文化庁係官) 309,470円 需用費 7,292円 計 406,762円	「重要文化的景観」選定申出のため、崎津・大江及び棚底地区の土地利用や自然、社会民俗等の調査を実施し、その調査を基に学術検討会において、調査内容や景観の価値付けについて検討した。また航空写真撮影・図化業務を委託し、調査報告書の添付資料となる規制図等の基礎となる平面図を作成した。



## (9) 教育費

## (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																				
221	9 世界遺産登録 推進費	世界遺産登録推進事業 (つづき)			<p>【文化的景観保存調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7 調査 (崎津・大江・棚底)</li> <li>・ 原稿執筆 (橋村96,000円 東64,000円 堀16,000円)</li> <li>・ 航空写真撮影・図化業務 1 件 (事業費内訳)</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">報償費</td> <td style="text-align: right;">176,000円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">110,560円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">41,899円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">3,395,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">3,723,459円</td> </tr> </table> <p>【講演会等、周知活動、先進地等研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大江調査報告会&amp;vientoコンサート (H22.2.27開催)</li> <li>・ 崎津シンポジウム (H22.3.7開催)</li> <li>・ 棚底講演会&amp;DOYO組コンサート (H22.3.14開催)</li> <li>・ 文化的景観管理ダイジェスト (1,200部 88,200円)</li> <li>・ 文化的景観リーフレット (2,200部 176,400円)</li> <li>・ 研修 福津市、鹿島市 (H21.6.29~30 9名)</li> <li>・ 研修 大分市 (H21.11.30~12.1 18名)</li> </ul> <p>(事業費内訳)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">報償費(謝礼)</td> <td style="text-align: right;">150,000円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">631,560円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">394,687円</td> </tr> <tr> <td>使用料・賃借料</td> <td style="text-align: right;">186,550円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,362,797円</td> </tr> </table>	報償費	176,000円	旅費	110,560円	需用費	41,899円	委託料	3,395,000円	計	3,723,459円	報償費(謝礼)	150,000円	旅費	631,560円	需用費	394,687円	使用料・賃借料	186,550円	計	1,362,797円	<p>【保存調査 委託料内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文化的景観保存調査 7 調査：2566千円</li> <li>・ 調査報告書原稿執筆：176千円</li> <li>・ 地形図作成業務 (今富)：830千円</li> </ul> <p>大江地区では、8月に大江小学校児童の参加で「まち歩き〇と×」を実施し景観認知の周知を図った。2月に調査報告会を実施し景観特性の理解と住民の取り組みについて発表した。崎津地区では、3月にシンポジウムを開催し保存管理に対する周知を図った。棚底地区では、3月に講演会を開催し重文景観取組みの周知を図った。</p> <p>【先進地視察】</p> <p>富津地区の団体及び地区代表者と共に、景観保全に取り組む先進地の活動内容、景観を活かした町づくり、修景方法や問題点等について視察研修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6月 福津市・鹿島市 (旅費118,120円、報償20,000円)</li> <li>・ 11月 大分市 (旅費234,880円、使用料186,550円、報償10,000円)</li> </ul> <p>【周知活動】</p> <p>景観管理ダイジェストを作成し、富津地区の全世帯を対象に配布した。住民による保全意識の周知を図り、景観協定への理解を進めた。景観リーフレットを作成し、文化的景観に取り組む崎津、大江、棚底の全世帯に配布し各地区の景観特性の理解と保全意識の高揚を図った。</p>
報償費	176,000円																									
旅費	110,560円																									
需用費	41,899円																									
委託料	3,395,000円																									
計	3,723,459円																									
報償費(謝礼)	150,000円																									
旅費	631,560円																									
需用費	394,687円																									
使用料・賃借料	186,550円																									
計	1,362,797円																									

(9) 教育費 (7) 社会教育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
221	9 世界遺産登録 推進費	世界遺産登録推進事業 (つづき)			<b>【事務事業】</b> (事業費内訳) 賃金 79,800円 旅費 682,456円 需用費 64,270円 役務費 32,000円 計 858,526円  (うち補助対象事業費) (5,960,000円) 補助率 国 5/10 県 50/100	<b>【講演会等】</b> 長崎県世界遺産学術会議に出席し、世界遺産登録推進について情報収集に努める。また、長崎県内の市町で取り組む重要文化的景観選定について情報交換する。この他、文化庁研修、全国文化的景観地区連絡協議会などに出席し、関係機関との調整・協議、各地の取組み状況を把握して本市での講演会、シンポジウムを開催した。

(9) 教育費 (8) 保健体育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
221 ↳ 224	1 保健体育総務費	天草国際トライアスロン大会開催事業	17,013	一般財源 17,013	<b>【第25回天草国際トライアスロン記念大会の開催】</b> ・開催日：平成21年5月24日(日) ・場 所：天草市、苓北町 ・申込者：787名 (内訳) トライアスロン：531名 リレー：180名(60組) アクアスロン：76名  実行委員会事業費 30,203,807円 うち市補助金 14,303,828円  (事業費内訳) 補助金 14,303,828円 その他の事業費 2,708,328円 計 17,012,156円	第25回記念大会は、787名の参加があり、交流人口の増大と地域の活性化が図られた。また、市民が見て楽しむスポーツとして参加することで支えるスポーツ心を喚起し、国際交流が図られ、競技力向上につながった。 今後、もっとPRをして参加者の増員を図りたい。

## (9) 教育費

## (8) 保健体育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
221 ↳ 224	1 保健体育総務費	熊本県民体育祭出場補助金	6,132	一般財源 6,132	<b>【第64回熊本県民体育祭への出場】</b> ・開催日：平成21年9月19日(土)～20日(日) ・場 所：八代地区 ・参 加：23種目 30競技 377名  事業費 6,131,957円 うち市補助金 6,131,957円	第64回大会は、女子が10位、総合で10位と 昨年の成績を少し下回ってしまった。 今後、各種目において更に競技力の強化を図か り、天草市の代表選手としての自覚を持って試合に 望み、上位入賞を目指す。
		熊本県民体育祭選手選考会 補助金	1,055	一般財源 1,055	<b>【第64回熊本県民体育祭選手選考会】</b> ・開催期間：平成21年5月10日～7月22日 ・場 所：天草市一円 ・参 加：19種目 1,039名  事業費 1,538,110円 うち市補助金 1,054,752円	市民体育祭を兼ねる種目もあり、広く市民にス ポーツを普及し、市民の健康増進とスポーツ精神の 高揚につながり、市民生活の発展に寄与した。
		天草マラソン大会開催補助 金	3,990	一般財源 3,990	<b>【第4回天草マラソン大会の開催】</b> ・開催日：平成21年11月22日(日) ・場 所：天草市、苓北町 ・参加者：1,898名(前年+354名) (内訳)フルマラソン：1,145名(+223名) ハーフマラソン：753名(+131名)  事業費 13,914,871円 うち市補助金 3,990,357円	本大会は、長距離及びマラソン選手の発掘と併せ て、健康づくり・体力づくりを図るとともに、イベ ントによる交流人口の増大と地域の活性化を図るこ とを目的に開催した。今回で3年目となる「空と海 の宝島天草マラソンサーキット」【4大会(天草マ ラソン・牛深海中公園マラソン・倉岳えびすマラソ ン・天草ロードレース)をポイント制として管理】 を開催し、目標に近い参加者を集めることができ た。今後は、更にPRに努め参加者の増加につなげ たい。
		牛深海中公園マラソン大会 開催補助金	1,133	一般財源 1,133	<b>【第36回牛深海中公園マラソン大会の開催】</b> ・開催日：平成21年12月6日(日) ・場 所：牛深町 ・参加者：768名(前年+39名)  事業費 2,381,577円 うち市補助金 1,132,202円	本大会は、体力の向上とスポーツの精神を育成 し、ひいては長距離選手の発掘と指導とともに、選 手相互の交流を図り、親睦を深める目的で開催し た。地域のまつりと同時に開催することで地域の特 性をアピールできた。今後、さらに効果的なPRの 方法を検討し、参加者の増加につなげたい。

(9) 教育費 (8) 保健体育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
221 ↳ 224	1 保健体育総務費	倉岳えびすマラソン大会開催補助金	1,189	一般財源 1,189	<b>【2010倉岳えびすマラソン大会の開催】</b> ・開催日：平成22年1月10日(日) ・場所：倉岳町 ・参加者：948名(前年+173名)  事業費 3,302,239円 うち市補助金 1,188,583円	本大会は、市民の健康及び体力の増進を図るとともに、イベントによる交流人口の増加と天草市の地域振興に寄与することを目的に開催した。地域のまつりと同時に開催することで地域の特性をアピールできた。今後、さらに効果的なPRの方法を検討し、参加者の増加につなげたい。
		しおさいマラソン大会開催補助金	900	一般財源 900	<b>【2010しおさいマラソン大会の開催】</b> ・開催日：平成22年2月11日(木) ・場所：御所浦町 ・参加者：495名(前年+2名)  事業費 1,567,000円 うち市補助金 900,000円	本大会の目的である、市民の健康及び体力の向上はもとより、島の自然を満喫していただき地域住民との交流を深めてもらうことができた。今後、開催時期や内容等の検討が必要であり、さらに効果的なPRの方法も検討し、参加者の増加につなげたい。
		天草ロードレース大会開催補助金	1,567	一般財源 1,567	<b>【第15回天草ロードレース大会の開催】</b> ・開催日：平成22年2月21日(日) ・場所：新和町 ・参加者：561名(前年△3名)  事業費 2,172,195円 うち市補助金 1,566,980円	競技指向の大会であるため、参加者数が増え伸び悩んでいる。今後、さらに効果的なPRの方法を検討し、参加者の増加につなげたい。
		熊本県中学選抜バレーボール選手権大会開催補助金	1,000	一般財源 1,000	<b>【熊本県中学選抜バレーボール選手権大会の開催】</b> ・開催日：平成21年6月13日(土)・14日(日) ・場所：牛深総合体育館他 ・参加者：64チーム(男女各32チーム)  事業費 1,508,640円 うち市補助金 1,000,000円	市民へのスポーツ振興を図ると共に、県内の各地域から選抜されたチームの生徒や役員等宿泊者が延べ1,780名、弁当が延べ1,344食(672,000円)の需要があり、地元への経済波及効果は約8,000,000円にも達するため、費用対効果が絶大な大会である。

## (9) 教育費

## (8) 保健体育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
221 ↳ 224	1 保健体育総務費	三県架橋推進少年ソフト ボール大会開催補助金	150	一般財源 150	【三県架橋推進少年ソフトボール大会の開催】 ・開催日：平成21年7月25日(土)・26日(日) ・場 所：牛深町 ・参加者：16チーム(天草市11、島原市1、阿久根 市1、出水市2、長島町1)  事業費 663,718円 うち市補助金 150,000円	長崎県島原半島から天草を経て鹿児島県長島町に 至る、島原・天草・長島の三県架橋の早期実現に向 け、その必要性を次世代を担う小学生に日頃から親 しんでいるソフトボールを通じ、広くアピールする とともに、同地区のなお一層の交流連携を図ること ができた。
		オール天草少年ソフトボ ール五和大会開催補助金	115	一般財源 115	【オール天草少年ソフトボール五和大会の開催】 ・開催日：平成21年7月5日(日)・12日(日) ・場 所：五和町 ・参加者：50チーム(参加総数951名) 事業費 421,705円 うち市補助金 115,000円	本大会を通じて心身ともに健やかな子どもの成長 に寄与することができた。
		天草郡市一般男子ソフト ボール選手権大会開催補助 金	85	一般財源 85	【天草郡市一般男子ソフトボール選手権大会の開催】 ・開催日：平成21年9月6日(日)、9日(水) ・場 所：河浦総合運動場 ・参加者：13チーム 事業費 216,397円 うち市補助金 85,000円	本大会は、今回で48回目を迎える伝統ある大会 で、ソフトボールの普及・発展及び各チーム間の親 睦融和を深めることができた。
		栖本町少年剣道大会開催補 助金	147	一般財源 147	【栖本町少年剣道大会の開催】 ・開催日：平成22年3月21日(日) ・場 所：栖本中学校体育館 ・参加者：45チーム(小学生27チーム、中学生18チーム) 事業費 372,239円 うち市補助金 147,239円	天草管内の小中学生の健全育成と併せて競技人口 の増大を図ることができた。
		五和町青少年剣道大会開催 補助金	133	一般財源 133	【五和町青少年剣道大会の開催】 ・開催日：平成21年5月17日(日) ・場 所：五和体育館 ・参加者：小学生238名 中学生22名 事業費 486,087円 うち市補助金 133,000円	本大会は、熊本県内の小中学生を対象に開催され ており、今回は260名の参加があった。  子どもたちの健全育成、体位、体力の向上と日本 の武道に学ぶ礼儀作法を青少年に身に付けさせ、将 来の人間形成に寄与できた。

(9) 教育費

(8) 保健体育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
221 ↳ 224	1 保健体育総務費	有明町青少年スポーツクラブ大会開催補助金	305	一般財源 305	<b>【有明町青少年スポーツクラブ大会の開催】</b> 1. 剣道大会 ・開催日：平成21年6月7日(日) ・参加者：25チーム 227名 2. 柔道大会 ・開催日：平成21年9月6日(日) ・参加者：19チーム 200名 3. 空手大会 ・開催日：平成22年1月17日(土) ・参加者：8団体 延べ220名 事業費 678,593円 うち市補助金 304,500円	当スポーツクラブでは、児童・生徒を対象に剣道、空手、柔道の各大会を開催している。これらの大会を通じて、会員相互の親睦と友情を深め、児童・生徒の基礎体力の向上と豊かな精神を養い、次代を担う青少年の健全育成を図ることができた。
		河浦町建国記念の日剣道大会開催補助金	155	一般財源 155	<b>【河浦町建国記念の日剣道大会の開催】</b> ・開催日：平成22年2月11日(木) ・場 所：河浦町 ・参加者：55チーム 266名 事業費 429,742円 うち市補助金 154,742円	本大会は、今回で44回目を迎え、剣道を通じて青少年の健全な育成と、お互いの親睦を深めることができた。
		熊日郡市対抗女子駅伝大会出場補助金	300	一般財源 300	<b>【第27回熊日郡市対抗女子駅伝大会への出場】</b> ・開催日：平成22年1月24日(日) ・区 間：熊本市～益城町折返し 7区間 30km ・参 加：各郡市 19チーム ・成 績：3位(前年度 準優勝) 事業費 303,863円 うち市補助金 300,000円	本大会は、県内女子長距離競技者の育成と強化、競技人口の底辺拡大を推進すると同時に、各郡市の親睦融和を目的に開催され、天草市は優勝争いを行い最終的には3位という輝かしい成績であった。今後、さらにレベルアップを図り優勝を目指したい。
		郡市対抗熊日駅伝大会出場補助金	460	一般財源 460	<b>【第36回郡市対抗熊日駅伝大会への出場】</b> ・開催日：平成22年2月14日(日) ・区 間：天草市～熊本市 14区間 105.3km ・参 加：各郡市 19チーム ・成 績：準優勝(前年度 3位) 事業費 460,647円 うち市補助金 460,000円	本大会は、県内長距離競技者の育成と強化、競技人口の底辺拡大を推進すると同時に、各郡市の親睦融和を目的に開催され、天草市は今回、準優勝に輝いた。今後、中学・高校生がレベルアップしているため初優勝を目標に頑張りたい。

## (9) 教育費

## (8) 保健体育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
221 ↳ 224	1 保健体育総務費	郡市対抗熊日駅伝大会開催 地補助金	80	一般財源 80	【第36回郡市対抗熊日駅伝大会開催地補助金】 ・開催日：平成22年2月14日（日） ・区間：天草市～熊本市 14区間 105.3km ・内容：コース沿線自治体より助成 事業費 3,442,562円 うち市補助金 80,000円	県下18郡市(天草市を除く)の選手・役員が市内 のホテル、旅館に宿泊し、市の活性化に寄与した。
		天草市体育協会運営補助金	2,665	一般財源 2,665	【天草市体育協会運営補助金】 体育協会歳入歳出決算 ○歳入 13,179,328円 ○歳出 12,136,042円 事業費 12,136,042円 うち市補助金 2,665,000円	体育協会の健全な運営が図られ、市民の体育の向 上と相互の親睦、健康で明るい町づくりに寄与し た。
		三地区親善体育大会経費	335	一般財源 335	【三地区親善体育大会経費】 (事業費内訳) 打ち合せ旅費(2人) 1,840円 食糧費(弁当代) 82,800円 郵便料 4,000円 船舶使用料 206,200円 各市負担金 40,000円 計 334,840円	三地区親善体育大会は、歴史的・地理的に密接な 関係を持つ天草市、阿久根市、長島町のより一層の 親善を深めることを目的として実施され、今年で第 57回を数えている。本年度は阿久根市で開催 され、天草市からは160名が参加した。 ・開催期間：平成21年7月12日（日） ・開催地：阿久根市 ・参加者：11種目（160名）
		総合型地域スポーツクラブ 活動補助金	1,750	一般財源 1,750	【総合型地域スポーツクラブの活動支援】 ・名称：うしぶかイキイキクラブ ・会員数：241名 (一般：160名・中学生以下81名) ・主な活動：牛深地区11種目(15プログラム) シルバーダンス、エンジョイダンス、親子でわいわい運動、 バスケットボール、楽しいバスケ(キッズ・ジュニア)、ラージボール 卓球、サッカー、ジュニアサッカー、ソフトテニス(ジュニア)、ソフトボ ール、バレーボール、ミニバレーボール、バドミントン、気軽にバドミ ントン(初心者)、陸上競技 事業費 2,070,929円 うち市補助金 1,750,000円	地域住民が主体的に運営する「総合型地域スポ ーツクラブ」の活動を支援することで、クラブが開催 する各種スポーツ大会や教室等において、生涯ス ポーツ社会実現のための環境づくりに寄与した。

(9) 教育費 (8) 保健体育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
221 ↳ 224	1 保健体育総務費	スポーツ教室・スポーツ講習会開設事業	531	一般財源 531	<p>【スポーツ教室・スポーツ講習会の開設補助金】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ソフトテニス協会：ソフトテニス教室 ・開催期間：平成21年5月8日～6月12日 (10回開催) ・参加者：35名</li> <li>2. 卓球協会：卓球教室(幼児・小中学生) ・開催期間：平成21年4月～平成22年1月 (土・日開催) ・参加者：15名</li> <li>3. サッカー協会：小学生サッカースポーツ教室 ・開催日：平成21年6月～7月 ・参加者：60名</li> <li>4. 水泳協会：水泳教室 ・開催日：平成21年6月～7月(土曜日5回) ・参加者：53名</li> <li>5. ハンドボール協会：ジュニアハンドボール教室 ・開催日：平成21年4月～平成22年1月 (月4回開催) ・参加者：小中学生40名</li> <li>6. バレーボール協会：6人制バレーボール実技研修会 ・開催日：平成21年5月9日(土) ・参加者：115名</li> <li>7. バスケットボール協会：鶴屋バスケットボール教室 ・開催日：平成22年3月21日(日) ・参加者：高校生60名</li> <li>8. 空手道連盟：空手道審判員・指定形講習会 ・開催日：平成21年10月18日(日) ・参加者：60名</li> </ol> <p>各事業費総額 530,558円                  スポーツ教室等開設補助 400,558円                  牛深地区スポーツ教室講師謝礼 130,000円</p>	各種目協会の競技力向上及び底辺拡大が図られた。また、スポーツクラブ指導者の育成につながった。



## (9) 教育費

## (8) 保健体育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
221 ↳ 224	1 保健体育総務費	全国大会出場補助金	1,050	一般財源 1,050	<p>【全国大会出場に伴う補助金】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国高校総体</li> <li>・第52回小学生・中学生全国空手道選手権大会</li> <li>・第27回全国ホープス卓球大会</li> <li>・第22回全国健康福祉祭 ねりんピック</li> <li>・第9回全日本少年少女空手道選手権大会</li> <li>・第6回全国小学生学年別柔道大会</li> <li>・第31回全日本レディースソフトテニス決勝大会</li> <li>・全日本卓球選手権大会</li> <li>・第44回全日本少年剣道練成大会</li> <li>・全日本小学生ソフトテニス選手権大会</li> <li>・第18回全日本実年ソフトボール大会</li> <li>・第12回全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会</li> <li>・埼玉国際ジュニアサッカー大会</li> <li>・第26回日本身体障害者水泳選手権大会</li> <li>・第64回国民体育大会</li> <li>・第40回ジュニアオリンピック陸上競技全国大会</li> <li>・第15回日本トライアスロン選手権東京湾大会</li> <li>・第17回日・韓・中ジュニア交流競技会</li> <li>・第58回全国青年際</li> <li>・第47回全国空手道選手権大会</li> <li>・JOCジュニアオリンピックカップ</li> <li>・第7回全国ホープス卓球大会</li> <li>・第4回全国中学生空手道選抜大会</li> <li>・第23回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会</li> <li>・第28回全国高等学校弓道選抜大会</li> <li>・第28回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会</li> </ul> <p>○個人：51名 510,000円 ○団体：6団体(63名) 540,000円</p> <p>(事業費内訳) 補助金 1,050,000円</p>	県大会等で優秀な成績を収めて全国大会に出場した個人・団体に対し、スポーツの技術向上と意識啓発を図るために参加経費の一部を助成することで、個々の活躍につながった。

(9) 教育費

(8) 保健体育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
224 ↳ 226	2 体育施設費	体育施設維持管理事業	101,967	その他 22,576 一般財源 79,391	天草市全域の社会体育施設の維持管理費 (事業費内訳) 報酬 4,931,547円 共済費 689,683円 賃金 285,878円 報償費 30,000円 需用費 48,495,747円 役務費 2,125,792円 委託料 42,418,351円 使用料及び賃借料 2,679,509円 備品購入費 300,000円 負担金補助及び交付金 10,000円 計 101,966,507円	社会体育施設(公園施設も含め) 100施設の貸出業務及び学校施設の夜間等開放事業(60施設)並びに施設の維持補修を行うことで、市民の健康増進及びスポーツ振興に貢献した。

平成21年度 社会体育施設使用料の収納及び利用状況 (参考：昨年の実績)

地区	H21調定金額	H21収入金額	H21利用者数	昨年 (H20) の利用者数	昨年 (H20) の収入金額
本渡	9,480,946円	9,475,644円	340,919人	293,154人	9,092,850円
牛深	4,506,747円	4,498,767円	68,835人	67,935人	5,252,684円
有明	1,431,591円	1,431,591円	45,118人	52,375人	1,340,861円
御所浦	590,415円	590,415円	17,761人	17,565人	694,995円
倉岳	574,886円	574,886円	37,049人	44,291人	696,503円
栖本	1,029,045円	1,026,001円	49,793人	42,463人	1,223,285円
新和	577,773円	576,357円	25,564人	26,371人	852,615円
五和	1,637,355円	1,637,355円	93,535人	64,927人	1,300,629円
天草	365,751円	365,751円	25,665人	24,223人	392,278円
河浦	1,331,029円	1,331,029円	58,743人	78,535人	1,305,932円
	21,525,538円	21,507,796円	762,982人	711,839人	22,152,632円

その他	H21収入金額
自動販売機 電気使用料	1,068,798円
	22,576,594円

その他	H20収入金額
自動販売機 電気使用料	1,060,050円
	23,212,682円

地区別内訳	決算額
事務局分施設管理費	45,337,364円
本渡地区体育施設	21,769,329円
牛深地区体育施設	9,925,196円
有明地区体育施設	4,383,032円
御所浦地区体育施設	855,230円
倉岳地区体育施設	3,828,166円
栖本地区体育施設	2,443,474円
新和地区体育施設	4,022,707円
五和地区体育施設	2,183,051円
天草地区体育施設	2,088,396円
河浦地区体育施設	5,120,562円
熊本県体育施設協会負担金	10,000円
	101,966,507円

## (9) 教育費

## (8) 保健体育費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
224 5 226	2 体育施設費	社会体育施設環境整備事業 (緊急雇用創出事業)	1,708	県支出金 1,686 一般財源 22	社会体育施設内外の清掃・除草作業 (事業費内訳) 委託料 1,708,184円	廃校施設が社会体育施設になったものが多く、今まで実施できなかった体育館等のワックスがけ、体育館・グラウンドの除草作業、イベント関連の除草清掃作業を実施することで住民サービス向上に繋がった。
		体育施設整備事業 (生活対策臨時交付金)	68,821	国庫支出金 68,820 一般財源 1	《平成20年度から繰越》 (事業費内訳) 需用費(修繕料) 5,696,154円 委託料 1,945,508円 工事請負費 61,179,277円 計 68,820,939円	グラウンド改修、トイレ改修で施設の機能性向上、環境衛生向上に繋がった。 1. 五和グラウンドトイレ新築工事 2. 錦島運動広場改修工事 3. 宮野河内体育館下水道接続工事 4. トイレ洋式化等修理工事28件
		体育施設整備事業	98,222	県支出金 92,000 一般財源 6,222	(事業費内訳) 委託料 399,000円 工事請負費 97,822,760円 計 98,221,760円	本渡運動公園陸上競技場公認更新ため、トラックウレタンの切削オーバーレイとライン塗装、芝生張替を実施し施設が充実された。 1. 本渡運動公園陸上競技場改修工事
		体育施設整備事業 (経済危機対策臨時交付金)	137,125	国庫支出金 135,000 一般財源 2,125	(事業費内訳) 需用費 2,724,656円 委託料 4,189,500円 工事請負費 124,357,498円 備品購入費 5,853,759円 計 137,125,413円	体育館、グラウンドの改修を行うことで体育施設の環境及び機能向上に繋がった。
		1. 河浦中央体育館焼却炉解体工事		8. 河浦柔剣道場屋根改修工事		15. 牛深グラウンド付帯施設改修工事
		2. 倉岳総合グラウンド防球ネット張替工事		9. 亀川体育館屋根改修工事		16. 有明グラウンドフェンス改修工事
		3. 楠甫体育館トイレ改修工事		10. 下浦運動広場夜間照明改修工事		17. 倉岳総合グラウンド高低調節式鉄棒改修工事
		4. 栖本総合グラウンド改修工事		11. 天草総合グラウンド遊具補修工事		18. 天附体育館等電灯電源改修工事(その1)
		5. 栖本総合グラウンド外構改修工事		12. 栖本河内体育館床研磨改修工事		19. 天附体育館等電灯電源改修工事(その2)
		6. 本渡東運動広場ダッグアウト改修工事		13. 栖本体育館床研磨改修工事		
		7. 五和グラウンドトイレ改築工事		14. 有明中学校夜間照明施設漏電改修工事		

(10) 災害復旧費 (1) 農林水産施設災害復旧費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
226	1 農業施設災害復 旧費	現年発生単独農業施設	12,227	一般財源 12,227	需用費 43,103円 委託料(6件) 12,184,288円 計 12,227,391円	異常な自然現象により被災した農地ならびに農業用施設において、災害復旧事業に取り組むための査定設計書作成業務を委託した。
		現年発生補助農業施設	56,086	県支出金 45,241 地方債 4,200 その他 1,717 一般財源 4,928	災害復旧件数 53件 (農地42件 施設11件) (事業費内訳) 人件費 903,000円 共済費 43,498円 賃金 299,895円 需用費 875,850円 役務費 58,005円 工事請負費 53,906,145円 計 56,086,393円	異常な自然現象により被災した農地ならびに農業用施設において、災害復旧事業に取り組むことにより、少ない農家負担で農業生産基盤の確保と農業用施設の機能回復が図られた。
	2 林業施設災害復 旧費	現年発生単独林業施設	2,500	県支出金 1,000 一般財源 1,500	作業道災害復旧事業 補助率40.0% 番上田線災害復旧工事(二浦町) 復旧延長 L=24.0m ブロック積工 A=63.3m <sup>2</sup> (事業費内訳) 需用費 100,000円 工事請負費 2,400,389円 計 2,500,389円	梅雨前線集中豪雨により被災した作業道を早期に復旧することができた。
		現年発生補助林業施設	1,506	県支出金 1,373 地方債 100 一般財源 33	林道災害復旧事業 補助率90.7% 林道下天草東部線災害復旧工事(新和町) 法面保護工 A=173.5m <sup>2</sup> (事業費内訳) 需用費 36,000円 工事請負費 1,470,000円 計 1,506,000円	梅雨前線集中豪雨により被災した林道を早期に復旧することができた。

( 1 0 ) 災害復旧費 ( 2 ) 公共土木施設災害復旧費

( 単位 : 千円 )

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
2 2 7 } 2 2 8	1 公共土木災害施設復旧費	公共土木施設災害復旧測量設計業務委託	21,657	一般財源 21,657	公共土木施設災害復旧測量設計業務委託 道路・河川関係 ( 14件 ) <u>21,656,692円</u> 計 21,656,692円	災害復旧工事を行い、市道及び河川の機能回復を図った。
		現年発生補助公共土木施設災害復旧	214,259	国庫支出金 9,325	《平成20年から繰越》 公共土木施設災害復旧工事 ( 20年災繰越 ) 道路災害 1件 8,496,200円 工事雑費 <u>235,322円</u> 計 8,731,522円	
		地方債 700		一般財源 106		
		国庫支出金 132,972		公共土木施設災害復旧工事 ( 21年災 ) 河川災害 57件 103,559,524円 道路災害 43件 79,163,968円 工事雑費 2,452,559円 事務費 9,875,792円 ( うち人件費 8,392,000円 ) 計 195,051,843円		
地方債 72,000	一般財源 556	H22へ繰越 ( 前払金 ) 道路災 1件・河川災1件 <u>10,476,000円</u> 合計 205,527,843円				
現年発生単独公共土木施設災害復旧	9,321	地方債 6,900 一般財源 2,421	単独公共土木施設災害復旧工事 道路災害 ( 14件 ) 6,968,850円 河川災害 ( 1件 ) 1,302,000円 生活関連道路災害 ( 1件 ) <u>1,050,000円</u> 合計 9,320,850円			

(11) 公債費

(1) 公債費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果																
228	1 元	公的資金補償金免除繰上 償還 金	417,597	一般財源 417,597	<p>国の地方財政対策の一環としての臨時特例措置により、将来の公債費負担を軽減するため、国などから過去に高金利で借り入れた地方債（公的資金）を補償金免除で繰上償還した。</p> <p>(事業費内訳)</p> <table border="0"> <tr> <td>財政融資資金</td> <td style="text-align: right;">78,485,813円</td> </tr> <tr> <td>【5.0%以上6.0%未満のもの31件】</td> <td></td> </tr> <tr> <td>簡易生命保険資金</td> <td style="text-align: right;">339,111,391円</td> </tr> <tr> <td>【5.0%以上7.0%未満のもの16件】</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">417,597,204円</td> </tr> </table>	財政融資資金	78,485,813円	【5.0%以上6.0%未満のもの31件】		簡易生命保険資金	339,111,391円	【5.0%以上7.0%未満のもの16件】		計	417,597,204円	<p>財政融資資金及び簡易生命保険資金の高金利の地方債を繰上償還することにより、将来負担すべき元金や利子の公債費負担を軽減することが出来た。</p> <table border="0"> <tr> <td>・軽減された利子</td> <td style="text-align: right;">69,610,176円</td> </tr> <tr> <td>・補償金免除額</td> <td style="text-align: right;">5,326,068円</td> </tr> <tr> <td>効果額 計</td> <td style="text-align: right;">74,936,244円</td> </tr> </table>	・軽減された利子	69,610,176円	・補償金免除額	5,326,068円	効果額 計	74,936,244円
財政融資資金	78,485,813円																					
【5.0%以上6.0%未満のもの31件】																						
簡易生命保険資金	339,111,391円																					
【5.0%以上7.0%未満のもの16件】																						
計	417,597,204円																					
・軽減された利子	69,610,176円																					
・補償金免除額	5,326,068円																					
効果額 計	74,936,244円																					

### 3.国民健康保険特別会計 (決算書230頁～251頁)

(単位：千円・%)

区 分	20年度	21年度	伸 率
歳 入 総 額	14,288,166	14,025,113	1.8
歳 出 総 額	13,764,584	13,703,759	0.4
差 引 額	523,582	321,354	38.6
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	-
翌年度への繰越額	523,582	321,354	38.6

本会計では、歳入総額 14,025,113千円、歳出総額 13,703,759千円、差引 321,354千円を翌年度へ繰り越すことになりました。

決算額を前年度と比較してみると、歳入で1.8%、歳出で0.4%の減となっています。

歳入では、国保税が1,981,214千円で前年度比で4.9%減となりました。収納率は医療分が現年度93.44%、滞納分14.43%、後期支援金分が現年度93.34%、滞納分25.26%、また、介護分は現年度92.87%、滞納分13.87%、全体の現年度収納率は93.36%となり、前年度比0.61ポイントの減となっています。国庫支出金は前年度比12.1%増の4,540,264千円で、主な内訳は療養給付費等負担金が22.2%増の2,851,417千円、普通調整交付金が14.3%増の1,483,430千円、特別調整交付金が61.6%減の138,614千円となっています。この他、県支出金が前年度比4.3%減の629,096千円、療養給付費交付金が23.6%減の658,050千円、共同事業交付金が4.7%増の1,965,419千円、一般会計から4.1%減の810,352千円を繰り入れしています。21年度は、前期高齢者交付金が2,116,479千円と対前年度比38.0%減し、減額分を補うために、財政調整基金から763,956千円を繰り入れしています。

歳出では、保険給付費が9,315,416千円で前年度比1.0%増、後期高齢者支援金が前年度比5.0%増の1,506,714千円、老人保健拠出金は制度改正の影響で前年度比94.0%減の20,593千円、前期高齢者納付金が前年度比121.6%増の4,284千円、介護納付金が前年度比2.1%減の649,389千円、共同事業拠出金が前年度比3.4%増の1,865,258千円、保健事業費は対前年度7.1%増の121,149千円となっています。

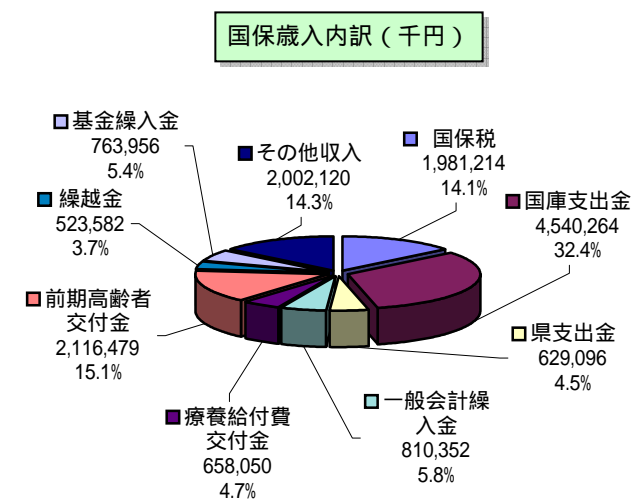
#### 一般被保険者分

歳入総額 13,371,420千円、歳出総額 13,075,801千円、差引 295,619千円で、歳入の主なものは、国保税が1,831,503千円(構成割合13.9%)、国庫支出金4,540,264千円(同34.4%)、県支出金629,096千円(同4.8%)、一般会計繰入金810,352千円(同6.1%)、財政調整基金繰入金763,956千円(同5.8%)、共同事業交付金2,116,479千円(同14.9%)、前期高齢者交付金1,965,419千円(同16.0%)などです。

歳出の主なものは、総務費159,733千円(同1.2%)、保険給付費8,695,874千円(同66.5%)、介護納付金649,389千円(同5.0%)、後期高齢者支援金等1,506,714千円(同11.5%)、共同事業拠出金1,865,258千円(同13.9%)及び保健事業費121,149千円(同0.9%)などです。

#### 退職被保険者等分

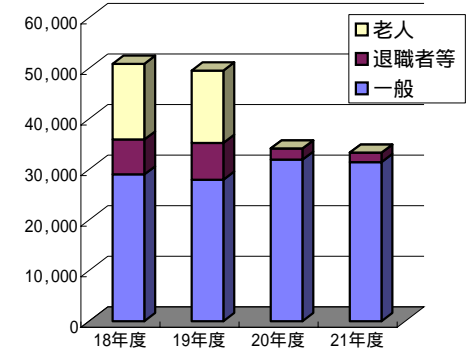
歳入総額 653,693千円、歳出総額 627,958千円、差引 25,735千円で、歳入の主なものは、国保税149,711千円(構成割合22.9%)、療養給付費交付金(現年度分)494,315千円(同75.6%)、その他の収入9,667千円(同1.5%)です。歳出は、保険給付費619,542千円(同98.7%)、交付金返還金8,416千円(同1.3%)です。



1. 世帯数及び被保険者数の推移

平成20年度は、4月の医療制度改革により、75歳以上の被保険者が後期高齢者医療制度へ異動、退職者医療制度の対象年齢が65歳に引き下げられた。平成21年度中の増減の主な要因は、転入が771人、転出が785人、社会保険離脱による増が2,766人、社会保険加入が2,503人で、減の主な要因として、後期高齢者医療制度への加入が1,066人、生活保護開始が127人（廃止が25人）、死亡が192人（出生131人）となり被保険者数が減少した。

加入者の推移



年度	市全体		国保加入			加入率		一般		退職者等		老人	
	世帯数 (世帯)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)	伸率 (%)	世帯 (%)	被保険者 (%)	被保険者数 (人)	被保険者に占める割合 (%)	被保険者数 (人)	被保険者に占める割合 (%)	被保険者数 (人)	被保険者に占める割合 (%)
18	38,427	98,900	25,324	50,879	1.2	65.9	51.4	29,026	57.0	6,882	13.5	14,971	29.4
19	38,303	97,123	25,200	49,568	2.6	65.8	51.0	27,965	56.4	7,273	14.7	14,330	28.9
20	38,161	95,491	18,585	34,141	31.1	48.7	35.8	31,934	93.5	2,207	6.5	-	-
21	38,082	94,110	17,773	33,320	2.4	46.7	35.4	31,445	94.4	1,875	5.6	-	-

2. 医療費の状況

被保険者一人当たりの医療費は、一般被保険者が4.1%増の333,245円、退職被保険者が0.7%増の411,606円、全体で3.6%増の337,655円となった。

ア. 一般被保険者分

年度	入院		食事療養費		入院外		訪問看護		歯科		調剤		療養費等		合計		一人当り費用額 (円)	伸率 (%)
	件数 (件)	費用額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)		
18	9,159	3,232,867	8,872	330,686	191,993	2,516,255	53	4,768	31,285	472,827	110,719	1,017,424	2,789	27,499	345,998	7,602,326	261,914	
19	9,245	3,527,309	9,003	336,083	194,095	2,499,703	53	5,808	30,521	457,393	121,442	1,175,391	2,770	28,687	358,126	8,030,374	287,158	9.6
20	11,017	4,263,497	10,718	392,359	254,948	3,266,984	57	4,361	39,526	571,931	163,468	1,687,616	3,279	34,668	472,295	10,221,416	320,079	11.5
21	11,033	4,331,610	10,666	397,490	260,822	3,355,444	79	5,033	40,266	560,661	169,036	1,795,313	3,411	33,353	484,647	10,478,904	333,245	4.1

件数の合計には食事療養費は含めない

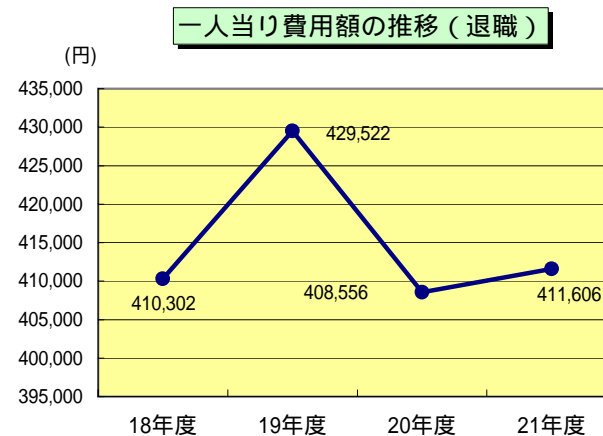
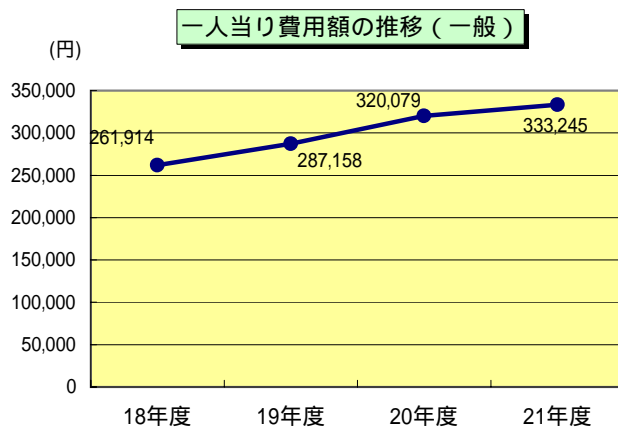


イ．退職被保険者分

年 度	入 院		食事療養費		入 院 外		訪問看護		歯 科		調 剤		療 養 費 等		合 計		一人当り 費 用 額 (円)	伸 率 (%)
	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)		
18	2,519	1,008,328	2,434	73,506	82,730	1,036,353	25	1,747	12,004	186,236	48,486	506,515	867	11,015	146,631	2,823,700	410,302	
19	2,678	1,102,316	2,609	76,014	91,837	1,130,528	14	897	13,314	187,193	57,220	615,053	883	11,912	165,946	3,123,913	429,522	4.7
20	666	303,132	639	18,358	25,425	349,255	0	0	4,338	60,907	15,708	166,029	332	4,001	46,469	901,682	408,556	4.9
21	612	271,115	587	17,789	19,790	293,023	0	0	3,439	47,797	12,626	139,714	229	2,324	36,696	771,762	411,606	0.7

ウ．老人分

年 度	入 院		食事療養費		入 院 外		訪問看護		歯 科		調 剤		療 養 費 等		合 計		一人当り 費 用 額 (円)	伸 率 (%)
	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)		
18	21,179	7,821,125	20,592	876,241	221,465	3,613,937	163	13,154	16,061	271,847	133,380	1,747,002	1,509	24,622	393,757	14,367,928	959,717	
19	21,165	7,954,712	20,643	893,072	215,923	3,421,985	199	15,900	15,836	259,841	140,371	1,914,153	1,536	23,907	395,030	14,483,570	1,010,717	5.3



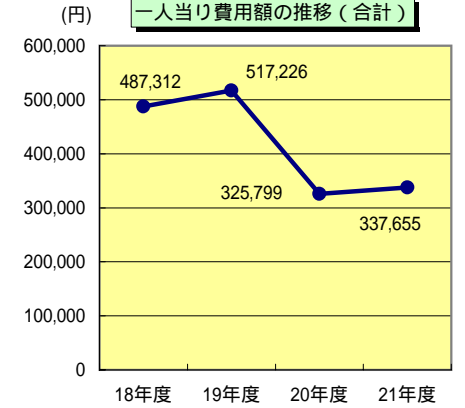
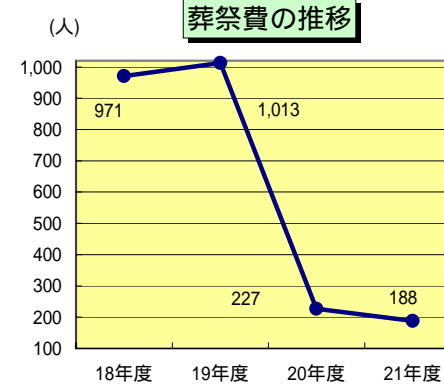
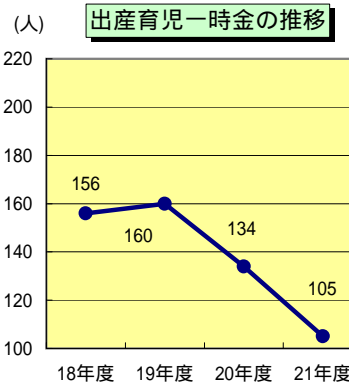
工. 合計

年度	入院		食事療養費		入院外		訪問看護		歯科		調剤		療養費等		合計		一人当たり費用額 (円)	伸率 (%)	参考	
	件数 (件)	費用額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)			受診率 (%)	総医療費に占める 老人の割合 (%)
18	32,857	12,062,320	31,898	1,280,433	496,188	7,166,545	241	19,669	59,350	930,910	292,585	3,270,941	5,165	63,136	886,386	24,793,954	487,312	6.1	1,156.5	7.05
19	33,088	12,584,337	32,255	1,305,169	501,855	7,052,216	266	22,605	59,671	904,427	319,033	3,704,597	5,189	64,506	919,102	25,637,857	517,226	6.1	1,199.6	7.47
20	11,683	4,566,629	11,357	410,717	280,373	3,616,239	57	4,361	43,864	632,838	179,176	1,853,645	3,611	38,669	518,764	11,123,098	325,799	37.0	983.9	
21	11,645	4,602,725	11,253	415,279	280,612	3,648,467	79	5,033	43,705	608,458	181,662	1,935,027	3,640	35,677	521,343	11,250,666	337,655	3.6	1,008.3	

3. 出産育児一時金・葬祭費の状況

年度	出産育児一時金			葬祭費		
	件数 (件)	金額 (千円)	1件当り (円)	件数 (件)	金額 (千円)	1件当り (円)
18	156	50,700	350,000	971	24,275	25,000
19	160	56,000	350,000	1013	25,325	25,000
20	134	47,800	380,000	227	5,675	25,000
21	105	41,146	420,000	188	4,700	25,000

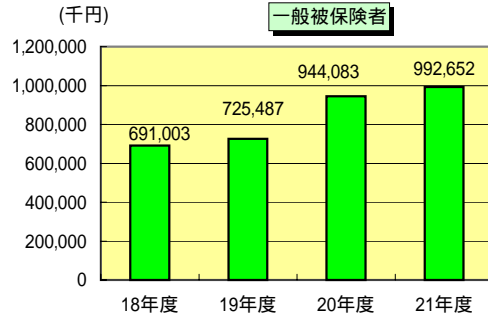
出産育児一時金は21年10月出生分から420,000円に改正(産科医療補償制度3万円を含む)



4. 高額療養費の推移

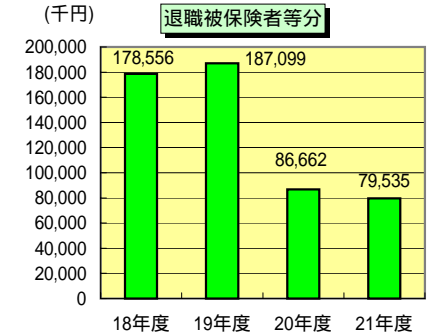
ア. 一般被保険者分

年度	件数 (件)	前年比較 (%)	支給額 (千円)	前年比較 (%)
18	8,749	2.2	691,003	7.1
19	9,843	12.5	725,487	5.0
20	14,052	42.8	944,083	30.1
21	15,420	9.7	992,652	5.1



イ. 退職被保険者等分

年度	件数 (件)	前年比較 (%)	支給額 (千円)	前年比較 (%)
18	2,657	23.1	178,556	3.2
19	3,091	16.3	187,099	4.8
20	1,365	55.8	86,662	53.7
21	957	29.9	79,535	8.2



## 5. 保健事業

### ア. あんま・はり灸等補助

補助額	1枚当り補助額	1世帯当り交付限度枚数	交付件数	使用枚数	使用率
8,412,800円	800円	40枚	24,072枚	10,630枚	44.16%

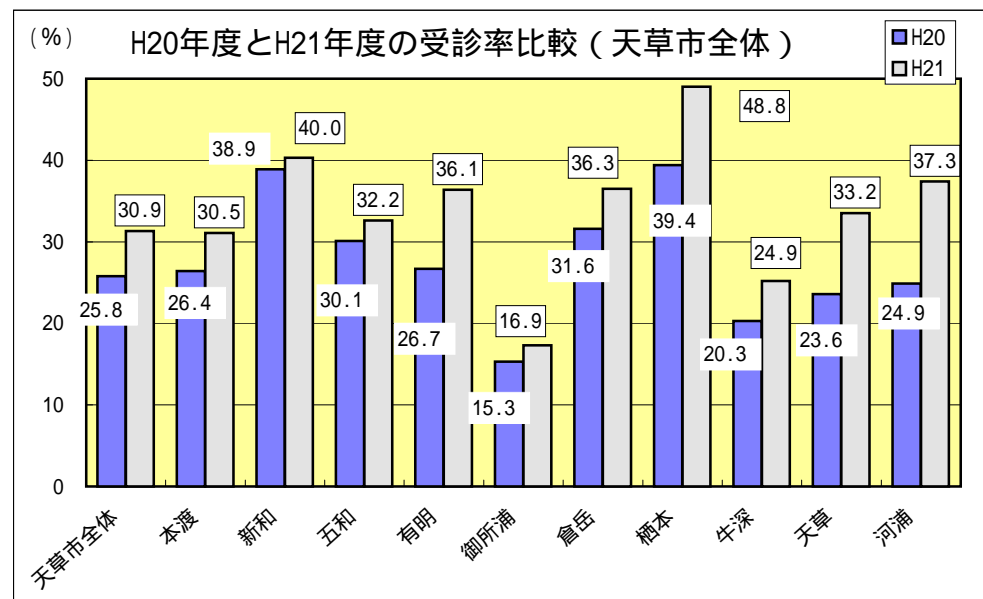
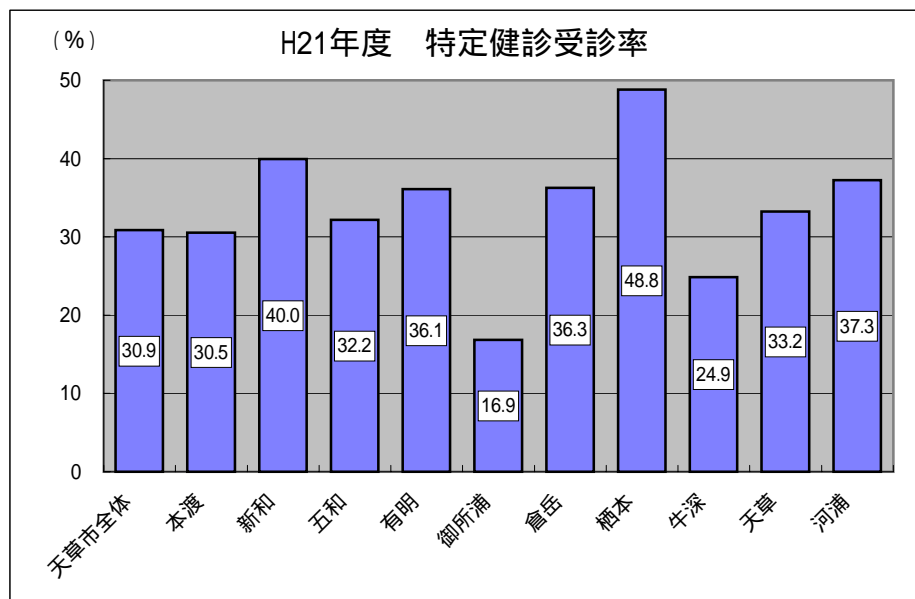
### イ. がん検診等・人間ドック補助

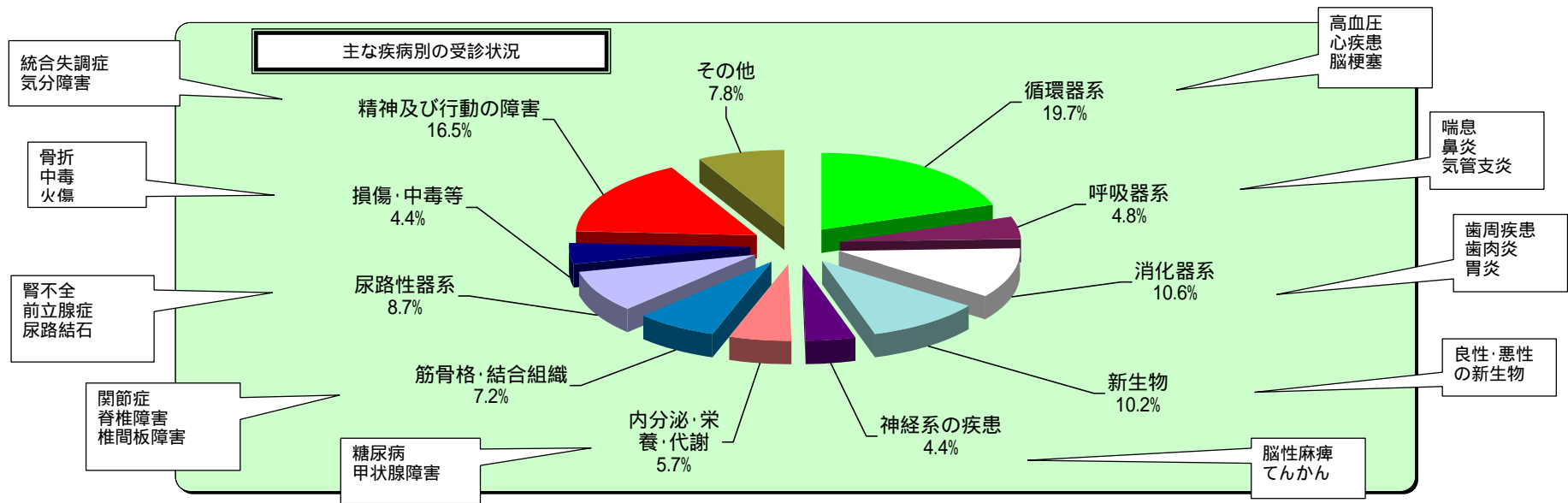
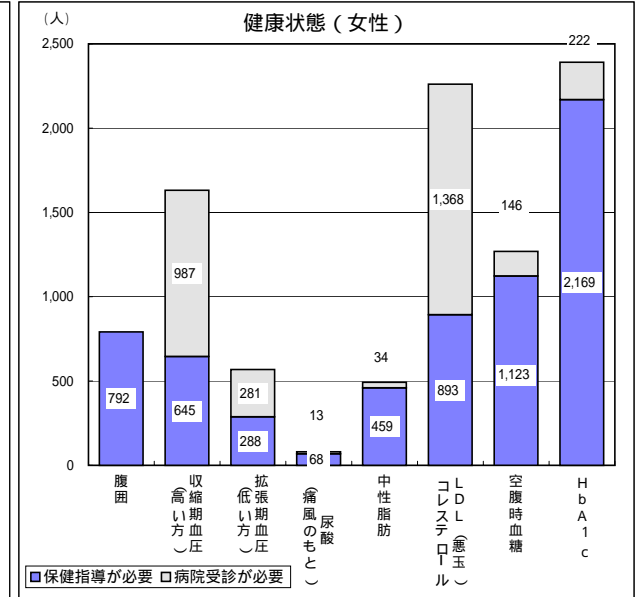
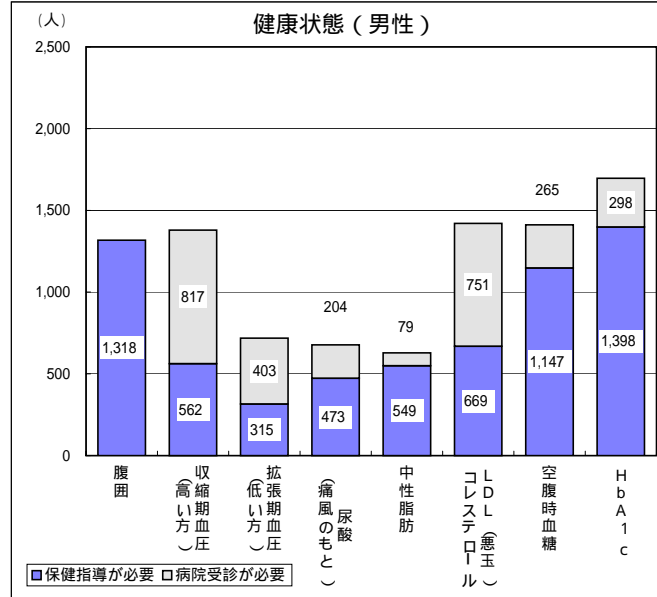
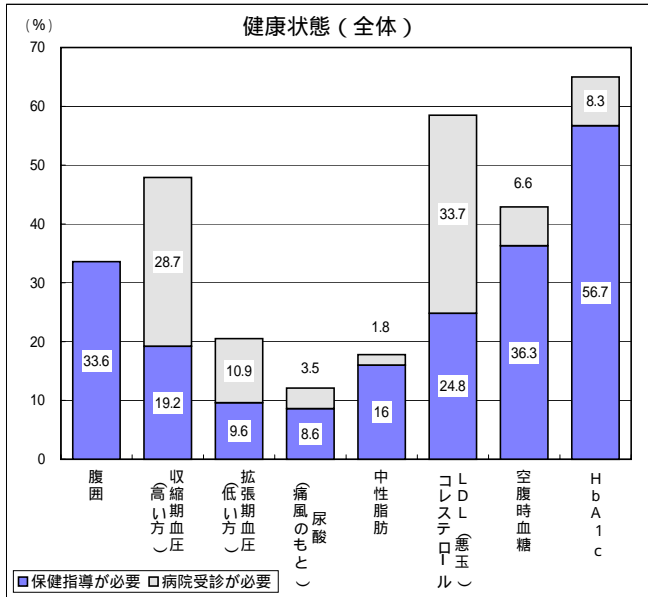
種別	子宮がん	大腸がん	乳がん	胃がん	肺がん	超音波	骨粗しょう症	肝炎ウイルス	人間ドック(1泊)	人間ドック(日帰)	
平成21年度受診者数(人)	2,384	4,963	3,090	3,771	5,050	5,363	1,846	294	190	250	27,201人

### ウ. 特定健診

特定健診の平成21年度の受診率は30.9%で、前年度(25.8%)と比較して5.1ポイント向上した。受診率向上の取り組みとしては、地域組織や各種団体の総会・会合時での説明やパンフレット配布、健診希望調査未提出者に対する電話による受診勧奨、40歳・61歳など節目の対象者への受診勧奨通知の発送、健康フェスタでの周知・啓発活動などを実施した。また、健診データ・医療費データの活用としては、人工透析患者について透析までの経緯、発症時期・原因となった傷病などの分析を行った。

また、特定保健指導については、初回指導実施率が47.1%で、目標数値である45%を上回った。

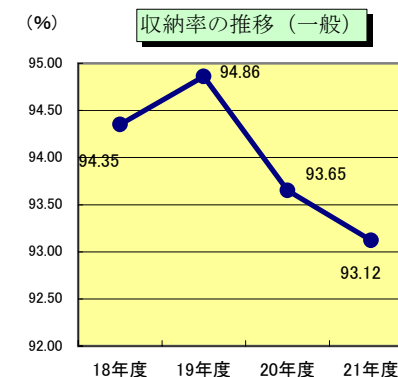




## 6. 国保税の状況（医療分）

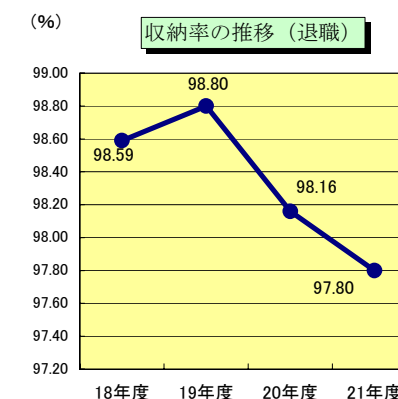
### ア. 一般被保険者分（老人含む・現年分）

年度	世帯数 (世帯)	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	調定額 (円)		軽減世帯			超過世帯		
						1世帯当り	1人当り	軽減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)
18	22,364	43,484	2,412,328	2,275,961	94.35	107,867	55,476	543,377	14,479	64.7	177,547	507	2.3
19	21,941	41,539	2,262,397	2,146,040	94.86	103,113	54,464	542,038	14,507	66.1	141,463	399	1.8
20	19,030	34,357	1,277,159	1,196,053	93.65	67,113	37,173	244,117	11,234	59.0	53,654	197	1.0
21	18,237	32,725	1,228,935	1,144,405	93.12	67,387	37,553	235,281	10,780	59.1	49,339	172	0.9



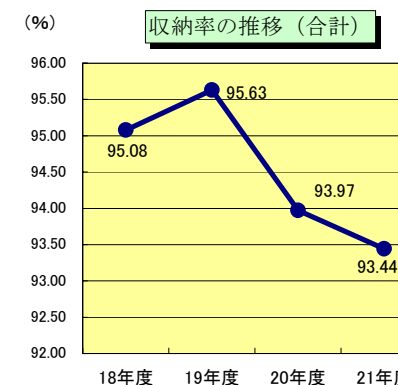
### イ. 退職被保険者分（現年分）

年度	世帯数 (世帯)	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	調定額 (円)		軽減世帯			超過世帯		
						1世帯当り	1人当り	軽減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)
18	2897	6,884	505,903	498,770	98.59	174,630	73,490	60,479	1,534	53.0	12,482	42	1.4
19	3076	7,286	555,808	549,122	98.80	180,692	76,284	61,623	1,595	51.9	21,030	46	1.5
20	944	2,201	98,182	96,371	98.16	104,006	44,608	10,276	445	47.1	1,734	5	0.5
21	1016	2,306	88,806	86,852	97.80	87,407	38,511	11,988	514	50.6	4,751	3	0.3



### ウ. 合計（現年分）

年度	世帯数 (世帯)	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	調定額 (円)		軽減世帯			超過世帯		
						1世帯当り	1人当り	軽減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)
18	25,261	50,368	2,918,231	2,774,731	95.08	115,523	57,938	603,856	16,013	63.4	190,029	549	2.2
19	25,017	48,825	2,818,205	2,695,162	95.63	112,652	57,721	603,661	16,102	64.4	162,493	445	1.8
20	19,974	36,558	1,375,341	1,292,424	93.97	68,857	37,621	254,393	11,679	58.5	55,388	202	1.0
21	19,253	35,031	1,317,741	1,231,257	93.44	68,443	37,616	247,269	11,294	58.7	54,090	175	0.9



## 7. 国保税の状況（介護分）

### ア. 一般被保険者分（現年分）

年度	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	1人当り 調定額 (円)	軽減世帯・人数			超過世帯・人数		
						軽減額 (千円)	世帯数 人数	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 人数	割合 (%)
18	12,820	185,531	171,459	92.42	14,472	34,154	5,077	53.0	6,663	143	1.5
19	12,243	171,371	159,292	92.95	13,997	34,262	5,090	55.1	6,155	130	1.4
20	13,365	151,113	140,397	92.91	11,307	25,796	7,017	52.5	7,896	264	2.0
21	12,878	145,166	133,772	92.15	11,272	25,563	6,868	53.3	5,375	177	1.4

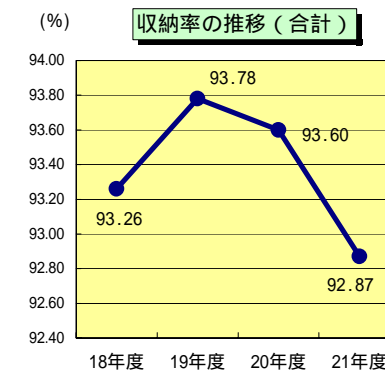
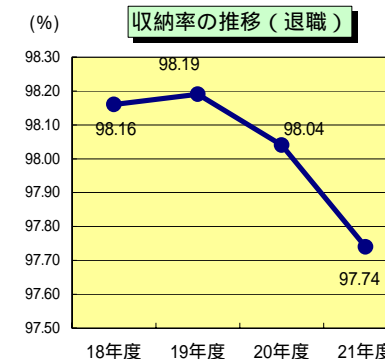
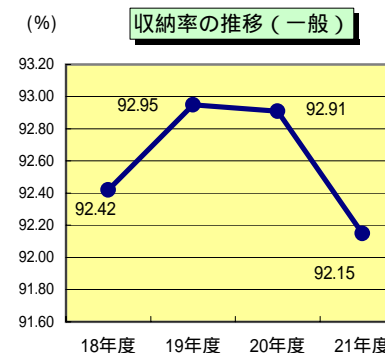
軽減・超過の割合は、19年度までは世帯で比較、20年度以降は平等割りが廃止されたので人数で比較

### イ. 退職被保険者分（現年分）

年度	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	1人当り 調定額 (円)	軽減世帯・人数			超過世帯・人数		
						軽減額 (千円)	世帯数 人数	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 人数	割合 (%)
18	2,118	31,949	31,361	98.16	15,085	3,978	666	43.8	158	4	0.3
19	2,089	32,392	31,807	98.19	15,506	3,700	648	43.0	489	10	0.7
20	2,032	23,413	22,954	98.04	11,522	3,041	937	46.1	434	16	0.8
21	2,118	21,501	21,016	97.74	10,152	3,476	1040	49.1	1,011	11	0.5

### ウ. 合計（現年分）

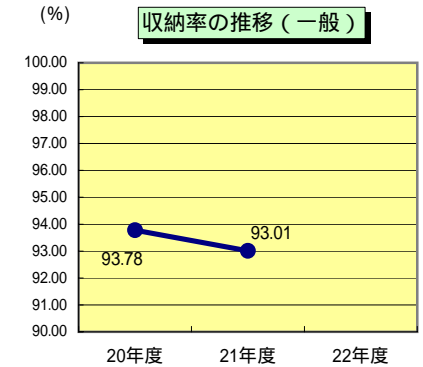
年度	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	1人当り 調定額 (円)	軽減世帯・人数			超過世帯・人数		
						軽減額 (千円)	世帯数 人数	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 人数	割合 (%)
18	14,938	217,480	202,820	93.26	14,559	38,132	5,743	51.7	6,821	147	1.3
19	14,332	203,763	191,099	93.78	14,217	37,962	5,738	53.4	6,644	140	1.3
20	15,397	174,526	163,351	93.60	11,335	28,837	7,954	51.7	8,330	280	1.8
21	14,996	166,667	154,788	92.87	11,114	29,039	7,908	52.7	6,386	188	1.3



8. 国保税の状況（後期支援金分）

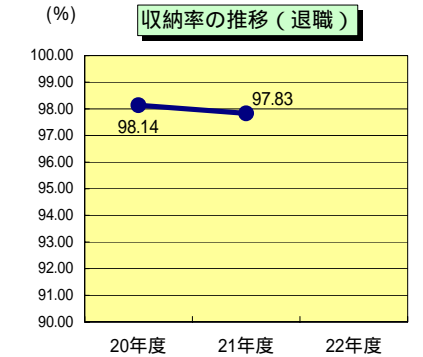
ア. 一般被保険者分（現年分）

年度	世帯数 (世帯)	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	調定額 (円)		軽減世帯			超過世帯		
						1世帯当り	1人当り	軽減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)
20	19,030	34,357	532,981	499,825	93.78	28,007	15,513	106,872	11,234	59.0	56,866	722	3.8
21	18,236	32,724	514,615	478,623	93.01	28,220	15,726	103,003	10,780	59.1	52,856	675	3.7



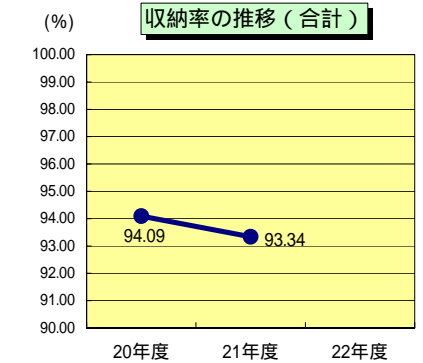
イ. 退職被保険者分（現年分）

年度	世帯数 (世帯)	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	調定額 (円)		軽減世帯			超過世帯		
						1世帯当り	1人当り	軽減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)
20	944	2,201	41,573	40,798	98.14	44,039	18,888	4,498	445	47.1	2,685	17	1.8
21	1017	2,307	37,968	37,145	97.83	37,333	16,458	5,248	514	50.5	3,442	13	1.3



ウ. 合計（現年分）

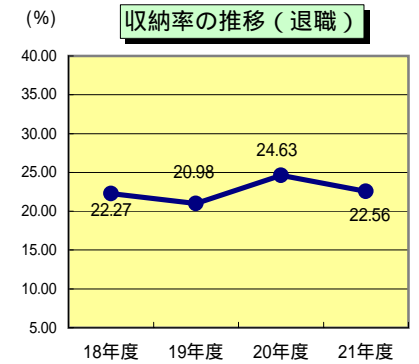
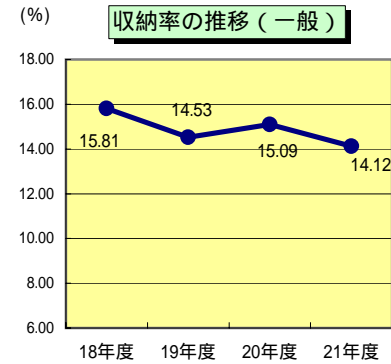
年度	世帯数 (世帯)	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	調定額 (円)		軽減世帯			超過世帯		
						1世帯当り	1人当り	軽減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)
20	19,974	36,558	574,554	540,623	94.09	28,765	15,716	111,370	11,679	58.5	59,551	739	3.7
21	19,253	35,031	552,583	515,768	93.34	28,701	15,774	108,251	11,294	58.7	56,298	688	3.6



9. 過年度収納状況

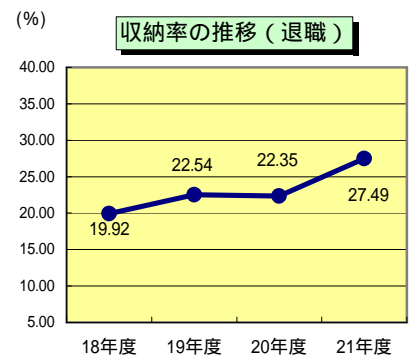
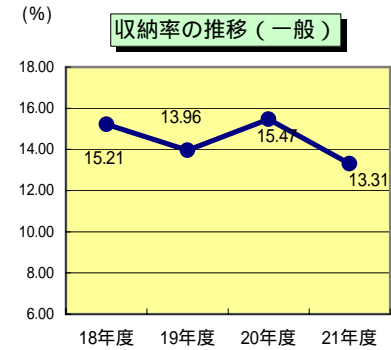
ア 医療分

年度	一般被保険者				退職被保険者			
	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)
18	538,627	85,147	15.81	68,263	21,545	4,798	22.27	2,032
19	516,499	75,070	14.53	66,317	21,779	4,569	20.98	1,706
20	487,261	73,516	15.09	62,768	22,166	5,459	24.63	1,760
21	428,274	60,455	14.12	52,143	16,738	3,775	22.56	1,675



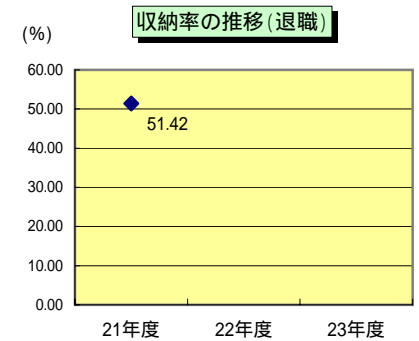
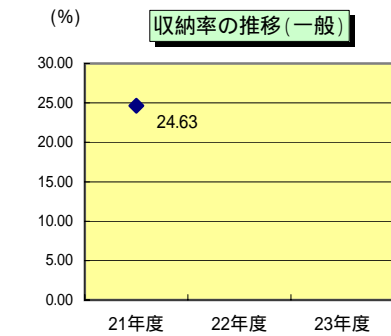
イ 介護分

年度	一般被保険者				退職被保険者			
	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)
18	48,627	7,395	15.21	5,586	2,166	431	19.92	209
19	49,378	6,893	13.96	5,390	2,103	474	22.54	148
20	48,890	7,561	15.47	5,490	2,054	459	22.35	146
21	46,296	6,160	13.31	5,386	1,915	526	27.49	178



ウ 高齢者支援金分

年度	一般被保険者				退職被保険者			
	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)
21	32,138	7,916	24.63	0	770	396	51.42	0





4. 老人保健医療特別会計 (決算説明書 252頁～261頁)

(単位：千円・%)

区 分	20年度	21年度	伸 率
歳 入 総 額	1,496,274	37,637	△ 97.5
歳 出 総 額	1,492,181	26,469	△ 98.2
歳入歳出差引額	4,093	11,168	172.9
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	—
翌年度繰越額	4,093	11,168	172.9

(単位：千円・%)

歳出内訳	21年度	構成比率
総務費	914	3.5
医療諸費	5,963	22.5
諸支出金	880	3.3
繰出金	18,712	70.7
歳出合計	26,469	100.0

本会計では、歳入総額 37,637千円に対して、歳出総額は 26,469千円で、差引 11,168千円を翌年度へ繰り越すことになりました。歳入の主なものは、国庫支出金 7,377千円（構成比 19.6%）、第三者納付金・医療費の返納金等の諸収入 25,449千円（同 67.6%）です。歳出では、一般会計への繰出金が 18,712千円（構成比 70.7%）、医療諸費5,963千円（同 22.5%）、総務費が 914千円、諸支出金が 880千円となっています。

老人保健医療制度は平成20年3月で終了したため、現在行なっている事務は、月遅れや過誤による請求等の支払となっています。今後の特別会計につきましては、保険請求の関係で、平成22年度まで残ることとなります。

○医療諸費内訳(款 2医療諸費 項 1医療諸費)

1 医療給付費	件数	20件
	金額	4,168,429円
2 医療費支給費 (高額医療費)	件数	336件
	金額	1,793,108円
3 審査支払手数料	件数	16件
	金額	1,783円
合 計	件数	372件
	金額	5,963,320円

医療給付費の内訳

入 院	件数	4件
	金額	3,352,605円
外 来	件数	17件
	金額	647,568円
歯 科	件数	△1件
	金額	△4,338円
調 剤	件数	0件
	金額	△26,482円
食 事	件数	(6件)
	金額	199,076円
訪問看護	件数	0件
	金額	0円
合 計	件数	20件
	金額	4,168,429円

○諸支出金(款 3諸支出金 項 1償還金 目 1償還金)

施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
償還金利子及び割引料	879千円	一般財源 879千円	支払基金交付金返還金 879,359円	平成20年度の医療費確定に伴い、支払基金交付金を精算返還した。

5. 介護保険特別会計 (決算書262頁～284頁)

1 決算の概要

(1) 決算規模

(単位：千円・%)

区 分	20年度	21年度	伸 率
歳 入 総 額	9,067,704	9,325,143	2.8
歳 出 総 額	8,551,591	8,998,509	5.2
差 引 額	516,113	326,634	△ 36.7
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	-
翌年度への繰越額	516,113	326,634	△ 36.7

本会計では、歳入総額 9,325,143千円に対して、歳出総額 8,998,509千円で、差引額 326,634千円を翌年度に繰り越すことになりました。決算額を前年度と比較すると、歳入で2.8%の増で、歳出では5.2%の増となっています。

歳入では、介護保険料は前年度より11.4%減の1,211,013千円になりました。現年度分の収納率は99.20%と前年度に比較し0.08ポイント増加しました。介護給付費の財源である国庫負担金は前年度より0.2%増の1,391,596千円、県負担金は5.9%増の1,205,401千円、支払基金交付金は2.9%増の2,404,519千円となっています。

なお、調整交付金は、前年度に比較して9.0%増の794,841千円になりました。

また、繰入金は一般会計から対前年比7.2%増の953,638千円となっています。

歳出では、保険給付費（介護等サービス費・審査支払手数料・高額介護等サービス費・特定入所者介護等サービス費）は、居宅サービスの利用の増加等から前年度より、5.4%増の7,932,281千円となりました。

平成21年度から23年度の3年間の介護保険事業計画では、介護保険料の基準額は月額4,000円に設定をしています。

また、平成18年4月には制度の全般的な見直しがあり、介護予防を重視したシステムへ転換されたため、市においては直営の地域包括支援センターを設置して、介護予防支援業務や地域支援事業を実施しましたが、市民の利便性向上のために平成21年度から民間へ委託しました。

2 事業の概要

(1) 第1号被保険者の状況（年度末現在）

第1号被保険者は、確実に増加をしています。特に後期高齢者（75歳以上）の増加は著しく今後もこの傾向は続くものと予想されます。

① 第1号被保険者数

年度	前期高齢者 (65歳～74歳)	後期高齢者 (75歳以上)	再掲 外国人被保険者	再掲 住所地特例者	合 計
19	12,946	17,096	9	69	30,042
20	12,712	17,434	10	70	30,146
21	12,388	17,631	11	69	30,019

② 第1号被保険者のいる世帯数

年度	世帯数
19	21,392
20	21,442
21	21,363

(2) 要介護等認定事務処理の状況

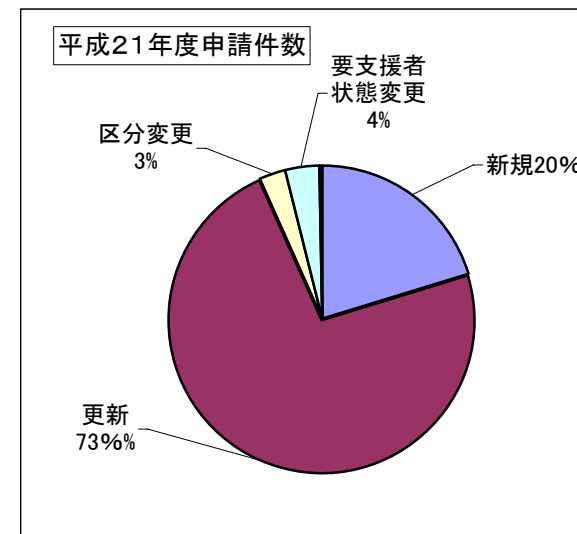
日常生活に支援が必要になったり、寝たきり、認知症等で介護が必要になった被保険者が、介護保険サービスの利用を希望する場合は、事前に要介護等認定申請を行います。申請を受けて、保険者は、被保険者宅（あるいは、入院・入所先）に調査員を派遣し、認定調査を行うとともに、申請書で指定された医師（主治医）に対し、意見書の作成を依頼します。そして、訪問調査結果と主治医意見書をもとにコンピュータによる1次判定を行います。

その後、天草広域連合に設置した介護認定審査会が審査判定（2次判定）した結果に基づき、要介護等認定を行います。

①申請件数(年間の延べ件数)

年度	新 申 請	規 請	更 申 請	新 請	区分変更 申 請	要支援者の 状態変更申請	転 入 申 請	合 計
19		1,262		4,763	167	269	12	6,473
20		1,358		5,078	167	281	17	6,901
21		1,380		4,979	172	255	19	6,805

(件)



②要介護認定調査件数(年間の延べ件数)

年度	職 員	嘱 託 員	委 託	合 計
19	103	5,866	255	6,224
20	90	6,335	323	6,748
21	116	6,282	317	6,715

(件)

③主治医意見書回収件数(年間の延べ件数)

年度	回収数
19	6,309
20	6,706
21	6,708

(件)

(3) 要介護等認定者の状況(年度末現在)

年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
19	981	843	688	738	682	734	588	5,254
20	933	865	742	717	744	706	668	5,375
21	874	873	848	746	696	756	707	5,500

(人)

※上記の認定者のうち第2号被保険者（40～64歳）の割合は約2%です。

### 3 保険給付の状況

平成21年度の介護保険の給付を前年度と比較しますと5.4%増加しています。  
 その内、居宅サービス給付費は、対前年度比7.0%の増となり、今後も制度の浸透等に伴い増加するものと思われます。  
 また、施設給付費は、老人保健施設の増加により3.7%増加しています。  
 高額介護等サービス費は、介護報酬の改定等に伴い、前年度と比較しますと11.0%増加をしています。  
 特定入所者介護等サービス費は、負担限度額認定者数（非課税世帯）の増加に伴い5.1%増加しています。

#### (1) 保険給付の推移

年度	居宅サービス				施設サービス			
	受給者数 (人)	保険給付決定状況		1人当たり 給付費 (円)	受給者数 (人)	保険給付決定状況		1人当たり 給付費 (円)
		費用額 (千円)	支給額 (千円)			費用額 (千円)	支給額 (千円)	
19	37,179	3,461,158	3,142,959	84,536	14,054	4,014,695	3,628,318	258,170
20	38,212	3,745,441	3,399,140	88,955	13,915	3,970,680	3,584,594	257,606
21	38,886	4,005,322	3,635,584	93,493	14,181	4,120,307	3,716,085	262,047

#### (2) 高額介護等サービス費の推移

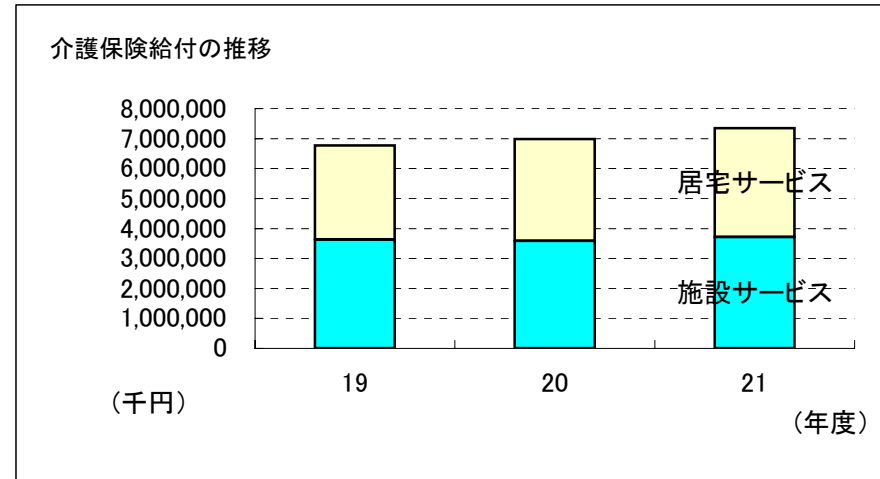
年度	件数 (件)	支給額 (千円)	一件平均 支給額 (円)
19	15,460	162,192	10,491
20	14,801	159,397	10,769
21	15,879	176,932	11,143

#### (3) 特定入所者介護等サービス費の推移 食費

年度	件数 (件)	支給額 (千円)	一件平均 支給額 (円)
19	12,539	323,375	25,790
20	12,706	322,721	25,399
21	13,198	332,256	25,175

#### 居住費(滞在費)

年度	件数 (件)	支給額 (千円)	一件平均 支給額 (円)
19	4,081	51,111	12,524
20	3,984	52,414	13,156
21	4,378	61,999	14,161



#### 4 第1号被保険者介護保険料の状況

(1) 第1号被保険者の所得段階介護保険料(円/月)

年度	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階軽減	第4段階	第5段階	第6段階
18～20	2,100	2,730	3,150	—	4,200	5,250	6,300
21～23	2,000	2,000	3,000	3,200	4,000	5,000	6,000

(2) 所得段階賦課人数(年度末)

年度	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階軽減	第4段階	第5段階	第6段階	計
19	272	8,343	5,264	0	9,484	5,108	1,571	30,042
20	280	8,239	5,462	0	9,402	5,161	1,602	30,146
21	295	8,221	5,671	5,297	3,721	5,285	1,529	30,019

・平成18年度から平成20年度までの第4段階が、平成21年度は年金収入等が80万円以下の人は第4段階軽減に、それ以上の人は第4段階に分割されました。

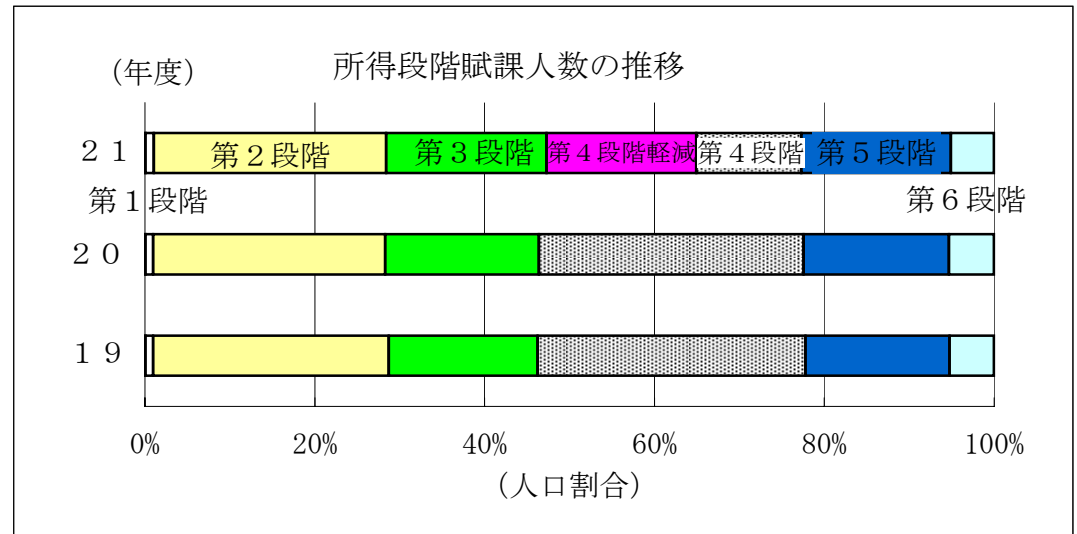
現年度

年度		調定額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)
19	特別徴収	1,266,984	1,266,984	100.00
	普通徴収	104,463	92,716	88.75
	計	1,371,447	1,359,700	99.14
20	特別徴収	1,269,135	1,269,135	100.00
	普通徴収	103,798	91,770	88.41
	計	1,372,933	1,360,905	99.12
21	特別徴収	1,126,432	1,126,432	100.00
	普通徴収	88,837	79,165	89.11
	計	1,215,269	1,205,597	99.20

※特別徴収の収納額は、未還付額を差し引いた金額を計上しています。

過年度

年度	調定額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)
19	22,497	5,445	24.20
20	23,518	4,839	20.58
21	22,951	5,147	22.43



## 5 介護予防給付の状況

予防給付は、「要支援1」及び「要支援2」の要介護認定を受けている人が対象であり、平成22年3月末現在1,747人で前年度に比べ51人減となっている。

更新結果は、要支援1では、非該当及び要支援1の認定を受けた方が69%（前年度1%減）、要支援2では、非該当及び要支援1、要支援2の認定を受けた方が79%（前年度3%減）となっている。

要支援認定者数は減少し、中・重度である要介護2から要介護5までの認定者数は増加している状況である。

制度改正から、要支援の認定者数は減少しており、介護予防サービス利用率は74%程度である。サービス利用者数は、平成22年3月で地域包括支援センター担当件数697件（前年度と比較14件減）、居宅介護支援事業所委託件数597件（前年度と比較24件減）となっている。

地域包括支援センターのみでの対応は難しく、適正な運営をしている居宅介護支援事業所へ業務委託を行う必要がある。又、介護予防サービスに関する研修の機会を通して、地域包括支援センターの主任介護支援専門員と共に計画書、サービスの内容等について指導・助言を行っている。

### （1）介護予防給付更新時の維持・改善率

要支援1・2の認定者の更新前と後の介護状態区分の状況は次のとおりです。

更新後 更新前	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
要支援1	11	631	189	64	24	8	6	4	937
要支援2	0	66	556	63	55	25	13	7	785
合計	11	697	745	127	79	33	19	11	1722

	全体数	維持数	改善数	維持・改善数	維持・改善率
要支援1の維持・改善率	937	631	11	642	68.5%
要支援2の維持・改善率	785	556	66	622	79.2%
合計	1,722	1,187	77	1,264	73.4%

## (2) 保険給付費 (1) 介護サービス等諸費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
277	1 居宅介護サービス給付費	居宅介護サービス給付費	2,193,591	国庫支出金 662,777 (658,038) 県支出金 276,858 (274,684) その他 662,851 (658,077) 一般財源 591,105 (602,792)	居宅介護サービス給付費 区 分 延べ利用者数 訪問介護 6,680人 訪問入浴介護 324人 訪問看護 1,074人 訪問リハビリテーション 739人 居宅療養管理指導 897人 通所介護 9,123人 通所リハビリテーション 7,405人 短期入所 3,136人 福祉用具貸与 7,718人 特定施設入居者生活介護 40人	要介護者は、在宅で暮らすために必要なサービスを受け、安心して住み慣れた自宅等で生活することができた。
278	3 地域密着型介護サービス給付費	地域密着型介護サービス給付費	518,265	国庫支出金 156,590 (155,585) 県支出金 65,411 (64,783) その他 156,607 (155,480) 一般財源 139,657 (142,417)	地域密着型介護サービス給付費 区 分 延べ利用者数 認知症対応型通所介護 557人 小規模多機能型居宅介護 592人 認知症対応型共同生活介護 1,427人	要介護者は、在宅で暮らすために地域密着型介護サービスを受け、安心して住み慣れた自宅等で生活することができた。

(2) 保険給付費 (1) 介護サービス等諸費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
278	5 施設介護サービス給付費	施設介護サービス給付費	3,716,085	国庫支出金 932,681 (929,777) 県支出金 653,703 (650,315) その他 1,122,912 (1,114,826) 一般財源 1,006,789 (1,021,167)	施設介護サービス給付費 区 分 延べ利用者数 介護老人福祉施設 7,159人 介護老人保健施設 4,911人 介護療養型医療施設 2,111人	在宅で生活できない要介護者等が施設に入所して介護サービスを受けることができた。
278	7 居宅介護福祉用具購入費	居宅介護福祉用具購入費	5,265	国庫支出金 1,591 (1,581) 県支出金 665 (658) その他 1,591 (1,580) 一般財源 1,418 (1,446)	福祉用具購入費の9割を支給 (支給限度基準額 年間10万円) 区 分 延べ利用者数 福祉用具購入費 228人	福祉用具（腰掛便座、入浴補助用具など）の購入により、要介護者の自立支援、介護者の負担軽減が図られた。



(2) 保険給付費 (1) 介護サービス等諸費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
278	8 居宅介護住宅 改修費	居宅介護住宅改修費	16,572	国庫支出金 5,008 (4,975) 県支出金 2,092 (2,072) その他 5,008 (4,972) 一般財源 4,464 (4,553)	住宅改修費の9割を支給 (支給限度基準額 20万円) 区分 延べ利用者数 住宅改修費 177人	既存住宅の欠点をカバーする工事(手すりの取り 付け、段差の解消など)が行われ、在宅生活者の自 立支援、介護者の負担軽減が図られた。
278	9 居宅介護サービ ス計画給付費	居宅介護サービス計画給付 費	240,609	国庫支出金 72,698 (72,232) 県支出金 30,368 (30,076) その他 72,706 (72,183) 一般財源 64,837 (66,118)	居宅介護サービス計画作成等への支給 要介護1件当たり 10,000～13,000円/月 延べ利用者数 19,507人	介護支援専門員(ケアマネージャー)が在宅介護支 援のために「居宅サービス計画」を作成し、在宅の 要介護者に必要なサービスが提供された。

(2) 保険給付費

(2) 介護予防サービス等諸費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
278	1 介護予防サービス給付費	介護予防サービス給付費	555,987	国庫支出金 167,988 (166,909) 県支出金 70,172 (69,498) その他 168,006 (166,796) 一般財源 149,821 (152,784)	介護予防サービス給付費 区 分 延べ利用者数 訪問介護 6,490人 訪問入浴介護 1人 訪問看護 265人 訪問リハビリテーション 308人 居宅療養管理指導 194人 通所介護 5,486人 通所リハビリテーション 6,380人 短期入所 274人 福祉用具貸与 2,322人 特定施設入居者生活介護 36人	介護予防サービスを受けることにより、要介護移行への予防ができた。
278	3 地域密着型介護予防サービス給付費	地域密着型介護予防サービス給付費	14,633	国庫支出金 4,421 (4,393) 県支出金 1,847 (1,829) その他 4,422 (4,390) 一般財源 3,943 (4,021)	地域密着型介護予防サービス給付費 区 分 延べ利用者数 認知症対応型通所介護 26人 小規模多機能型居宅介護 178人 認知症対応型共同生活介護 14人	地域密着型介護予防サービスを受けることにより、要介護移行への予防ができた。

## (2) 保険給付費

## (2) 介護予防サービス等諸費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
279	5 介護予防福祉 用具購入費	介護予防福祉用具購入費	4,059	国庫支出金 1,227 (1,219) 県支出金 512 (507) その他 1,227 (1,218) 一般財源 1,093 (1,115)	福祉用具購入費の9割を支給 (支給限度基準額 年間10万円) 区 分 延べ利用者数 福祉用具購入費 181人	福祉用具の購入により、要支援者の自立支援、介護者の負担軽減が図られた。
279	6 介護予防住宅 改修費	介護予防住宅改修費	19,118	国庫支出金 5,777 (5,740) 県支出金 2,413 (2,390) その他 5,777 (5,735) 一般財源 5,151 (5,253)	住宅改修費の9割を支給 (支給限度基準額 20万円) 区 分 延べ利用者数 住宅改修費 207人	手すりの取り付け、段差の解消等により在宅生活者(要支援者)の自立支援、介護者の負担軽減が図られた。

(2) 保険給付費 (2) 介護予防サービス等諸費 (単位: 千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
279	7 介護予防サービス 計画給付費	介護予防サービス計画給付 費	67,486	国庫支出金 20,390 (20,259) 県支出金 8,518 (8,436) その他 20,393 (20,246) 一般財源 18,185 (18,545)	介護予防サービス計画作成等への支給 要支援1件当たり 4,000円 (初回加算 2,500円) 延べ利用者数 16,065人	地域包括支援センター(指定介護予防支援事業 者)の保健師等が在宅介護予防支援のために「介護 予防サービス計画」を作成し、在宅の要支援者に必 要なサービスが提供された。

(2) 保険給付費 (3) その他諸費 (単位: 千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
279	1 審査支払手数料	審査支払手数料	9,425	国庫支出金 2,847 (2,829) 県支出金 1,190 (1,178) その他 2,848 (2,828) 一般財源 2,540 (2,590)	国保連合会への審査支払手数料 介護給付費請求明細書 1件 85円 延べ審査件数 110,884件	介護給付費の請求の審査を行うことにより、介護 保険のサービス事業者からの給付費の請求の審査及 び支払いが迅速で正確に対応することができた。

(2) 保険給付費 (4) 高額介護サービス等費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果		
279	1 高額介護サービス費	高額介護サービス費	176,563	国庫支出金	介護サービスの利用者負担額(1ヶ月分)が一定の基準額を超えた場合、その超えた額を支給	高額介護サービス費の支給により、サービス受給者の自己負担額の軽減が図られた。		
				53,347				
				(53,005)				
				県支出金			利用者負担段階区分	上限額
				22,284			一般世帯	37,200円
				(22,070)			住民税世帯非課税	24,600円
				その他			高齢福祉年金の受給者	個人 15,000円
				53,353			合計所得金額及び課税年金	
				(52,969)			金額の合計が80万円以下の人	個人 15,000円
				一般財源			生活保護の受給者等	個人 15,000円
47,579								
(48,519)	高額介護サービス費	15,668件						
280	2 高額介護予防サービス費	高額介護予防サービス費	369	国庫支出金	高額介護予防サービス費	211件		
				112				
				(111)				
				県支出金				
				47				
				(46)				
その他								
112								
(111)								
一般財源								
98								
(101)								

(2) 保険給付費 (6) 特定入所者介護サービス等費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
280	1 特定入所者介護 サービス費	特定入所者介護サービス費	393,617	国庫支出金	食費・居住費の負担限度額を超える費用を低所得者に現物給付 (居住費・滞在費) 利用者負担段階 負担限度額 第1段階 0円～820円 第2段階 320円～820円 第3段階 320円～1,640円 (食費) 利用者負担段階 負担限度額 第1段階 300円 第2段階 390円 第3段階 650円 特定入所者介護サービス費 13,079件	特定入所者介護サービス費の給付により、施設利用者等の食費及び居住費の自己負担額の軽減が図られた。
				98,792		
				(99,166)		
				県支出金		
				69,242		
				(68,201)		
				その他		
				118,942		
				(118,085)		
				一般財源		
				106,641		
				(108,165)		
				特定入所者介護サービス費		
				13,079		
280	3 特定入所者介護 予防サービス費	特定入所者介護予防サービス費	638	国庫支出金	特定入所者介護予防サービス費 119件	特定入所者介護予防サービス費の給付により、施設利用者等の食費及び居住費の自己負担額の軽減が図られた。
				191		
				(190)		
				県支出金		
				79		
				(80)		
				その他		
				191		
				(188)		
				一般財源		
				177		
				(180)		

## (4) 介護予防支援事業費

## (1) 介護予防支援事業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
280 ↳ 281	1 介護予防支援事業費	介護予防支援事業費	3,302	一般財源 3,302	平成21年度から指定介護予防支援事業者（地域包括支援センター）を民間に委託したために、介護予防マネジメント委託料は、平成21年3月分と過誤調整分のみとなる。また、業務は、指定介護予防支援事業者（地域包括支援センター）に対する情報提供等による支援。	指定介護予防支援事業者（地域包括支援センター）に情報提供等を行うことで円滑な業務ができた。

## (5) 地域支援事業費

## (1) 介護予防事業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
281	1 介護予防特定高齢者施策事業費	介護予防特定高齢者把握事業	12,937	国庫支出金 9,342 (3,234) 県支出金 1,585 (1,617) その他 9,343 (3,881) 一般財源 △ 7,333 (4,205)	虚弱な高齢者を把握して、介護予防の利用が望ましい人を特定高齢者として決定する。  対象者数 基本チェックリスト記入者 3,610人 生活機能評価の受診者 1,292人 特定高齢者候補者数 986人 特定高齢者決定数 330人  この事業で把握して決定した虚弱高齢者を「特定高齢者」として、次の介護予防のプログラムを実施している。	平成21年度は、本人や家族、民間組織などからの情報提供と後期高齢者の健診や市雇用の看護師による75歳から84歳までの実態把握などから特定高齢者候補者を把握するとともに各地区の老人会に高齢者健康教室を行い、地域包括支援センターの業務内容や介護予防事業の周知と併せて、特定高齢者候補者の把握を行ってきた。高齢者3,610人に基本チェックリストを実施し、986人の特定高齢者候補者を把握し、うち330人を特定高齢者として決定することができた。
		通所型介護予防事業	10,879	国庫支出金 7,856 (2,720) 県支出金 1,332 (1,360) その他 7,856 (3,264) 一般財源 △ 6,165 (3,535)	平成18年6月から運動器の機能向上を目指して、事業参加を希望した特定高齢者に対して、週1回の運動機能向上のプログラムを30事業所に委託して通所方式で実施している。なお、事業実施に当たっては、事業実施従事者に対して研修会や現地指導を行い事業の質向上を図った。 運動器の機能向上プログラム利用者 203人 (延べ3,469人)  天草郡市歯科医師会に委託して、口腔機能向上のプログラムが必要な特定高齢者に対して、通所事業所に歯科衛生士を派遣して口腔機能の向上の指導を行った。 口腔機能向上プログラム利用者 13人	介護予防運動器機能向上は、30箇所のサービス事業所に集団及び個別の指導を委託し、対象者203人に述べ3,469回実施した。事業成果としては、改善修了者が129名で、疾病等による状態の悪化者が23名で、現状維持が多数を占め維持改善率は約79%で、介護予防に取り組んで介護状態の悪化を予防している。  天草郡市歯科医師会に委託して利用者13人に延べ33回の口腔改善の指導を実施した。

(5) 地域支援事業費

(1) 介護予防事業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
281	1 介護予防特定高 齢者施策事業費	訪問型介護予防事業	1,058	国庫支出金 772 (268)	特定高齢者の対象者が、閉じこもりで通所による 介護予防事業を利用することが困難な人に対して市 の訪問看護師等が自宅で指導を実施した。	通所できない閉じこもりがちの特定高齢者の自宅 を訪問し、出来るだけ通所による改善指導を呼びか けると同時に運動機能向上の指導を行った。運動機 能向上の対象者は3人で延べ75回指導し、改善を 図った。栄養改善の対象者は3人で延14回指導し、 食生活の改善を図った。
		県支出金 131 (133)		運動器の機能向上支援 3人		
		その他 772 (320)		閉じこもり予防・支援 0人	認知症予防・支援 0人	
		一般財源 772 (320)		うつ予防・支援 0人	口腔機能向上支援 0人	
		特定高齢者施策評価事業	11	△ 606 (348)	プロセス指標、アウトプット指標、アウトカム指標 により評価した。	今後の施策評価の参考となる。
281 ↳ 282	2 介護予防一般高 齢者施策事業費	介護予防普及啓発事業	1,200	国庫支出金 1,445 (500)	講演会や介護予防教室などは、地域包括支援セン ターでは、単位老人クラブ連合会を対象に転倒予防 をテーマに平成21年度から3年間を目途に実施して いる。市では、天草市食生活改善推進員協議会に委 託して高齢者の低栄養予防のための教室の開催や、 認知症予防等の健康教室や必要に応じて出前講座を 実施した。また、認知症予防についてはイベント等 において発見や知識の普及の機会を作った。	高齢者の栄養状態の改善のため、食生活改善推進 員協議会に委託し、調理実習などで食生活改善指導 を行い栄養改善に対する意識啓発ができた。
		県支出金 245 (250)		講演会・介護予防教室等の開催 3,889人		
		その他 1,445 (600)		イベント等の開催 21人	その他 1,891人	
		一般財源 1,445 (600)		その他 1,891人		
		地域介護予防活動支援事業	801	△ 1,134 (651)	介護予防に関するボランティア等の人材を育成する ための研修 818人	「あまくさ認知症を地域で支える会」の活動の支 援を行った。また、認知症高齢者等を地域で温かく 見守る「認知症の人の応援者」を育成することがで きた。
		介護予防に資する地域活動組織の育成及び支援 774 人			高齢者自身の介護予防のため、介護支援ボラン ティア事業の推進を図った。	
		社会参加活動を通じた介護予防に資する地域活動の 実施 435人		登録者数 224人	年間活動スタンプ数 3,704スタンプ	
		一般高齢者施策評価事業	0		年間延べ活動時間数 4,479.5時間	
		一般高齢者施策評価事業	0		事業評価項目により、プロセス評価を中心に事業 評価を実施した。	今後の施策評価の参考となる。



## (5) 地域支援事業費

## (2) 包括的支援事業・任意事業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
282	1 介護予防ケア マネジメント事業 費	介護予防ケアマネジメント 事業	64	国庫支出金 27 (26) 県支出金 13 (13) 一般財源 24 (25)	特定高齢者に対して、介護予防事業のケアマネジメントを行い、運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能向上を支援した。 特定高齢者事業利用希望者全員にケアマネジメントを実施した。  対象者数 ケアマネジメント実人数 224人 年度末ケアマネジメント数 58人	特定高齢者に対して、介護予防事業のケアマネジメントを行い、運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能向上を図るためのサービスを提供することができた。 その結果、特定高齢者の約7割の対象者が運動機能向上等の維持改善が図られた。
282	2 総合相談事業費	総合相談事業	540	国庫支出金 228 (216) 県支出金 109 (108) 一般財源 203 (216)	介護保険サービスや高齢の福祉事業の内容を掲載するとともに、各種事業所を紹介し、利用者に必要な介護情報を提供した。  サービスガイドの作成 詳細版（追加のみ） 300部 簡易版 2,000部  住民からの各種の相談を受けた。 介護や介護保険等福祉相談 1,248件 保健医療に関する相談 380件 その他相談 485件	簡易版は、介護保険サービスや高齢の福祉事業の内容を掲載するとともに、各種事業所を紹介し、利用者に必要な介護情報を提供した。詳細版は、居宅介護支援事業所等に配付し、相談業務を行ううえで効果があった。  地域包括支援センターの知名度も少しずつ浸透し、相談も多く寄せられるようになってきている。各種の住民からの相談に応じ、関係機関と連携し、住民の疑問を解消したり、問題解決の糸口を示すなど必要な支援を行い住民生活の向上につなげた。

(5) 地域支援事業費

(2) 包括的支援事業・任意事業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
282	3 権利擁護事業費	権利擁護事業	258	国庫支出金 109 (103) 県支出金 52 (52) 一般財源 97 (103)	高齢者の虐待が疑われるケースについての相談を受け、訪問等により事実確認を行なっている。  虐待相談 (新規33件 再相談17件) 50件  虐待認定 7件  成年後見制度研修会をケアマネジャー(3年未満)を対象に開催。(参加者60名)  判断能力が無く成年後見の申請が必要であるが、親族による申し出ができない場合に、市長が代わって申し立てを行う制度である。  市長申立件数 1件	虚弱高齢者や相談者に対して、その状況に応じた介護保険サービスを導入したり、関係機関との連携を深めながら対応し、対象者の生活安定を図った。また、高齢者の虐待等については、虐待防止マニュアルを作成し、迅速かつスムーズな対応ができる体制を整え、虐待の相談については、関係機関による見守り、定期的な訪問活動により生活の安定を図ってきている。  成年後見制度の研修会を開催し、介護支援専門員や地域包括支援センターの職員が制度の十分な理解ができた。  対象者が成年後見制度を受けることで、施設入所に関する契約行為や財産管理等が本人に代わり成年後見人により開始され、対象者の権利が擁護された。
283	4 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	95,552	国庫支出金 40,422 (38,221) 県支出金 19,373 (19,110) 一般財源 35,757 (38,221)	居宅介護支援専門員や介護サービス事業所に対して研修会を開催した。 主治医及び介護支援専門員との他職種協働と、地域の関係機関との連携によりケア体制の構築、介護支援専門員同士のネットワークづくり、介護支援専門員へ困難事例への支援や介護サービス事業所の連絡、調整、助言等を行った。	介護支援専門員連絡会や介護支援事業者連絡協議会と連携をとり学習会を行い、プラン作成の再確認を行った。地域包括支援センター委託1年目ではあったが、介護支援専門員の相談しやすい場作りとなった。介護支援専門員と主治医との連携を図るために医師会に介護保険にかかる連携窓口の調査を実施し、居宅介護支援事業所に調査結果一覧表を配布した。

## (5) 地域支援事業費

## (2) 包括的支援事業・任意事業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果	
283	5 任意事業費	介護給付費等費用適正化事業	1,491	国庫支出金 3,556 (3,362)	介護サービス利用者に給付費の支給通知を行った。 対象者数 適正化のはがき郵送(4回) 延べ 17,770人	介護サービス利用者等の給付費の確認をしていただくとともに、事業の適正化を図った。	
		家族介護支援事業		6,779	県支出金 1,705 (1,681)	介護技術の向上を図るために、サービス事業所に委託して実施した。 家族介護教室事業 13カ所 311人	在宅で介護している家族等の介護技術の向上や情報交換で要介護者が在宅で生活できている。
		その他事業	134		一般財源 3,143 (3,361)	介護者同士の交流を図りながら、リフレッシュをしてもらうために、社会福祉協議会に委託して事業を実施した。 家族介護者交流事業18カ所 166人	要介護者が住み慣れた地域で在宅生活ができると同時に、介護者の気持ちの転換と介護者同士の交流が図られ、介護者の軽減に繋がってきている。
							要介護4及び5の介護認定者を、在宅で介護している双方市民税非課税の介護者に対して介護用品の購入費用の一部(6,250円/月)を助成して経済的負担を軽減した。 介護用品支給利用者数 120人 支給券発行延べ枚数 852枚
				心身の機能低下した高齢者に福祉用具を貸与したり、支給する制度。介護認定を受けて、住宅改修のみを行う利用者に対して、改修の理由書作成費用を1件につき2,000円助成した。 住宅改修支援事業 住宅改修意見書作成委託件数 67件 成年後見制度利用支援事業 0件	福祉用具などを貸与・支給することで、在宅での高齢者の日常生活の自立を援助することが出来た。在宅生活で住宅改修の必要な対象者の理由書作成を委託し、在宅生活での維持のための住宅改修を行うことができた。要介護認定者が、住み慣れた地域(自宅)で生活できるように居住空間の整備を行うことが出来た。		

6. 後期高齢者医療特別会計 (決算説明書 285頁～295頁)

(単位：千円・%)

区 分	20年度	21年度	伸 率
歳 入 総 額	1,060,861	1,119,591	5.5
歳 出 総 額	1,051,240	1,108,605	5.5
歳入歳出差引額	9,621	10,986	14.2
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	-
翌年度繰越額	9,621	10,986	14.2

(単位：千円・%)

歳 出 内 訳	21年度	構成比率
総 務 費	68,016	6.1
後期高齢者医療 広域連合納付金	1,025,076	92.5
保 健 事 業 費	14,870	1.3
諸 支 出 金	643	0.1
歳 出 合 計	1,108,605	100.0

本会計では、歳入総額 1,119,591千円に対して、歳出総額は 1,108,605千円で、差引 10,986千円を翌年度へ繰り越すことになりました。

歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料 617,200千円(構成比 55.1%)、一般会計からの繰入金 447,132千円(同 39.9%)です。

歳出では、後期高齢者医療広域連合運営のための後期高齢者医療広域連合納付金 1,025,076千円(構成比 92.5%)、総務費 68,016千円(同 6.1%)が主なものとなっております。

後期高齢者医療制度につきましては、高齢者の医療の確保に関する法律により、平成20年4月から開始されました。

この制度は、老人医療費を中心に国民医療費が増大する中、現役世代と高齢者の負担を明確にし、公平でわかりやすい制度とするため、すべての75歳(一定の障害があると認定された人は65歳)以上の方を対象にした制度であり、国民保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ることを目的としています。

運営は、都道府県単位で設置されている広域連合が主体(保険者)となり、保険料の決定、医療給付、保険証の交付等を行ない、市町村においては、保険料の徴収、申請や届出の受付、保険証の引渡しなどの窓口業務を行ないます。

1. 被保険者数

被 保 険 者 数 (年度末現在)	20年度	21年度	増 減
	17,954 人	18,051 人	97 人

2. 保険料状況 後期高齢者医療保険料現年度分

(単位：千円)

区 分	20年度	21年度	対前年度比(%)
調 定 額	622,743	618,913	0.62
特別徴収	443,853	410,270	7.57
普通徴収	178,890	208,643	16.63
収 納 額	618,925	615,192	0.60
特別徴収	444,163	410,604	7.56
普通徴収	174,762	204,588	17.07
収 納 率 ( % )	99.39	99.40	0.01

3. 熊本県後期高齢者医療広域連合納付金

(単位：千円)

区 分	20年度	21年度	対前年度比(%)
後期高齢者医療保険料等負担金(徴収分)	615,802	618,918	0.5
後期高齢者医療保険基盤安定負担金(保険料軽減分)	389,171	406,158	4.4
合 計	1,004,973	1,025,076	2.0

4. 保健事業費

高齢者健診 (高齢者健診費用 - 生活機能評価同時実施分)

区 分	20年度	21年度	対前年度比(%)
高齢者健診委託料	6,611千円	6,534千円	1.2
健診受診者数	1,229人	1,347人	9.6
健診受診率	6.7%	7.5%	11.9

生活機能評価同時実施者

区分	20年度	21年度	対前年度比(%)
健診受診者	1,229人	1,347人	109.6
同時実施者	1,076人	1,208人	112.3
同時実施率	87.6%	89.7%	102.4

あんま・はり・灸等施術補助金(あんま・はり・灸券 1枚800円)

区 分	20年度	21年度	対前年度比(%)
施術補助金	4,656千円	5,594千円	20.1
健診受診者数	5,820件	6,992件	20.1

5. 後期高齢者医療診療報酬等請求内訳書

(単位：円)

項 目	件数(件)	費用額	保険者負担額	高額療養費	一部負担金額	他方負担分	
医療給付費	入院	25,929	10,205,453,770	9,160,214,838	413,763,278	565,375,578	66,100,076
	外来	276,184	4,155,700,500	3,720,886,876	42,621,265	359,664,046	32,528,313
	歯科	20,389	315,848,120	282,223,802	217,906	33,068,550	337,862
	調剤	184,401	2,586,697,810	2,315,435,123	352,381	246,142,586	24,767,720
	食事	(25,264)	1,078,956,760	731,457,060	0	317,789,940	29,709,760
	訪問看護	199	12,402,600	11,158,740	66,370	916,585	260,905
	小計	507,102	18,355,059,560	16,221,376,439	457,021,200	1,522,957,285	153,704,636
療養費	柔道整復	1,053	12,524,738	11,196,611	0	1,328,127	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	特別療養費	0	0	0	0	0	0
	小計	1,053	12,524,738	11,196,611	0	1,328,127	0
合計	508,155	18,367,584,298	16,232,573,050	457,021,200	1,524,285,412	153,704,636	

件数の合計には食事療養費は含めない

7. 公共下水道事業特別会計 (決算書296頁～308頁)

(単位：千円・%)

区 分	20年度	21年度	伸 率
歳 入 総 額	1,808,723	1,336,985	△ 26.1
歳 出 総 額	1,808,501	1,336,765	△ 26.1
差 引 額	222	220	△ 0.9
翌年度へ繰越すべき財源	100	0	皆減
翌年度への繰越額	122	220	80.3

本会計では、歳入総額1,336,985千円から歳出総額1,336,765千円を差引いた形式収支の220千円を翌年度へ繰り越すこととなりました。また、歳入歳出総額がともに減となったのは、合流式改善工事分が減となったのが主な要因です。

歳入の主なものは、使用料471,578千円（構成比35.3%）、地方債249,600円（同18.7%）内訳は、事業に伴う市債59,400千円と公的資金補償金免除繰上償還に伴う借換債190,200千円、国庫支出金50,900千円（同3.8%）、また一般会計からの繰入金は490,400千円（同36.7%）です。

歳出の内訳は、下水道総務費76,497千円（同5.7%）、下水道施設管理費222,863千円（同16.7%）、下水道建設費132,475千円（同9.9%）で公共下水道費全体では431,835千円（同32.3%）となります。さらに、公債費が904,930千円（同67.7%）となっています。

[ 進捗状況 ]

区分	全体計画(A)	事業認可(B)	21年度末現在(C)	(C)/(A)	(C)/(B)
処理面積	722 ha	659 ha	(供用) 592 ha	82.0%	89.8%
処理人口 (戸数)	26,000 人 (10,686 戸)	25,500 人 (10,481 戸)	25,398 人 (10,427 戸)	97.7%	99.6%
事業費	30,679,100千円 (S46～H25)	29,381,556千円 (S46～H23)	27,214,121千円	88.7%	92.6%

## (1) 公共下水道費

## (1) 公共下水道費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
305	1 下水道総務費	下水道事業受益者負担金 前納報奨金	12,611	その他 12,611	負担金の期別納付額を納期前に一括納付した者に、その納付期別数に応じた割合で前納報奨金を支給する。  報償費 12,610,625円	平成21年度調定に対して、一括納付率94.3%であった。  全体調定件数 534件、一括納付 218件 21年度賦課に係る分 12,574,057円 (215件) 過年度賦課に係る分 36,568円 (3件)
305 ↳ 307	2 下水道施設 管理費	公共下水道施設管理事業	222,863	その他 184,698 一般財源 38,165	年間有収水量 2,648千m <sup>3</sup> (事業費内訳) 旅費 19,600円 需用費 37,674,128円 役務費 4,288,170円 委託料 172,308,953円 使用料及び賃借料 205,705円 工事請負費 6,720,000円 原材料費 1,163,670円 負担金補助及び交付金 436,360円 公課費 46,600円 計 222,863,186円	平成19年度から平成21年度までの債務負担行為による処理場運転管理を委託し、運転管理費を削減するとともに円滑な維持管理を行い、公共水域の水質保全に努めることができた。

(1) 公共下水道費

(1) 公共下水道費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
307	3 下水道建設費	下水道建設事業	135,607	国庫支出金 50,900 地方債 59,400 その他 25,207 一般財源 100	《平成20年度から繰越》 (事業費内訳) 需用費 103,991円 委託料 4,900,000円 工事請負費 14,151,481円 公有財産購入費 1,044,528円 計 20,200,000円  (事業箇所内訳) ○本渡浄化センター (本渡浄化センター実施設計業務委託) 委託料 4,900,000円  ○小松原雨水幹線 工事請負費 14,151,481円 公有財産購入費 1,044,528円  《平成21年度》 (事業費内訳) 人件費 3,132,000円 需用費 858,664円 役務費 262,638円 使用料及び賃借料 186,472円 委託料 34,841,513円 工事請負費 74,733,677円 補償費及び賠償金 1,392,082円 計 115,407,046円  (事業箇所内訳) ○本渡町地区 (管渠) 工事請負費 55,313,006円	生活環境の改善、浸水解消、公共用水域の水質改善を図った。 ○補助事業 101,800,000円 ○単独事業 33,807,046円  ○污水管渠布設延長 L=947.7m ○雨水渠築造延長 L=178.4m ○整備面積 A=3.94ha  平成21年度は、面整備として事業認可区域内の本渡町地区の管渠工事を行い、普及促進に努めた。また、合流式下水道改善事業として、平成22年度から着工予定の雨水滞水池の実施設計業務委託及び消毒施設の基本設計業務委託を行い、改善対策の早期推進に努めた。 浸水対策事業として、継続して小松原雨水幹線築造工事及び実施設計業務委託を行い事業促進を図った。また、平成22年度から着工予定である亀場町の大川尻雨水ポンプ場の地質調査業務及び実施設計業務委託を行った。 平成20年度繰越については、浸水対策下水道事業として小松原雨水幹線築造工事及び築造工事に伴う用地買収を行い、未整備地区の早期事業促進を図った。また、水質改善下水道事業として、平成23年度に増設工事予定である本渡浄化センターの水処理施設脱臭設備及び汚泥処理ホッパー設備の実設計業務委託を行い、施設増改築の計画的な事業推進を図った。本渡処理区の平成21年度末現在での進捗状況は、処理区域面積592ha、処理区域内人口25,398人で、事業認可に対し面積で89.8%、人口では99.6%となった。また、本渡処理区での普及率は65%となった。



## (1) 公共下水道費

## (1) 公共下水道費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
307	3 下水道建設費	下水道建設事業(つづき)			<p>○本渡町、亀場町地区 (大川尻雨水ポンプ場地質調査業務委託) (大川尻雨水ポンプ場実施設計業務委託) (小松原雨水幹線実施設計業務委託) 委託料 29,819,268円</p> <p>○本渡町 (小松原雨水幹線築造) 工事請負費 19,420,671円</p> <p>○今釜新町(本渡浄化センター) (合流式下水道緊急改善事業実施設計業務委託) (合流式下水道緊急改善事業基本設計業務委託) 委託料 4,932,245円</p> <p>○積算システム保守 委託料 90,000円</p>	

## (2) 公債費

## (1) 公債費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
307 308	1 元	公的資金補償金免除繰上償還	190,280	地方債 190,200 一般財源 80	平成19年度から平成21年度の間で、公的資金補償金免除繰上償還の制度により、高利(5%以上)の起債を繰上償還し、低利の資金に借換を行うことで、将来支払う償還金利子の軽減を図る。	<p>繰上償還額(平成21年度分) ・旧資金運用部資金 (5%以上6%未満分) 190,280,129円</p> <p>借換債(平成21年度分) ・銀行等資金 肥後銀行 190,200,000円</p> <p>※平成21年度の繰上償還により将来軽減される 利子償還額 57,783千円</p>

8. 特定環境保全公共下水道事業特別会計 (決算書309頁～320頁)

(単位：千円・%)

区 分	20年度	21年度	伸 率
歳 入 総 額	453,900	833,170	83.6
歳 出 総 額	453,680	833,132	83.6
差 引 額	220	38	△ 82.7
翌年度へ繰越すべき財源	200	0	皆減
翌年度への繰越額	20	38	90.0

本会計では、歳入総額833,170千円から歳出総額833,132千円を差引いた形式収支の38千円を翌年度に繰り越すことになりました。歳入歳出総額がともに増となったのは、高浜浄化センター建設工事分が増となったことが主な要因です。

歳入の主なものは、使用料22,210千円(構成比2.7%)、事業に伴う市債が299,000千円(同35.9%)、国庫支出金329,720千円(同39.6%)、また一般会計からの繰入金は181,100千円(同21.7%)です。

歳出の内訳は、下水道総務費22,619千円(同2.7%)、下水道施設管理費36,492千円(同4.4%)、下水道建設費620,336千円(同74.5%)で特定環境保全公共下水道事業費全体では679,447千円(同81.6%)となります。さらに、公債費が153,685千円(同18.4%)となっています。

[ 進捗状況 ]

処理区	区分	全体計画(A)	事業認可(B)	21年度末現在(C)	(C)/(A)	(C)/(B)
一町田 (河浦)	処理面積	53.5 ha	53.5 ha	(供用) 53.5 ha	100.0%	100.0%
	処理人口 (戸数)	1,360 人 (493 戸)	1,360人 (493 戸)	1,031 人 (388 戸)	75.8%	75.8%
	事業費	3,636,000千円 (H8～H25)	3,636,000千円 (H8～H18)	3,378,801千円	92.9%	92.9%
下田 (天草)	処理面積	22 ha	22 ha	(供用) 22 ha	100.0%	100.0%
	処理人口 (戸数)	800 人 (318 戸)	800人 (318 戸)	561人 (233 戸)	70.1%	70.1%
	事業費	1,212,000千円 (H8～H27)	1,212,000千円 (H8～H24)	1,203,000千円	99.3%	99.3%
高浜 (天草)	処理面積	39 ha	39 ha	未供用 ha	—	—
	処理人口 (戸数)	1,000 人 (283 戸)	1,000 人 (283 戸)	未供用	—	—
	事業費	2,715,400千円 (H8～H33)	2,715,400千円 (H8～H24)	1,358,404千円	50.0%	50.0%

## (1) 特定環境保全公共下水道事業費

## (1) 特定環境保全公共下水道事業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
318 ） 319	2 下水道施設管理 費	下水道施設管理事業	36,492	その他 22,210 一般財源 14,282	年間有収水量 165千m <sup>3</sup> (事業費内訳) 需用費 8,379,027円 役務費 2,230,605円 委託料 17,775,168円 使用料及び賃借料 114,000円 負担金補助及び交付金 7,993,645円 計 36,492,445円	本事業は、河浦町一町田地区及び天草町下田地区 で実施しており、汚水処理施設の適正な運転管理を 行い、公共水域の水質保全に努めることができた。

(1) 特定環境保全公共下水道事業費

(1) 特定環境保全公共下水道事業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
319 ↳ 320	3 下水道建設費	下水道建設事業	629,286	国庫支出金 329,720 地方債 299,000 一般財源 566	《平成20年度から繰越》 (事業費内訳) 需用費 370,705円 使用料及び賃借料 29,295円 委託料 57,600,000円 計 58,000,000円  (事業箇所内訳) ○高浜浄化センター (高浜浄化センター建設工事委託) 土木・建築工事 日本下水道事業団へ委託 委託料 57,600,000円  《平成21年度》 (事業費内訳) 人件費 8,950,000円 需用費 2,543,508円 役務費 450,006円 使用料及び賃借料 218,750円 委託料 433,815,000円 工事請負費 124,863,051円 補償費及び賠償金 445,200円 571,285,515円  (事業費内訳) ○高浜地区(管渠) 工事請負費 124,863,051円  委託料(処理場建設工事) 433,500,000円 委託料(積算システム保守) 315,000円 計 433,815,000円	生活環境の改善、公共用水域の水質改善の事業推進を図った。(未供用)  ○補助事業 624,000,000円 ○単独事業 5,285,515円  ○汚水管渠布設延長 L=1780.5m ○整備面積 A=4.08ha  平成21年度は、面整備として高浜地区において事業認可区域内の管渠工事を行い、平成23年度の一部供用開始(予定)へ向けた事業推進を図った。また、高浜浄化センター建設工事については、日本下水道事業団と平成20年度から22年度までの3ヵ年の委託協定(基本協定)を締結し建設工事中であり、平成20年度に土木・建築工事の年度実施協定を締結し平成21年度に完了した。また、平成21年度に水処理設備・電気設備工事について年度実施協定を締結し一部完了しており、完了は平成22年度の予定である。早期供用開始へ向けた事業推進を図った。 平成20年度繰越については、高浜浄化センター建設工事を日本下水道事業団に委託し、早期供用開始に向け事業推進に努めた。 平成21年度末での高浜地区の整備状況(未供用)は、整備面積22.1haで事業認可に対し56.7%となった。また、他の供用開始済みの2処理区(河浦町一町田、天草町下田)については、面整備は完了しており平成21年度末現在の処理区域内人口は一町田処理区1,031人、下田処理区561人で事業認可に対し人口で、一町田処理区75.8%、下田処理区70.1%となった。

9. 農業集落排水事業特別会計 (決算書321頁～331頁)

(単位：千円・%)

区 分	20年度	21年度	伸 率
歳 入 総 額	60,389	53,238	△ 11.8
歳 出 総 額	60,381	53,134	△ 12.0
差 引 額	8	104	1,200.0
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	—
翌年度への繰越額	8	104	1,200.0

本会計では、歳入総額53,238千円から歳出総額53,134千円を差引いた形式収支の104千円を翌年度に繰り越すことになりました。

歳入の主なものは、使用料14,793千円（構成比27.8%）、分担金580千円（同1.1%）、また一般会計からの繰入金は37,856千円（同71.1%）です。

歳出の内訳は、農業集落排水総務費9,145千円（同17.2%）、農業集落排水施設管理費13,603千円（同25.6%）で農業集落排水事業費全体では22,748千円（同42.8%）となります。さらに、公債費が30,386千円（同57.2%）となっています。

[ 進捗状況 ]

処理区	区分	区域内人口（戸数） 及び総事業費（A）	21年度末現在（B）		（B）／（A）
棚底 （倉岳）	処理人口 （戸数）	1,099 人 （445 戸）	（水洗化人口）	779 人 （299 戸）	70.9%
	事業費	1,671,880千円 （H6～H10）	1,671,880千円		100.0%
新町 （倉岳）	処理人口 （戸数）	114 人 （47 戸）	（水洗化人口）	60 人 （26戸）	52.6%
	事業費	186,783千円 （H6～H18）	186,783千円		100.0%

(1) 農業集落排水事業費

(1) 農業集落排水事業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
330 ┆ 331	2 農業集落排水施設管理費	農業集落排水施設管理事業	13,602	その他 13,602	年間有収水量 84千m <sup>3</sup> (事業費内訳) 需用費 4,380,446円 役務費 423,561円 委託料 8,798,377円 計 13,602,384円	本事業は、倉岳町棚底地区及び新町地区で実施しており、汚水処理施設の適正な運転管理を行い、公共水域の水質保全に努めることができた。

10. 漁業集落排水事業特別会計 (決算書332頁～344頁)

(単位：千円・%)

区 分	20年度	21年度	伸 率
歳 入 総 額	1,413,630	1,257,160	△ 11.1
歳 出 総 額	1,413,576	1,257,025	△ 11.1
差 引 額	54	135	150.0
翌年度へ繰越すべき財源	50	0	皆減
翌年度への繰越額	4	135	3275.0

本会計では、歳入総額1,257,160千円から歳出総額1,413,576千円を差引いた形式収支の135千円を翌年度へ繰り越すこととなりました。

歳入の主なものは、使用料29,094千円(構成比2.3%)、事業に伴う市債が420,400千円(同33.4%)、県支出金526,360千円(同41.9%)、また一般会計からの繰入金は175,567千円(同14.0%)です。

歳出の内訳は、漁業集落排水総務費64,273千円(同5.1%)、漁業集落排水施設管理費65,526千円(同5.2%)、漁業集落排水施設整備費858,922千円(同68.4%)で漁業集落排水事業費全体では988,721千円(同78.7%)となります。さらに、基金積立金が111,200千円(同8.8%)、公債費が157,104千円(同12.5%)となっています。

[ 進捗状況 ]

処理区	区分	区域内人口(戸数) 及び総事業費(A)	21年度末現在(B)	(B) / (A)
本郷 (御所浦)	処理人口(戸数)	705人 (305戸)	(水洗化人口) 631人 (271戸)	89.5%
	事業費	390,200千円 (S53～S59)	390,200千円	100.0%
宮田 (倉岳)	処理人口(戸数)	1,139人 (457戸)	(水洗化人口) 517人 (196戸)	45.4%
	事業費	1,390,848千円 (H6～H17)	1,390,848千円	100.0%
通詞島 (五和)	処理人口(戸数)	611人 (185戸)	(水洗化人口) 351人 (102戸)	57.4%
	事業費	1,043,880千円 (H8～H18)	1,043,880千円	100.0%
崎津 (河浦)	処理人口(戸数)	619人 (281戸)	(水洗化人口) 326人 (139戸)	52.7%
	事業費	1,082,003千円 (H8～H17)	1,082,003千円	100.0%
船津 (河浦)	処理人口(戸数)	供用開始区域 482人(195戸)	(水洗化人口) 163人 (64戸)	33.8%
	事業費	923,212千円 (H9～H22)	899,412千円	97.4%
佐伊津 (本渡)	処理人口(戸数)	供用開始区域 1,073人(394戸)	(水洗化人口) 388人 (157戸)	36.2%
	事業費	4,328,900千円 (H16～H25)	2,843,670千円	65.7%

(1) 漁業集落排水事業費

(1) 漁業集落排水事業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
341 ↳ 342	2 漁業集落排水施設管理費	漁業集落排水施設管理事業	65,526	その他 29,107 一般財源 36,419	年間有収水量 184千m <sup>3</sup> (事業費内訳) 需用費 16,488,505円 役務費 4,435,162円 委託料 38,704,753円 使用料及び賃借料 379,461円 工事請負費 260,400円 備品購入費 655,578円 負担金補助及び交付金 4,601,706円 計 65,525,565円	本事業は、御所浦町本郷地区、倉岳町宮田地区、五和町二江地区、河浦町崎津地区・宮野河内地区、佐伊津地区で、汚水処理施設の適正な運転管理を行い、公共水域の水質保全に努めた。
342 ↳ 343	3 漁業集落排水施設整備費	船津地区漁業集落排水事業	111,200	県支出金 55,600 起債 55,600	《平成20年度から繰越》 【補助事業】 補助率 5/10 (事業費内訳) 工事請負費 110,568,829円 汚水管路整備工事(5件) L=2,171.4m 補償補填及び賠償金 127,200円 地下埋設物移転補償等 (1件) 1式 事務費 503,971円 計 111,200,000円	平成20年7月1日に処理施設の一部供用開始をし、195戸482人の使用が可能となった。また、汚水管路の未整備区域も計画的に汚水管路整備を促進を図った。  事業期間：平成9年度～平成22年度 事業費：923,212千円 (うち補助分886,100千円) 【事業内容】 汚水管路整備・・・L=7,864m (うち単独分L=1,369m) 汚水処理施設・・・1箇所 太陽光発電設備・・・40kw 1式 計画処理人口・・・868人 計画処理対象人口・・・950人 H22年3月末の進捗率・・・97.4% H22年3月末現在の計画区域内の普及率・・・70.2%
			2,280	起債 1,600 その他(分担金) 680	《平成21年度》 【単独事業】 (事業費内訳) 工事請負費 2,248,500円 汚水管路整備工事(2件) L=53.5m 事務費 31,500円 計 2,280,000円	



## (1) 漁業集落排水事業費

## (1) 漁業集落排水事業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
342 ↳ 343	3 漁業集落排水施 設整備費	佐伊津地区漁業集落排水事 業	726,500	県支出金 363,250 起債 363,200 一般財源 50	《平成20年度から繰越》 <b>【補助事業】</b> 補助率 5/10 (事業費内訳) 工事請負費 689,316,552円 処理施設土木建築工事(1件) 1式 雨水排水路及び污水管路整備工事(29件) 雨水排水路L=1,842.2m、污水管路L=10,229.0m 委託料 28,411,950円 測量・設計・工事監理・機能調整工事業務 (7件) 1式 補償補填及び賠償金 6,307,781円 地下埋設物移転補償等 (12件) 1式 事務費 2,463,717円 計 726,500,000円	当初計画のとおり、処理施設及び污水管路施設の 計画的な整備により、平成21年4月10日に一部 供用開始を図ることができ、394戸1,073人 の使用が可能になり、当地区の住み良い環境づくり に着実に貢献ができています。  事業期間：平成16年度～平成25年度 事業費：4,328,900千円 (うち補助分4,269,900千円) <b>【事業内容】</b> 雨水排水路整備・・・L=11,600m 雨水ポンプ場・・・2箇所 污水管路整備・・・L=31,300m (うち単独分L=1,100m) 汚水処理施設・・・1箇所 計画処理人口・・・3,300人 計画処理対処人口・・・4,830人 H22年3月末の進捗率・・・65.7% H22年3月末現在の計画区域内の普及率・・・34.4%
			19,000	起債 19,000	《平成21年度》 <b>【単独事業】</b> (事業費内訳) 工事請負費 16,887,974円 管路整備工事(10件) 委託料 221,550円 設計業務(1件) 補償補填及び賠償金 1,824,508円 地下埋設物移転補償等 (3件) 1式 事務費 65,968円 計 19,000,000円	

1 1. 浄化槽市町村整備推進事業特別会計 (決算書345頁～356頁)

(単位：千円・%)

区 分	20年度	21年度	伸 率
歳 入 総 額	145,363	151,653	4.3
歳 出 総 額	145,257	151,652	4.4
差 引 額	106	1	△ 99.1
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	
翌年度への繰越額	106	1	△ 99.1

本会計では、歳入総額151,653千円から歳出総額151,652千円を差引いた形式収支の1千円を翌年度へ繰り越すこととなりました。

歳入の主なものは、使用料42,999千円(構成比28.4%)、事業に伴う市債が14,500千円(同9.6%)、国県支出金9,120千円(同6.0%)、また一般会計からの繰入金は76,060千円(同50.2%)です。

歳出の内訳は、浄化槽市町村整備推進総務費22,932千円(同15.1%)、浄化槽市町村整備推進管理費66,202千円(同43.7%)、浄化槽市町村整備推進事業費25,240千円(同16.6%)で浄化槽市町村整備推進事業費全体では114,374千円(同75.4%)となります。さらに、基金積立金が1,458千円(同1.0%)、公債費が35,820千円(同23.6%)となっています。

[ 進捗状況 ]

区分	全体計画 (A)	21年度末現在 (B)	(B) / (A)
倉岳	H14～ 165基	131基	79.4%
新和	H11～ 772基	601基	77.8%
天草	H14～ 900基	281基	31.2%
計	1,837基	1,013基	55.1%

## (1) 浄化槽市町村整備推進事業費

## (1) 浄化槽市町村整備推進事業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
355	1	浄化槽市町村整備推進事業 分担金納期前納付報奨金	133	一般財源 133	分担金を納期前納付した者に、納期数に応じた割合 で報奨金を支給。(天草町処理区のみ) 報償費 133,000円	平成21年度調定に対して納期前納付率100%で あった。 全体調定7件 納期前納付7件
355 356	2	浄化槽市町村整備推進管理 事業	66,202	その他 42,998 一般財源 23,204	年間有収水量 236千㎡ (事業費内訳) 需用費 2,451,527円 役務費 4,642,766円 委託料 59,107,913円 計 66,202,206円	本事業は、倉岳町、新和町、天草町で実施してお り、浄化槽の適正な維持管理を行い、公共水域の水 質保全に努めることができた。
356	3	倉岳浄化槽市町村整備推進 事業	5,144	国庫支出金 1,407 地方債 3,017 その他 720	【補助事業】 補助率1/3 ・浄化槽設置 5人槽：2基、7人槽：3基 (事業費内訳) 工事請負費(補助) 4,053,972円 " (単独) 922,354円 設置工事(5件) 5基 事務費(補助) 167,450円 計 5,143,776円	トイレ等の生活排水を水洗化することにより、生 活環境改善、公衆衛生の向上及び公共水域の水質保 全を図った。  【倉岳地区】 事業期間：平成14年度～平成27年度 事業費：183,266千円 (うち単独分21,000千円)
		新和浄化槽市町村整備推進 事業	13,678	国庫支出金 4,358 地方債 7,784 その他 1,536	【補助事業】 補助率1/3 ・浄化槽設置 5人槽：8基、7人槽：7基 (事業費内訳) 工事請負費(補助) 12,677,881円 " (単独) 602,519円 設置工事(15件) 15基 事務費(補助) 397,934円 計 13,678,334円	・浄化槽設置計画基数 165基 浄化槽設置済基数 131基(設置率79.4%)  【新和地区】 事業期間：平成11年度～平成27年度 事業費：711,544千円 (うち単独分51,597千円)
		天草浄化槽市町村整備推進 事業	6,418	国庫支出金 1,926 地方債 3,699 その他 793	【補助事業】 補助率1/3 ・浄化槽設置 5人槽：5基、7人槽：2基 (事業費内訳) 工事請負費(補助) 5,562,453円 " (単独) 640,904円 設置工事(7件) 7基 事務費(補助) 214,616円 計 6,417,973円	・浄化槽設置計画基数 772基 浄化槽設置済基数 601基(設置率77.8%)  【天草地区】 事業期間：平成14年度～平成27年度 事業費：732,541千円 (うち単独120,946千円)
					・浄化槽設置計画基数 900基 浄化槽設置済基数 281基(設置率31.2%)	

12. 簡易水道事業特別会計 (決算書357頁～369頁)

(単位：千円・%)

区 分	20年度	21年度	伸 率
歳 入 総 額	1,962,241	2,363,050	20.4
歳 出 総 額	1,873,418	2,241,381	19.6
差 引 額	88,823	121,669	37.0
翌年度へ繰越すべき財源	75,375	84,800	12.5
翌年度への繰越額	13,448	36,869	174.2

簡易水道特別会計では、歳入総額2,363,050千円から歳出総額2,241,381千円を差し引いた形式収支は、121,669千円で、この額から繰越明許費のために翌年度に繰り越すべき財源84,800千円を差し引いた36,869千円を翌年度に繰り越すことになりました。

歳入の主なものは、使用料497,539千円(構成比21.1%)、国庫補助金222,241千円(構成比9.4%)、一般会計繰入金803,727千円(構成比34.0%)及び市債744,500千円(構成比31.5%)です。

歳出の主なものは、一般管理費211,864千円(構成比9.5%)、維持管理費181,814千円(構成比8.1%)、建設改良費793,238千円(構成比35.4%)及び公債費1,054,465千円(構成比47.1%)です。

[給水状況]

簡易水道名	20年度			21年度		
	給水区域内人口	給水人口	給水区域面積	給水区域内人口	給水人口	給水区域面積
牛 深 簡 易 水 道	3,303	3,237	7.2km <sup>2</sup>	3,205	3,170	7.2km <sup>2</sup>
有 明 東 簡 易 水 道	2,024	2,024	7.1km <sup>2</sup>	1,981	1,981	7.1km <sup>2</sup>
有 明 西 簡 易 水 道	3,573	3,573	6.1km <sup>2</sup>	3,557	3,557	6.1km <sup>2</sup>
倉 岳 簡 易 水 道	3,452	3,083	15.5km <sup>2</sup>	3,395	3,065	15.5km <sup>2</sup>
栖 本 簡 易 水 道	2,755	2,645	7.0km <sup>2</sup>	2,668	2,595	7.0km <sup>2</sup>
新 和 簡 易 水 道	3,690	3,690	13.5km <sup>2</sup>	3,622	3,622	13.5km <sup>2</sup>
五 和 簡 易 水 道	617	578	1.5km <sup>2</sup>	588	570	1.5km <sup>2</sup>
御 領 山 浦 簡 易 水 道	124	63	0.9km <sup>2</sup>	106	59	0.9km <sup>2</sup>
天 草 簡 易 水 道	3,780	3,659	6.6km <sup>2</sup>	3,629	3,524	6.6km <sup>2</sup>
一 町 田 簡 易 水 道	3,030	2,323	5.3km <sup>2</sup>	2,972	2,268	5.3km <sup>2</sup>
宮 野 河 内 簡 易 水 道	923	875	1.1km <sup>2</sup>	902	860	1.1km <sup>2</sup>
富 津 簡 易 水 道	1,035	1,006	1.5km <sup>2</sup>	1,000	971	1.5km <sup>2</sup>
合 計	28,306	26,756	73.3km <sup>2</sup>	27,625	26,242	73.3km <sup>2</sup>

## (1) 簡易水道事業費

## (1) 簡易水道総務費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
366 } 367	1 一般管理費	一般管理費	211,864	一般財源 211,864	(事業費内訳) 給料 53,220,632円 職員手当等 31,954,254円 共済費 17,023,368円 需用費 2,131,032円 役務費 9,754,578円 委託料 38,491,125円 使用料及び賃借料 100,905円 負担金補助及び交付金 37,045,054円 補償補填及び賠償金 1,100,000円 公課費 21,042,900円 <hr/> 211,863,848円	一般管理について 事務の効率化を図るため、簡易水道使用料等の徴収事務について、水道課に業務委託している。また、収納率の向上を図るため、納入期日を3月経過したものについては、給水停止処分を実施した。 <給水停止処分の状況> 実施月 5月・7月・9月・11月・1月・3月 給水停止執行予告通知件数 1,345件 通知後の納入件数 629件 給水停止執行通知件数 716件 給水停止執行件数 78件
367 } 368	2 維持管理費	維持管理費	181,814	一般財源 181,814	(事業費内訳) 賃金 1,041,050円 需用費 91,608,297円 役務費 3,004,470円 委託料 45,554,926円 使用料及び賃借料 1,683,950円 工事請負費 30,414,713円 原材料費 3,266,189円 備品購入費 5,031,157円 負担金補助及び交付金 209,000円 <hr/> 181,813,752円  (工事請負費の内訳は次ページのとおり)	維持管理について 施設の維持管理について、上島地区においては遠方監視装置を整備したことで中央(本庁)で施設の運転状況が把握でき、異常時に対する確認と早急な対応が可能となり、管理業務の効率化が図られた。 また、老朽化施設等の維持補修等工事の実施により施設の充実を図り、より安全で安定した水道水の供給に努めた。 なお、防災交通課と連携し、消火栓を設置し、消防水利の充実を図っている。

(1) 簡易水道事業費

(1) 簡易水道総務費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
367 }	2 維持管理費	維持管理費 (つづき)			(工事請負費の内訳)	
368					簡水単第3号 姫の河内浄 水場ろ過地補砂及び天地替 工事	浄水施設工 緩速ろ過池天地替工 1式
					簡水単第4号 有明町大浦 地区市道瀬の上給水管引込 工事	給水施設工 給水管工 1式
					簡水単第6号 栖本浄水場 沈殿池排泥装置制御盤取替 工事	浄水施設工 沈殿池設備工 排泥装置制御盤取替工 1式 ブロワー新設工 1式
					簡水単第7号 国道389 号道路改良工事に伴う配水 管本設工事	配水管布設工 (HIVP:水道用耐衝撃硬質塩化ビ ニール管) L=173.0m (DCIP:ダクタイル鉄管) L=19.5m
					簡水単第13号 下田浄水 場1号活性炭ろ過機ろ材入 替工事	浄水施設工 活性炭ろ過機ろ材入替工 1式 緩速 攪拌機減速機取替工 1式
					簡水単第15号 五和簡易 水道大渡水源緊急仮設配管 工事	PEP(ポリエチレン管) 50 L=2003m HIVP 75 L=6.1m
					簡水単第18号 新和町大 多尾地区水道本管増口径工 事	配水施設工 配水管工 配水管 HIVP RR 75 L=110.39m 消火栓工 消火栓(地上式) 1基 給水 施設工 給水管工 7箇所
					30,414,713円	

## (1) 簡易水道事業費

## (2) 簡易水道建設改良費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
368 }	2 建設改良費	建設改良費	793,238	国庫支出金 222,241	(事業費内訳) 共済費 155,678円 賃金 1,097,961円 旅費 403,118円 需用費 1,557,192円 委託料 17,553,217円 工事請負費 727,181,369円	
369						
				その他 109,697	計 793,238,429円	
					【事業の内容】 (補助繰越事業)  簡水補第14号 河浦町一町田地区配水管布 設その4工事  (工事請負費) 18,613,556円 (工事内容) 配水施設 配水管布設工 DCIP 200 L=275.3m HIRR(水道用ゴム輪ロング受口形耐衝撃性硬質 塩化ビニル管) 50 L=157.3m	一町田簡易水道再編推進事業  県営路木ダム建設事業に参画して、路木ダムの貯 水を水源とする新たな水道施設の建設と、老朽化し た既設の施設や管路の整備及び水道未普及地区の解 消のための拡張工事を進めていき、長期的かつ安全 で安定した水道水を供給する。
					簡水補第15号 河浦町一町田地区配水管布 設その5工事  (工事請負費) 19,971,313円 (工事内容) 配水施設 配水管布設工 DCIP 200 L=294.7m HIRR 50 L=87.0m	事業期間 平成5年度～平成25年度

(1) 簡易水道事業費

(2) 簡易水道建設改良費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
368 ) 369	2 建設改良費	建設改良費 (つづき)			<p>簡水補第16号 河浦町一町田地区配水管布 設その6工事</p> <p>(工事請負費) 15,404,675円 (工事内容) 配水施設 配水管布設工 DCIP 200 L=220.6m DCIP 75 L=7.4m HIRR 50 L=16.4m</p> <p>簡水補第17号 河浦町一町田地区配水管布 設その7工事</p> <p>(工事請負費) 16,639,607円 (工事内容) 配水施設 配水管布設工 DCIP 150 L=342.8m</p> <p>簡水補第18号 河浦町一町田地区配水管布 設その8工事</p> <p>(工事請負費) 18,898,842円 (工事内容) 配水施設 配水管布設工 DCIP 150 L=381.8m</p> <p>簡水補第19号 河浦町一町田地区配水管布 設その9工事</p> <p>(工事請負費) 18,173,102円 (工事内容) 配水施設 配水管布設工 DCIP 150 L=381.0m</p>	



## (1) 簡易水道事業費

## (2) 簡易水道建設改良費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
368 ) 369	2 建設改良費	建設改良費 (つづき)			<p>(補助現年度事業) 簡水補第5号 河浦町一町田簡易水道配水管 布設その1工事</p> <p>(工事請負費) 24,045,225円 (工事内容) 配水施設工 配水管布設 DCIP(NS) 150 L=482.1m</p> <p>簡水補第6号 河浦町一町田簡易水道配水管 布設その2工事</p> <p>(工事請負費) 42,406,018円 (工事内容) 配水施設工 配水管布設 DCIP(NS) 200 L=874.4m WEET(鋼帯がい装ポリエチレン管) 200 L=54.9m</p> <p>簡水補第7号 河浦町一町田簡易水道配水管 布設その3工事</p> <p>(工事請負費) 44,863,376円 (工事内容) 配水施設工 配水管布設 DCIP(NS) 200 L=861.9m DCIP 75 L=5.6m WEET 200 L=47.6m</p> <p>路木ダム建設負担金 (負担金) 42,000,000円 (積算内容) 700,000千円×6%=42,000千円</p>	<p>一町田地区簡易水道再編推進事業の取水源として利用する県管路木ダム建設事業に伴う負担金として、事業費の6%を負担する。</p>

(1) 簡易水道事業費

(2) 簡易水道建設改良費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
368 ) 369	2 建設改良費	建設改良費 (つづき)			<p>簡水補第12号 河浦町一町田簡易水道配水管布設その4工事</p> <p>&lt;平成22年度へ繰越&gt; (工事内容) 配水施設 配水管布設工 DCIP(NS) 200 L=682.5m WEET 200 L=18.9m</p> <p>事業費34,125,000円のうち34,125,000円を繰越明許費に計上</p> <p>簡水補第13号 河浦町一町田簡易水道配水管布設その5工事</p> <p>&lt;平成22年度へ繰越&gt; (工事内容) 配水施設 配水管布設工 DCIP(NS) 250 L=719.4m DCIP(NS) 200 L=161.8m DCIP(NS) 100 L=4.6m DCIP(NS) 75 L=5.1m WEET 200 L=19.2m</p> <p>事業費51,450,000円のうち51,450,000円を繰越明許費に計上</p>	

## (1) 簡易水道事業費

## (2) 簡易水道建設改良費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
368 ) 369	2 建設改良費	建設改良費 (つづき)			<p>(補助現年度事業)</p> <p>簡水補第1号 河浦町富津浄水場改築その2 工事(機械設備)</p> <p>(工事請負費) 137,073,249円 (工事内容) 浄水場機械設備工 1式</p> <p>簡水補第2号 河浦町富津浄水場改築その3 工事(電気設備)</p> <p>(工事請負費) 66,545,981円 (工事内容) 富津浄水場電気設備 1式</p> <p>簡水補第3号 河浦町小島地区加圧ポンプ所 築造その1工事(土木・建築)</p> <p>(工事請負費) 46,142,683円 (工事内容) 加圧ポンプ所 土木・建築工事 1式</p> <p>簡水補第4号 河浦町小島地区加圧ポンプ所 築造その2工事(機械・電気)</p> <p>(工事請負費) 25,200,000円 (工事内容) 加圧ポンプ所機械・電気設備工 1式</p> <p>(単独現年度事業)</p> <p>簡水単第5号 河浦町富津地区給水管切替工事 (工事請負費) 2,236,500円 (工事内容) 給水管工 20箇所 消火栓設置工 2箇所</p>	<p>富津簡易水道生活基盤近代化事業</p> <p>富津地区においては浄水場の築造を実施。小島地区は、富津地区より配水管を連絡し送水管の布設を実施した。平成21年度は加圧ポンプ所を設置し、また水質向上のため、膜ろ過処理施設を設置し、両地区に対応できる浄水場を整備し、長期的かつより安全で安定した水道水の供給を行う。</p> <p>事業期間 平成20年度～平成21年度</p>

(1) 簡易水道事業費

(2) 簡易水道建設改良費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
368 ) 369	2 建設改良費	建設改良費 (つづき)			<p>簡水単第16号 河浦町富津浄水場場内整備工事 (工事請負費) 2,257,500円 (工事内容) 浄水場 場内整備工 外柵工 1式 場内舗装工 1式</p> <p>簡水単第17号 河浦町小島地区加圧ポンプ 所場内整備工事 (工事請負費) 2,457,000円 (工事内容) 加圧ポンプ所 場内整備工 外柵工 1式 場内舗装工 1式 植栽工 1式</p> <p>簡水補第9号 河浦町宮野河内浄水場改築そ の1工事(建築) (工事請負費) 30,000,000円 (工事内容) 宮野河内浄水場 建築工事 1式 事業費81,060,000円のうち 51,060,000円を繰越明許費に計上</p> <p>簡水補第10号 河浦町宮野河内浄水場改築 その2工事(機械) (工事請負費) 52,000,000円 (工事内容) 宮野河内浄水場 機械設備 1式 事業費140,700,000円のうち 88,700,000円を繰越明許費に計上</p>	<p>宮野河内簡易水道生活基盤近代化事業</p> <p>宮野河内浄水場からの浄水を配水している配水管 と連結し、加圧ポンプにて女岳地区の配水池に送水 することにより、施設の維持管理運営の効率化と、 安定した水道水の供給が図られた。平成21年度は 水質向上のため、宮野河内地区に膜ろ過処理施設を 設置し、両地区に対応できる浄水場を整備し、長期 的かつ、より安全で安定した水道水の供給を行う。</p> <p>事業期間 平成20年度～平成22年度</p>

## (1) 簡易水道事業費

## (2) 簡易水道建設改良費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
368 369	2 建設改良費	建設改良費 (つづき)			<p>○簡水補第11号 河浦町宮野河内浄水場改築 その3工事(電気) (工事請負費) 23,000,000円 (工事内容) 宮野河内浄水場 電気設備 1式 ※事業費64,050,000円のうち 41,050,000円を繰越明許費に計上</p> <p>○簡水補第8号 倉岳町登尾地区送水管布設工 (工事請負費) 6,613,134円 (工事内容) 送水施設工 送水管布設工 PEP WE-13.6 Φ40 L=250.0m PEP WE-11 Φ40 L=100.0m 操作線布設 工 1式</p> <p>○簡水単第10号 有明西簡易水道施設改修そ の1工事(赤崎浄水場) (工事請負費) 13,360,000円 (工事内容) 施設改修工 緩速ろ過池改修工 3.5m×10.0m 緩速ろ過池ろ材入替工 1式 酸化槽改修工 1式 配水池改修工 1式 既存設備撤去工 1 式</p> <p>○簡水単第11号 有明西簡易水道施設改修そ の2工事(島子浄水場) (工事請負費) 40,840,000円 (工事内容) 施設改修工 緩速ろ過池改修工 5.2m×8.1m(3 池) 緩速ろ過池ろ材入替工 1式 滅菌室改修工 1式 滅菌設備工 1式 配水池築造工 100m<sup>3</sup>(ステン レス配水池) 場内配管工 1式 場内整備工 1式 既存設備撤去工 1式</p>	<p>有明東・西簡易水道整備事業</p> <p>老朽化した島子地区・赤崎地区及び楠甫地区の浄 水場整備等を行い、より安全で安定した飲料水を供 給し、より安全で安定した飲料水を供給して、地域 住民の文化的かつ衛生的生活に寄与する。</p>

(1) 簡易水道事業費

(2) 簡易水道建設改良費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
368 ) 369	2 建設改良費	建設改良費 (つづき)			<p>簡水単第12号 有明西簡易水道施設改修その3工事(島子浄水場) (工事請負費) 21,175,000円 (工事内容) 電気設備工 島子浄・配水場電気計装工 1式 中央監視設備工 1式 NTT設備工 1式</p> <p>簡水単第1号 有明西簡易水道施設改修その2付帯工事(島子浄水場) (工事請負費) 3,675,000円 (工事内容) 施設改修工 る過水流出管設置工 1式 越流・泥吐管設置工 1式 現場打L型擁壁工 1式</p> <p>簡水単第2号 有明西簡易水道施設笹崎橋水管橋架替工事 (工事請負費) 2,842,966円 (工事内容) 配水管工 1式 配水管添架工 1式</p>	

## (1) 簡易水道事業費

## (2) 簡易水道建設改良費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
368 ) 369	2 建設改良費	建設改良費 (つづき)			<p>簡水単第8号 有明町大浦・楠甫地区連絡管 布設その1工事 (工事請負費) 11,217,185円 (工事内容) 配水管布設 DIP(K-3) 75 L=575.6m 消火栓設置 地下式 75 1箇所 給水施設工 一式</p> <p>簡水単第9号 有明町大浦・楠甫地区連絡管 布設その2工事 (工事請負費) 4,817,473円 (工事内容) 配水管布設 DIP(K-3) 75 L=156.7m 給水施設工 1式</p> <p>簡水単第14号 有明町上津浦地区水管橋架 替工事 (工事請負費) 1,377,670円 (工事内容) 配水施設工 配水管工 配水管添架工 HPPE 100 L=13.5m HIVP 100 L=1.9m</p> <p>簡水単第19号 有明町楠甫浄水場改修その 1工事 &lt;平成22年度へ繰越&gt; (工事内容) 傾斜板装置設置工 2組 事業費7,539,000円のうち7,539,000円を繰越 明許費に計上</p>	

(1) 簡易水道事業費

(2) 簡易水道建設改良費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
368 ) 369	2 建設改良費	建設改良費 (つづき)			<p>有明町簡易水道整備事業 &lt;平成22年度へ繰越&gt; 未契約額77,261,000円を繰越明許費に計上</p> <p>簡水単第12号 深海町白浜地区配水管布設 替工事 (工事請負費) 2,739,564円 (工事内容) 配水施設工 配水管工 配水管HIVP 75 L=157.36m 消火栓工 消火栓 1基 給水施設工 給水管工 4箇所</p> <p>簡水単第10号 栖本町井手尾地区簡易水道 整備その1工事 (工事請負費) 7,297,500円 (工事内容) 配水施設工 配水管工 PEP 40 L=27.2m PEP 50 L=574.8m SGP 50 L=8.1m</p> <p>簡水単第11号 栖本町井手尾地区簡易水道 整備その2工事 (工事請負費) 5,297,250円 (工事内容) 配水施設工 加圧所築造工 加圧ポンプ所 1式</p>	<p>牛深簡易水道整備事業</p> <p>配水管の老朽化が進み漏水が多発し有収率が低下 していたので、既設管VPをHIVPに布設替を行 い安定した水道水の供給を行った。</p> <p>事業期間 平成20年度～平成21年度</p> <p>栖本簡易水道整備事業</p> <p>井手尾地区は、湧水等を生活用水としているが、 雨による濁りや野生動物により、衛生的な水質が望 めないため、市簡易水道を配水し住民に安全で安定 した飲料水の供給を図るため配水管の布設を行っ た。平成21年度に送水管布設・加圧所1箇所を設 置した。</p> <p>事業期間 平成20年度～平成21年度</p>



## (2) 公債費

## (1) 公債費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
369	1 元	公的資金補償金免除繰上償 金還	283,366	地方債 283,200 一般財源 166	<p>公的資金補償金免除繰上償還を行った。 従来、政府資金等の繰上償還を行う場合は、繰上償還に必要な補償金の支払いが必要であったが、国は平成19年度から、公債費負担の軽減策として、財政健全化計画又は公営企業健全化計画を策定し、行政改革・経営改革を行う地方公共団体を対象に、3年間で5兆円規模の公的資金の補償金免除繰上償還等を行うこととなった。</p> <p>繰上償還の対象となる地方債は、旧資金運用部資金、旧簡易生命保険資金及び公営企業金融公庫資金で、平成4年5月までに貸し付けられた、金利5%以上の普通会計債及び公営企業債となっており、簡易水道事業特別会計では、下記のとおり繰上償還を行った。</p> <p>(事業内訳) 利率が5%以上6%未満のものについて、繰上償還を行った。</p> <p>(1) 件数 8件 (2) 償還額 283,366,078円</p>	<p>財政融資資金等の高金利の地方債を繰上償還し、低利の資金に借換ることで、将来負担すべき利子償還金の軽減を図った。</p> <p>・軽減された利子 61,004,305円</p>

天草市簡易水道事業の概要

(平成22年3月31日現在)

簡易水道事業名	浄水場	配水池	年度	行政区域内 人口(人)	給水区域内 人口(人)	給水人口 (人)	普及率 (%)	年間総配水量 (m <sup>3</sup> )	年間総有収水量 (m <sup>3</sup> )	有収率 (%)
牛 深	5	8	20	3,303	3,303	3,237	98.0	273,450	215,370	78.8
			21	3,233	3,205	3,170	98.1	265,041	218,087	82.3
有 明 東	3	5	20	2,024	2,024	2,024	100.0	254,224	179,988	70.8
			21	1,981	1,981	1,981	100.0	247,289	178,146	72.0
有 明 西	4	6	20	3,905	3,573	3,573	91.5	461,624	322,121	69.8
			21	3,870	3,557	3,557	91.9	451,439	322,932	71.5
倉 岳	2	13	20	3,477	3,452	3,083	88.7	345,350	228,276	66.1
			21	3,419	3,395	3,065	89.6	344,955	227,294	65.9
栖 本	1	7	20	2,755	2,755	2,645	96.0	292,963	253,910	86.7
			21	2,668	2,668	2,595	97.3	278,608	242,013	86.9
新 和	2	19	20	3,690	3,690	3,690	100.0	436,498	290,466	66.5
			21	3,622	3,622	3,622	100.0	433,741	291,110	67.1
五 和	4	7	20	625	617	578	92.5	42,186	30,842	73.1
			21	604	588	570	94.4	45,608	32,908	72.2
五 和 御 領 山 浦	0	0	20	124	124	63	50.8	2,606	2,541	97.5
			21	112	106	59	52.7	3,821	3,737	97.8
天 草	6	19	20	4,161	3,780	3,659	87.9	485,812	371,039	76.4
			21	3,996	3,629	3,524	88.2	500,263	360,190	72.0
一 町 田	1	5	20	3,504	3,030	2,323	66.3	414,231	241,683	58.3
			21	3,434	2,972	2,268	66.0	361,083	241,293	66.8
宮 野 河 内	2	3	20	1,155	923	875	75.8	115,756	72,305	62.5
			21	1,124	902	860	76.5	110,342	69,400	62.9
富 津	1	2	20	1,079	1,035	1,006	93.2	114,578	87,521	76.4
			21	1,045	1,000	971	92.9	105,147	86,168	82.0
合 計	31	94	20	29,802	28,306	26,756	89.8	3,239,278	2,296,062	70.9
			21	29,108	27,625	26,242	90.2	3,147,337	2,273,278	72.2

13. 国民健康保険診療施設特別会計 (決算書370頁～383頁)

(単位：千円・%)

区 分	20年度	21年度	伸 率
歳 入 総 額	190,448	197,038	3.5
歳 出 総 額	175,951	189,398	7.6
歳入歳出差引額	14,497	7,640	△ 47.3
翌年度繰越額	14,497	7,640	△ 47.3

本年度の決算は、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支が7,640千円となり、翌年度に繰り越すべき財源がないため実質収支も同額となっています。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は6,857千円の赤字となり、この単年度収支に基金積立金62千円を加算し、基金取崩額12,656千円を差し引いた実質単年度収支は19,451千円の赤字となっています。

歳入の主なものは、診療収入122,848千円（構成比62.3%）、一般会計及び基金等からの繰入金47,620千円（同24.2%）、繰越金14,497千円（同7.4%）です。歳出の内訳は、総務管理費142,193千円（同75.1%）、医業費41,059千円（同21.7%）、公債費6,084千円（同3.2%）の順に多くなっています。

(1) 総務管理費 (1) 総務管理費 (単位：千円)

決算書 対応頁	目	施 策 名	決算額	財源内訳	施 策 の 概 要	施 策 の 成 果
379 5 381	1 一 般 管 理 費	専門診療対策事業	11,035	一般財源 11,035	専門医（代謝内科・眼科・整形外科等）による 診療及び検査の実施。診療延べ日数年間134日 （事業費内訳） 医療業務委託料 9,921,000円 使用料及び賃借料 1,113,600円 計 11,034,600円	高齢者などが、島外の医療機関を受診する際は、 乗船・下船時の事故や、経済的な負担が伴うなど 様々な問題がある。 このため、常勤医師では提供できない診療科の医 師を確保し、引き続き地元（御所浦診療所）で診療 できる体制を維持できたことは、御所浦住民の健康 増進と福祉の向上に大きく貢献した。

(2) 医業費 (1) 医業費 (単位：千円)

決算書 対応頁	項	施 策 名	決算額	財源内訳	施 策 の 概 要	施 策 の 成 果
382	1 医 業 費	医業費	41,059	一般財源 41,059	21年度外来患者数（本診） 22,808人 "（北診） 2,546人 計 25,354人 （事業費内訳） 医業費 委託料 374,220円 医療用消耗機材費 291,060円 医療用機械器具備品費 7,063,035円 医薬品衛生材料費 29,780,957円 検査費 3,549,796円 計 41,059,068円	両診療所は、高齢者などの交通弱者にとって、身 近に利用できる初期医療機関として欠かせないもの となっている。 一日平均の外来患者数は、御所浦診療所が95 人、御所浦北診療所が18人であり、慢性疾患によ る定期的な通院患者が多い。 また、専門医への紹介・急患の二次救急病院への 転送も臨機に行うことができた。

14. 歯科診療所特別会計 (決算書384頁～393頁)

(単位：千円・%)

区分	20年度	21年度	伸率
歳入総額	47,523	47,946	0.9
歳出総額	44,623	44,545	△ 0.2
歳入歳出差引額	2,900	3,401	17.3
翌年度繰越額	2,900	3,401	17.3

本年度の決算は、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支が3,401千円となり、翌年度に繰り越すべき財源がないため実質収支も同額となっています。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は501千円の黒字となり、この単年度収支に加算すべき基金積立金や減算すべき基金取崩額がないため、実質単年度収支も501千円の黒字となっています。

歳入の主なものは、歯科診療収入33,605千円（構成比70.1%）、一般会計繰入金9,734千円（同20.3%）、繰越金2,900千円（同6.0%）です。

歳出の内訳は、総務管理費が33,889千円（同76.1%）、歯科医業費10,656千円（同23.9%）となっています。

(2) 歯科医業費

(1) 歯科医業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	項	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
393	1 歯科医業費	歯科医業費	10,656	一般財源 10,656	21年度外来患者数 5,516人  (事業費内訳) 歯科医薬品衛生機材費 10,656,129円	外来患者数は、一日平均23人を数えており、施設の維持管理を行いながら、御所浦地域唯一の歯科診療機関として、市民に欠かせない歯科医療を提供することができた。

15. 埠頭事業特別会計 (決算書394頁～402頁)

(単位：千円・%)

区 分	20年度	21年度	伸 率
歳入総額	14,169	14,073	△ 0.7
歳出総額	14,167	14,053	△ 0.8
歳入歳出差引額	2	20	900.0
翌年度繰越額	2	20	900.0

本会計では、歳入総額 14,073千円から、歳出総額は 14,053千円を差し引いた 20千円を翌年度へ繰り越すこととなりました。

歳入の主なものは、使用料6,416千円（構成比45.6%）と一般会計からの繰入金7,600千円（同54.0%）です。

歳出の内訳は、一般管理費162千円（同1.2%）、公債費13,891千円（同98.8%）となりました。

(1) 総務費

(1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
402	1 一般管理費	港湾管理事業	162	その他 162	【棚底港・大宮地港の外灯等管理事業】  (事業費内訳) 電気料 161,802 円	埠頭用地である棚底港、大宮地港の外灯管理を行った。

16. 斎場事業特別会計 (決算書 403頁 ~ 411頁)

(単位：千円・%)

区 分	20年度	21年度	伸 率
歳入総額	118,086	107,616	△ 8.9
歳出総額	112,933	105,939	△ 6.2
歳入歳出差引額	5,153	1,677	△ 67.5
翌年度繰越額	5,153	1,677	△ 67.5

本会計では、歳入総額 107,616千円から、歳出総額は 105,939千円を差し引いた 1,677千円を翌年度へ繰り越すこととなりました。歳入の主なものは、使用料4,714千円（構成比4.4%）と繰越金5,153千円（同4.8%）、一般会計からの繰入金97,711千円（同90.8%）です。歳出の内訳は、斎場事業費が42,992千円（同40.6%）、公債費62,947千円（同59.4%）となりました。

(1) 斎場事業費

(1) 斎場事業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
411	2 斎場施設管理費	斎場施設管理費	38,792	その他 4,752 一般財源 34,040	(斎場施設管理費内訳) 天草本渡斎場 需用費 8,025,150円 役務費 32,629円 委託料 10,426,000円 工事請負費 3,643,500円 計 22,127,279円 牛深火葬場 需用費 3,989,209円 役務費 46,468円 委託料 3,151,781円 使用料及び賃借料 14,910円 計 7,202,368円 御所浦火葬場 需用費 1,101,232円 役務費 62,657円 委託料 2,170,560円 使用料及び賃借料 14,910円 計 3,349,359円	天草本渡斎場、牛深火葬場、御所浦火葬場及び天草火葬場の4施設の管理運営を実施した。 天草本渡斎場の管理・運営は、平成21年度から平成23年度(3年間)まで指定管理制度により(有光正社に委託し、牛深火葬場、御所浦火葬場及び天草火葬場は、遺族の受付案内、火葬業務及び施設等の清掃等の業務を委託し、共に接遇サービスの向上を図ることができた。 平成21年度利用件数 1,406件 (施設毎内訳) 天草本渡斎場 897件(市内 869件、市外28件) 牛深火葬場 327件(市内 321件、市外 6件) 御所浦火葬場 67件(市内 65件、市外 2件) 天草火葬場 115件(市内 113件、市外 2件) 年度別計画と保守点検報告に基づき、老朽化した設備等を修繕等を実施することにより機能を維持し、支障なく火葬業務を行うことができた。

## (1) 斎場事業費

## (1) 斎場事業費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
411	2 斎場施設管理費	斎場施設管理費 (つづき)			天草火葬場 需用費 2,213,593円 役務費 87,423円 委託料 3,793,483円 使用料及び賃借料 14,910円 負担金補助及び交付金 3,600円 計 6,113,009円	主な修繕、工事等 ・天草本渡斎場 火葬炉セラミック等張替 5,565,000円 玄関アプローチ屋根補修工事 3,643,500円 誘引排風機取替 1,659,000円 ・牛深火葬場 火葬炉セラミック等張替 2,499,000円 ・御所浦火葬場 動力制御盤取替 310,800円 ・天草火葬場 誘引送風機用Vベルト等取替 420,000円
411	3 斎場建設費	新火葬場建設	4,200	一般財源 4,200	新火葬場建設 基本計画等策定委託料 4,200,000円	新火葬場建設に係る実施設計等で必要とする基本 計画・設計等を策定した。

## (2) 公債費

## (1) 公債費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
411	1 元金	償還金元金	59,774	一般財源 59,774	天草本渡斎場建設事業償還金 50,273,600円 御所浦火葬場改築事業償還金 9,500,000円	天草本渡斎場、御所浦火葬場分を償還計画に基づ いて、返済した。
	2 利子	償還金利子	3,173	一般財源 3,173	天草本渡斎場建設事業償還金利子 3,026,276円 御所浦火葬場改築事業償還金利子 142,629円 一時借入金利子 4,658円	

17. 一町田財産区特別会計 (決算書412頁～420頁)  
 (1) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
420	1 財産区管理費	財産区管理事業	36	一般財源 36	【財産区管理会の開催】 ・管理委員数 7人 ・開催回数 1回(1人欠席)  (事業費内訳) 報酬 <u>36,000円</u> 36,000円	一町田財産区管理委員報酬のみの執行であった。

18. 新合財産区特別会計 (決算書421頁～429頁)  
 (1) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
429	1 財産区管理費	財産区管理事業	24	一般財源 24	【財産区管理会の開催】 ・管理委員数 4人 ・開催回数 1回  (事業費内訳) 報酬 <u>24,000円</u> 24,000円	新合財産区管理委員報酬のみの執行であった。

19. 富津財産区特別会計 (決算書430頁～438頁)  
 (1) 総務費 (1) 総務管理費

(単位：千円)

決算書 対応頁	目	施策名	決算額	財源内訳	施策の概要	施策の成果
438	1 財産区管理費	財産区管理事業	12	一般財源 12	【財産区管理会の開催】 ・管理委員数 3人 ・開催回数 1回(1人欠席)  (事業費内訳) 報酬 <u>12,000円</u> 12,000円	富津財産区管理委員報酬のみの執行であった。